広域機関システム

操作マニュアル

入力支援ツール（発電計画等）

2016-01-10

前書き

■ 広域機関システム

System for Organization for Cross-regional Coordination of Transmission Operators（OCCTO） 2016-01-10

■ 商標類

Windows、Office、Excel、および前記関連製品は Microsoft 社の商品名称であり、前記略称あるいは正式名称は Microsoft 社の商標または登録商標です。

■ マイクロソフト製品のスクリーンショットの使用

マイクロソフトの許可を得て使用しています。

■ マイクロソフト製品の表記

このマニュアルでは、マイクロソフト製品の名称を次のように表記しています。

表記	製品名
Windows	Microsoft(R) Windows
Office	Microsoft(R) Office 2021/2024
Excel	Microsoft(R) Office Excel 2021/2024

■ 関連資料

このマニュアルに関連する資料は次のとおりです。

資料名	内容
発電計画等受領業務ビジネスプロトコル標準規格(計画値同時同量編)(Ver. 3A)	事業者が広域機関に提出する計画のメッセージファイルの規格について記載しています。 広域機関ホームページより入手してください。

■ 使用する略称

このマニュアルで使用する略称を次のように表記しています。

略称	正式名称
広域機関	電力広域的運営推進機関
事業者	発電事業者、小売電気事業者、一般送配電事業者等の総称
BP 標準規格	発電計画等受領業務ビジネスプロトコル標準規格(計画値同時同量編)(Ver. 3A)

■ タイトル

広域機関システムからダウンロードできる入力支援ツールの操作マニュアルです。
このマニュアルは、メーカーの操作マニュアルを基に、広域機関で構成および編集したものです。

■ 発行

2025 年 11 月 (rev:2016-01-10)

■ 著作権

All Rights Reserved. Copyright (C) 2025, Hitachi, Ltd.

変更内容

変更内容（rev:2016-01-10）

追加・変更内容	変更箇所
新規作成	–
rev:2016-01-01 通知 XML 読込時の注意事項を追記	– P56、P100、P170
rev:2016-01-02 表 2-24　No1 ケース 追加 表 3-26　No1 ケース 追加 4.3.2(3)　確認メッセージの表示を追記 5.3.4(3)　確認メッセージの表示を追記	– P59 P103 P128 P173
rev:2016-01-03 1.1　入力支援ツール用カレンダー CSV のダウンロードを追記 1.2.4　ZIP 化パス設定シートを追記 2.1.3 (3) 入力支援ツール用カレンダー取り込み後の時間断面を追記 図 2-41、図 2-47、図 2-53、図 2-58　計画値 ZIP 出力ボタンが追加に伴う画像変更 2.3.6 計画値 ZIP 出力を追加 2.3.7 カレンダー取込の追加 3.1.3 (3) 入力支援ツール用カレンダー取り込み後の時間断面を追記 図 3-43、図 3-49、図 3-55、図 3-60　計画値 ZIP 出力ボタンが追加に伴う画像変更 3.3.5　計画値 ZIP 出力を追加 3.3.6　カレンダー取込の追加 図 4-10、図 4-20、図 4-26、図 4-37　計画値 ZIP 出力ボタンが追加に伴う画像変更 4.3.3　計画値 ZIP 出力を追加 5.1.3 (3) 入力支援ツール用カレンダー取り込み後の時間断面を追記 図 5-50、図 5-56、図 5-62、図 5-77　計画値 ZIP 出力ボタンが追加に伴う画像変更 5.3.5　計画値 ZIP 出力を追加 5.3.6　カレンダー取込の追加 図 6-13、図 6-19、図 6-30　計画値 ZIP 出力ボタンが追加に伴う画像変更 6.2.4 計画値 ZIP 出力を追加	– P11 P14、P15 P27 P50、P55、P59、P69 P62～P66 P66～P69 P77 P101、P106、P110、P120 P113～P117 P117～P120 P131、P137、P142、P148 P144～P148 P157 P183、P188、P192、P203 P195～P199 P199～P202 P216、P221、P226 P223～P226
rev:2016-01-04 マニュアル名を入力支援ツール（同時同量計画）から入力支援ツール（発電計画等）に変更	– P1
rev:2016-01-05 5 章　地域間連系線の間接オークション導入に伴い、記載を修正 7 章　地域間連系線の間接オークション導入に伴い、記載を修正 8 章　地域間連系線の間接オークション導入に伴い、記載を修正	– P150～P190 P216～P238 P239～P255

追加・変更内容	変更箇所
rev:2016-01-06 1 章 図 1-7　作成日付時刻の追加に伴う画像変更 2 章 図 2-1、図 2-2、図 2-3、図 2-54、図 2-72　作成日付時刻、上位断面計画値 XML 読込ボタン等の追加に伴う画像変更 表 2-4　No.10 作成日付時刻を追加 2.3.1(5) 合計値チェックについての記載を追加 2.3.4 過去 Excel 転記を上位断面計画値 XML 読込 に変更し追記 2.3.8 計画転記 を追加 3 章 図 3-1、図 3-2、図 3-56、図 3-74　作成日付時刻、上位断面計画値 XML 読込ボタン等の追加に伴う画像変更 表 3-4　No.10 作成日付時刻を追加 3.3.1(5) 合計値チェックについての記載を追加 3.3.3 過去 Excel 転記を上位断面計画値 XML 読込 に変更し追記 3.3.7 計画転記 を追加 4 章 図 4-1、図 4-2　作成日付時刻の追加に伴う画像変更 表 4-4　No.11 作成日付時刻を追加 5 章 図 5-1、図 5-2　作成日付時刻の追加に伴う画像変更 表 5-4 No.10 作成日付時刻を追加 6 章 図 6-1、図 6-2　作成日付時刻の追加に伴う画像変更 表 6-3　No.8 作成日付時刻を追加 7 章 図 7-1、図 7-3　作成日付時刻の追加に伴う画像変更 表 7-3　No.8 作成日付時刻を追加 8 章 図 8-1、図 8-2　作成日付時刻の追加に伴う画像変更 表 8-2　No.10 作成日付時刻を追加	– – P18 – P23～P25、P61、P72 – P25 P55 P60～P63 P74～P76 – P79～P80、P117、P128 – P81 P112 P117～P120 P130～P132 – P135～P136 P137 – P163～P164 P165 – P204～P205 P205 – P229～P230 P230 – P252 P253
rev:2016-01-07 1 章 1.2.4 zip を解凍して読み込むためにも使用する記載を追加 2 章 図 2-41、図 2-55、図 2-61、図 2-75、図 2-79、図 2-85、図 2-89、図 2-93　計画値 ZIP 読込、通知 ZIP 読込ボタンの追加に伴う画像変更 2.3.2 計画値 ZIP 読込の項目を追加 FIT 登録値 XML 読込の項目削除	– – P17 – P53、P64、P68、P76、P79、P83、P86、P88 P58～P63 –

追加・変更内容	変更箇所
2.3.5 通知 ZIP 読込の項目の追加	P71～P75
2.3.7. 計画値 ZIP 出力時のエラーメッセージに関する注意事項の追加	P82～P83
3 章	–
図 3-50、図 3-57、図 3-63、図 3-76、図 3-81、図 3-87、図 3-91、図 3-95　計画値 ZIP 読込、通知 ZIP 読込ボタンの追加に伴う画像変更	P120、P131、P135、P143、P146、P150、P153、P155
3.3.2 計画値 ZIP 読込の項目の追加	P125～P130
3.3.5 通知 ZIP 読込の項目の追加	P138～P142
3.3.7 計画値 ZIP 出力時のエラーメッセージに関する注意事項の追加	P149～P150
4 章	–
図 4-10、図 4-15、図 4-20、図 4-33、図 4-38、図 4-44　計画値 ZIP 読込ボタンの追加に伴う画像変更	P166、P169、P172、P182、P185、P189
4.3.2 計画値 ZIP 読込の項目追加	P176～P181
4.3.4 計画値 ZIP 出力時のエラーメッセージに関する注意事項の追加	P188～P189
5 章	–
図 5-31、図 5-44、図 5-57、図 5-62、図 5-68　計画値 ZIP 読込、通知 ZIP 読込ボタンの追加に伴う画像変更	P214、P224、P232、P235、P239
5.3.2 計画値 ZIP 読込の項目の追加	P218～P223
5.3.4 通知 ZIP 読込の項目の追加	P228～P231
5.3.6 計画値 ZIP 出力時のエラーメッセージに関する注意事項の追加	P238～P239
模擬判定 XML 出力の項目削除	–
6 章	–
6.2.4 計画値 ZIP 出力時のエラーメッセージに関する注意事項の追加	P262～P263
7 章	–
図 7-21、図 7-34　通知 ZIP 読込ボタンの追加に伴う画像変更	P283、P293
7.2.2 模擬判定通知結果 XML 読込の項目削除	–
7.2.3 通知 ZIP 読込の項目の追加	P287～P292
8 章	–
図 8-13、図 8-26　通知 ZIP 読込ボタンの追加に伴う画像変更	P304、P314
8.2.2 通知 ZIP 読込の項目の追加	P308～P313
rev:2016-01-08	–
2 章	–
2.3.6 ゲートクローズ時刻を過ぎたコマのクリア確認処理に関する記載を追加	P77、P78
3 章	–
3.3.6 ゲートクローズ時刻を過ぎたコマのクリア確認処理に関する記載を追加	P144、P145
rev:2016-01-09	–
対応製品追加に伴い記載を変更	P2
rev:2016-01-10	–
対応製品変更に伴い記載を変更	P2
1 章	–
図 1-1　対応製品変更に伴い画像を変更	P16

追加・変更内容	変更箇所
1.2.1 Excel のバージョンに関する記載、注意事項を削除	P16

単なる誤字・脱字などはお断りなく訂正しました。

はじめに

このマニュアルは、入力支援ツールの操作について説明したものです。

入力支援ツールダウンロードの画面操作方法については、「広域機関システム操作マニュアル（計画管理）」を参照してください。

■ 対象読者

広域機関システムに接続する事業者のうち、入力支援ツールを使用する事業者を対象としています。

■ 入力支援ツールマニュアルの構成

このマニュアルは、次に示す章から構成されています。

第１章 共通事項

入力支援ツールの共通事項について説明します。

第２章 発電販売計画

発電販売計画における入力フォーマット、入力フォーマット数変更、ボタン操作について説明します。

第３章 需要調達計画

需要調達計画における入力フォーマット、入力フォーマット数変更、ボタン操作について説明します。

第４章 部分供給通告値

部分供給通告値における入力フォーマット、入力フォーマット数変更、ボタン操作について説明します。

第５章 経過措置/連系線利用計画

経過措置/連系線利用計画における入力フォーマット、入力フォーマット数変更、ボタン操作について説明します。

第６章 連系線希望計画

連系線希望計画における入力フォーマット、ボタン操作について説明します。

第７章 経過措置/送電可否判定結果通知

経過措置/送電可否判定結果における表示フォーマット、ボタン操作について説明します。

第８章 減少処理通知/混雑処理通知

減少処理通知/混雑処理通知における表示フォーマット、ボタン操作について説明します。

目次

前書き　2
変更内容　4
はじめに　8

1　共通事項　14
1.1　入力支援ツールおよび入力支援ツール用カレンダー CSV のダウンロード　15
1.2　入力支援ツールの表示　16
1.2.1　セキュリティの警告が表示された場合　16
1.2.2　マクロが無効の場合　16
1.2.3　マクロの実装　18
1.2.4　ZIP 化パス設定シート　18
1.3　入力フォーマット　20
1.3.1　記号　20
1.3.2　セル背景色　20

2　発電販売計画　25
2.1　入力フォーマット　26
2.1.1　対象年月日、基本情報、FIT 用ステータス、システム登録日時　26
2.1.2　出力ファイル名情報　28
2.1.3　時間断面　29
2.1.4　「変更」セル　32
2.1.5　供給バランス　33
2.1.6　発電計画　発電 BG　35
2.1.7　発電計画　内訳　36
2.1.8　販売計画　37
2.1.9　調達計画　38
2.2　入力フォーマット数変更　40
2.2.1　発電 BG 数、販売計画内訳数、調達計画内訳数の場合　40
2.2.2　発電計画内訳数　46
2.3　ボタン操作　54
2.3.1　計画値 XML 読込　54
2.3.2　計画値 ZIP 読込　59
2.3.3　通知 XML 読込　64
2.3.4　上位断面計画値 XML 読込　69
2.3.5　通知 ZIP 読込　72

2.3.6 計画値 XML 出力 76
2.3.7 計画値 ZIP 出力 80
2.3.8 カレンダー取込 85
2.3.9 計画転記 88
2.3.10 終了（上書保存） 90

3 需要調達計画 91
3.1 入力フォーマット 92
3.1.1 対象年月日、基本情報 92
3.1.2 出力ファイル名情報 94
3.1.3 時間断面 95
3.1.4 「変更」セル 98
3.1.5 需要 BG 99
3.1.6 需給バランス（需要 BG） 99
3.1.7 調達計画（需要 BG） 101
3.1.8 販売計画（需要 BG） 102
3.1.9 小売電気事業者 103
3.1.10 需給バランス（小売電気事業者） 104
3.1.11 調達計画（小売電気事業者） 105
3.1.12 販売計画（小売電気事業者） 106
3.2 入力フォーマット数変更 107
3.2.1 調達計画内訳数（BG）、販売計画内訳数（BG）、小売電気事業者数の場合 107
3.2.2 調達計画内訳数（小売）、販売計画内訳数（小売）の場合 113
3.3 ボタン操作 121
3.3.1 計画値 XML 読込 121
3.3.2 計画値 ZIP 読込 126
3.3.3 通知 XML 読込 131
3.3.4 上位断面計画値 XML 読込 136
3.3.5 通知 ZIP 読込 139
3.3.6 計画値 XML 出力 143
3.3.7 計画値 ZIP 出力 147
3.3.8 カレンダー取込 152
3.3.9 計画転記 155
3.3.10 終了（上書保存） 157

4 部分供給通告値 158
4.1 入力フォーマット 159
4.1.1 対象年月日、基本情報 159
4.1.2 出力ファイル名情報 161

4.1.3 通告値情報 162
4.1.4 時間断面 162
4.1.5 「変更」セル 164
4.1.6 通告値 165
4.2 入力フォーマット数変更 166
4.2.1 供給地点数 166
4.3 ボタン操作 173
4.3.1 計画値 XML 読込 173
4.3.2 計画値 ZIP 読込 177
4.3.3 計画値 XML 出力 182
4.3.4 計画値 ZIP 出力 185
4.3.5 終了（上書保存） 190

5 経過措置/連系線利用計画 192
5.1 入力フォーマット 193
5.1.1 対象年月日、基本情報 193
5.1.2 出力ファイル名情報 195
5.1.3 時間断面 196
5.1.4 経過措置計画情報 197
5.1.5 提出先情報 199
5.1.6 共同処理先情報 199
5.1.7 経過措置計画 200
5.1.8 連系線利用計画の内数（マージン利用等） 202
5.2 入力フォーマット数変更 205
5.2.1 経過措置計画数、利用計画数 205
5.2.2 マージン利用等数 211
5.2.3 ５分値切替 214
5.3 ボタン操作 215
5.3.1 計画値 XML 読込 215
5.3.2 計画値 ZIP 読込 219
5.3.3 通知 XML 読込 224
5.3.4 通知 ZIP 読込 229
5.3.5 計画値 XML 出力 232
5.3.6 計画値 ZIP 出力 235
5.3.7 終了（上書保存） 240

6 連系線希望計画 242
6.1 入力フォーマット 243
6.1.1 対象期間開始年月日、対象期間終了年月日、基本情報 243

6.1.2 出力ファイル名情報 244
6.1.3 提出先情報 245
6.1.4 利用計画情報 246
6.1.5 希望経路 246
6.1.6 時間断面 247
6.2 ボタン操作 253
6.2.1 計画値 XML 読込 253
6.2.2 通知 XML 読込 257
6.2.3 計画値 XML 出力 258
6.2.4 計画値 ZIP 出力 260
6.2.5 終了（上書保存） 264
6.2.6 時間断面 265
6.2.7 全計画値 0 入力 266

7 経過措置/送電可否判定結果通知 268
7.1 表示フォーマット 269
7.1.1 対象年月日、基本情報 269
7.1.2 可否判定結果通知情報 270
7.1.3 地域間連系線 希望経路（経由情報） 272
7.1.4 時間断面 273
7.1.5 経過措置計画 可否判定結果 277
7.1.6 経過措置計画 個別可否判定結果 281
7.2 ボタン操作 284
7.2.1 通知 XML 読込 284
7.2.2 通知 ZIP 読込 288
7.2.3 終了（上書保存） 293

8 減少処理通知/混雑処理通知 295
8.1 表示フォーマット 296
8.1.1 対象年月日、基本情報 296
8.1.2 減少処理通知情報 297
8.1.3 集約情報 297
8.1.4 経過措置計画 抑制情報 298
8.1.5 経過措置計画情報 298
8.1.6 時間断面 300
8.1.7 経過措置計画 減少処理通知 300
8.1.8 連系線利用計画 マージン利用取消 301
8.1.9 約定個別情報 304
8.2 ボタン操作 305

8.2.1 通知 XML 読込 305
8.2.2 通知 ZIP 読込 309
8.2.3 終了（上書保存） 314

索引 316

1 共通事項

入力支援ツールの共通事項について説明します。

1.1　入力支援ツールおよび入力支援ツール用カレンダー CSV のダウンロード

入力支援ツールおよび入力支援ツール用カレンダー CSV は、計画管理の入力支援ツールダウンロード画面からダウンロードしてください。

ポイント

入力支援ツールダウンロード画面およびダウンロード方法については、「広域機関システム操作マニュアル（計画管理）」を参照してください。

1.2　入力支援ツールの表示

ダウンロードした入力支援ツールの ZIP ファイルを解凍してください。

解凍後、入力支援ツールのファイルをダブルクリックすると入力支援ツールが表示されます。

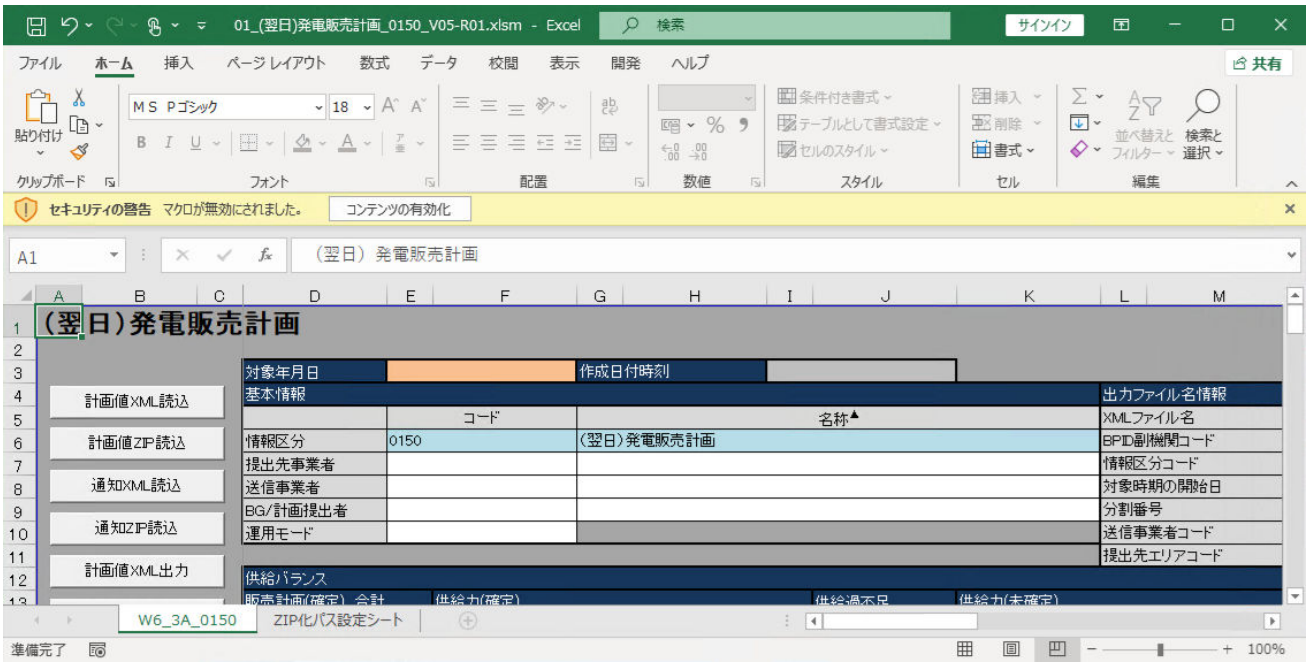
注意事項

入力支援ツールは Excel で開いてください。

1.2.1　セキュリティの警告が表示された場合

入力支援ツールを Excel で開いた後、セキュリティの警告が表示された場合、「コンテンツの有効化」ボタンをクリックしてください。

図 1–1　セキュリティの警告の表示



マクロが有効となります。

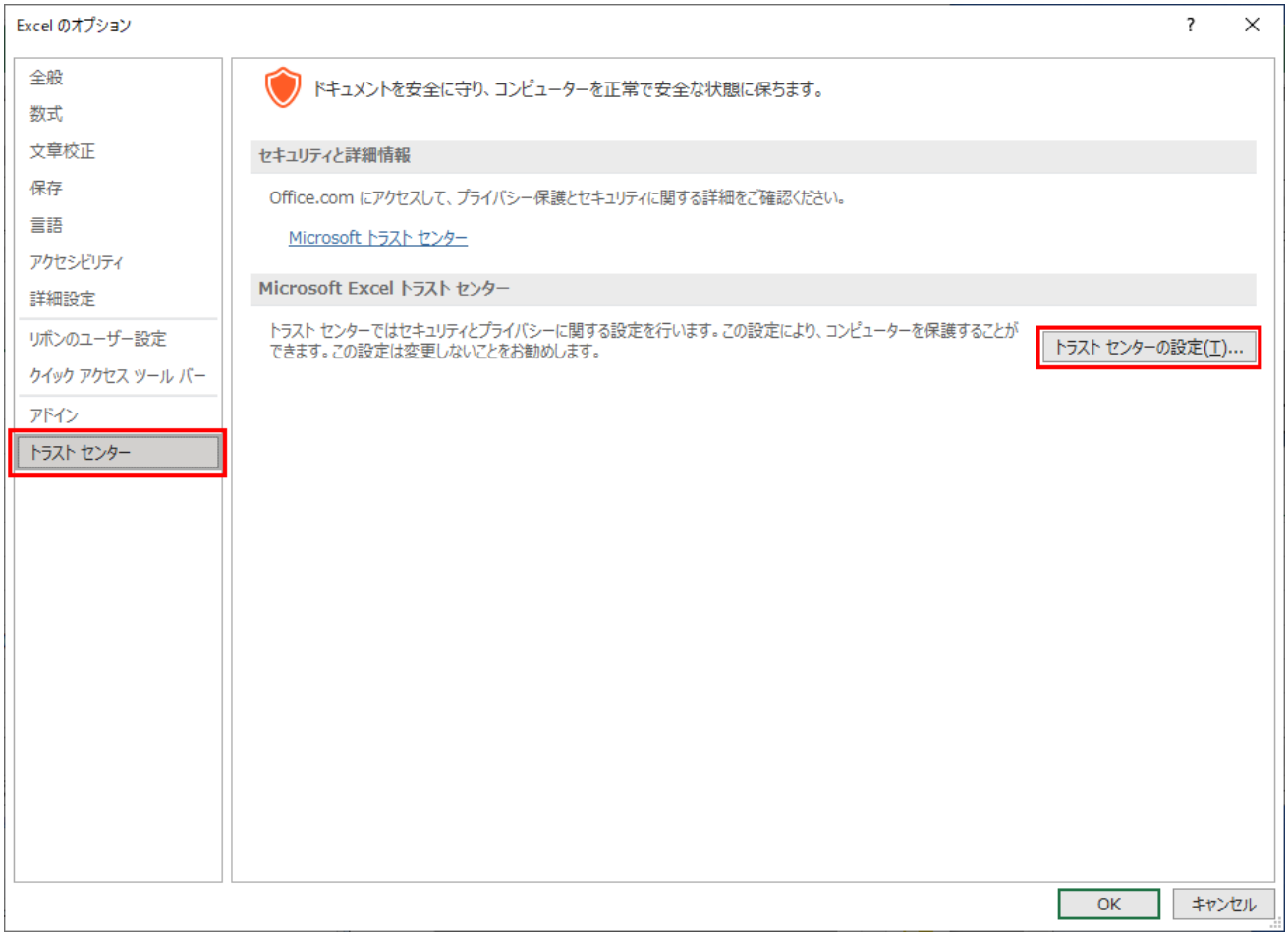
1.2.2　マクロが無効の場合

入力支援ツールでは Excel のマクロを使用しているため、マクロの設定が無効の場合、入力支援ツールの機能が使用できません。

マクロの設定が無効の場合、以下の設定を行ってください。

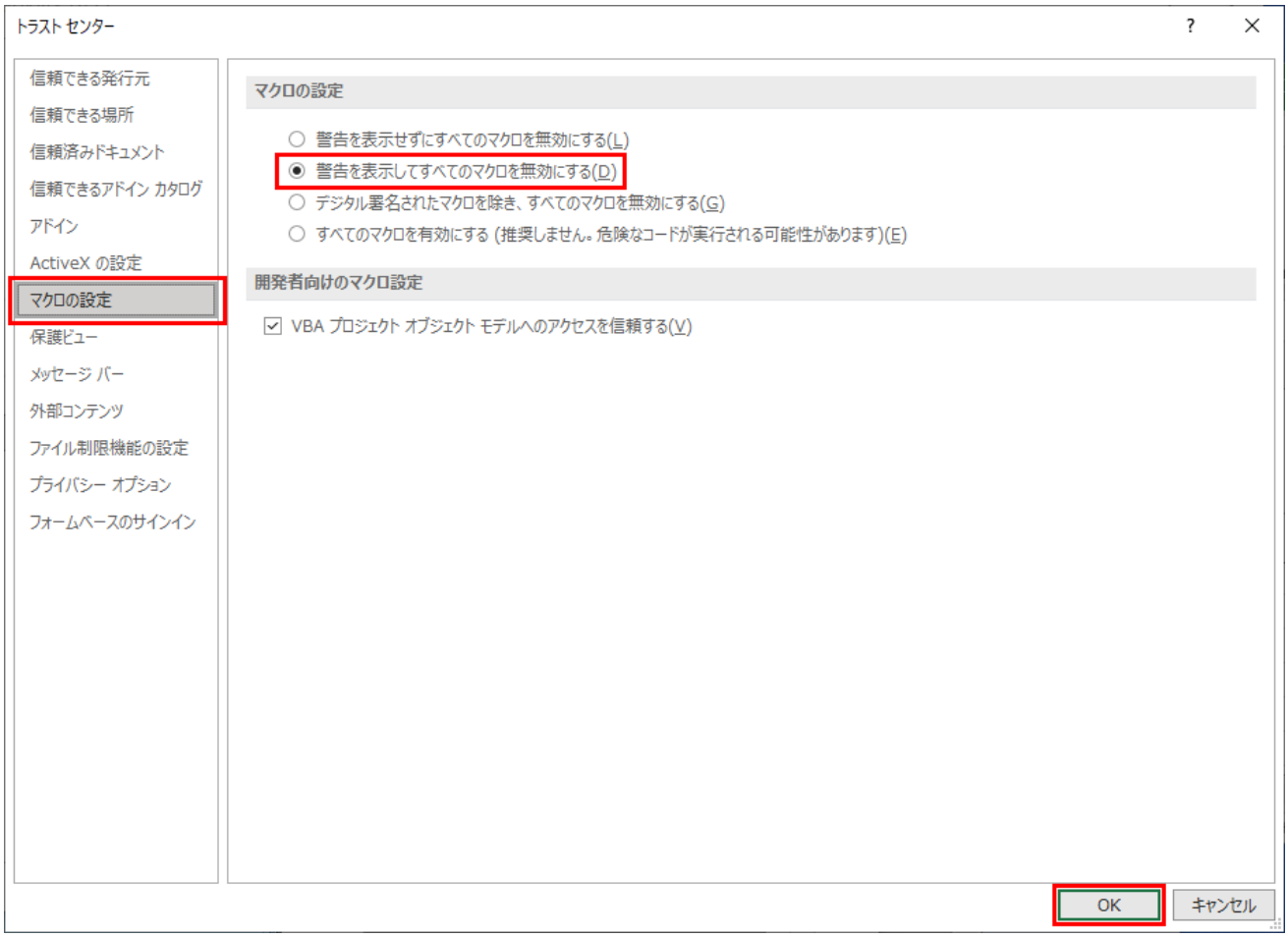
- Excel のオプションから「トラストセンター」を選択し「トラストセンターの設定」ボタンをクリックしてください。

図 1–2　Excel のオプション（トラストセンター）



- トラストセンターの「マクロの設定」を選択し「警告を表示してすべてのマクロを無効にする」をクリックしてください。
- 「OK」ボタンをクリックしてください。

図 1–3　Excel のオプション（マクロの設定）



- 設定完了後、一度 Excel を閉じ、再度開いてください。再度開くとセキュリティの警告が表示されますので、「1.2.1　セキュリティの警告が表示された場合」のとおり、マクロを有効としてください。

1.2.3　マクロの実装

入力支援ツール上に、新たにマクロを実装することはできません。

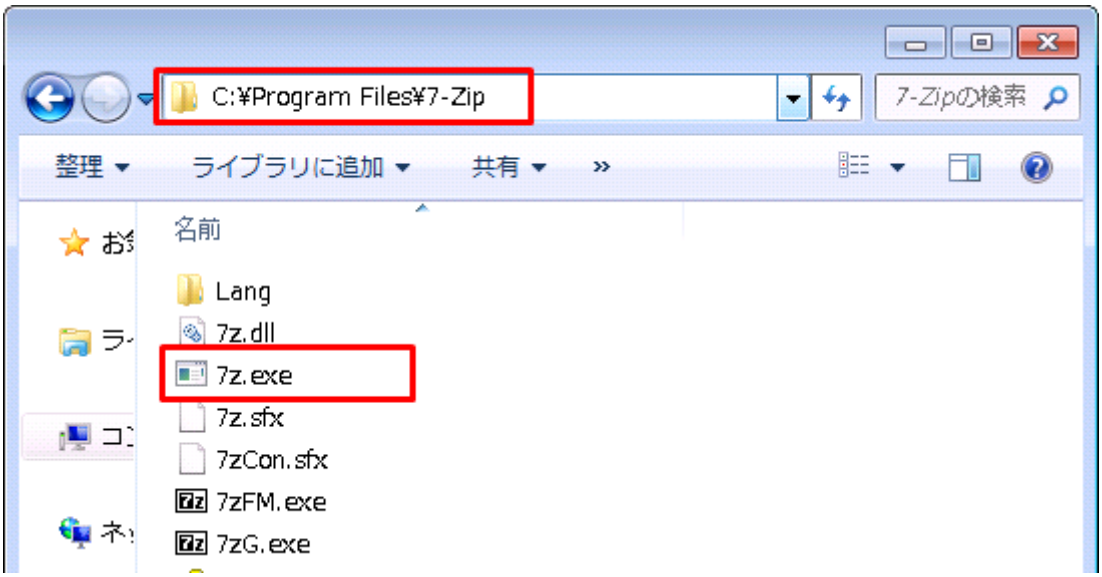
ただし入力支援ツールで入力や操作が行える箇所については、入力支援ツール以外の Excel マクロで操作することができます。

1.2.4　ZIP 化パス設定シート

入力支援ツールでは、作成した計画を XML ファイルで出力後、ZIP ファイルとして圧縮して出力することが可能です。また ZIP ファイルを解凍し、読み込みを行うことが可能です。事前に ZIP 化設定シートにて「7-ZIP」の exe ファイルが格納されているフルパスを設定します。

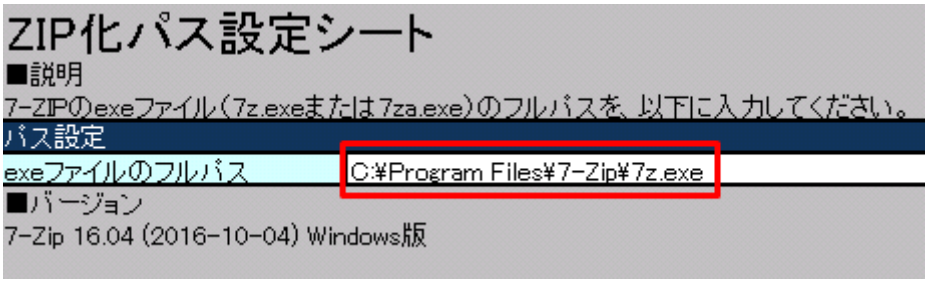
「7-ZIP」の exe ファイルが格納されているフルパスを確認します。

図 1–4 「7-ZIP」の exe ファイルが格納されているフルパス



確認したフルパスを ZIP 化パス設定シートに設定します。

図 1–5 フルパスを設定後の ZIP 化パス設定シート



注意事項

入力支援ツールにて ZIP ファイルに圧縮するソフトウェアは「7-ZIP」のみです。ダウンロードサイトから取得してください。

「7-ZIP」はローカルディスクに格納してください。

入力支援ツールにて「7-ZIP」の設定可能な exe ファイルの名前は「7z.exe」と「7za.exe」のみです。

入力支援ツールにてサポートする「7-ZIP」のバージョンは ZIP 化パス設定シートの記載のとおりとします。

1.3　入力フォーマット

入力支援ツールの入力フォーマットにおける共通事項について説明します。

1.3.1　記号

入力フォーマットの項目名やセルの近くに表示している記号の意味は、以下の表のとおりです。

図 1–6　入力フォーマットの記号

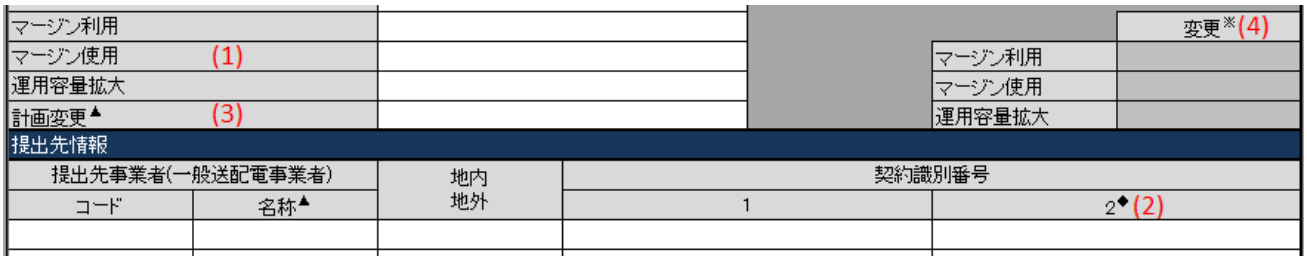


表 1–1　入力フォーマットの記号

項番	記号	説明
1	（なし）	提出必須のデータ項目
2	◆	計画提出先の一般送配電事業者の指定およびユーザーの託送利用形態によっては、提出必須のデータ項目
3	▲	提出任意のデータ項目
4	※	提出しないデータ項目（入力支援ツール上のみの表示であり、BP 標準規格には存在しない）

1.3.2　セル背景色

入力フォーマットの項目によって、セル背景色が設定されます。

項目ごとのセル背景色について説明します。

(1)　入力可能項目

以下のセル背景色の場合、入力可能項目であることを示します。

図 1–7　入力可能項目のセル背景色

対象期間開始年月日		作成日付時刻	
基本情報			
	コード	名称▲	
情報区分	0280	(年間)需要調達計画	
提出先事業者			
送信事業者			
BG/計画提出者			
運用モード			

(2)　入力不可項目

以下のセル背景色の場合、入力不可項目であることを示します。

図 1–8　入力不可項目のセル背景色

販売計画 内訳 No.1	
取引先コード	
取引先名▲	
電源特定コード▲	
広域指示	

(3)　自動計算

以下のセル背景色の場合、自動計算であることを示します。

図 1–9　自動計算のセル背景色

調達過不足 (kW)※

基本情報		
	コード	名称▲
情報区分	0280	(年間)需要調達計画
提出先事業者		
送信事業者		
BG/計画提出者		
運用モード		

出力ファイル名情報	
XMLファイル名	W6_0280_20160401_111111_1.xml
BPID副機関コード	W6
情報区分コード	0280
対象時期の開始日	20160401
分割番号	
送信事業者コード	111111
提出先エリアコード	1

(4)　背景色の自動変更

(a)　「変有」

項目が「変有」の場合、セル背景色は以下となります。

図 1–10　「変有」のセル背景色

調達計画(確定)(kW)	変更▲
	変有

ポイント

連系線利用計画の計画変更理由が「変更なし」以外の場合、「変有」と同じ背景色となります。

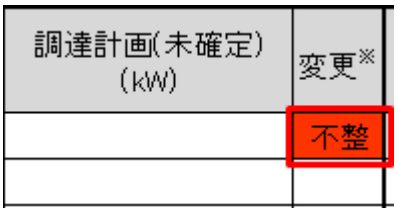
図 1–11　「変更なし」以外のセル背景色

計画変更理由
変更なし
需給バランス・同時同量変更
経済行為
発電トラブル
給電指令
広域機関指示
調整運転
河川出水
原子力定熱

(b) 「不整」、「書換」、「一部可」、「不可」、「取消あり」

項目が「不整」、「書換」、「一部可」、「不可」、「取消あり」の何れかである場合、セル背景色は以下となります。

図 1–12 「不整」、「書換」、「一部可」、「不可」、「取消あり」のセル背景色



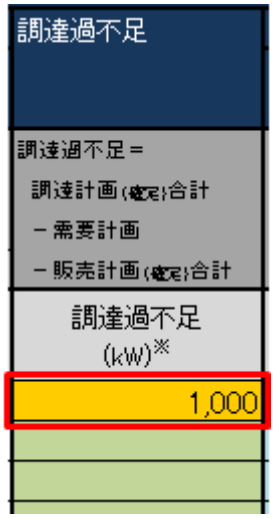
ポイント

混雑処理通知で抑制量が 0 よりも大きい場合、「不整」と同じ背景色となります。

(c) 「供給過不足」、「調達過不足」が 0 以外

「供給過不足」または「調達過不足」が 0 以外の値である場合、セル背景色は以下となります。

図 1–13 「供給過不足」「調達過不足」が 0 以外のセル背景色



(d) 計画値 XML 出力時エラー

計画値 XML 出力時にチェックでエラーとなった項目の場合、セルの背景色は以下となります。

図 1–14　計画値 XML 出力時エラーのセル背景色

基本情報		
	コード	名称▲
情報区分	0280	(年間)需要調達計画
提出先事業者	11111	
送信事業者	111111	
BG/計画提出者		
運用モード		

注意事項

既に背景色が設定されているセルが計画値 XML 出力時チェックでエラーとなった場合、背景色は変更されません。

図 1–15　計画値 XML 出力時エラーのセル背景色の例外

連系線利用計画の内数(マージン利用等)(日別化する)			
地域間連系線			
※	変有	※	
マージン利用分		マージン使用分	
マージン利用 (kW)	変更▲	マージン使用	変更▲
1,000	変有	マージン利用がなしに設定されています。	

2 発電販売計画

発電販売計画における入力フォーマット、入力フォーマット数変更、ボタン操作について説明します。

2.1　入力フォーマット

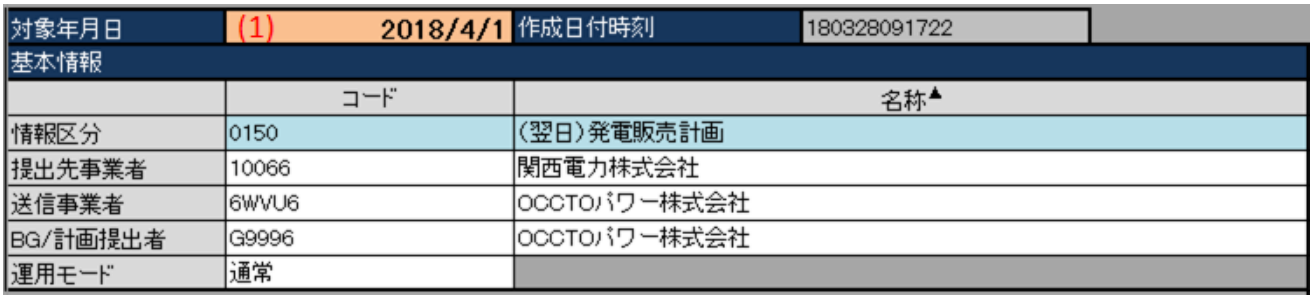
発電販売計画の入力フォーマットについて説明します。

2.1.1　対象年月日、基本情報、FIT 用ステータス、システム登録日時

対象年月日、基本情報、FIT 用ステータス、システム登録日時の入力フォーマットについて説明します。

(1)　対象年月日

図 2–1　対象年月日



対象年月日	(1) 2018/4/1	作成日付時刻	180328091722
基本情報			
	コード	名称	
情報区分	0150	(翌日)発電販売計画	
提出先事業者	10066	関西電力株式会社	
送信事業者	6WVU6	OCCTOパワー株式会社	
BG/計画提出者	G9996	OCCTOパワー株式会社	
運用モード	通常		

表 2–1　対象年月日

No.	項目名	説明	備考
1	対象年月日/対象期間開始年月日	発電販売計画の対象年月日/対象期間開始年月日を設定	翌日、翌日 FIT の場合：対象年月日 週間、月間、年間の場合：対象期間開始年月日

計画種別により対象年月日/対象期間開始年月日の入力形式が異なります。以下の表のとおり入力してください。

表 2–2　計画種別ごとの対象年月日/対象期間開始年月日の入力形式

No.	計画種別	入力形式※1	備考
1	（翌日）発電販売計画 （翌日 FIT）発電販売計画	YYYY/M/D	
2	（週間）発電販売計画	YYYY/M/D、土曜日の日付	
3	（月間）発電販売計画	YYYY/M/1	
4	（年間）発電販売計画	YYYY/4/1	

※1 西暦（YYYY）は 2000 年から 2999 年までの範囲を入力してください。

注意事項

上記以外の形式で入力した場合、以下のエラーメッセージが表示されます。

表 2–3　対象年月日/対象期間開始年月日の入力形式エラー

No.	エラーケース	エラーメッセージ	備考
1	西暦（YYYY）に 2000 から 2999 までの範囲外の数値が入力された場合	入力支援ツールの設計値を超えています。 「2000～2999 年の日付」を入力してください。	
2	（翌日）発電販売計画または（翌日 FIT）発電販売計画で入力形式違反の数値が入力された場合	対象年月日に誤りがあります。 「YYYY/M/D 形式の日付」を入力してください。	
3	（週間）発電販売計画で入力形式違反の数値が入力された場合	対象期間開始年月日に誤りがあります。 「YYYY/M/D 形式の日付（土曜日）」を入力してください。	
4	（月間）発電販売計画で入力形式違反の数値が入力された場合	対象期間開始年月日に誤りがあります。 「YYYY/M/1 形式の日付」を入力してください。	
5	（年間）発電販売計画で入力形式違反の数値が入力された場合	対象期間開始年月日に誤りがあります。 「YYYY/4/1 形式の日付」を入力してください。	

(2)　基本情報

図 2–2　基本情報

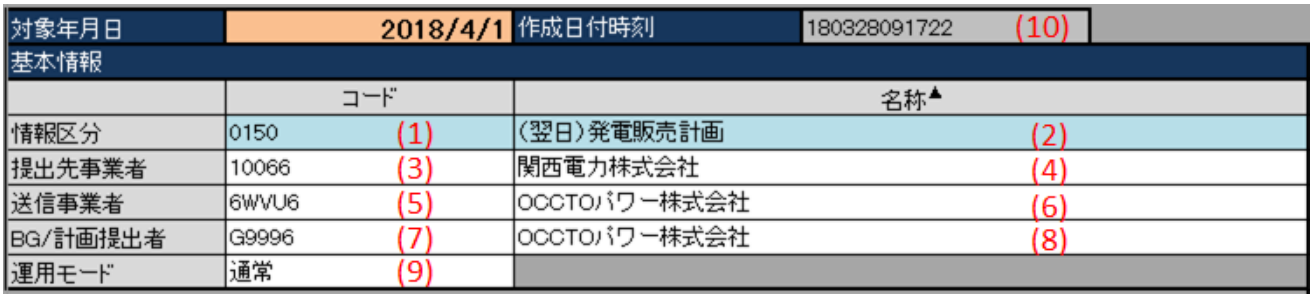


表 2–4　基本情報

No.	項目名	説明	備考
1	情報区分コード	情報区分コードを表示	計画種別によって表示内容が異なる
2	情報区分名称	情報区分名称を表示	計画種別によって表示内容が異なる
3	提出先事業者コード	発電販売計画の提出先の事業者コードを設定	
4	提出先事業者名称	発電販売計画の提出先の事業者名称を設定	
5	送信事業者コード	発電販売計画を送信する事業者コードを設定	

No.	項目名	説明	備考
6	送信事業者名称	発電販売計画を送信する事業者名称を設定	
7	BG/計画提出者コード	発電販売計画の BG/計画提出者コードを設定	
8	BG/計画提出者名称	発電販売計画の BG/計画提出者名称を設定	
9	運用モード	運用モードをプルダウンから設定	
10	作成日付時刻	読み込んだ計画の作成日付時刻を表示	「計画値 XML 読込」、「通知 XML 読込」、「上位断面計画値 XML 読込」時に値を設定

(3)　FIT 用ステータス、システム登録日時

図 2–3　FIT 用ステータス、システム登録日時

表 2–5　FIT 用ステータス、システム登録日時

No.	項目名	説明	備考
1	FIT 用ステータス	FIT 用ステータスをプルダウンから設定	翌日 FIT のみ
2	システム登録日時	システム登録日時を表示※1	翌日 FIT のみ

※1「計画値 XML 出力」ボタンクリック時に空欄だった場合、システム日時を自動設定します。

2.1.2　出力ファイル名情報

出力ファイル名情報の入力フォーマットについて説明します。

図 2–4　出力ファイル名情報

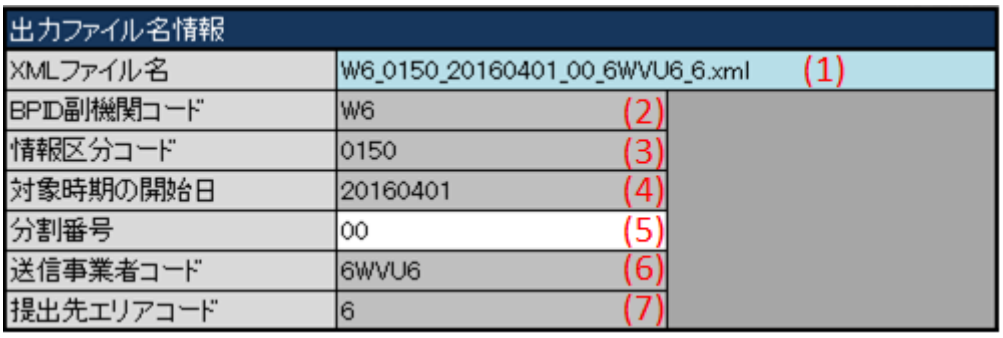


表 2–6　出力ファイル名情報

No.	項目名	説明	備考
1	XML ファイル名	対象年月日/対象期間開始年月日、基本情報（提出先事業者コード、送信事業者コード）、分割番号の設定値から自動反映	翌日、翌日 FIT の場合：対象年月日 週間、月間、年間の場合：対象期間開始年月日

No.	項目名	説明	備考
2	BPID 副機関コード	BPID 副機関コードを表示	計画種別によって表示内容が異なる
3	情報区分コード	情報区分コードを表示	計画種別によって表示内容が異なる
4	対象時期の開始日	対象年月日/対象期間開始年月日の設定値から自動反映	翌日、翌日 FIT の場合：対象年月日 週間、月間、年間の場合：対象期間開始年月日
5	分割番号	分割番号を設定	
6	送信事業者コード	基本情報（送信事業者コード）の設定値から自動反映	
7	提出先エリアコード	基本情報（提出先事業者コード）の設定値から自動反映	

2.1.3　時間断面

計画種別ごとの時間断面における入力フォーマットについて説明します。

ポイント

時間断面の空白セルは、空白セルの上セルと同じ値と見なし処理されます。

(1) （翌日）発電販売計画、（翌日 FIT）発電販売計画

図 2–5　時間断面

			供給バランス					
			販売計画(確定) 合計		供給力(確定)			
					発電計画 合計 (自BG)		調達計画(確定) 合計 (他BGからの調達)	
			販売計画(確定)合計＝ Σ販売計画(確定)		発電計画合計＝ Σ発電計画BG計		調達計画(確定)合計＝ Σ調達計画(確定)	
(1)								
#	時間帯	変更※	販売計画(確定) 合計(kWh)	変更▲	発電計画 合計(kWh)	変更▲	調達計画(確定) 合計(kWh)	変更▲
1	0:00～0:30		25,000		20,000		5,000	
2	0:30～1:00		25,000		20,000		5,000	
46	22:30～23:00		25,000		20,000		5,000	
47	23:00～23:30		25,000		20,000		5,000	
48	23:30～24:00		25,000		20,000		5,000	
49	日量※ (2)		1,200,000		960,000		240,000	

表 2–7　時間断面

No.	項目名	説明	備考
1	時間断面	時間帯を表示	
2	日量	当該列に設定された値の合計を自動計算※1 し表示	

※1 1 日分（00:00 から 24:00 まで）を対象とし計算します。計算で参照するセルが空白セルの場合、0 として計算します。

(2) （週間）発電販売計画

図 2–6　時間断面

(1)						
#	週	年	月	日	最大 最小	変更※
1	翌週	2016	4	9	最大	
2					最小	
3	翌週	2016	4	10	最大	
4					最小	

表 2–8　時間断面

No.	項目名	説明	備考
1	時間断面	対象期間開始年月日に設定された値に対応する週、年、月、日、最大最小を自動反映	

(3)　（月間）発電販売計画

図 2–7　時間断面

#	年	月	週	平休	最大 最小	変更※
1	2016	4	1	平日	最大	
2					最小	
3				休日	最大	
4					最小	
5	2016	4	2	平日	最大	
6					最小	
7				休日	最大	
8					最小	

表 2–9　時間断面

No.	項目名	説明	備考
1	時間断面	対象期間開始年月日に設定された値に対応する年、月、週、平休、最大最小を自動反映	

入力支援ツール用カレンダー取り込み後の場合、実在しない時間断面に対応する入力フォーマットは、濃灰色で表示されます。（行全体の値は入力不要）

図 2–8　時間断面（入力支援ツール用カレンダー取り込み後）

#	年	月	週	平休	最大 最小	変更※	販売計画(確定) 合計(kW)	変更▲	発電計画 合計(kW)	変更▲	調達計画(確定) 合計(kW)	変更▲
1	2017	9	1	平日	最大							
2					最小							
3				休日	最大							
4					最小							
5	2017	9	2	平日	最大							
6					最小							
7				休日	最大							

(4) （年間）発電販売計画

図 2–9　時間断面

表 2–10　時間断面

No.	項目名	説明	備考
1	時間断面	対象期間開始年月日に設定された値に対応する年、月、平休、最大最小を自動反映	

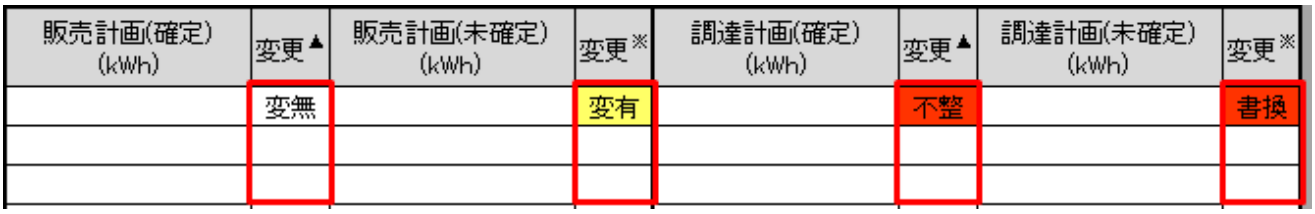
2.1.4 「変更」セル

プルダウンリストから選択します。

選択した値によって、セル背景色が自動で切り替わります。

切り替わるセル背景色については「1.3.2　セル背景色」を参照してください。

図 2–10 「変更」セル



(1) 「変更」（集約）セル

「変更」セルに設定された値によって、「変更」（集約）セルに自動で値が設定されます。

設定される値とその条件は、以下の表のとおりです。

図 2–11 「変更」（列集約）セル

	書換		不整		変有		変無		
発電下限 (kW)	変更▲	販売計画(確定) (kW)	変更▲	販売計画(未確定) (kW)	変更※	調達計画(確定) (kW)	変更▲	調達計画(未確定) (kW)	変更※
	変無		変無		変無		変無		変無
	変有		変有		変有		変無		
	不整		不整				変無		
	書換						変無		

図 2–12 「変更」（行集約）セル

#	年	月	週	平休	最大最小	変更※	販売計画(確定) (kW)	変更▲	販売計画(未確定) (kW)	変更※	調達計画(確定) (kW)	変更▲	調達計画(未確定) (kW)	変更※
1						書換		書換		不整		変有		変無
2						不整		不整		変有		変無		変無
3						変有		変有		変無		変無		変無
4						変無		変無		変無		変無		変無
5														変無

表 2–11 「変更」（集約）の自動設定値と条件

No.	自動設定値	条件	備考
1	書換	当該列（または行）の「変更」セルに１つでも「書換」が設定されている場合	
2	不整	当該列（または行）の「変更」セルに１つでも「不整」が設定されており、かつ１つも「書換」が設定されていない場合	
3	変有	当該列（または行）の「変更」セルに１つでも「変有」が設定されており、かつ１つも「書換」または「不整」が設定されていない場合	
4	変無	当該列（または行）の「変更」セルに設定されている値が全て「変無」の場合	
5	（空白）	上記以外の場合	

2.1.5 供給バランス

計画種別ごとの供給バランスにおける入力フォーマットについて説明します。

図 2–13 供給バランス

供給バランス																		
販売計画(確定) 合計 (1)		供給力(確定) 発電計画 合計 (自BG) (2)		調達計画(確定) 合計 (他BGからの調達) (3)		供給過不足 (4)	供給力(未確定) 供給余力(NET) (5)		調達計画(未確定) 合計 (他BGからの調達) (6)		販売計画(未確定) 合計 (他BGへの販売) (7)		発電余力 (8)	(取引計画) (9)		
販売計画(確定)合計＝ Σ販売計画(確定)		発電計画合計＝ Σ発電計画BG計		調達計画(確定)合計＝ Σ調達計画(確定)		供給過不足＝ 発電計画合計 ＋調達計画(確定)合計 －販売計画(確定)合計	供給余力(NET)＝発電余力 ＋調達計画(未確定)合計 －販売計画(未確定)合計		調達計画(未確定)合計＝ Σ調達計画(未確定)		販売計画(未確定)合計＝ Σ販売計画(未確定)		発電余力＝ Σ発電上限 －発電計画合計	取引計画(確定)＝ 販売計画(確定)合計－調達計画(確定)合計 取引計画(未確定)＝ 販売計画(未確定)合計－調達計画(未確定)合計		
販売計画(確定) 合計(kWh)	変更▲	発電計画 合計(kWh)	変更▲	調達計画(確定) 合計(kWh)	変更▲	供給過不足 (kWh)※	供給余力(NET) (kWh)	変更※	調達計画(未確定) 合計(kWh)	変更※	販売計画(未確定) 合計(kWh)	変更※	発電余力 (kWh)※	取引計画(確定) (kWh)	取引計画(未確定) (kWh)	変更▲
25,000		20,000		5,000		0	15,000		0		0		15,000	20,000	0	
25,000		20,000		5,000		0	15,000		0		0		15,000	20,000	0	

表 2–12　供給バランス

No.	項目名	説明	備考
1	販売計画（確定）合計	時間断面に対応する販売計画（確定）合計※1 を自動計算※2 し表示	
2	発電計画合計（自 BG）	時間断面に対応する発電計画合計※1 を自動計算※2 し表示	
3	調達計画（確定）合計 （他 BG からの調達）	時間断面に対応する調達計画（確定）合計※1 を自動計算※2 し表示	
4	供給過不足	時間断面に対応する供給過不足※1 を自動計算※2 し表示	
5	供給余力（NET）	時間断面に対応する供給余力（NET）※1 を自動計算※2 し表示	
6	調達計画（未確定）　合計 （他 BG からの調達）	時間断面に対応する調達計画（未確定）合計※1 を自動計算※2 し表示	
7	販売計画（未確定）　合計 （他 BG への販売）	時間断面に対応する販売計画（未確定）合計※1 を自動計算※2 し表示	
8	発電余力	時間断面に対応する発電余力※1 を自動計算※2 し表示	
9	（取引計画）	時間断面に対応する取引計画（確定）※1、および取引計画（未確定）※1 を自動計算※2 し表示	

※1 項目の単位は計画種別によって異なります。

翌日、翌日 FIT の場合：(kWh)

週間、月間、年間の場合：(kW)

※2 自動計算は、項目名の下の欄に記載されている計算式で実施します。また計算で参照するセルが空白セルの場合、0 として計算します。

ポイント

（週間）発電販売計画のみ、時刻の項目が存在します。

図 2–14　供給バランス（（週間）発電販売計画）

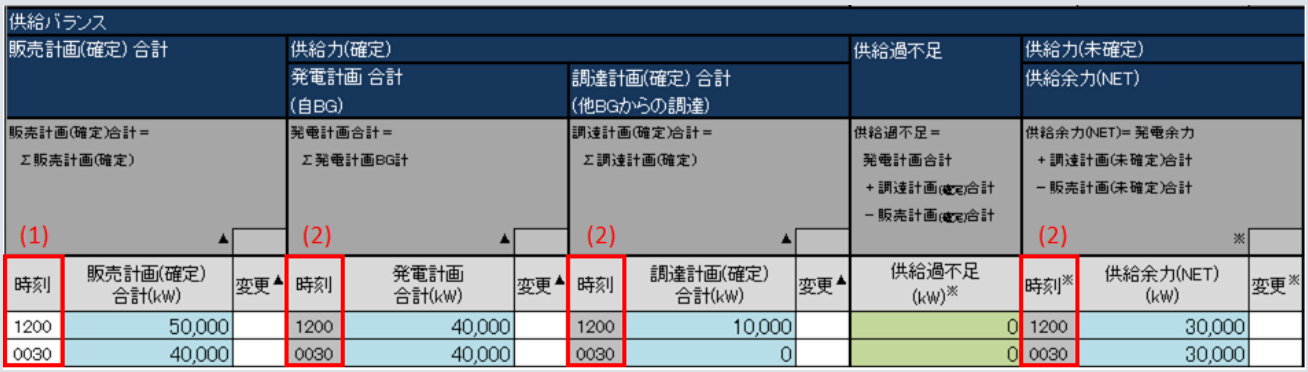


表 2–13　供給バランス（（週間）発電販売計画）

No.	項目名	説明	備考
1	時刻（入力可）	時間断面に対応する時刻を設定	
2	時刻（入力不可）	No.1 の時刻（入力可）を自動反映	

2.1.6　発電計画　発電 BG

発電計画　発電 BG の入力フォーマットについて説明します。

図 2–15　発電計画　発電 BG

表 2–14　発電計画　発電 BG

No.	項目名	説明	備考
1	発電 BG コード	発電 BG コードを設定	
2	発電 BG 名	発電 BG 名を設定	
3	契約識別番号 1	契約識別番号 1 を設定	
4	発電 BG 名（）	No.2 に設定した値を（ ）内に自動反映	
5	発電計画 BG 計※1	時間断面に対応する発電計画 BG 計※1 を自動計算※2 し表示	
6	発電計画　内訳	「2.1.7　発電計画　内訳」を参照	

※1 項目の単位は計画種別によって異なります。

翌日、翌日 FIT の場合：(kWh)

週間、月間、年間の場合：(kW)

※2 自動計算は、項目名の下の欄に記載されている計算式で実施します。また計算で参照するセルが空白セルの場合、0 として計算します。

ポイント

（週間）発電販売計画のみ、時刻があります。時刻には、「表 2–13　供給バランス（（週間）発電販売計画）」の「時刻（入力可）」に設定した値が自動反映されます。

2.1.7　発電計画　内訳

発電計画　内訳の入力フォーマットについて説明します。

図 2–16　発電計画　内訳

発電計画 内訳 No.1					
系統コード (1)	61234				
発電所名▲ (2)	OCCTOパワー発電所1				
契約識別番号2◆ (3)	00000001				
電源(BG)種別 (4)	非調整電源	(8)	(9)▲		
発電計画 (kWh) (5)	発電上限 (kWh) (6)	発電下限 (kWh) (7)	優先順位	プロラタ◆	変更▲
10,000	15,000	0	1	1	
10,000	15,000	0	1	1	

表 2–15　発電計画　内訳

No.	項目名	説明	備考
1	系統コード	系統コードを設定	
2	発電所名	発電所名を設定	
3	契約識別番号 2	契約識別番号 2 を設定	
4	電源（BG）種別	電源（BG）種別をプルダウンから設定	
5	発電計画※1	時間断面に対応する発電計画※1 を設定	
6	発電上限※1	時間断面に対応する発電上限※1 を設定	
7	発電下限※1	時間断面に対応する発電下限※1 を設定	
8	優先順位	優先順位を設定	翌日、翌日 FIT のみ
9	プロラタ	プロラタを設定	翌日、翌日 FIT のみ

※1 項目の単位は計画種別によって異なります。

翌日、翌日 FIT の場合：(kWh)

週間、月間、年間の場合：(kW)

ポイント

（週間）発電販売計画のみ、時刻があります。時刻には、「表 2–13　供給バランス（（週間）発電販売計画）」の「時刻（入力可）」に設定した値が自動反映されます。

2.1.8　販売計画

販売計画の入力フォーマットについて説明します。

図 2–17　販売計画

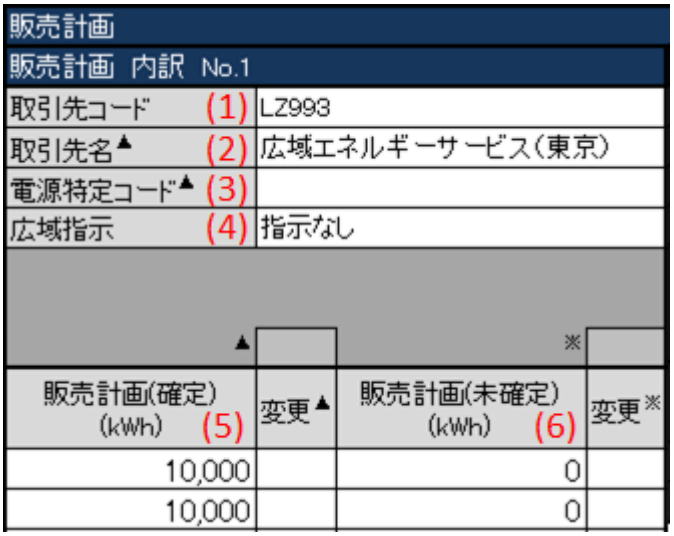


表 2–16　販売計画

No.	項目名	説明	備考
1	取引先コード	取引先コードを設定	
2	取引先名	取引先名を設定	
3	電源特定コード	電源特定コードを設定	
4	広域指示	広域指示をプルダウンから設定	
5	販売計画（確定）※1	時間断面に対応する販売計画（確定）※1 を設定	
6	販売計画（未確定）※1	時間断面に対応する販売計画（未確定）※1 を設定	

※1 項目の単位は計画種別によって異なります。

翌日、翌日 FIT の場合：(kWh)

週間、月間、年間の場合：(kW)

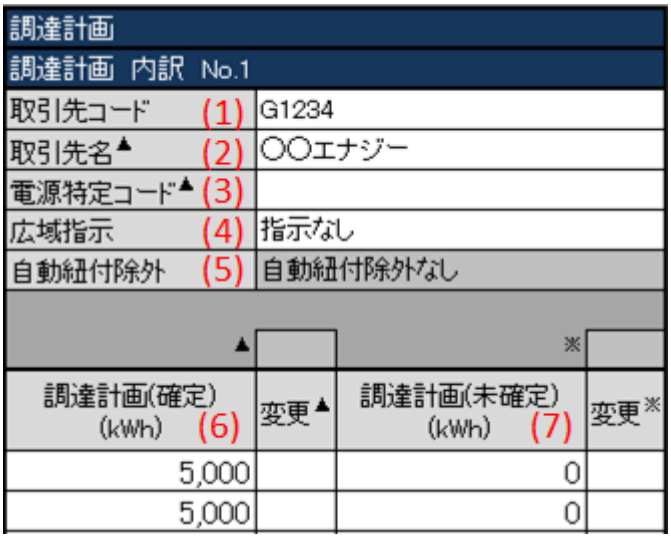
ポイント

（週間）発電販売計画のみ、時刻があります。時刻には、「表 2–13　供給バランス（（週間）発電販売計画）」の「時刻（入力可）」に設定した値が自動反映されます。

2.1.9　調達計画

調達計画の入力フォーマットについて説明します。

図 2–18　調達計画



調達計画			
調達計画 内訳 No.1			
取引先コード (1)	G1234		
取引先名▲ (2)	○○エナジー		
電源特定コード▲ (3)			
広域指示 (4)	指示なし		
自動紐付除外 (5)	自動紐付除外なし		
▲		※	
調達計画(確定) (kWh) (6)	変更▲	調達計画(未確定) (kWh) (7)	変更※
5,000		0	
5,000		0	

表 2–17　　調達計画

No.	項目名	説明	備考
1	取引先コード	取引先コードを設定	
2	取引先名	取引先名を設定	
3	電源特定コード	電源特定コードを設定	
4	広域指示	広域指示をプルダウンから設定	
5	自動紐付除外	自動紐付除外の有無を表示（表示内容：自動紐付除外なし）	
6	調達計画（確定）※1	時間断面に対応する調達計画（確定）※1 を設定	
7	調達計画（未確定）※1	時間断面に対応する調達計画（未確定）※1 を設定	

※1 項目の単位は計画種別によって異なります。

翌日、翌日 FIT の場合：(kWh)

週間、月間、年間の場合：(kW)

ポイント

（週間）発電販売計画のみ、時刻があります。時刻には、「表 2–13　供給バランス（（週間）発電販売計画）」の「時刻（入力可）」に設定した値が自動反映されます。

2.2　入力フォーマット数変更

発電販売計画の該当する入力フォーマット数の変更（増減）について説明します。

注意事項

入力支援ツールで扱う計画のデータ量が多い場合、処理終了までに時間がかかります。

各ボタンに対応する入力フォーマットは以下の表のとおりです。

表 2–18　入力フォーマット数変更

No.	ボタン名	入力フォーマット	備考
1	発電 BG 数	「2.1.6　発電計画　発電 BG」	
2	発電計画内訳数	「2.1.7　発電計画　内訳」	
3	販売計画内訳数	「2.1.8　販売計画」	
4	調達計画内訳数	「2.1.9　調達計画」	

入力フォーマット数の変更における最小値と最大値は以下の表のとおりです。

変更後の値が最小値と最大値の範囲にあるよう設定してください。

表 2–19　追加可能な最大値

No.	入力フォーマット名	最小値	最大値※1	備考
1	発電 BG 数	1	999	
2	発電計画内訳数	1	999	
3	販売計画内訳数	1	999	
4	調達計画内訳数	1	999	

※1 Excel の列数上限を超えない範囲

2.2.1　発電 BG 数、販売計画内訳数、調達計画内訳数の場合

「発電 BG 数」ボタン、「販売計画内訳数」ボタンおよび「調達計画内訳数」ボタンにおける入力フォーマット数の変更について説明します。

例として「販売計画内訳数」ボタンにおける操作方法を説明します。

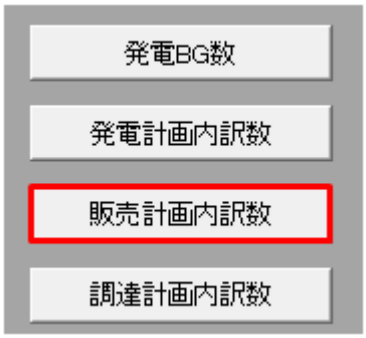
ポイント

「発電 BG 数」ボタンおよび「調達計画内訳数」ボタンも同様の操作となります。

(1)　入力フォーマットの追加

「販売計画内訳数」ボタンをクリックしてください。

図 2–19 「販売計画内訳数」ボタンクリック

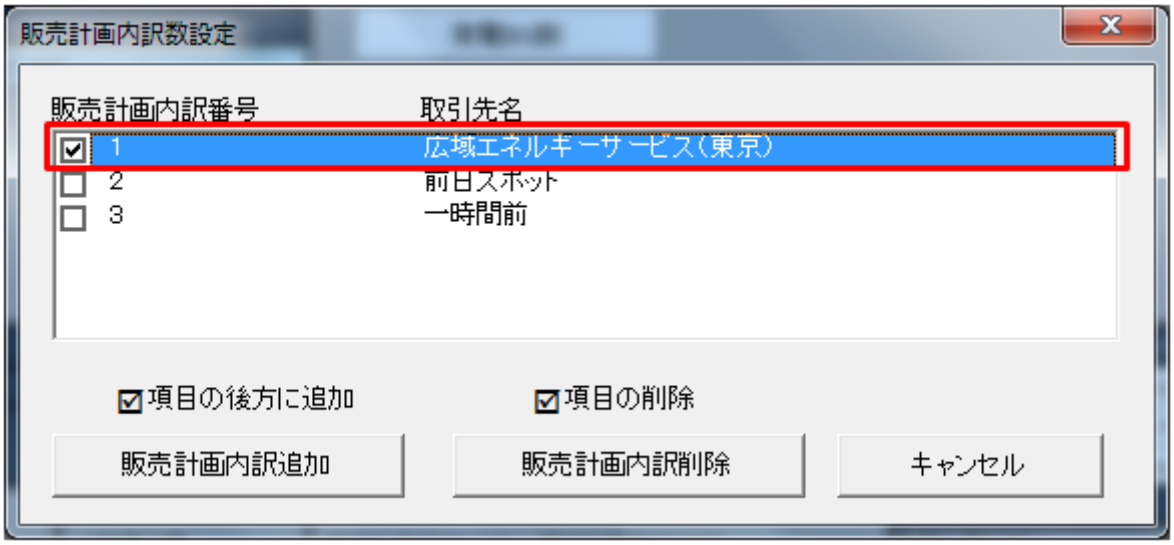


販売計画内訳数設定ダイアログが表示されます。

販売計画内訳を選択してください。

選択した販売計画内訳の後方に入力フォーマットが追加されます。

図 2–20　販売計画内訳数設定ダイアログ

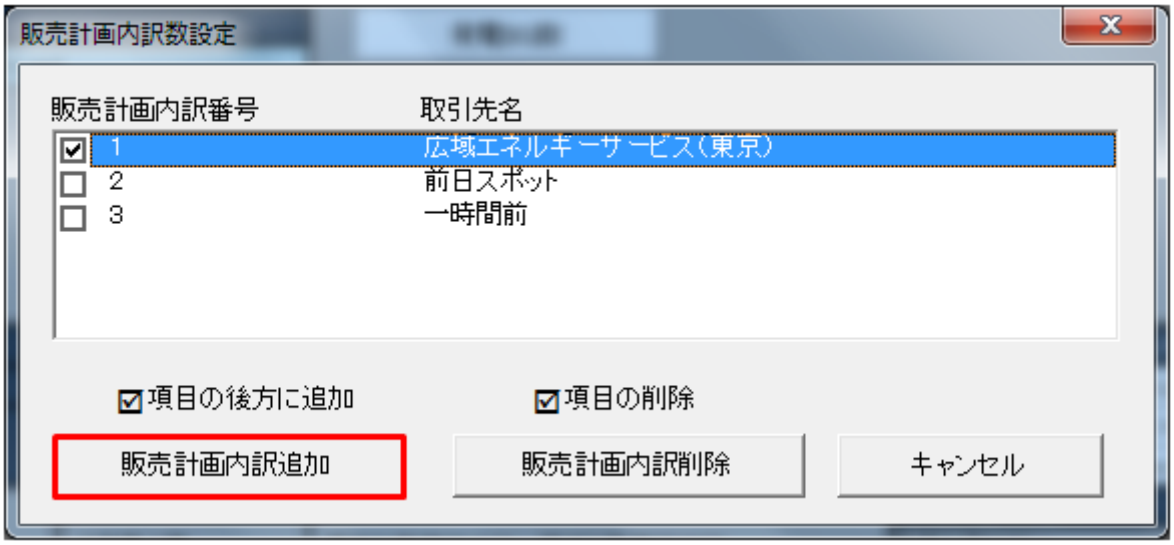


ポイント

入力フォーマットの取引先名に値が設定されている場合、販売計画内訳数設定ダイアログに設定されている値が表示されます。

「販売計画内訳追加」ボタンをクリックしてください。

図 2–21 「販売計画内訳追加」ボタンクリック



注意事項

「販売計画内訳追加」ボタンをクリック時に以下のエラーケースに該当する場合、エラーメッセージが表示されます。エラーメッセージに従って、再度操作してください。

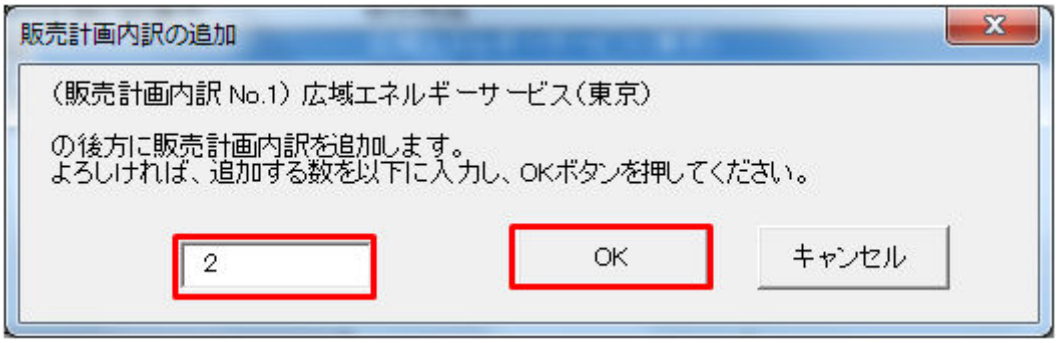
表 2–20 「販売計画内訳追加」ボタンクリック時のエラー

No.	エラーケース	エラーメッセージ	備考
1	選択した入力フォーマットの数が既に追加できる最大値である場合	処理を中断しました。既に設定可能範囲の上限です。 現在の{0}数：{1} 設定可能範囲：1～{2}	{0}：入力フォーマット名 {1}：現在の入力フォーマット数 {2}：入力フォーマットの追加できる最大値
2	1 つも選択しなかった場合や複数選択した場合	処理を中断しました。追加場所を 1 つ（のみ）選択する必要があります。	

販売計画内訳の追加ダイアログが表示されます。

入力フォーマットを追加する数を入力し、「OK」ボタンをクリックしてください。

図 2–22　販売計画内訳の追加ダイアログ



注意事項

入力した値によっては、以下のエラーメッセージが表示されます。入力した値を見直してください。

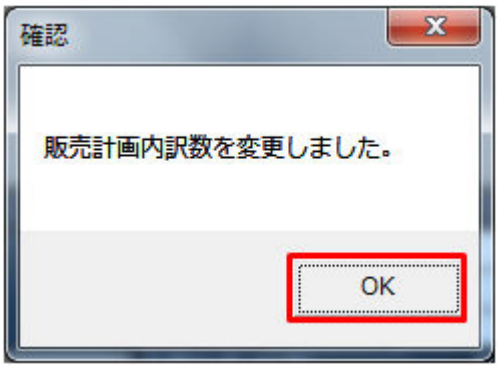
表 2–21　追加時のエラー

No.	エラーケース	エラーメッセージ	備考
1	空欄の場合	処理を中断しました。追加する数が未入力です。	
2	現状の入力フォーマットの数と入力した値を足した値が入力フォーマットの追加できる最大値を超える場合	処理を中断しました。 整数値以外を入力したか、追加後の数が設定可能範囲を超えています。 現在の{0}：{1} 設定可能範囲：1～{2}	{0}：入力フォーマット名 {1}：現在の入力フォーマット数 {2}：入力フォーマットの追加できる最大値
3	入力フォーマット追加後に Excel の最大列を超える場合	処理を中断しました。Excel の列数上限（16384 列）を超えています。	

入力フォーマット追加処理終了後、確認メッセージが表示されます。

「OK」ボタンをクリックしてください。

図 2–23　確認メッセージ

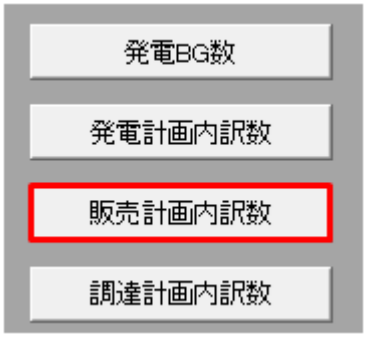


販売計画内訳の入力フォーマットが指定した数分、追加されます。

(2)　入力フォーマットの削除

「販売計画内訳数」ボタンをクリックしてください。

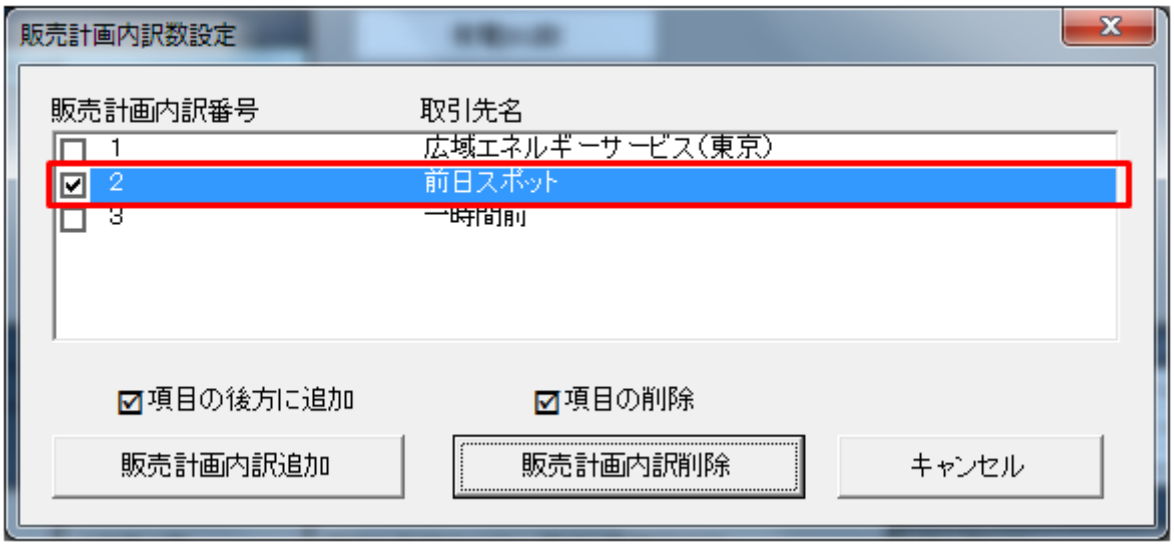
図 2–24 「販売計画内訳数」ボタンクリック



販売計画内訳数設定ダイアログが表示されます。

削除する販売計画内訳を選択してください。

図 2–25　販売計画内訳数設定ダイアログ



ポイント

削除する入力フォーマットの位置によっては、内訳番号が繰り上がります。

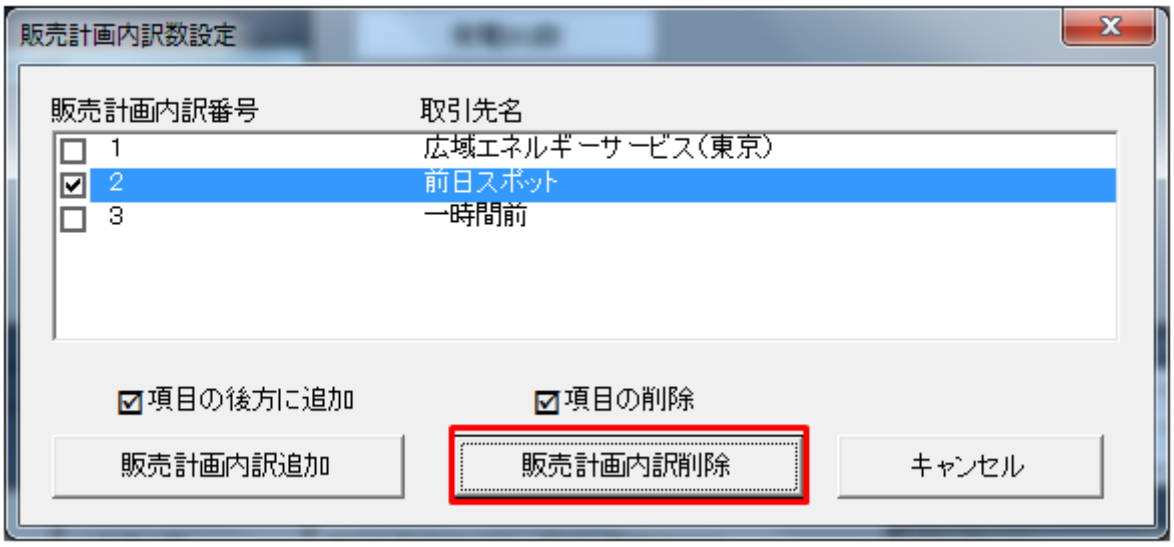
例：販売計画内訳番号 2 を削除後、販売計画内訳番号 3 は販売計画内訳番号 2 となります。

参考

Ctrl キーまたは Shift キーを押しながら選択すると複数選択できます。

「販売計画内訳削除」ボタンをクリックしてください。

図 2–26 「販売計画内訳削除」ボタンクリック



注意事項

選択した入力フォーマットによっては以下のエラーメッセージが表示されます。選択した入力フォーマットを見直してください。

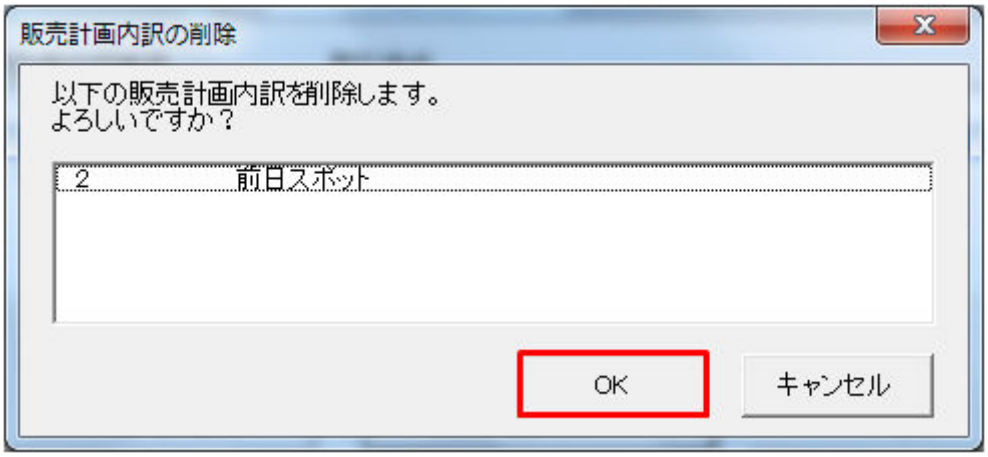
表 2–22 削除時のエラー

No.	エラーケース	エラーメッセージ	備考
1	削除する入力フォーマットを選択しなかった場合	処理を中断しました。削除する{0}が未選択です。	{0}：入力フォーマット名
2	削除対象として入力フォーマットを全選択した場合	処理を中断しました。 すべての{0}を削除することはできません。	{0}：入力フォーマット名
3	削除対象として 1 番目の入力フォーマットを選択した場合	処理を中断しました。 {0} No.1 を削除することはできません。	{0}：入力フォーマット名

販売計画内訳の削除ダイアログが表示されます。

表示されている販売計画内訳の入力フォーマットを削除する場合、「OK」ボタンをクリックしてください。

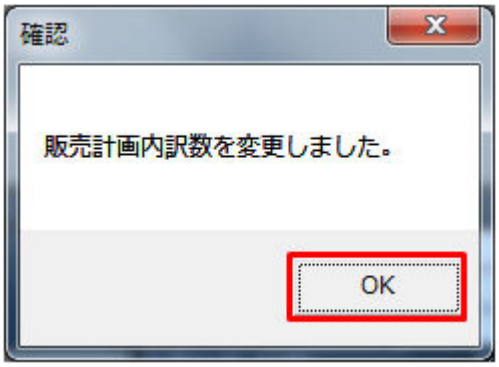
図 2–27　販売計画内訳の削除ダイアログ



入力フォーマット削除処理終了後、確認メッセージが表示されます。

「OK」ボタンをクリックしてください。

図 2–28　確認メッセージ



指定した販売計画内訳の入力フォーマットが削除されます。

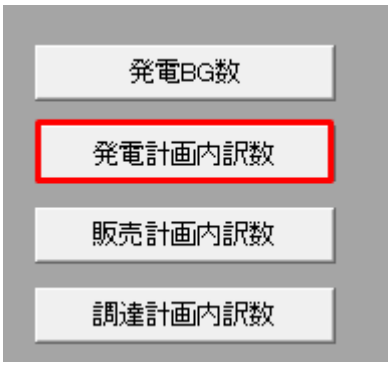
2.2.2　発電計画内訳数

「発電計画内訳数」ボタンによる入力フォーマット数の変更について説明します。

(1)　入力フォーマットの追加

「発電計画内訳数」ボタンをクリックしてください。

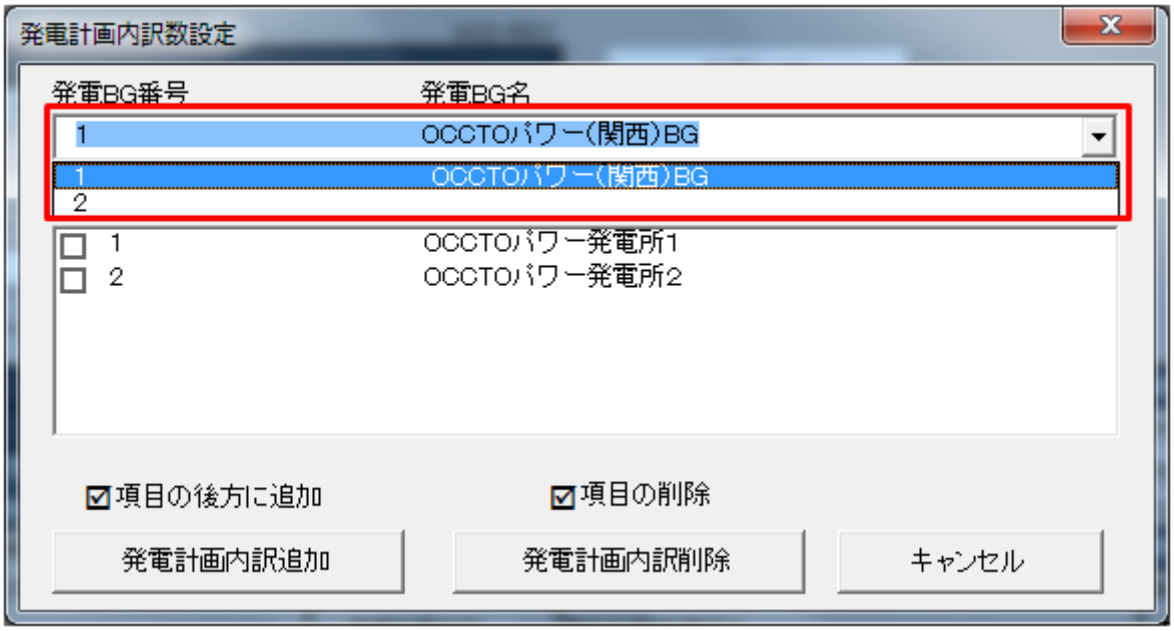
図 2–29 「発電計画内訳数」ボタンクリック



発電計画内訳数設定ダイアログが表示されます。

発電計画内訳の入力フォーマットを追加する発電 BG をプルダウンから選択してください。

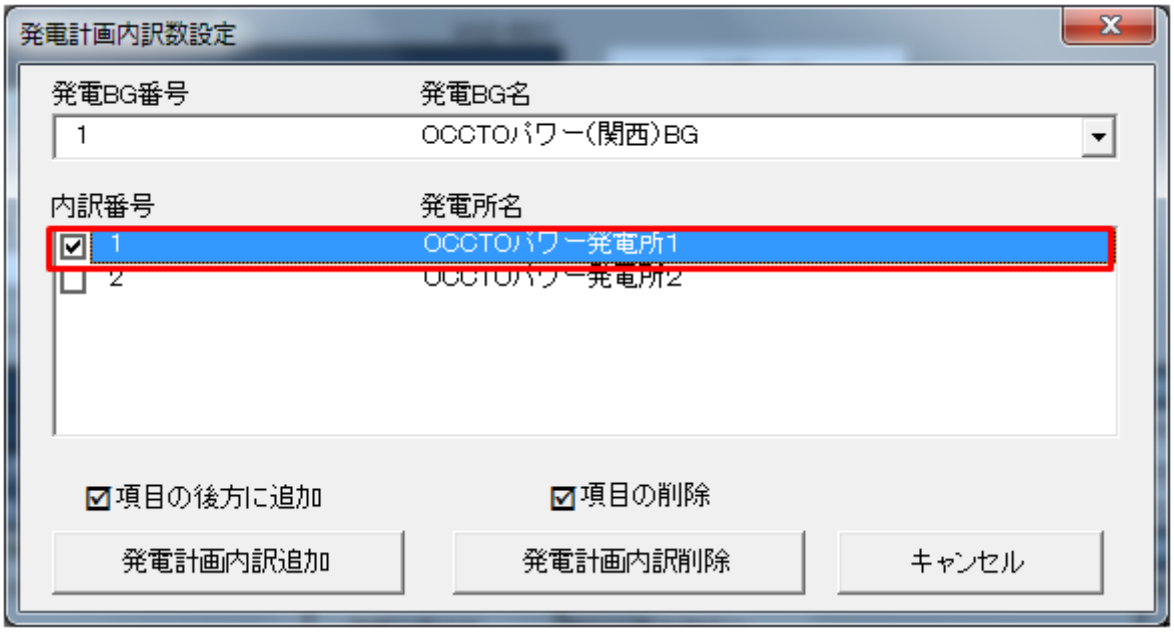
図 2–30　発電計画内訳数設定ダイアログ



発電計画内訳を選択してください。

選択した発電計画内訳の後方に入力フォーマットが追加されます。

図 2–31　発電計画内訳の選択

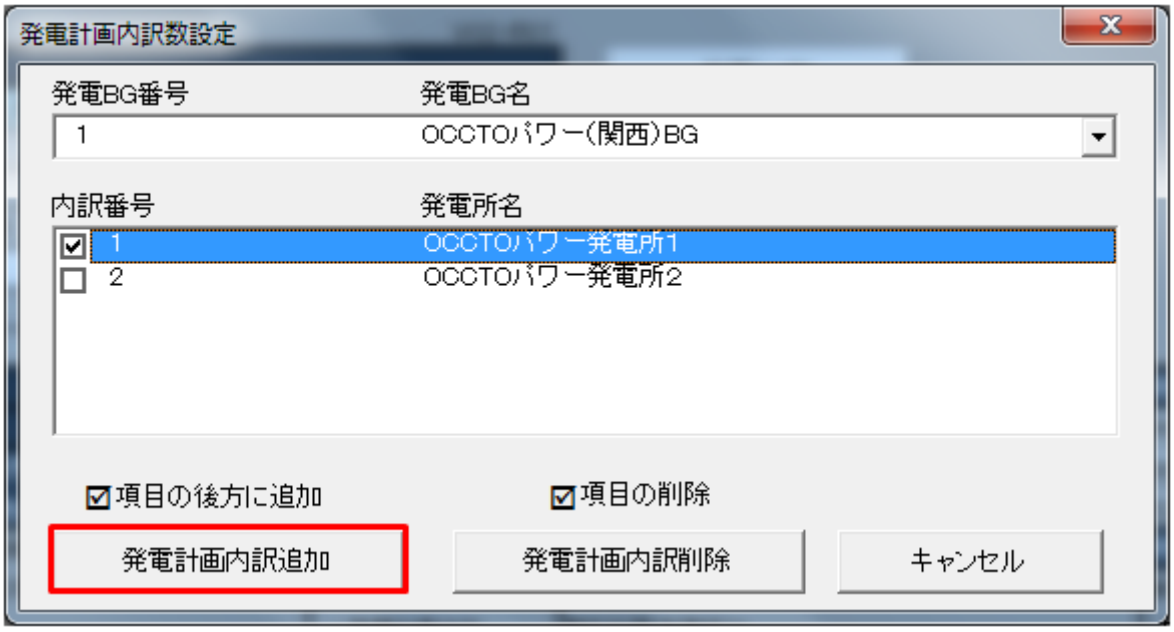


ポイント

入力フォーマットの発電 BG または発電所名に値が設定されている場合、発電計画内訳数設定ダイアログに設定されている値が表示されます。

「発電計画内訳追加」ボタンをクリックしてください。

図 2–32 「発電計画内訳追加」ボタンクリック



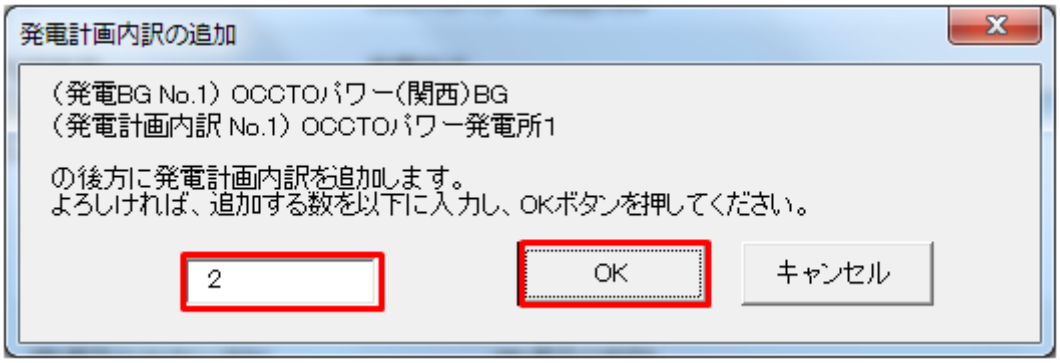
注意事項

「発電計画内訳追加」ボタンクリック時に「表 2–20 「販売計画内訳追加」ボタンクリック時のエラー」のエラーケースに該当する場合、エラーメッセージが表示されます。エラーメッセージに従って、再度操作してください。

発電計画内訳の追加ダイアログが表示されます。

入力フォーマットを追加する数を入力し、「OK」ボタンをクリックしてください。

図 2–33　発電計画内訳の追加ダイアログ



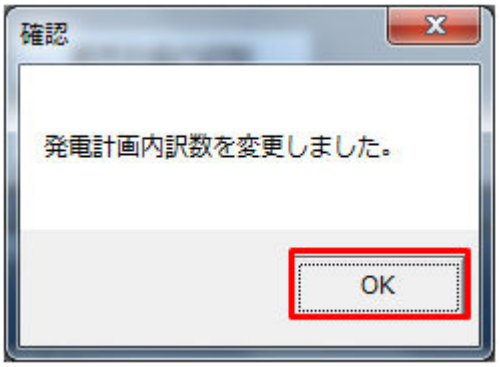
注意事項

入力した値によっては、「表 2–21　追加時のエラー」のエラーメッセージが表示されます。入力した値を見直してください。

入力フォーマット追加処理終了後、確認メッセージが表示されます。

「OK」ボタンをクリックしてください。

図 2–34　確認メッセージ

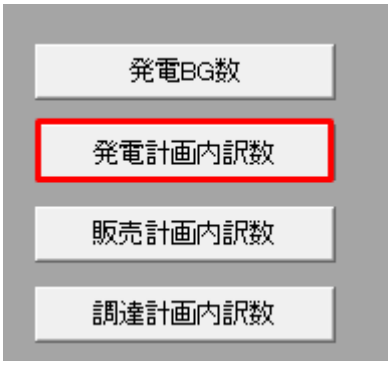


発電計画内訳の入力フォーマットが指定した数分、追加されます。

(2)　入力フォーマットの削除

「発電計画内訳数」ボタンをクリックしてください。

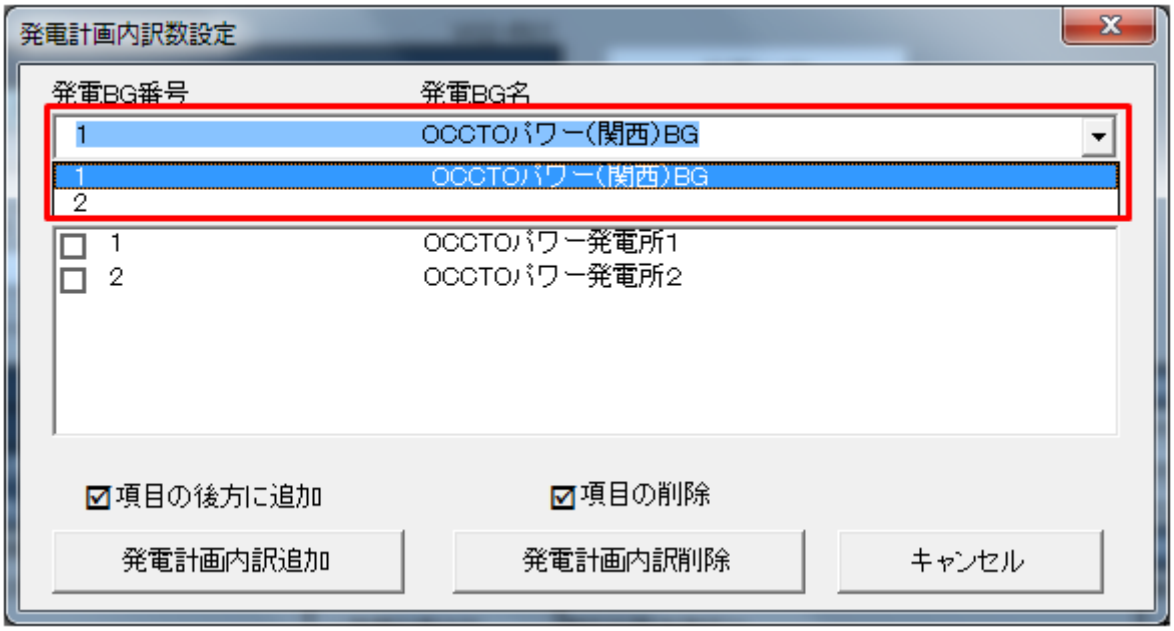
図 2–35 「発電計画内訳数」ボタンクリック



発電計画内訳数設定ダイアログが表示されます。

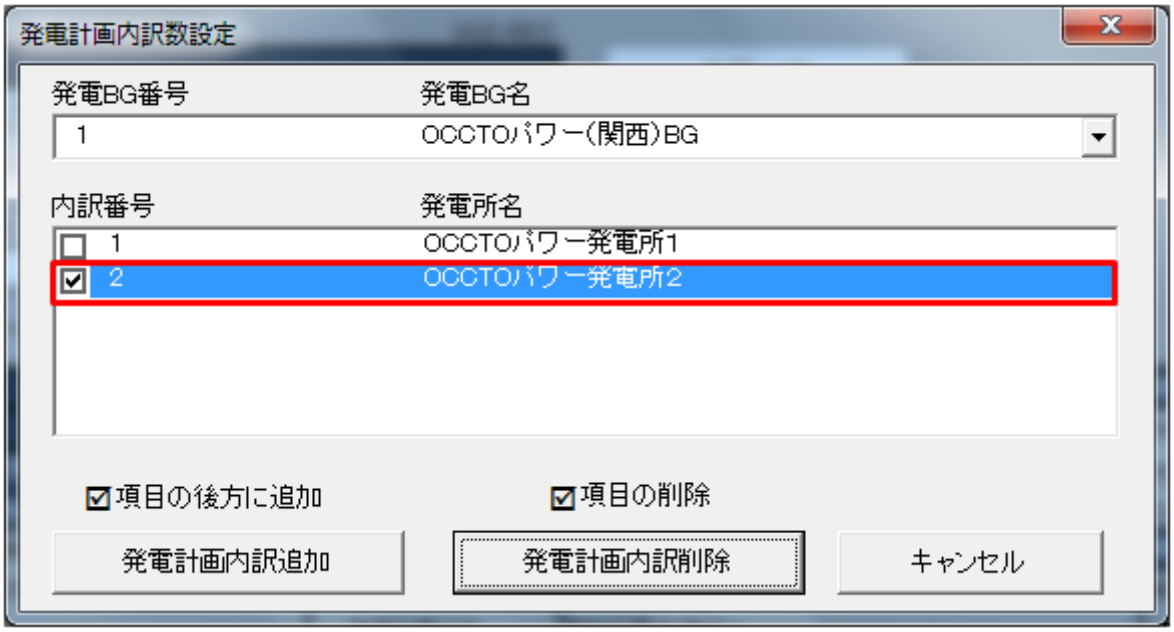
削除する発電計画内訳の入力フォーマットが含まれる発電 BG をプルダウンから選択してください。

図 2–36　発電計画内訳数設定ダイアログ



削除する発電計画内訳を選択してください。

図 2–37　発電計画内訳の選択



ポイント

削除する入力フォーマットの位置によっては、内訳番号が繰り上がります。

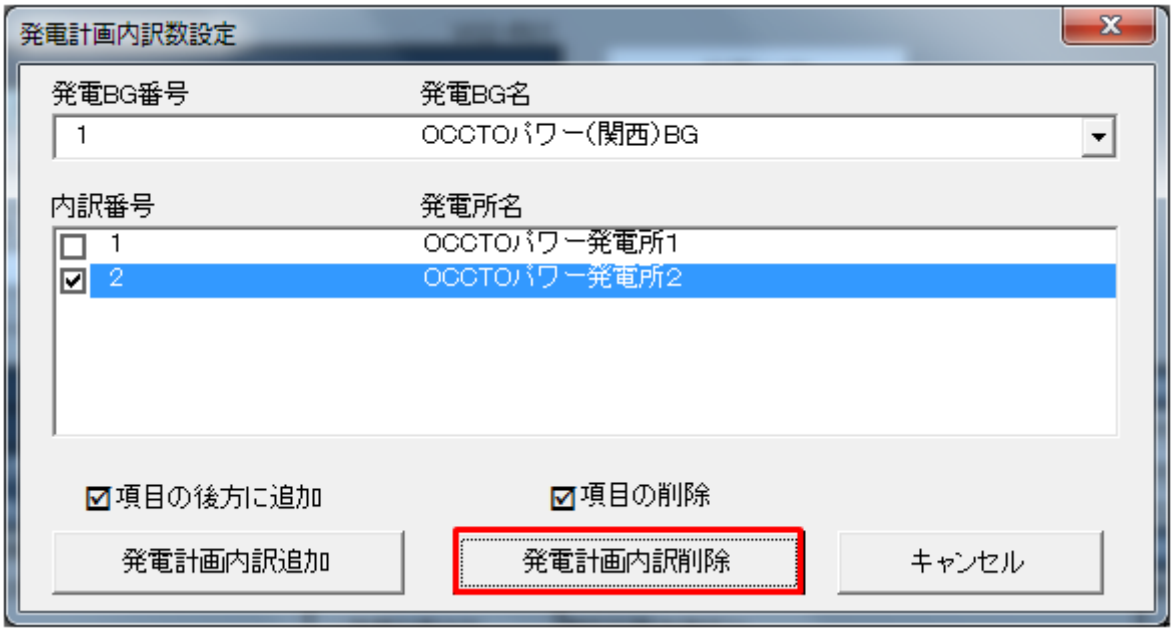
例：内訳番号 2 を削除後、内訳番号 3 は内訳番号 2 となります。

参考

Ctrl キーまたは Shift キーを押しながら選択すると複数選択できます。

「発電計画内訳削除」ボタンをクリックしてください。

図 2–38 「発電計画内訳削除」ボタンクリック



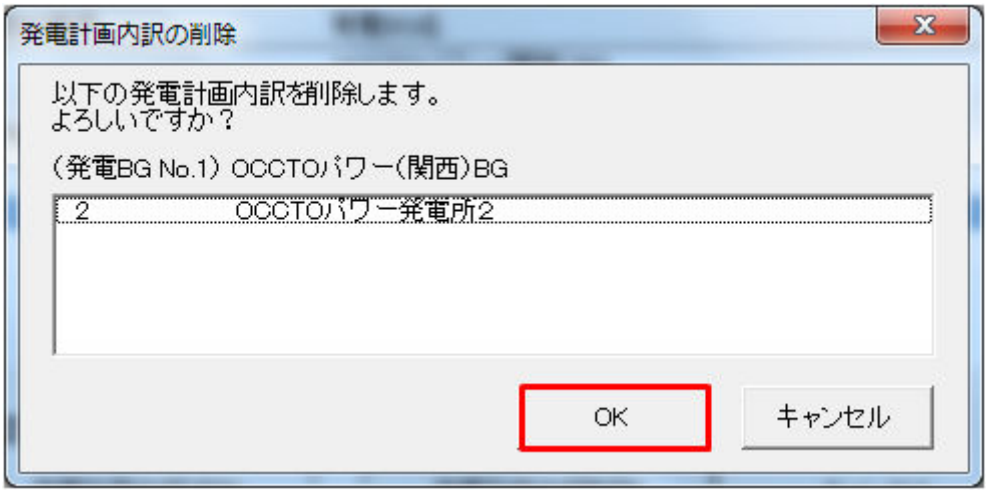
注意事項

選択した入力フォーマットによっては、「表 2–22　削除時のエラー」のエラーメッセージが表示されます。選択した入力フォーマットを見直してください。

発電計画内訳の削除ダイアログが表示されます。

表示されている発電計画内訳の入力フォーマットを削除する場合、「OK」ボタンをクリックしてください。

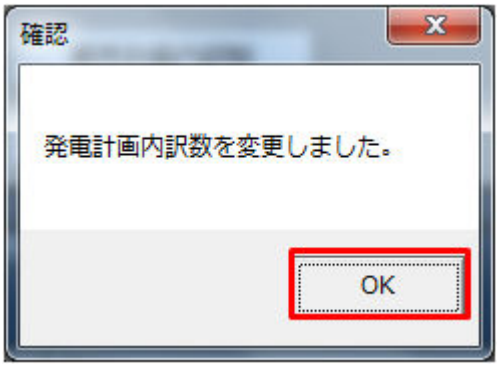
図 2–39　発電計画内訳の削除ダイアログ



入力フォーマット削除処理終了後、確認メッセージが表示されます。

「OK」ボタンをクリックしてください。

図 2–40　確認メッセージ



指定した発電計画内訳の入力フォーマットが削除されます。

2.3　ボタン操作

発電販売計画でのボタン操作について説明します。

注意事項

入力支援ツールで扱う計画のデータ量が多い場合、処理終了までに時間がかかります。

2.3.1　計画値 XML 読込

「計画値 XML 読込」ボタン操作について説明します。

(1)　ボタンクリック

「計画値 XML 読込」ボタンをクリックしてください。

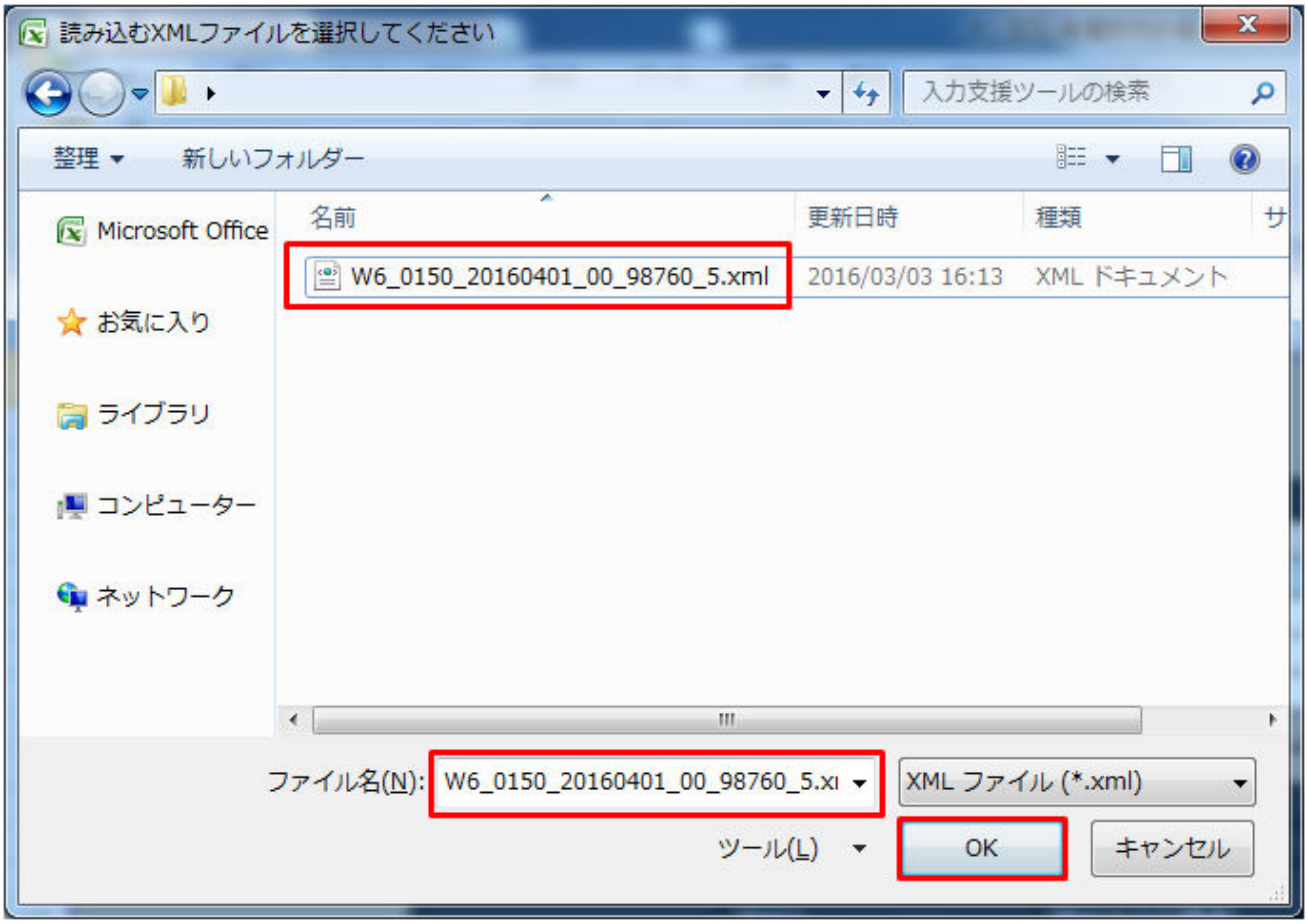
図 2–41 「計画値 XML 読込」ボタンクリック

(2)　読込先選択ダイアログの表示

読込先選択ダイアログが表示されます。

読み込む XML ファイルを選択し「OK」ボタンをクリックしてください。

図 2–42　読込先選択ダイアログ



注意事項

読み込んだファイルに不正またはエラーがある場合、XML ファイル読込処理が中止され、エラーメッセージが表示されます。

表示されるエラーは以下のとおりです。

表 2–23　計画値 XML 読込時のエラー

No.	エラーケース	エラーメッセージ	備考
1	読込先選択ダイアログで設定したファイルが存在しない場合	読込を中断しました。指定した XML ファイルが存在しません。 XML ファイルの存在を確認してください。 ファイル名：[{0}]	{0}：選択したファイル名
2	XML 形式でないファイルを読み込んだ場合	読込を中断しました。XML ファイルの形式が無効です。 XML ファイルの形式を確認してください。	

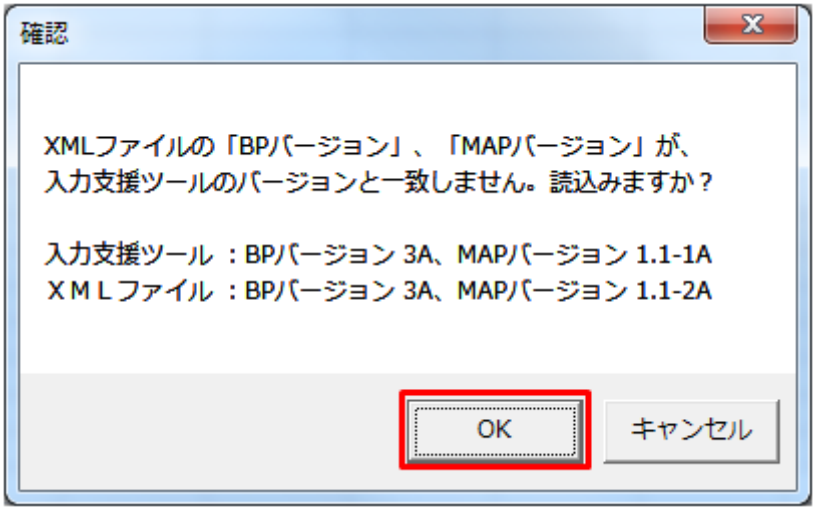
No.	エラーケース	エラーメッセージ	備考
3	指定した XML ファイルに BP 標準規格の構文規則違反が含まれている場合	読込を中断しました。 XML ファイルが BP 標準の構文規則と一致しません。 XML ファイルの内容を確認してください。	
4	機関コード、副機関コード、情報区分コードの何れかが不一致の場合	読込を中断しました。XML ファイルの以下コードが入力支援ツールの当該コードと一致しません。 XML ファイルのコードを確認してください。 入力支援 ：機関コード {0}、副機関コード {1}、情報区分コード {2} XML ：機関コード {3}、副機関コード {4}、情報区分コード {5}	{0}：使用している入力支援ツールの機関コード値 {1}：使用している入力支援ツールの副機関コード値 {2}：使用している入力支援ツールの情報区分コード {3}：読み込んだ XML ファイルの機関コード値 {4}：読み込んだ XML ファイルの副機関コード値 {5}：読み込んだ XML ファイルの情報区分コード
5	繰返し回数が最大回数を超過している場合	読込を中断しました。XML ファイルの繰返し回数が BP 標準の最大繰返し回数を超えています。 XML ファイルの内容を確認してください。 繰返し番号／最大繰返し回数／XML ファイルの繰返し回数 M{0}／{2}回／{1}回	{0}：読み込んだ XML ファイルの繰返し番号 {1}：読み込んだ XML ファイルの XML 内の繰返し回数 {2}：使用している入力支援ツールの最大繰返し回数

(3) 読み込んだファイルと入力支援ツールの BP バージョン、または MAP バージョンが不一致の場合

確認ダイアログが表示されます。

XML ファイルを読み込む場合、「OK」ボタンをクリックしてください。

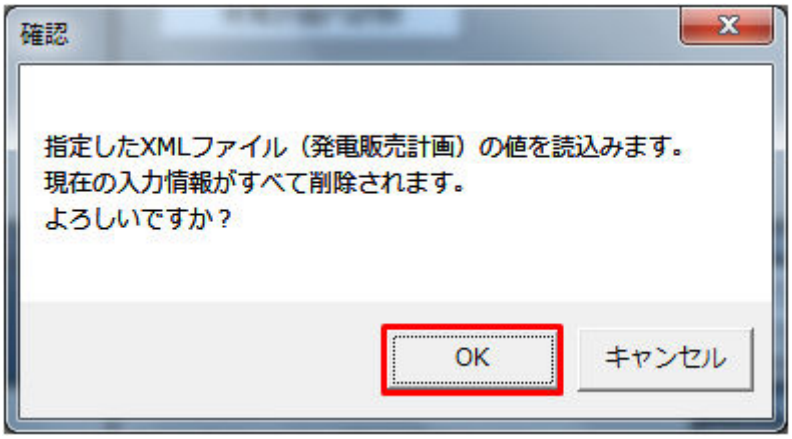
図 2–43　確認ダイアログ



(4)　読み込み前確認ダイアログの表示

XML ファイルの読み込み前に確認ダイアログが表示されます。現在の入力情報を破棄し、XML ファイルを読み込む場合、「OK」ボタンをクリックしてください。

図 2–44　確認ダイアログ

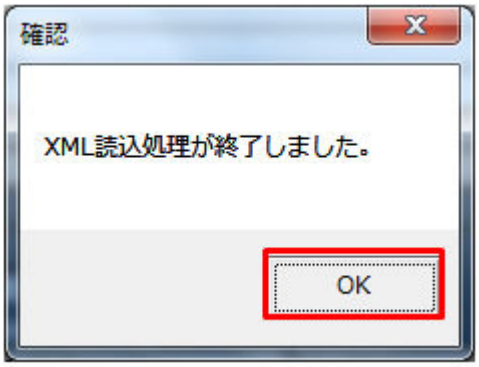


(5)　終了メッセージの表示

「OK」ボタンクリック後、XML ファイル読込処理が行われます。処理終了後、終了メッセージが表示され、入力フォーマットに読み込んだ値が表示されます。

「OK」ボタンをクリックしてください。

図 2–45　終了メッセージ

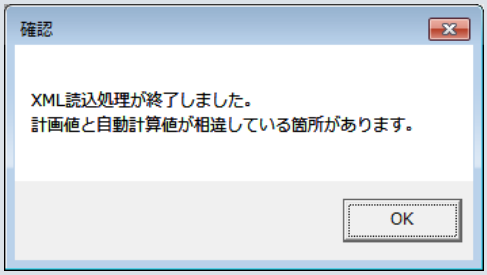


注意事項

読み込んだ XML の値とツール上で自動計算された値が異なる場合、終了メッセージにその旨が表示されます。その際には、入力フォーマット上の値が異なる箇所の色が変わり、セルコメントが表示されます。

「OK」ボタンをクリックし、セルコメントが表示されている箇所を確認してください。

図 2–46　終了メッセージ（値が異なる場合）



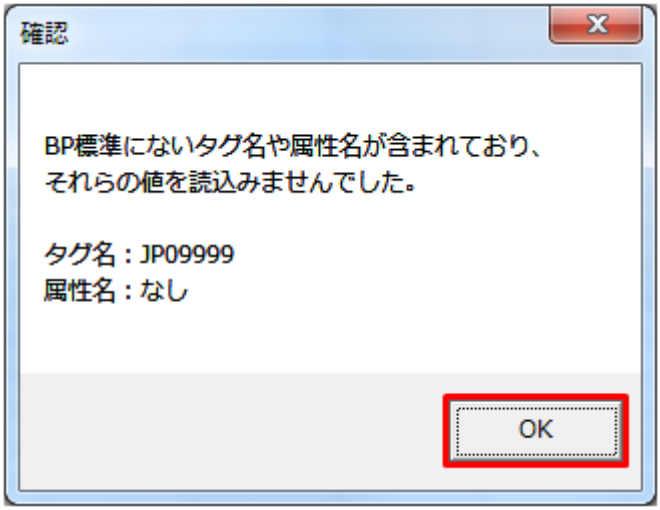
(6)　読み込んだ XML ファイルに BP 標準規格にないタグ名や属性が含まれている場合

読み込んだ XML ファイルに BP 標準規格にないタグ名や属性が含まれている場合、入力支援ツールに読み込まれません。

確認メッセージが表示されます。

「OK」ボタンをクリックしてください。

図 2–47　確認メッセージ



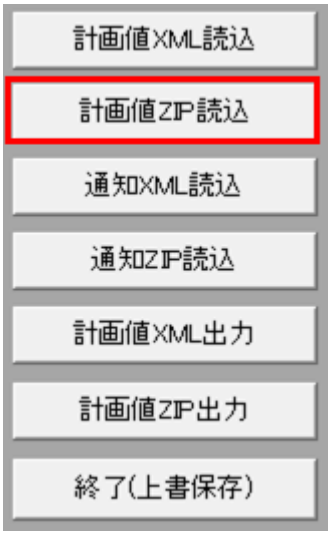
2.3.2　計画値 ZIP 読込

「計画値 ZIP 読込」ボタン操作について説明します。

(1)　ボタンクリック

「計画値 ZIP 読込」ボタンをクリックしてください。

図 2–48 「計画値 ZIP 読込」ボタンクリック

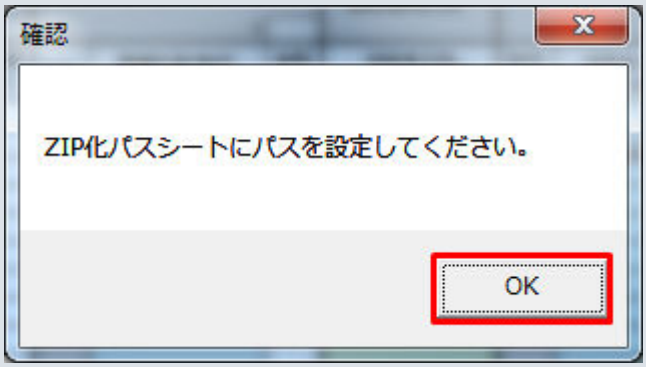


注意事項

「ZIP 化パス設定シート」を設定していない場合、または、対象の 7-ZIP の exe ファイルパスを設定していない場合、エラーメッセージが表示されます。「OK」ボタンをクリックし、ZIP 化パス設定

シートを設定してください。設定方法については「1.2.4　ZIP 化パス設定シート」を参照してください。

図 2–49　エラーメッセージ

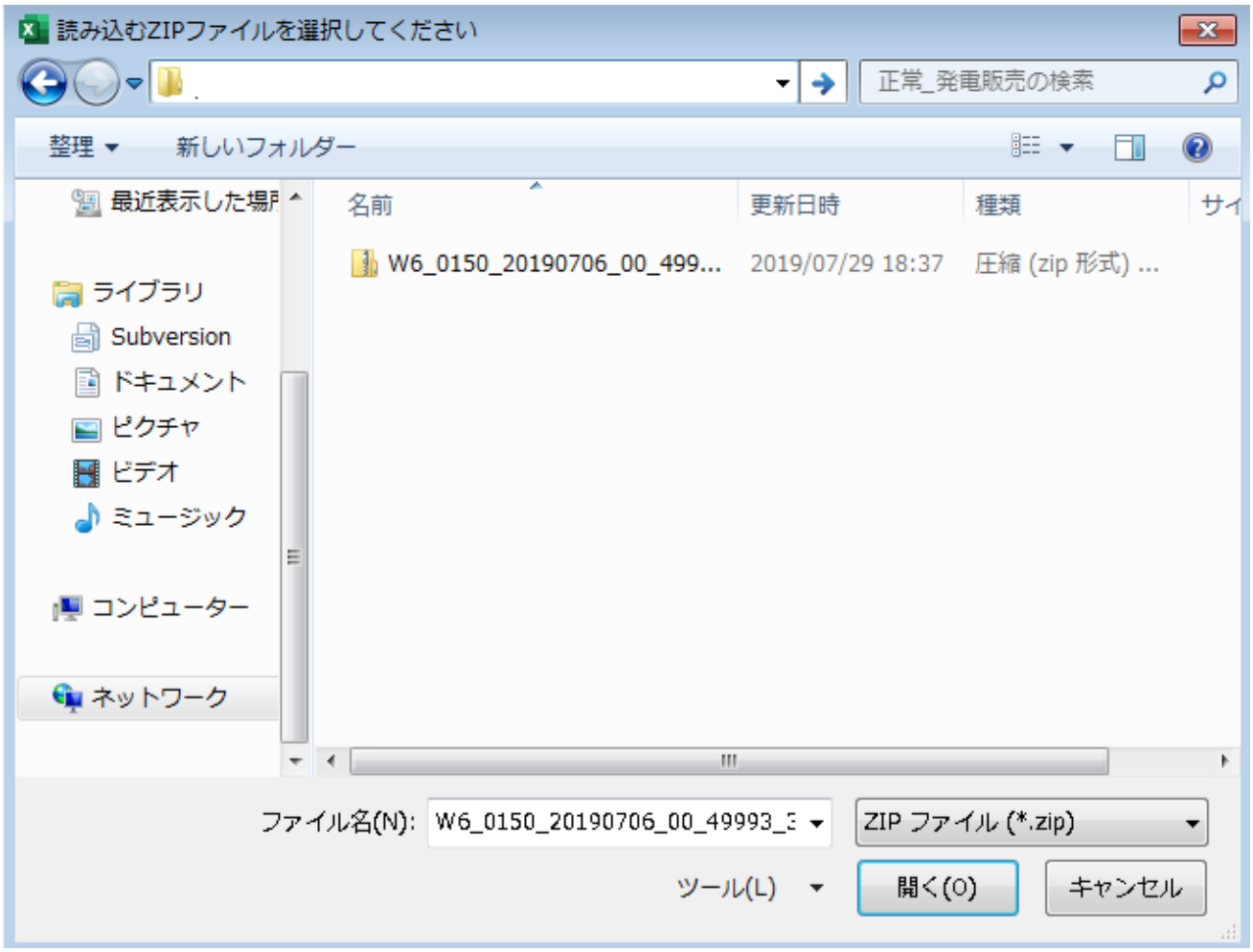


(2)　読込先選択ダイアログの表示

読込先選択ダイアログが表示されます。

読み込む ZIP ファイルを選択し「OK」ボタンをクリックしてください。

図 2–50　読込先選択ダイアログ



注意事項

読み込んだ ZIP ファイルに不正またはエラーがある場合、ZIP ファイル読込処理が中止され、エラーメッセージが表示されます。

表示されるエラーは以下のとおりです。

表 2–24　計画値 ZIP 読込時のエラー

No.	エラーケース	エラーメッセージ	備考
1	指定された 7-ZIP の EXE ファイルパスに EXE ファイルが存在しない場合	ZIP 読込に失敗しました。7-ZIP の exe ファイルが存在しません。 exe ファイルの存在を確認してください。	
2	ZIP ファイル内にフォルダがある場合	ZIP 読込に失敗しました。ZIP 内にフォルダが存在します。	
3	ZIP ファイル内のファイル数が 2 件以上の場合	ZIP 読込に失敗しました。ZIP 内に複数のファイルが格納されています。	

No.	エラーケース	エラーメッセージ	備考
4	ZIP ファイル内に XML ファイルが存在しない場合	ZIP 読込に失敗しました。ZIP 内に XML ファイルが存在しません。	
5	解凍しようとした場所に同名の XML ファイルが存在していた場合	[{0}]は既に存在します。上書きしますか？	{0}：同名の XML ファイル名
6	ZIP ファイル解凍失敗の場合	ZIP 読込に失敗しました。（{0}）	{0}：以下のいずれかのエラーコード 1 : 他のプロセスにより ZIP ファイルが占有されていて ZIP 解凍に失敗した場合 2 : 致命的なエラー（パスワード付きの ZIP ファイルを開こうとした場合など） 8 : メモリ不足 10 : 7-ZIP の EXE ファイルの bit 数エラー（32bitOS で 64bit の 7-ZIP を使用した場合） 255 : 予期せぬエラー

注意事項

読み込んだ ZIP ファイル内の XML ファイルに不正またはエラーがある場合、ZIP ファイル読込処理が中止され、エラーメッセージが表示されます。

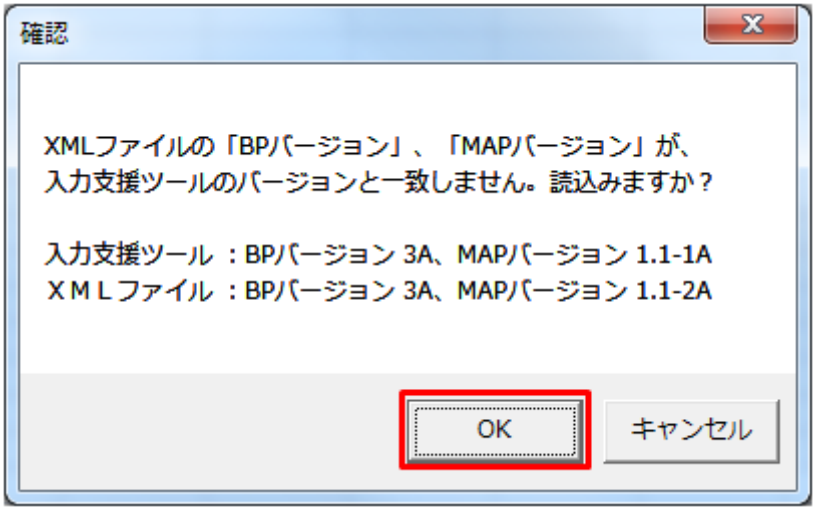
表示されるエラーは「表 2–23　計画値 XML 読込時のエラー」のとおりです。

(3)　読み込んだファイルと入力支援ツールの BP バージョン、または MAP バージョンが不一致の場合

確認ダイアログが表示されます。

ZIP ファイルを読み込む場合、「OK」ボタンをクリックしてください。

図 2–51　確認ダイアログ

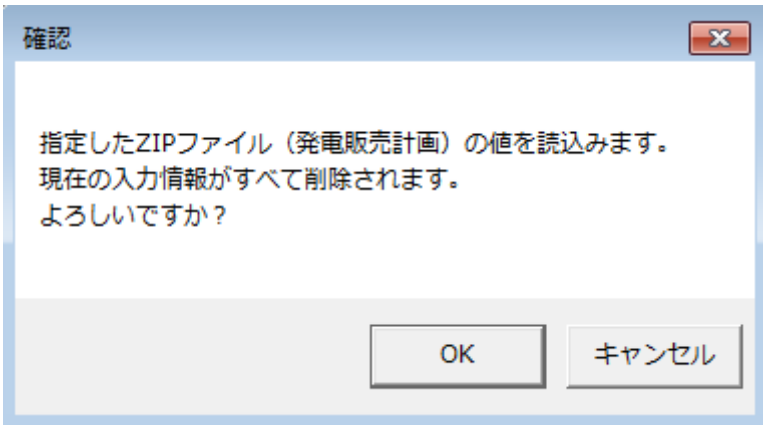


(4)　読み込み前確認ダイアログの表示

ZIP ファイルの読み込み前に確認ダイアログが表示されます。

現在の入力情報を破棄し、ZIP ファイルを読み込む場合、「OK」ボタンをクリックしてください。

図 2–52　確認ダイアログ

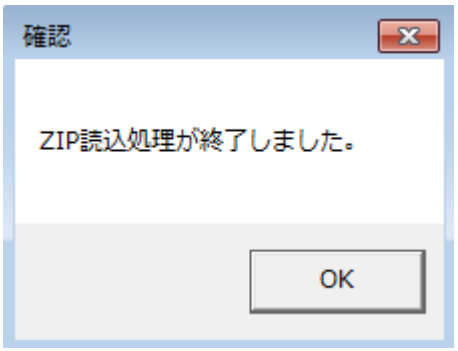


(5)　終了メッセージの表示

「OK」ボタンクリック後、ZIP ファイル読込処理が行われます。処理終了後、終了メッセージが表示され、入力フォーマットに読み込んだ値が表示されます。

「OK」ボタンをクリックしてください。

図 2–53　終了メッセージ



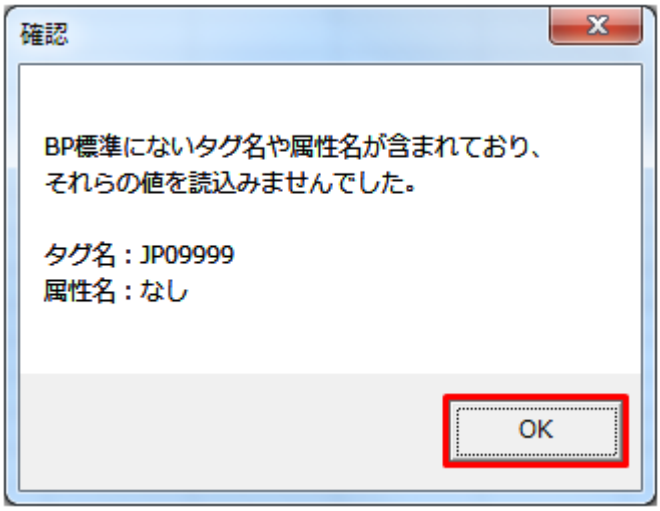
(6)　読み込んだ ZIP ファイルに BP 標準規格にないタグ名や属性が含まれている場合

読み込んだ ZIP ファイルに BP 標準規格にないタグ名や属性が含まれている場合、入力支援ツールに読み込まれません。

確認メッセージが表示されます。

「OK」ボタンをクリックしてください。

図 2–54　確認メッセージ



2.3.3　通知 XML 読込

「通知 XML 読込」ボタン操作について説明します。

ポイント

翌日発電・販売計画不整合通知ファイルを読み込みます。

（翌日）発電販売計画、（翌日 FIT）発電販売計画のみ、存在するボタンです。

(1)　ボタンクリック

「通知 XML 読込」ボタンをクリックしてください。

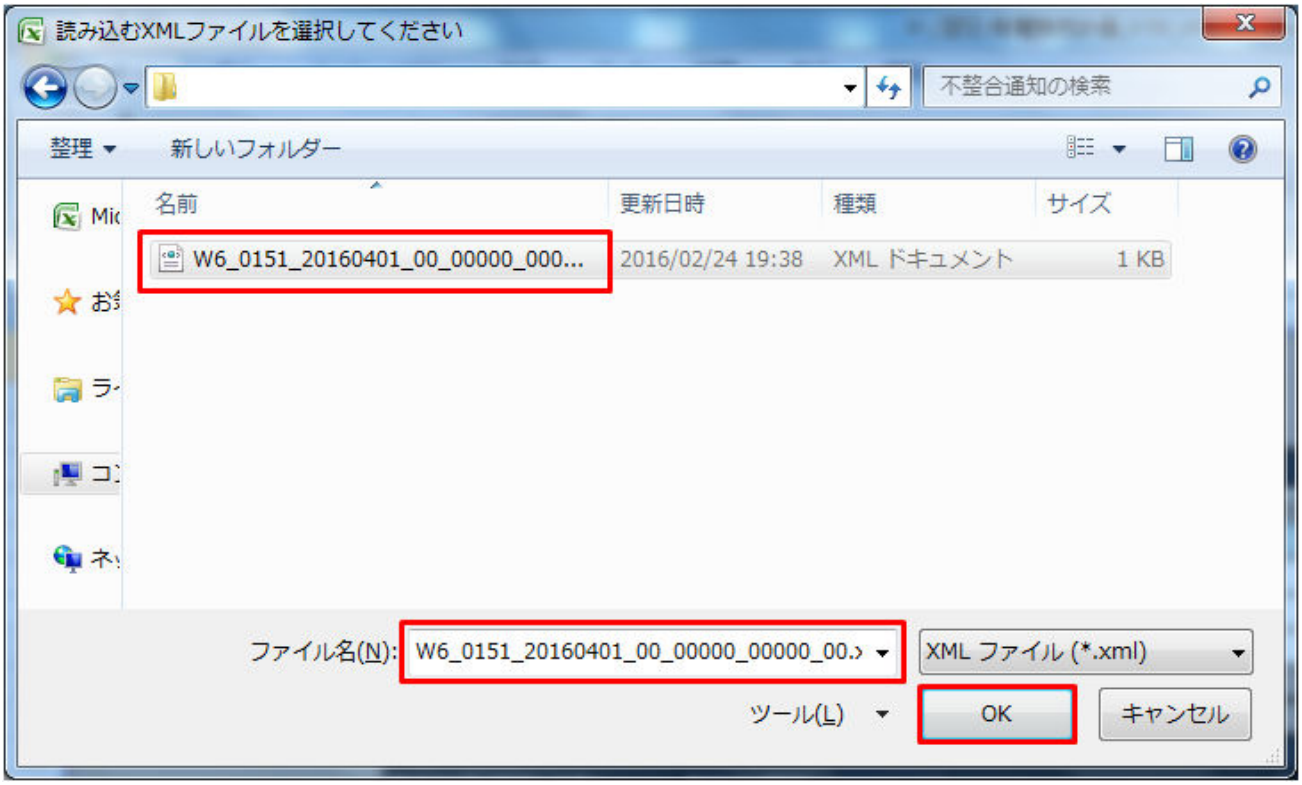
図 2–55 「通知 XML 読込」ボタンクリック

(2)　読込先選択ダイアログの表示

読込先選択ダイアログが表示されます。

読み込む XML ファイルを選択し「OK」ボタンをクリックしてください。

図 2–56　読込先選択ダイアログ



注意事項

読み込んだファイルに不正またはエラーがある場合、XML ファイル読込処理が中止され、エラーメッセージが表示されます。

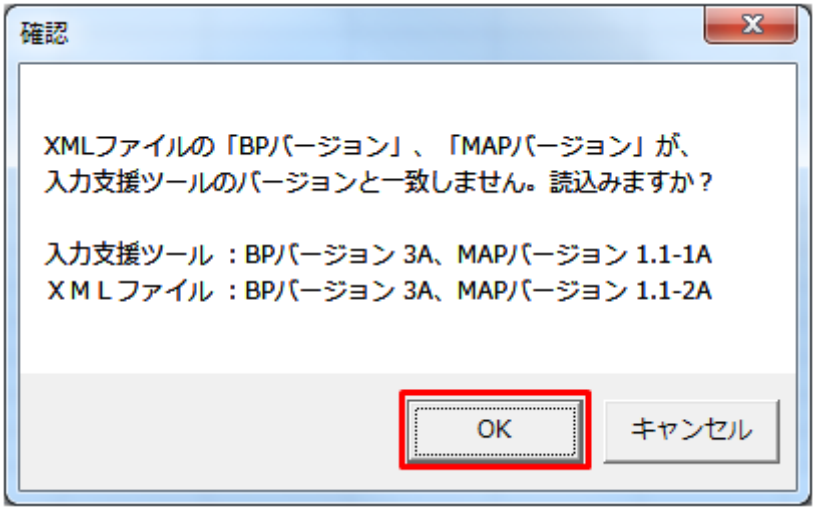
表示されるエラーは「表 2–23　計画値 XML 読込時のエラー」のとおりです。

(3)　読み込んだファイルと入力支援ツールの BP バージョン、または MAP バージョンが不一致の場合

確認ダイアログが表示されます。

XML ファイルを読み込む場合、「OK」ボタンをクリックしてください。

図 2–57　確認ダイアログ

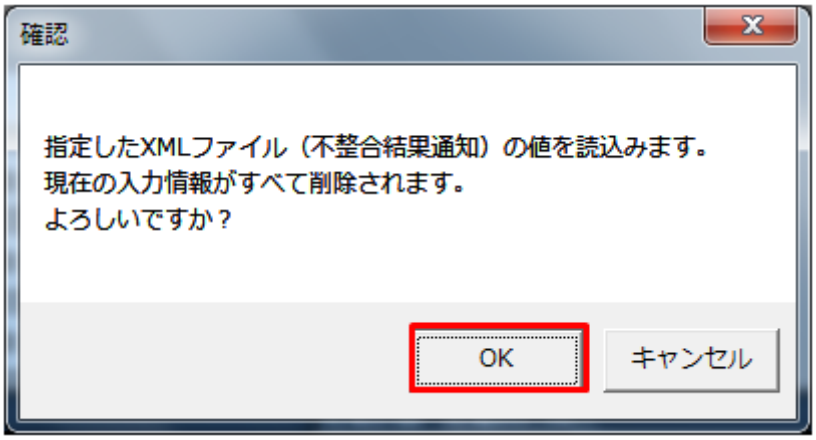


(4)　読み込み前確認ダイアログの表示

XML ファイルの読み込み前に確認ダイアログが表示されます。

現在の入力情報を破棄し、XML ファイルを読み込む場合、「OK」ボタンをクリックしてください。

図 2–58　確認ダイアログ



注意事項

以下の項目の入力情報は、削除されず読込もされません。

- 提出先事業者コード
- 提出先事業者名称
- 送信事業者コード
- 送信事業者名称
- FIT 用ステータス（翌日 FIT のみ）

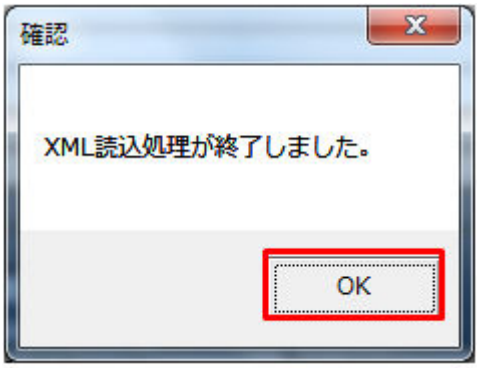
- 自動計算される項目

(5) 終了メッセージの表示

「OK」ボタンクリック後、XML ファイル読込処理が行われます。処理終了後、終了メッセージが表示され、入力フォーマットに読み込んだ値が表示されます。

「OK」ボタンをクリックしてください。

図 2–59 終了メッセージ



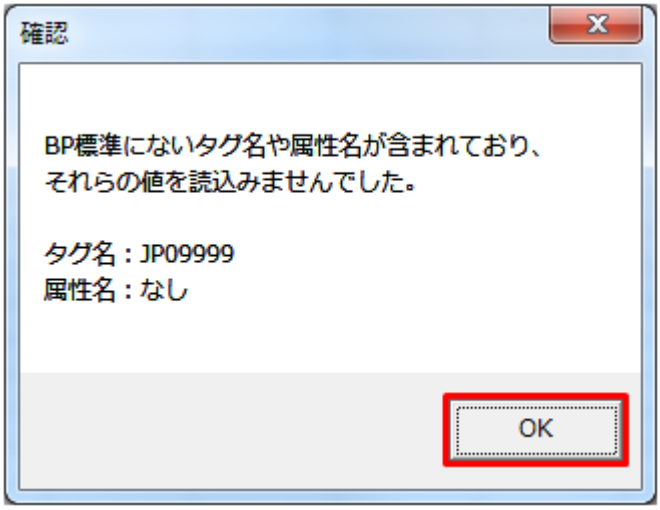
(6) 読み込んだ XML ファイルに BP 標準規格にないタグ名や属性が含まれている場合

読み込んだ XML ファイルに BP 標準規格にないタグ名や属性が含まれている場合、入力支援ツールに読み込まれません。

確認メッセージが表示されます。

「OK」ボタンをクリックしてください。

図 2–60 確認メッセージ



2.3.4　上位断面計画値 XML 読込

「上位断面計画値 XML 読込」ボタン操作について説明します。

ポイント

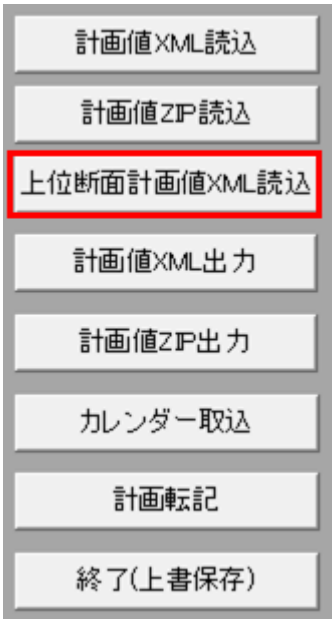
対象入力支援ツール：（週間）発電販売計画、（月間）発電販売計画

ツールの 1 つ上の時間断面の XML を読み込みます。（週間）発電販売計画のツールでは（月間）発電販売計画の XML を、（月間）発電販売計画のツールでは（年間）発電販売計画の XML を読み込みます。

(1)　ボタンクリック

対象期間開始年月日を入力し、「上位断面計画値 XML 読込」ボタンをクリックしてください。

図 2–61 「上位断面計画値 XML 読込」ボタンクリック



注意事項

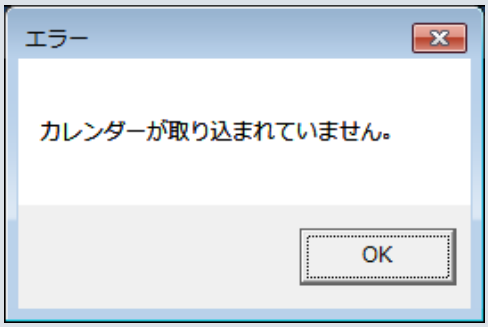
ボタンクリック後に対象期間開始年月日の入力チェックが行われます。

チェックエラー発生時に表示されるエラーは「表 2–3　対象年月日/対象期間開始年月日の入力形式エラー」のとおりです。

また、（週間）発電販売計画では事前にカレンダーの取り込みが必要になります。

2.3.8　カレンダー取込を参照し、取り込みを行ってください。カレンダーが取り込まれていない状態で「上位断面計画値 XML 読込」ボタンをクリックするとエラーメッセージが表示されます。

図 2–62　エラーメッセージ



(2)　読込先選択ダイアログの表示

読込先選択ダイアログが表示されます。

読み込む XML ファイルを選択し「OK」ボタンをクリックしてください。

注意事項

読み込んだファイルに不正またはエラーがある場合、XML ファイル読込処理が中止され、エラーメッセージが表示されます。

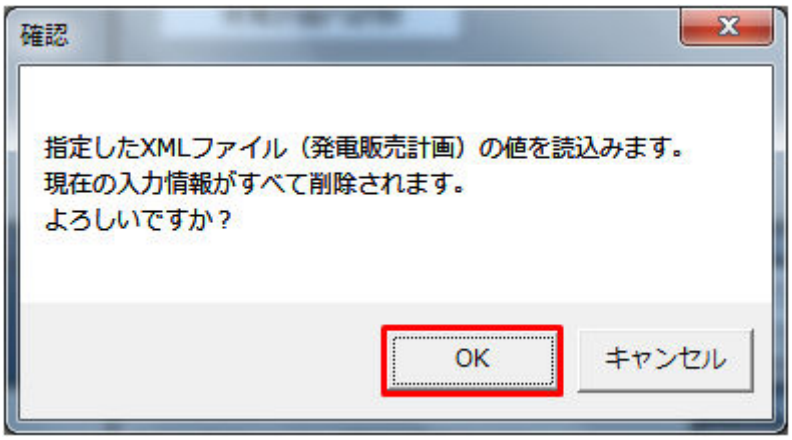
表示されるエラーは「表 2–23　計画値 XML 読込時のエラー」のとおりです。

(3)　読み込んだファイルと入力支援ツールの BP バージョン、または MAP バージョンが不一致の場合

確認ダイアログが表示されます。

XML ファイルを読み込む場合、「OK」ボタンをクリックしてください。

図 2–63　確認ダイアログ

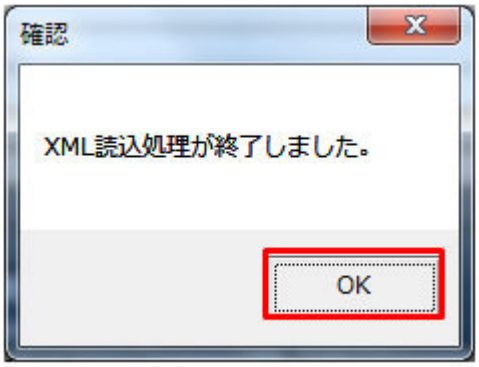


(4)　読み込み前確認ダイアログの表示

XML ファイルの読み込み前に確認ダイアログが表示されます。

現在の入力情報を破棄し、XML ファイルを読み込む場合、「OK」ボタンをクリックしてください。

図 2–64　確認ダイアログ

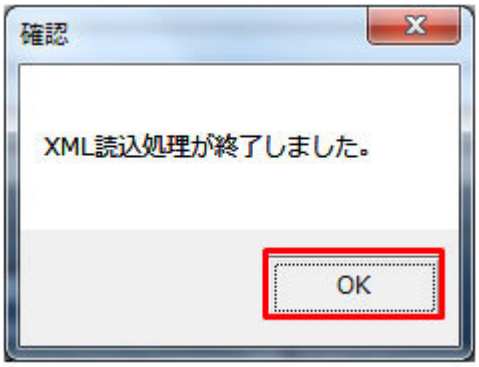


(5)　終了メッセージの表示

「OK」ボタンクリック後、XML ファイル読込処理が行われます。処理終了後、終了メッセージが表示され、入力フォーマットに読み込んだ値が表示されます。

「OK」ボタンをクリックしてください。

図 2–65　終了メッセージ



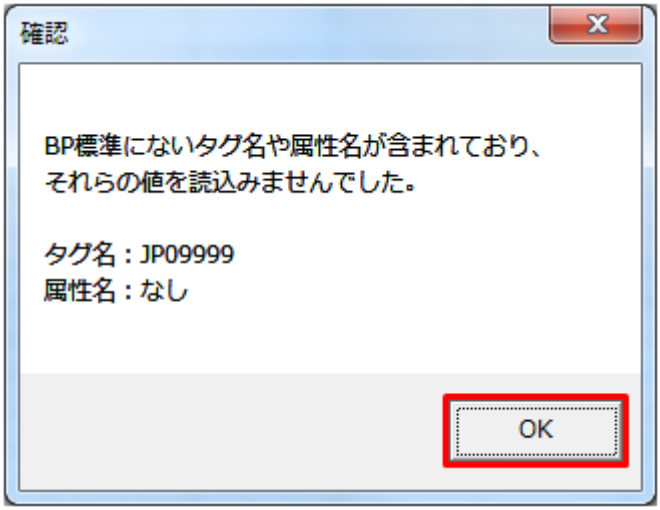
(6)　読み込んだ XML ファイルに BP 標準規格にないタグ名や属性が含まれている場合

読み込んだ XML ファイルに BP 標準規格にないタグ名や属性が含まれている場合、入力支援ツールに読み込まれません。

確認メッセージが表示されます。

「OK」ボタンをクリックしてください。

図 2–66　確認メッセージ



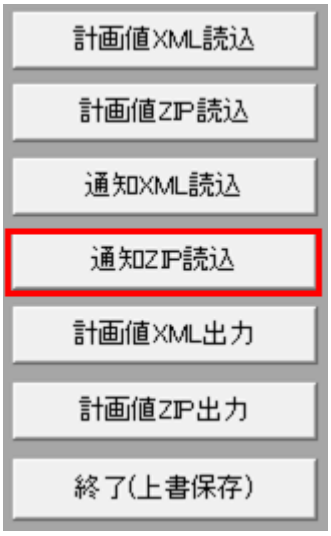
2.3.5　通知 ZIP 読込

「通知 ZIP 読込」ボタン操作について説明します。

(1)　ボタンクリック

入力フォーマットに計画に必要な値を全て入力後、「通知 ZIP 読込」ボタンをクリックしてください。

図 2–67　「通知 ZIP 読込」ボタンクリック

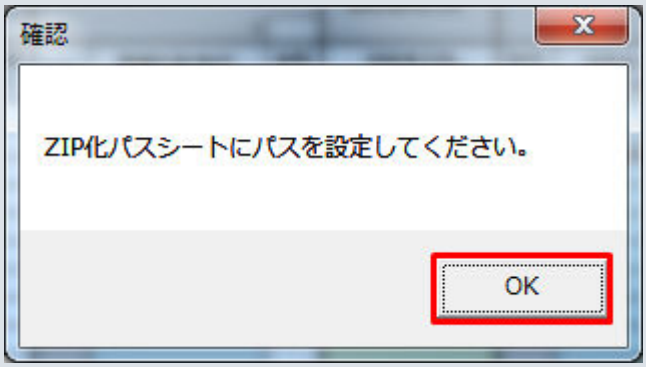


注意事項

「ZIP 化パス設定シート」を設定していない場合、または、対象の 7-ZIP の exe ファイルパスを設定していない場合、エラーメッセージが表示されます。「OK」ボタンをクリックし、ZIP 化パス設定

シートを設定してください。設定方法については「1.2.4　ZIP 化パス設定シート」を参照してください。

図 2–68　エラーメッセージ

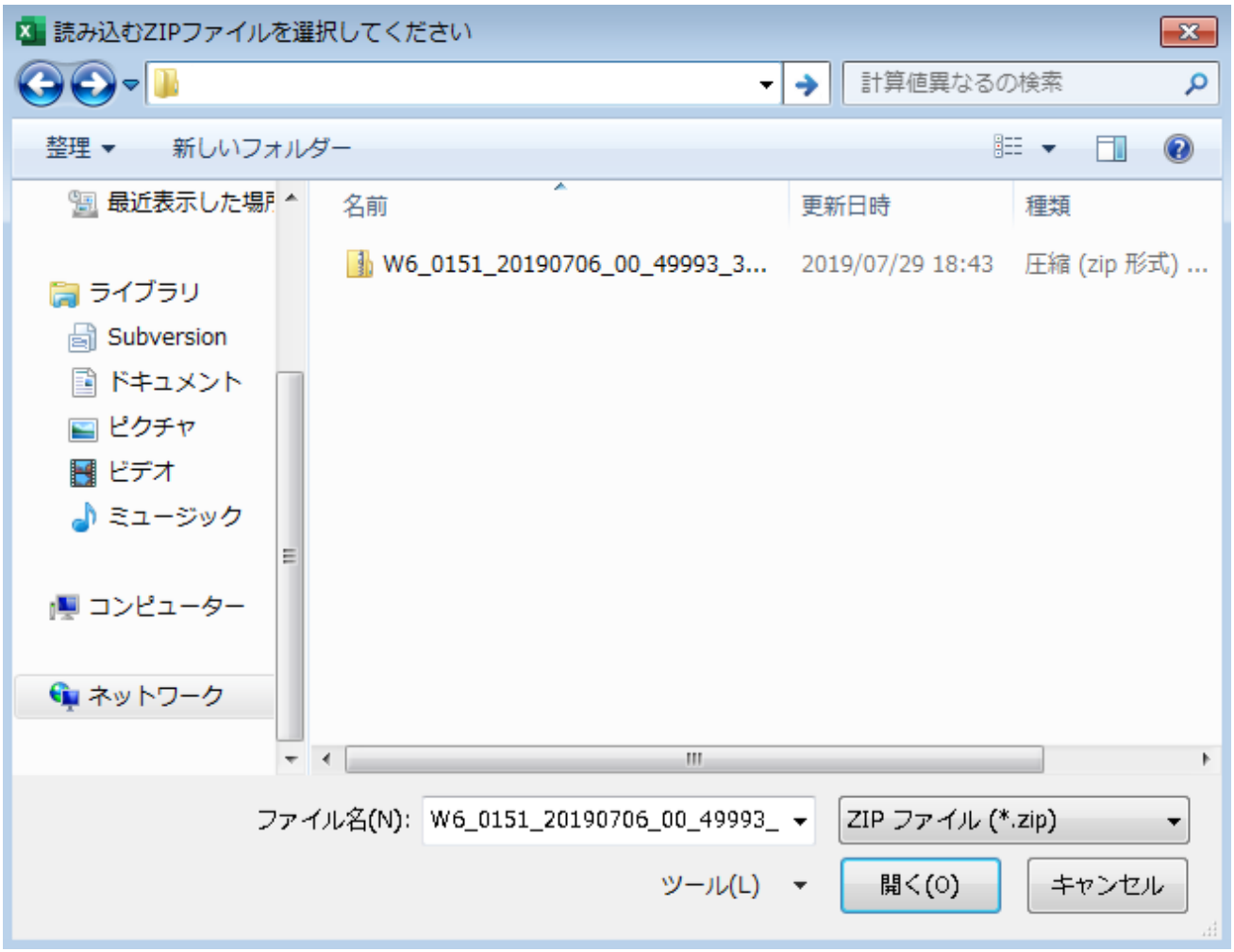


(2)　読込先選択ダイアログの表示

読込先選択ダイアログが表示されます。

読み込む ZIP ファイルを選択し「OK」ボタンをクリックしてください。

図 2–69　読込先選択ダイアログ



注意事項

読み込んだ ZIP ファイルに不正またはエラーがある場合、ZIP ファイル読込処理が中止され、エラーメッセージが表示されます。

表示されるエラーは「表 2–24　計画値 ZIP 読込時のエラー」のとおりです。

注意事項

読み込んだ ZIP ファイル内の XML ファイルに不正またはエラーがある場合、ZIP ファイル読込処理が中止され、エラーメッセージが表示されます。

注意事項

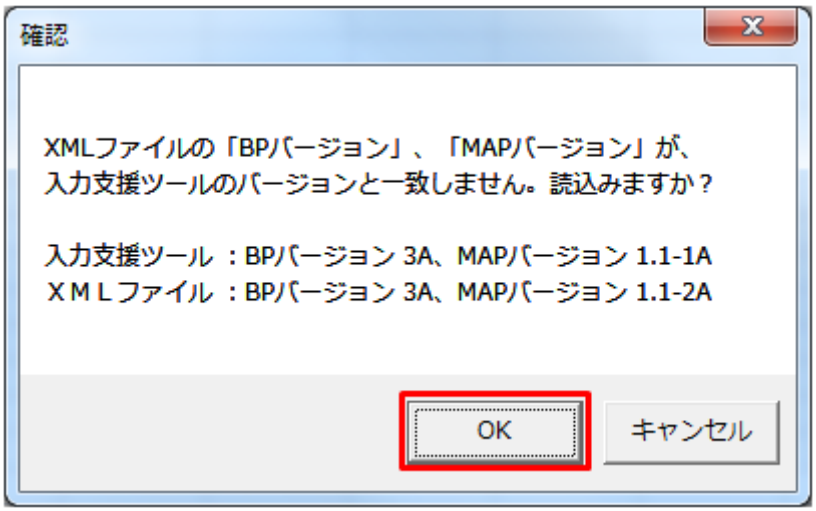
表示されるエラーは「表 2–23　計画値 XML 読込時のエラー」のとおりです。

(3)　読み込んだファイルと入力支援ツールの BP バージョン、または MAP バージョンが不一致の場合

確認ダイアログが表示されます。

ZIP ファイルを読み込む場合、「OK」ボタンをクリックしてください。

図 2–70　確認ダイアログ

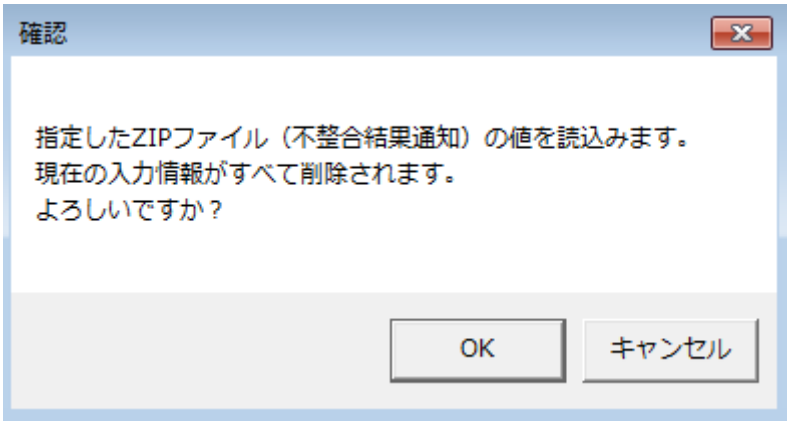


(4)　読み込み前確認ダイアログの表示

ZIP ファイルの読み込み前に確認ダイアログが表示されます。

現在の入力情報を破棄し、ZIP ファイルを読み込む場合、「OK」ボタンをクリックしてください。

図 2–71　確認ダイアログ

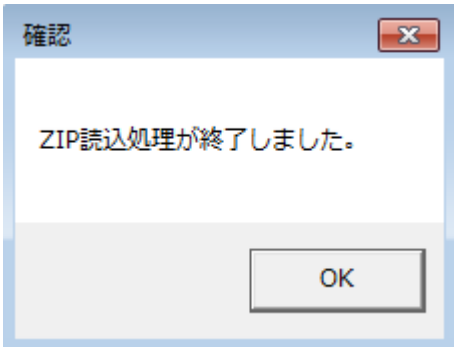


(5)　終了メッセージの表示

「OK」ボタンクリック後、ZIP ファイル読込処理が行われます。処理終了後、終了メッセージが表示され、入力フォーマットに読み込んだ値が表示されます。

「OK」ボタンをクリックしてください。

図 2–72　終了メッセージ



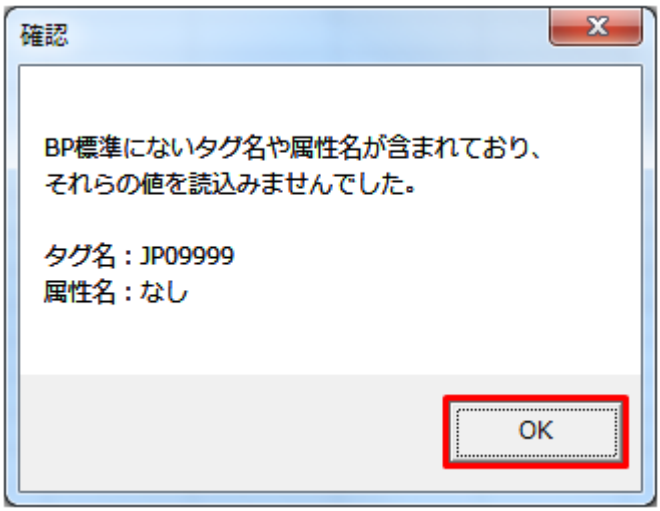
(6)　読み込んだ ZIP ファイルに BP 標準規格にないタグ名や属性が含まれている場合

読み込んだ ZIP ファイルに BP 標準規格にないタグ名や属性が含まれている場合、入力支援ツールに読み込まれません。

確認メッセージが表示されます。

「OK」ボタンをクリックしてください。

図 2–73　確認メッセージ



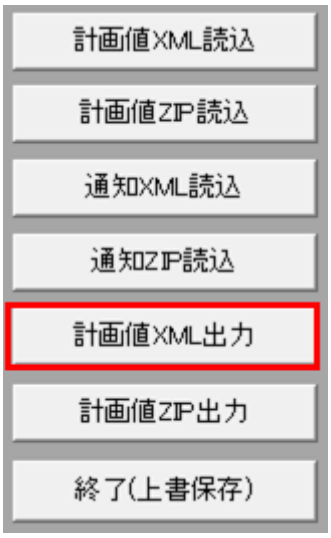
2.3.6　計画値 XML 出力

「計画値 XML 出力」ボタン操作について説明します。

(1)　ボタンクリック

入力フォーマットに計画に必要な値を全て入力後、「計画値 XML 出力」ボタンをクリックしてください。

図 2–74 「計画値 XML 出力」ボタンクリック

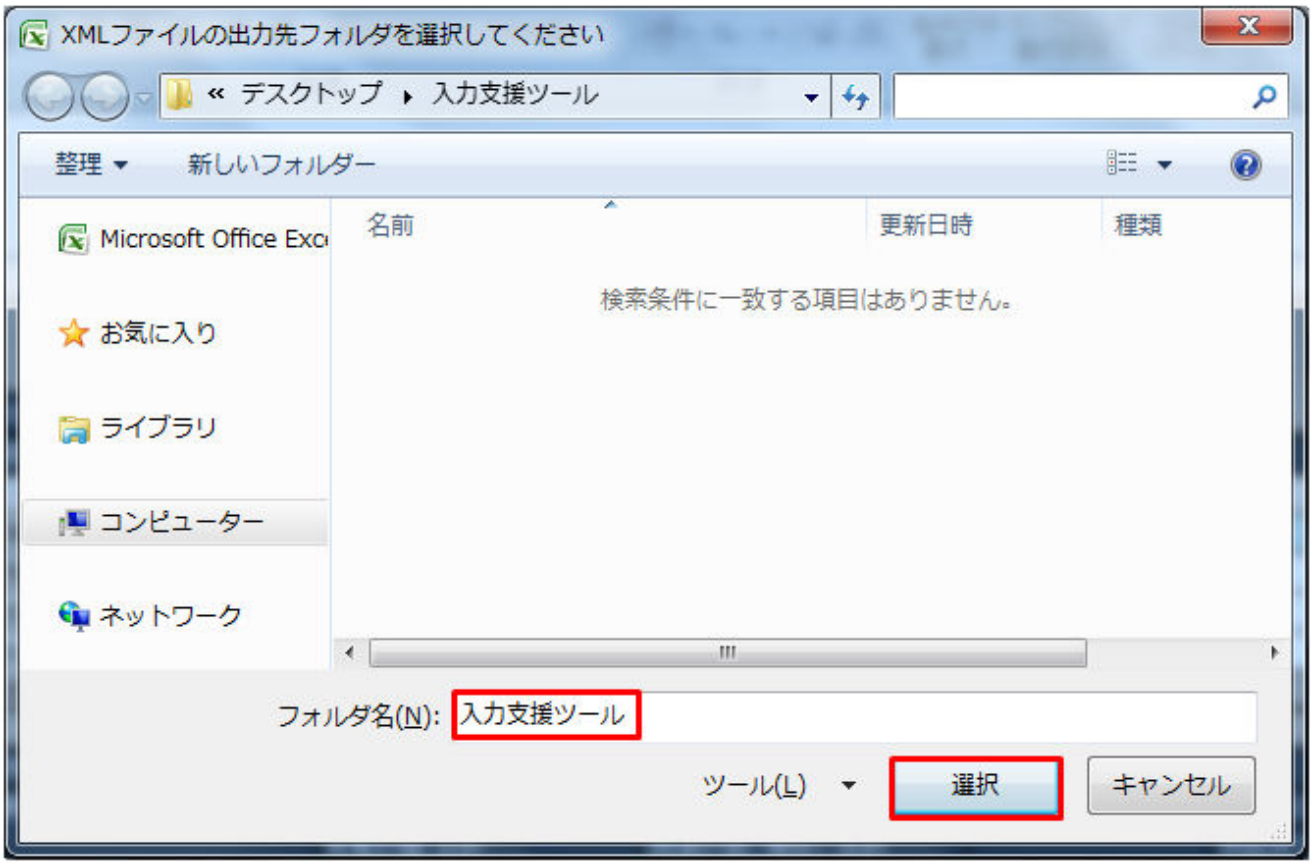


(2) 出力先選択ダイアログの表示

出力先選択ダイアログが表示されます。

XML ファイルを出力するフォルダを選択し、「選択」ボタンをクリックしてください。

図 2–75 出力先選択ダイアログ



(3)　確認メッセージの表示

確認メッセージが表示されます。

処理を続ける場合は「OK」「はい」「いいえ」ボタン、処理を中断する場合は「キャンセル」ボタンをクリックしてください。

表 2–25　確認メッセージ一覧

No.	ケース	メッセージ	表示ボタン	備考
1	対象期間開始年月日と時間断面に差異がある場合	対象期間開始年月日と時間断面が異なります。 対象期間開始年月日に合わせて時間断面を更新します。 よろしいですか？	・OK ・キャンセル	週間、月間、年間の場合表示
2	ゲートクローズ時刻を過ぎたコマに値を入力している場合	GC を過ぎた時間帯に値が記入されています。 GC を過ぎた時間帯に値が存在すると計画提出時にエラーとなるため、値をクリアします。 よろしいですか？ - [はい]：GC を過ぎた時間帯の値をクリア後、処理を続行します。 - [いいえ]：GC を過ぎた時間帯の値をクリアせずに、処理を続行します。 - [キャンセル]：処理を中断します。	・はい ・いいえ ・キャンセル	翌日の場合表示 （翌日 FIT は表示対象外）
3	「供給過不足」が全て 0 でない場合	供給過不足があります。 よろしいですか？	・OK ・キャンセル	
4	内訳数が増加した際に、Excel の最大列を超える可能性がある場合	残り列数（Excel 列）が少ない状況です。 書換に伴う内訳数（列数）追加を考慮し計画提出する必要があります。 計画値 XML 出力を継続しますか？ 残り列数：{0}列	・OK ・キャンセル	{0}：残り列数
5	内訳数が増加した際に、最大内訳数を超える可能性がある場合	残り内訳数が少ない状況です。 書換に伴う内訳数追加を考慮し計画提出する必要があります。 計画値 XML 出力を継続しますか？	・OK ・キャンセル	

ポイント

ゲートクローズ時刻を過ぎたコマの判定条件は以下となります。

※ご利用端末のシステム時刻を参照していますので、システム時刻を現在時刻に合わせてください。

対象年月日	現在時刻	ゲートクローズ時刻を過ぎたコマ
現在日の当日	-	「0:00～0:30」～「現在コマ+2 のコマ」

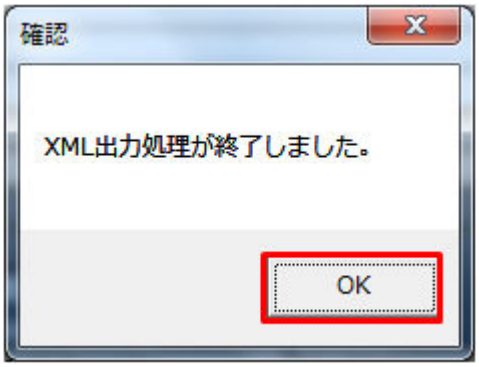
対象年月日	現在時刻	ゲートクローズ時刻を過ぎたコマ
現在日の当日	(現在時刻にかかわらず右記のコマを「ゲートクローズ時刻を過ぎたコマ」とする)	(例) 現在時刻が 10:00≦現在時刻＜ 10:30 の場合、「0:00～0:30」～「11:00～11:30」のコマを、ゲートクローズ時刻を過ぎたコマとする
現在日の翌日	23:00 ≦ 現在時刻 ＜ 23:30	「0:00～0:30」のコマ
	23:30 ≦ 現在時刻	「0:00～0:30」～「0:30～1:00」のコマ

(4)　終了メッセージの表示

XML ファイル出力処理後、終了メッセージが表示されます。

「OK」ボタンをクリックしてください。

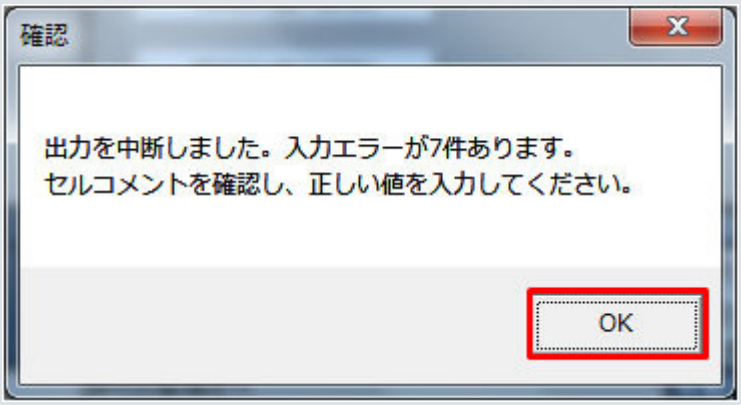
図 2–76　終了メッセージ



注意事項

入力内容にエラーがある場合、XML ファイル出力処理が中止され、エラーメッセージが表示されます。「OK」ボタンをクリックし、セルコメントに従って入力内容を修正してください。

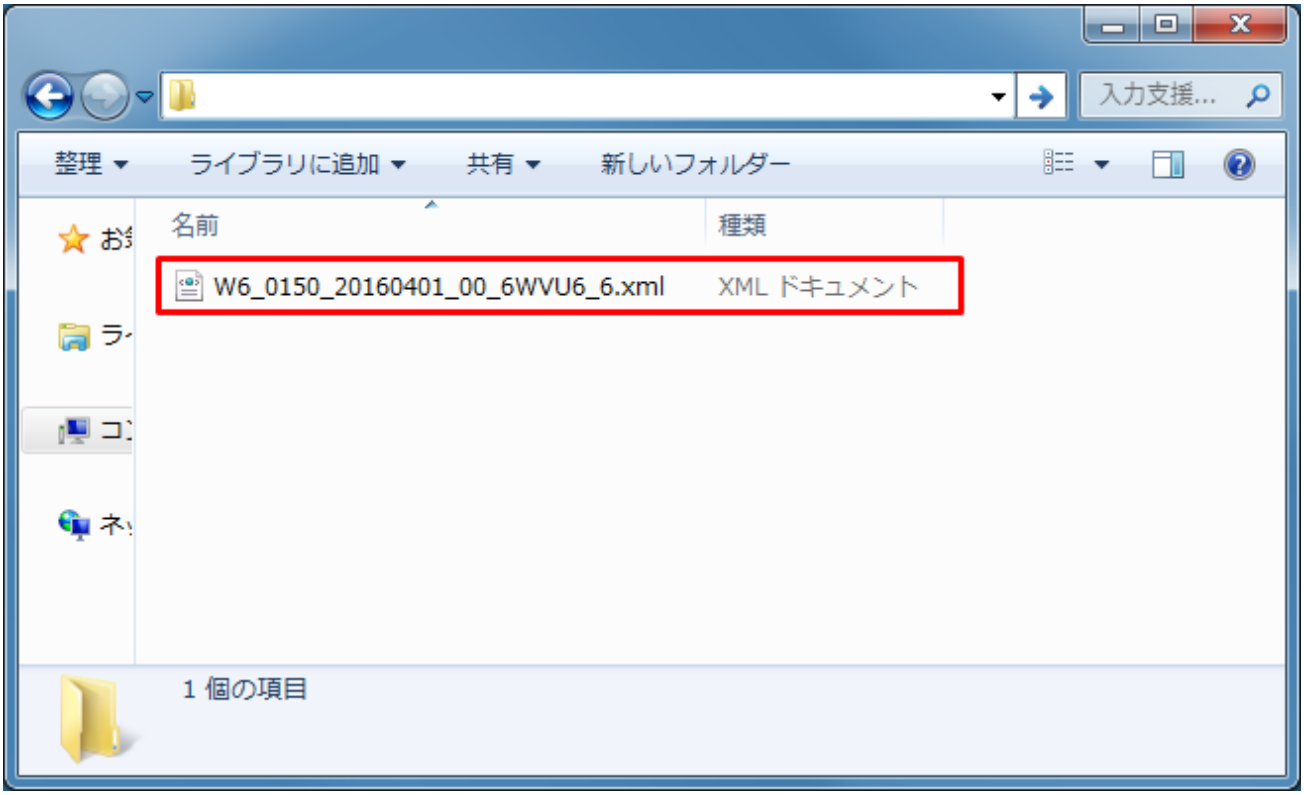
図 2–77　エラーメッセージ



(5)　XML ファイル出力

指定したフォルダに XML ファイルが出力されます。

図 2–78　出力された XML ファイル



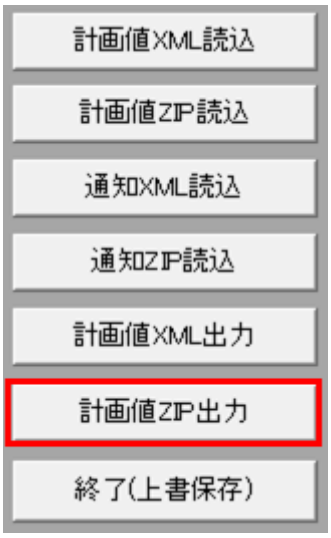
2.3.7　計画値 ZIP 出力

「計画値 ZIP 出力」ボタン操作について説明します。

(1)　ボタンクリック

入力フォーマットに計画に必要な値を全て入力後、「計画値 ZIP 出力」ボタンをクリックしてください。

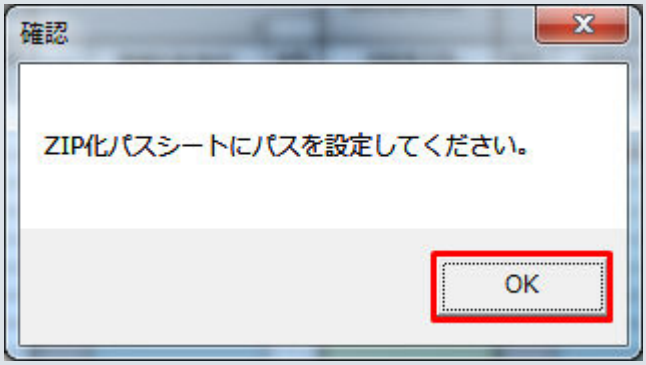
図 2–79 「計画値 ZIP 出力」ボタンクリック



注意事項

「ZIP 化パス設定シート」を設定していない場合、または、対象の 7-ZIP の exe ファイルパスを設定していない場合、エラーメッセージが表示されます。「OK」ボタンをクリックし、ZIP 化パス設定シートを設定してください。設定方法については「1.2.4　ZIP 化パス設定シート」を参照してください。

図 2–80　エラーメッセージ

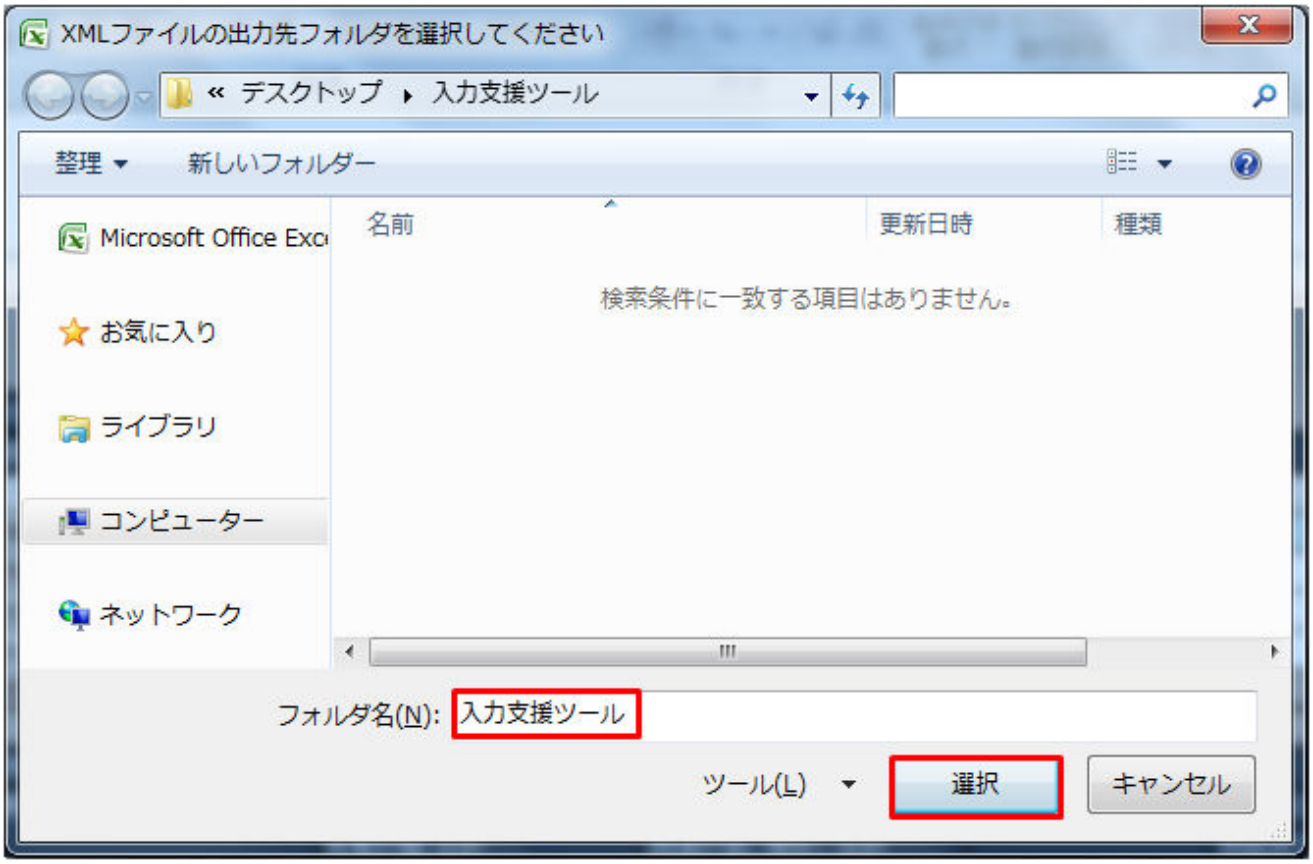


(2)　出力先選択ダイアログの表示

出力先選択ダイアログが表示されます。

ZIP ファイルを出力するフォルダを選択し、「選択」ボタンをクリックしてください。

図 2–81　出力先選択ダイアログ



(3)　確認メッセージの表示

確認メッセージが表示されます。

表示されるメッセージは「表 2–25　確認メッセージ一覧」のとおりです。

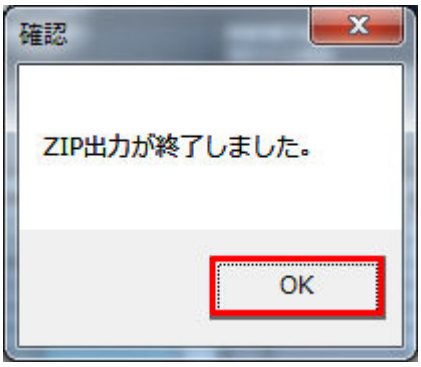
処理を続ける場合は「OK」ボタン、処理を中断する場合は「キャンセル」ボタンをクリックしてください。

(4)　終了メッセージの表示

ZIP ファイル出力処理後、終了メッセージが表示されます。

「OK」ボタンをクリックしてください。

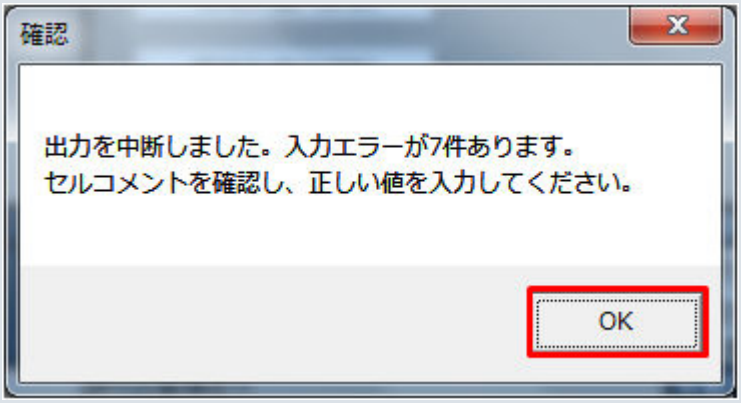
図 2–82　終了メッセージ



注意事項

入力内容にエラーがある場合、ZIP ファイル出力処理が中止され、エラーメッセージが表示されます。「OK」ボタンをクリックし、セルコメントに従って入力内容を修正してください。

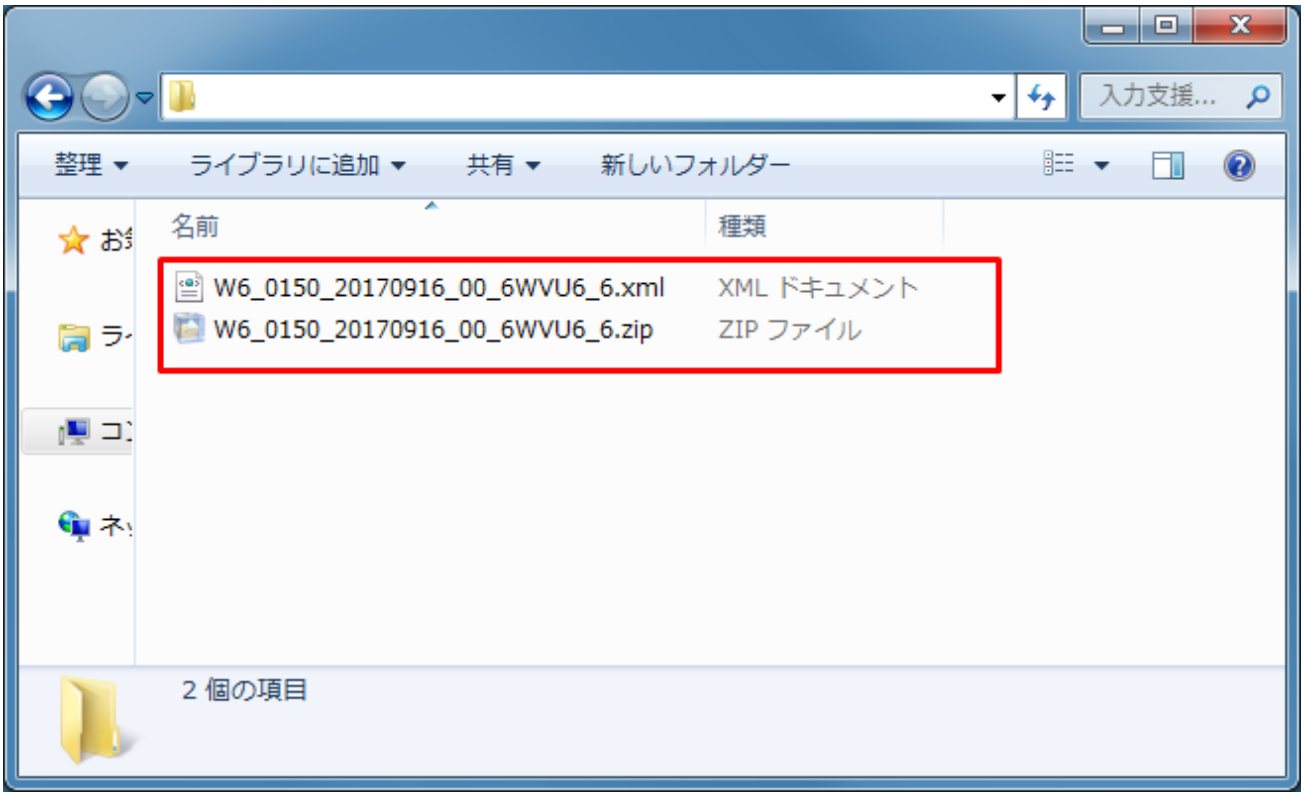
図 2–83　エラーメッセージ



(5)　ZIP ファイル出力

指定したフォルダに XML ファイルと ZIP ファイルが出力されます。

図 2–84　出力された XML ファイル、ZIP ファイル



注意事項

ZIP ファイル出力処理に失敗した場合、ZIP ファイル出力処理が中止され、エラーメッセージが表示されます。

表示されるエラーは以下の通りです。

表 2–26　計画値 ZIP 出力時のエラー

No.	エラーケース	エラーメッセージ	備考
1	ZIP 出力に失敗した場合	ZIP 出力に失敗しました。（{0}）	{0}：以下のいずれかのエラーコード A1：XML 出力に失敗し、XML ファイルが存在しない場合のエラー A2：「7-Zip」が動作せず、ZIP ファイルを生成できなかった場合 1：他のプロセスにより ZIP 化対象ファイルが占有されていて ZIP 化に失敗した場合 2：致命的なエラー（既に同名の ZIP ファイル

No.	エラーケース	エラーメッセージ	備考
1	ZIP 出力に失敗した場合	ZIP 出力に失敗しました。（{0}）	が存在しており、他のプロセスにより同名の ZIP ファイルが占有されている場合など） 8 : メモリ不足 10 : 7-ZIP の EXE ファイルの bit 数エラー（32bitOS で 64bit の 7-ZIP を使用した場合） 255 : 予期せぬエラー

2.3.8　カレンダー取込

「カレンダー取込」ボタン操作について説明します。

ポイント

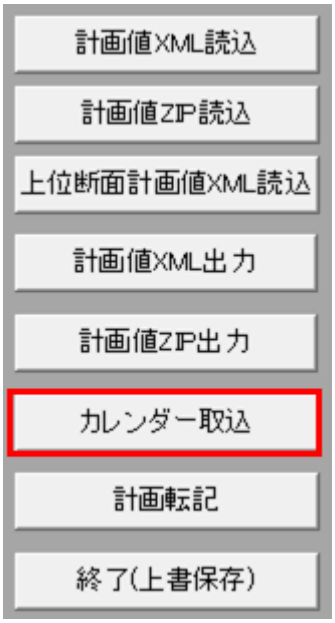
入力支援ツール用カレンダー CSV ファイルを読み込みます。

（週間）発電販売計画、（月間）発電販売計画のみ、存在するボタンです。

(1)　ボタンクリック

「カレンダー取込」ボタンをクリックしてください。

図 2–85 「カレンダー取込」ボタンクリック

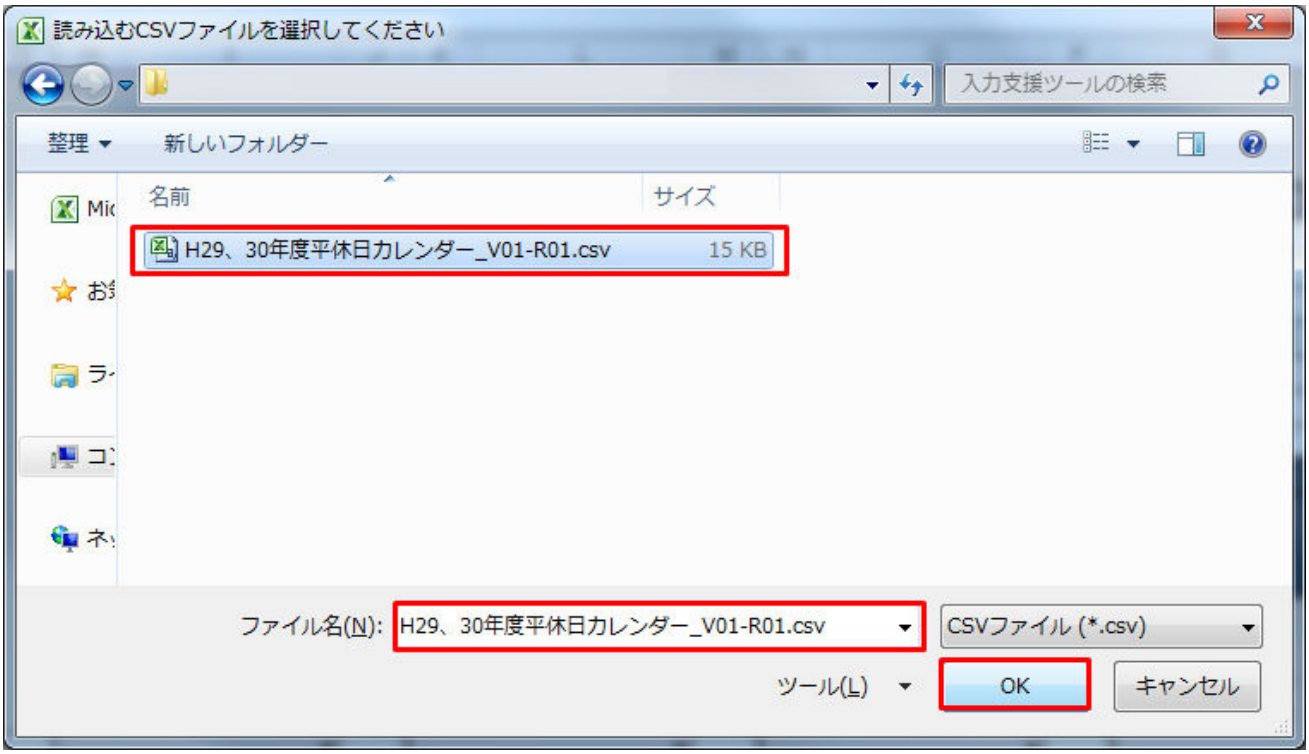


(2)　読込先選択ダイアログの表示

読込先選択ダイアログが表示されます。

読み込む CSV ファイルを選択し「OK」ボタンをクリックしてください。

図 2–86　読込先選択ダイアログ



注意事項

読み込んだファイルに不正またはエラーがある場合、CSV ファイル読込処理が中止され、エラーメッセージが表示されます。

表示されるエラーは以下のとおりです。

表 2–27　CSV ファイル読込時のエラー

No.	エラーケース	エラーメッセージ	備考
1	読込先選択ダイアログで設定したファイル名に誤りがあった場合	[{0}] ファイルが見つかりません。 ファイル名を確認して再実行してください。	{0}：選択したファイル名
2	読込先選択ダイアログで設定したファイルが存在しない場合	読込を中断しました。指定した CSV ファイルが存在しません。 CSV ファイルの存在を確認してください。 ファイル名：[{0}]	{0}：選択したファイル名

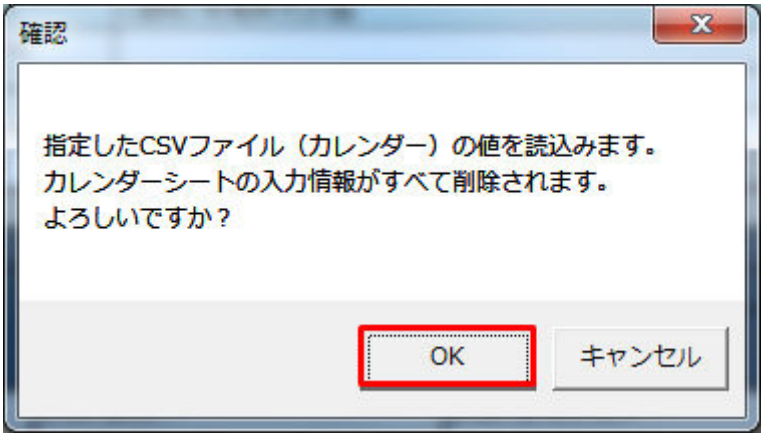
No.	エラーケース	エラーメッセージ	備考
3	広域機関システムで配布している CSV ファイルの体裁・ファイル名でない場合	読込を中断しました。 CSV ファイルが入力支援ツールで取り込めません。 CSV ファイルの内容を確認してください。	ファイル名は、任意のファイル名+ _ + VXX + - + RXX （X は半角数字）の場合、読込可能
4	カレンダーが取り込み済みで、2 ヵ月分のカレンダー情報が無い場合	対象の日付のカレンダー情報が存在しないため、存在しない日付の色変えをしません。	月間の場合表示

(3)　読み込み前確認ダイアログの表示

CSV ファイルの読み込み前に確認ダイアログが表示されます。

カレンダーシートの入力情報を破棄し、CSV ファイルを読み込む場合、「OK」ボタンをクリックしてください。

図 2–87　確認ダイアログ

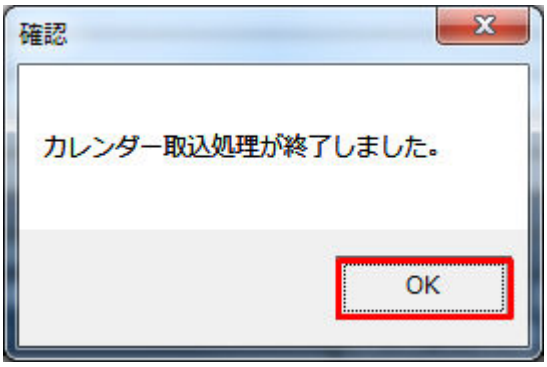


(4)　終了メッセージの表示

「OK」ボタンクリック後、CSV ファイル読込処理が行われます。処理終了後、終了メッセージが表示され、カレンダーシートに読み込んだ値が表示されます。

「OK」ボタンをクリックしてください。

図 2–88　終了メッセージ



2.3.9　計画転記

「計画転記」ボタン操作について説明します。

ポイント

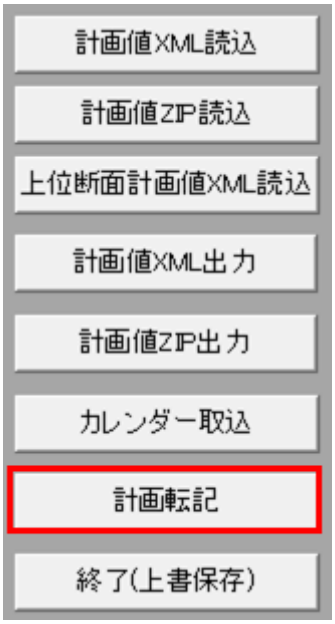
対象入力支援ツール：（週間）発電販売計画、（月間）発電販売計画

対象期間開始年月日を（週間）発電販売計画の場合 1 週間、（月間）発電販売計画の場合 1 ヶ月加算し、入力された計画値の翌々週（翌々月）の値を翌週（翌月）の箇所に転記します。翌々週（翌々月）の箇所の入力値はクリアされます。

(1)　ボタンクリック

対象期間開始年月日を入力した後に、「計画転記」ボタンをクリックしてください。

図 2–89 「計画転記」ボタンクリック



注意事項

ボタンクリック後に対象期間開始年月日の入力チェックが行われます。

チェックエラー発生時に表示されるエラーは「表 2–3　対象年月日/対象期間開始年月日の入力形式エラー」のとおりです。

(2)　転記前確認ダイアログの表示

転記実行前に確認ダイアログが表示されます。

翌週（翌月）の計画値を破棄し、転記を実行する場合、「OK」ボタンをクリックしてください。

図 2–90　（週間）発電販売計画 確認メッセージ

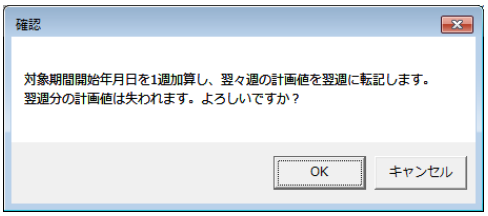
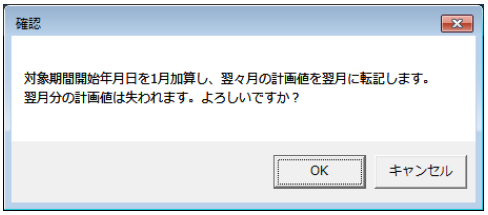


図 2–91　（月間）発電販売計画 確認メッセージ

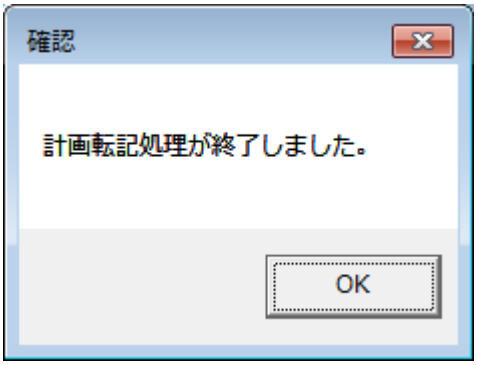


(3)　終了メッセージの表示

「OK」ボタンクリック後、計画転記が行われます。処理終了後、終了メッセージが表示されます。

「OK」ボタンをクリックしてください。

図 2–92　終了メッセージ



2.3.10　終了（上書保存）

「終了（上書保存）」ボタン操作について説明します。

(1)　ボタンクリック

「終了（上書保存）」ボタンをクリックしてください。

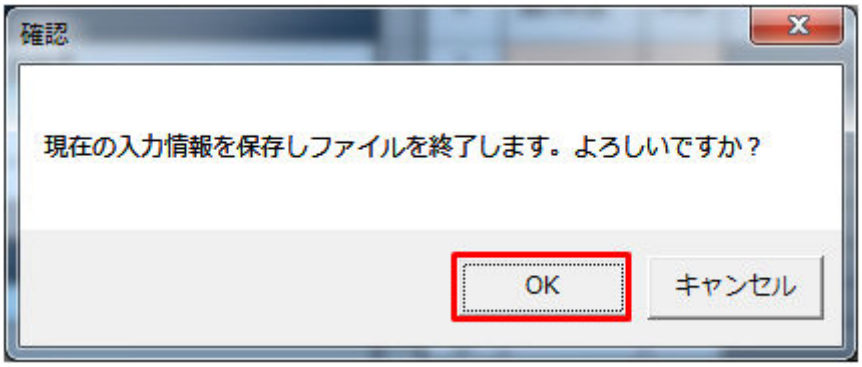
図 2–93 「終了（上書保存）」ボタンクリック

(2)　確認ダイアログの表示

確認ダイアログが表示されます。

上書保存して入力支援ツールを終了する場合、「OK」ボタンをクリックしてください。

図 2–94　確認ダイアログ



入力支援ツールを上書保存後、終了します。

3

需要調達計画

需要調達計画における入力フォーマット、入力フォーマット数変更、ボタン操作について説明します。

3.1　入力フォーマット

需要調達計画の入力フォーマットについて説明します。

3.1.1　対象年月日、基本情報

対象年月日、基本情報の入力フォーマットについて説明します。

(1)　対象年月日

図 3–1　対象年月日

対象年月日	(1)　2018/4/1	作成日付時刻	180328181742
基本情報			
	コード	名称▲	
情報区分	0250	(翌日)需要調達計画	
提出先事業者	10033	東京電力パワーグリッド株式会社	
送信事業者	49993	株式会社　広域エネルギーサービス	
BG/計画提出者	L9993	株式会社　広域エネルギーサービス	
運用モード	通常		

表 3–1　対象年月日

No.	項目名	説明	備考
1	対象年月日/対象期間開始年月日	需要調達計画の対象年月日/対象期間開始年月日を設定	翌日の場合：対象年月日 週間、月間、年間の場合：対象期間開始年月日

計画種別により対象年月日/対象期間開始年月日の入力形式が異なります。以下の表のとおり入力してください。

表 3–2　計画種別ごとの対象年月日/対象期間開始年月日の入力形式

No.	計画種別	入力形式※1	備考
1	（翌日）需要調達計画	YYYY/M/D	
2	（週間）需要調達計画	YYYY/M/D、土曜日の日付	
3	（月間）需要調達計画	YYYY/M/1	
4	（年間）需要調達計画	YYYY/4/1	

※1 西暦（YYYY）は 2000 年から 2999 年までの範囲を入力してください。

注意事項

上記以外の形式で入力した場合、以下のエラーメッセージが表示されます。

表 3–3　対象年月日/対象期間開始年月日の入力形式エラー

No.	エラーケース	エラーメッセージ	備考
1	西暦（YYYY）に 2000 から 2999 までの範囲外の数値が入力された場合	入力支援ツールの設計値を超えています。 「2000～2999 年の日付」を入力してください。	
2	（翌日）需要調達計画で入力形式違反の数値が入力された場合	対象年月日に誤りがあります。 「YYYY/M/D 形式の日付」を入力してください。	
3	（週間）需要調達計画で入力形式違反の数値が入力された場合	対象期間開始年月日に誤りがあります。 「YYYY/M/D 形式の日付（土曜日）」を入力してください。	
4	（月間）需要調達計画で入力形式違反の数値が入力された場合	対象期間開始年月日に誤りがあります。 「YYYY/M/1 形式の日付」を入力してください。	
5	（年間）需要調達計画で入力形式違反の数値が入力された場合	対象期間開始年月日に誤りがあります。 「YYYY/4/1 形式の日付」を入力してください。	

(2)　基本情報

図 3–2　対象年月日、基本情報

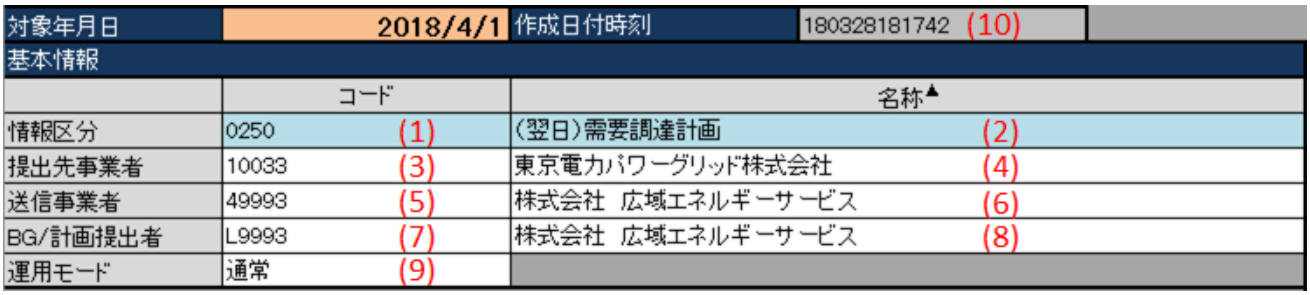


表 3–4　対象年月日、基本情報

No.	項目名	説明	備考
1	情報区分コード	情報区分コードを表示	計画種別によって表示内容が異なる
2	情報区分名称	情報区分名称を表示	計画種別によって表示内容が異なる
3	提出先事業者コード	需要調達計画の提出先の事業者コードを設定	
4	提出先事業者名称	需要調達計画の提出先の事業者名称を設定	
5	送信事業者コード	需要調達計画を送信する事業者コードを設定	
6	送信事業者名称	需要調達計画を送信する事業者名称を設定	
7	BG/計画提出者コード	需要調達計画の BG/計画提出者コードを設定	

No.	項目名	説明	備考
8	BG/計画提出者名称	需要調達計画の BG/計画提出者名称を設定	
9	運用モード	運用モードをプルダウンから設定	
10	作成日付時刻	読み込んだ計画の作成日付時刻を表示	「計画値 XML 読込」、「通知 XML 読込」、「上位断面計画値 XML 読込」時に値を設定

3.1.2　出力ファイル名情報

出力ファイル名情報の入力フォーマットについて説明します。

図 3–3　出力ファイル名情報

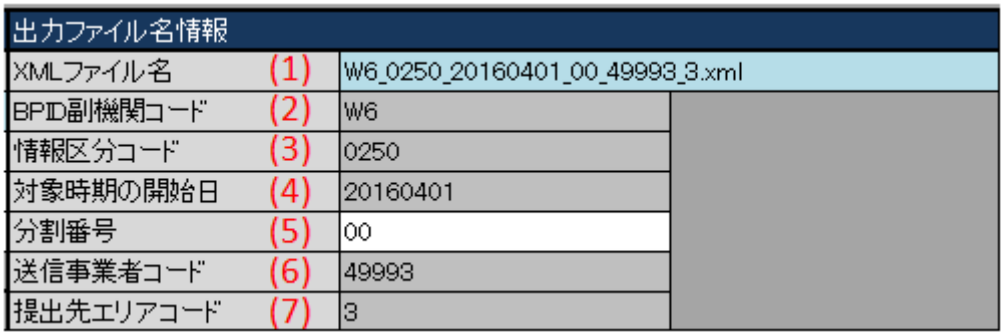


表 3–5　出力ファイル名情報

No.	項目名	説明	備考
1	XML ファイル名	対象年月日/対象期間開始年月日、基本情報（提出先事業者コード、送信事業者コード）、分割番号の設定値から自動反映	翌日の場合：対象年月日 週間、月間、年間の場合：対象期間開始年月日
2	BPID 副機関コード	BPID 副機関コードを表示	計画種別によって表示内容が異なる
3	情報区分コード	情報区分コードを表示	計画種別によって表示内容が異なる
4	対象時期の開始日	対象年月日/対象期間開始年月日の設定値から自動反映	翌日の場合：対象年月日 週間、月間、年間の場合：対象期間開始年月日
5	分割番号	分割番号を設定	
6	送信事業者コード	基本情報（送信事業者コード）の設定値から自動反映	
7	提出先エリアコード	基本情報（提出先事業者コード）の設定値から自動反映	

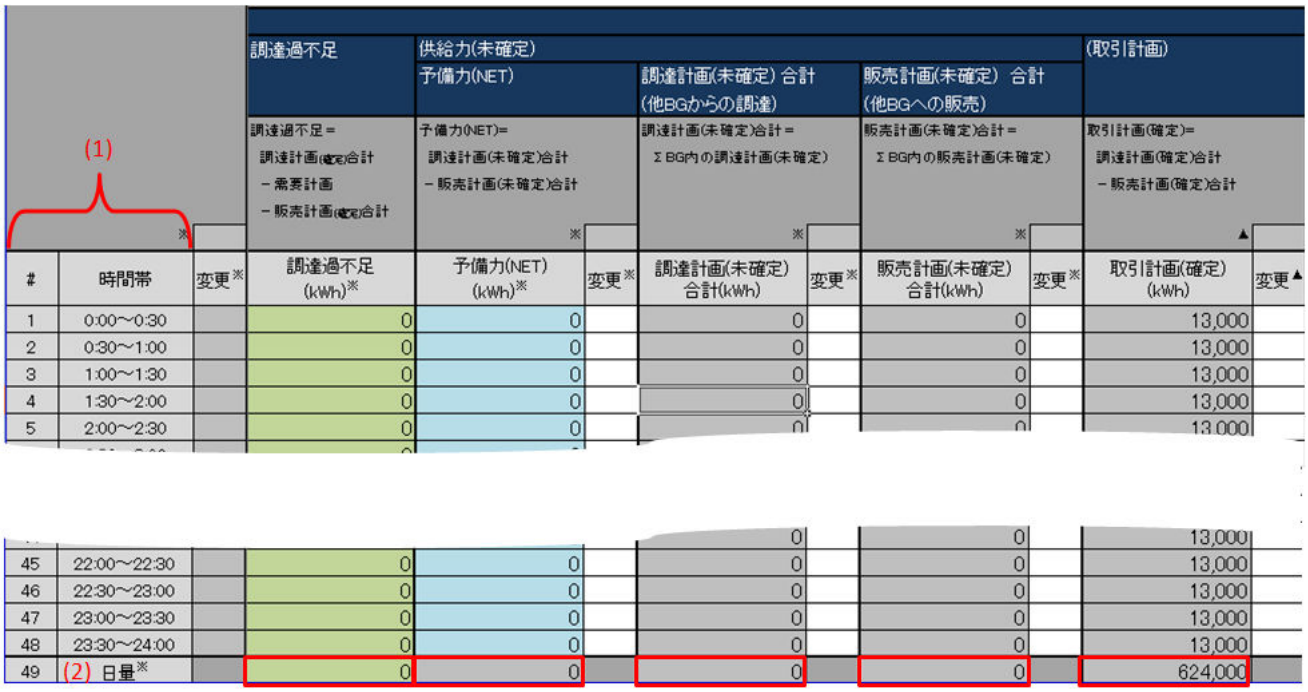
3.1.3　時間断面

計画種別ごとの時間断面における入力フォーマットについて説明します。

> **ポイント**
>
> 時間断面の空白セルは、空白セルの上セルと同じ値と見なし処理されます。

(1)　（翌日）需要調達計画

図 3–4　時間断面



			調達過不足	供給力(未確定)						(取引計画)	
				予備力(NET)		調達計画(未確定) 合計 (他BGからの調達)		販売計画(未確定) 合計 (他BGへの販売)			
(1)			調達過不足＝ 調達計画(確定)合計 －需要計画 －販売計画(確定)合計	予備力(NET)＝ 調達計画(未確定)合計 －販売計画(未確定)合計		調達計画(未確定)合計＝ ΣBG内の調達計画(未確定)		販売計画(未確定)合計＝ ΣBG内の販売計画(未確定)		取引計画(確定)＝ 調達計画(確定)合計 －販売計画(確定)合計	
#	時間帯	変更※	調達過不足 (kWh)※	予備力(NET) (kWh)※	変更※	調達計画(未確定) 合計(kWh)	変更※	販売計画(未確定) 合計(kWh)	変更※	取引計画(確定) (kWh)	変更▲
1	0:00～0:30		0	0		0		0		13,000	
2	0:30～1:00		0	0		0		0		13,000	
3	1:00～1:30		0	0		0		0		13,000	
4	1:30～2:00		0	0		0		0		13,000	
5	2:00～2:30		0	0		0		0		13,000	
						0		0		13,000	
45	22:00～22:30		0	0		0		0		13,000	
46	22:30～23:00		0	0		0		0		13,000	
47	23:00～23:30		0	0		0		0		13,000	
48	23:30～24:00		0	0		0		0		13,000	
49	(2) 日量※		0	0		0		0		624,000	

表 3–6　時間断面

No.	項目名	説明	備考
1	時間断面	時間帯を表示	
2	日量	当該列に設定された値の合計を自動計算※1し、表示	

※1 1 日分（00:00 から 24:00 まで）を対象とし計算します。計算で参照するセルが空白セルの場合、0 として計算します。

(2) （週間）需要調達計画

図 3–5　時間断面

表 3–7　時間断面

No.	項目名	説明	備考
1	時間断面	対象期間開始年月日に設定された値に対応する週、年、月、日、最大最小を自動反映	

(3) （月間）需要調達計画

図 3–6　時間断面

表 3–8　時間断面

No.	項目名	説明	備考
1	時間断面	対象期間開始年月日に設定された値に対応する年、月、週、平休、最大最小を自動反映	

入力支援ツール用カレンダー取り込み後の場合、実在しない時間断面に対応する入力フォーマットは、濃灰色で表示されます。（行全体の値は入力不要）

図 3–7　時間断面（入力支援ツール用カレンダー取り込み後）

#	年	月	週	平休	最大最小	変更※	需要計画(kW)	変更▲	販売計画(確定)合計(kW)	変更▲	調達計画(確定)合計(kW)	変更▲
1	2017	9	1	平日	最大							
2					最小							
3				休日	最大							
4					最小							
5	2017	9	2	平日	最大							
6					最小							

(4)　（年間）需要調達計画

図 3–8　時間断面

表 3–9　時間断面

No.	項目名	説明	備考
1	時間断面	対象期間開始年月日に設定された値に対応する年、月、平休、最大最小を自動反映	

3.1.4 「変更」セル

プルダウンリストから選択します。

選択した値によって、セル背景色が自動で切り替わります。

切り替わるセル背景色については「1.3.2　セル背景色」を参照してください。

図 3–9 「変更」セル

調達計画(確定)(kW)	変更▲	調達計画(未確定)(kW)	変更※	販売計画(確定)(kW)	変更▲	販売計画(未確定)(kW)	変更※
	変無		変有		不整		書換

(1) 「変更」（集約）セル

「変更」セルに設定された値によって、「変更」（集約）セルに自動で値が設定されます。

設定される値とその条件は、以下の表のとおりです。

図 3–10 「変更」（列集約）セル

	調達計画					販売計画			
(取引計画)	調達計画 内訳 No.1					販売計画 内訳 No.1			
	取引先コード					取引先コード			
	取引先名▲					取引先名▲			
取引計画(確定)=	電源特定コード▲					電源特定コード▲			
調達計画(確定)合計	広域指示					広域指示			
－販売計画(確定)合計	自動紐付除外		自動紐付除外なし						
▲ 書換	▲		▲ 不整	※	変有	▲	変無	※	
取引計画(確定)(kW)	変更▲	調達計画(確定)(kW)	変更▲	調達計画(未確定)(kW)	変更※	販売計画(確定)(kW)	変更▲	販売計画(未確定)(kW)	変更※
	変無		変無		変無		変無		変無
	変有		変有		変有		変無		
	不整		不整				変無		
	書換						変無		
							変無		

図 3–11 「変更」（行集約）セル

#	年	月	平休	最大最小	変更※	調達計画(確定)(kW)	変更▲	調達計画(未確定)(kW)	変更※	販売計画(確定)(kW)	変更▲	販売計画(未確定)(kW)	変更※
1					書換		書換		不整		変有		変無
2					不整		不整		変有		変無		変無
3					変有		変有		変無		変無		変無
4					変無		変無		変無		変無		変無
5											変無		変無

表 3–10 「変更」（集約）の自動設定値と条件

No.	自動設定値	条件	備考
1	書換	当該列（または行）の「変更」セルに１つでも「書換」が設定されている場合	
2	不整	当該列（または行）の「変更」セルに１つでも「不整」が設定されており、かつ１つも「書換」が設定されていない場合	
3	変有	当該列（または行）の「変更」セルに１つでも「変有」が設定されており、かつ１つも「書換」または「不整」が設定されていない場合	
4	変無	当該列（または行）の「変更」セルに設定されている値が全て「変無」の場合	
5	（空白）	上記以外の場合	

3.1.5　需要 BG

需要 BG の入力フォーマットについて説明します。

図 3–12　需要 BG

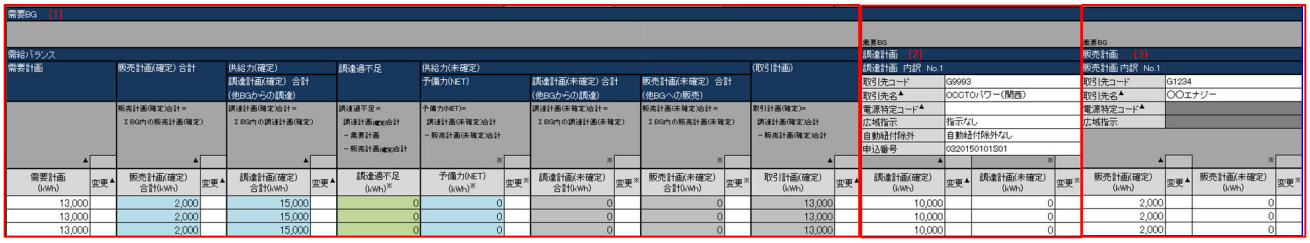


表 3–11　需要 BG

No.	項目名	説明	備考
1	需給バランス	「3.1.6　需給バランス（需要 BG）」を参照	
2	調達計画	「3.1.7　調達計画（需要 BG）」を参照	
3	販売計画	「3.1.8　販売計画（需要 BG）」を参照	

3.1.6　需給バランス（需要 BG）

需要 BG 内の需給バランスにおける入力フォーマットについて説明します。

図 3–13　需給バランス

需給バランス

需要計画 (1)	販売計画(確定) 合計 (2)	供給力(確定) 調達計画(確定) 合計 (他BGからの調達) (3)	調達過不足 (4)	供給力(未確定) 予備力(NET) (5)	調達計画(未確定) 合計 (他BGからの調達) (6)	販売計画(未確定) 合計 (他BGへの販売) (7)	(取引計画) (8)
	販売計画(確定)合計＝ Σ BG内の販売計画(確定)	調達計画(確定)合計＝ Σ BG内の調達計画(確定)	調達過不足＝ 調達計画(確定)合計 －需要計画 －販売計画(確定)合計	予備力(NET)＝ 調達計画(未確定)合計 －販売計画(未確定)合計	調達計画(未確定)合計＝ Σ BG内の調達計画(未確定)	販売計画(未確定)合計＝ Σ BG内の販売計画(未確定)	取引計画(確定)＝ 調達計画(確定)合計 －販売計画(確定)合計
需要計画 (kWh) 変更▲	販売計画(確定) 合計(kWh) 変更▲	調達計画(確定) 合計(kWh) 変更▲	調達過不足 (kWh)※	予備力(NET) (kWh)※ 変更※	調達計画(未確定) 合計(kWh) 変更※	販売計画(未確定) 合計(kWh) 変更※	取引計画(確定) (kWh) 変更▲
13,000	2,000	15,000	0	0	0	0	13,000
13,000	2,000	15,000	0	0	0	0	13,000
13,000	2,000	15,000	0	0	0	0	13,000

表 3–12　需給バランス

No.	項目名	説明	備考
1	需要計画	時間断面に対応する小売電気事業者の需要計画※1 を設定	
2	販売計画（確定）合計	時間断面に対応する販売計画（確定）合計※1 を自動計算※2 し表示	
3	調達計画（確定）合計 （他 BG からの調達）	時間断面に対応する調達計画（確定）合計※1 を自動計算※2 し表示	
4	調達過不足	時間断面に対応する調達過不足※1 を自動計算※2 し表示	
5	予備力（NET）	時間断面に対応する予備力（NET）※1 を自動計算※2 し表示	
6	調達計画（未確定）合計 （他 BG からの調達）	時間断面に対応する調達計画（未確定）合計※1 を自動計算※2 し表示	
7	販売計画（未確定）合計 （他 BG への販売）	時間断面に対応する販売計画（未確定）合計※1 を自動計算※2 し表示	
8	（取引計画）	時間断面に対応する取引計画（確定）※1、および取引計画（未確定）※1 を自動計算※2 し表示	

※1 項目の単位は計画種別によって異なります。

翌日の場合：(kWh)

週間、月間、年間の場合：(kW)

※2 自動計算は、項目名の下の欄に記載されている計算式で実施します。また計算で参照するセルが空白セルの場合、0 として計算します。

ポイント

（週間）需要調達計画のみ、時刻の項目が存在します。

図 3–14　需給バランス（（週間）需要調達計画）

需給バランス

需要計画			販売計画(確定) 合計			供給力(確定) 調達計画(確定) 合計 (他BGからの調達)			調達過不足	供給力(未確定) 予備力(NET)		
(1)			(2) 販売計画(確定)合計＝ Σ BG内の販売計画(確定)			(2) 調達計画(確定)合計＝ Σ BG内の調達計画(確定)			調達過不足＝ 調達計画(確定)合計 － 需要計画 － 販売計画(確定)合計	(2) 予備力(NET)＝ 調達計画(未確定)合計 － 販売計画(未確定)合計 ※		
時刻	需要計画 (kW)	変更▲	時刻	販売計画(確定) 合計(kW)	変更▲	時刻	調達計画(確定) 合計(kW)	変更▲	調達過不足 (kW)※	時刻※	予備力(NET) (kW)※	変更※
1200	30,000		1200	0		1200	30,000		0	1200	0	
0030	26,000		0030	4,000		0030	30,000		0	0030	0	

表 3–13　需給バランス（（週間）需要調達計画）

No.	項目名	説明	備考
1	時刻（入力可）	時間断面に対応する時刻を設定	
2	時刻（入力不可）	No.1 の時刻（入力可）を自動反映	

3.1.7　調達計画（需要 BG）

需要 BG 内の調達計画における入力フォーマットについて説明します。

図 3–15　調達計画（需要 BG）

需要BG

調達計画

調達計画 内訳 No.1

取引先コード	(1)	G9993
取引先名▲	(2)	OCCTOパワー(関西)
電源特定コード▲	(3)	
広域指示	(4)	指示なし
自動紐付除外	(5)	自動紐付除外なし
申込番号	(6)	0320150101S01

調達計画(確定) (kWh) (7) ▲	変更▲	調達計画(未確定) (kWh) (8) ※	変更※
10,000		0	
10,000		0	
10,000		0	

表 3–14　調達計画（需要 BG）

No.	項目名	説明	備考
1	取引先コード	取引先コードを設定	

No.	項目名	説明	備考
2	取引先名	取引先名を設定	
3	電源特定コード	電源特定コードを設定	
4	広域指示	広域指示をプルダウンから設定	
5	自動紐付除外	自動紐付除外の有無をプルダウンから設定	
6	申込番号※2	申込番号を設定	
7	調達計画（確定）※1	時間断面に対応する調達計画（確定）※1 を設定	
8	調達計画（未確定）※1	時間断面に対応する調達計画（未確定）※1 を設定	

※1 項目の単位は計画種別によって異なります。

翌日の場合：(kWh)

週間、月間、年間の場合：(kW)

※2 週間、月間、年間の場合、項目はありません。

ポイント

（週間）需要調達計画のみ、時刻があります。時刻には、「表 3–13　需給バランス（(週間）需要調達計画)」の「時刻（入力可)」に設定した値が自動反映されます。

3.1.8　販売計画（需要 BG）

需要 BG 内の販売計画における入力フォーマットについて説明します。

図 3–16　販売計画（需要 BG）

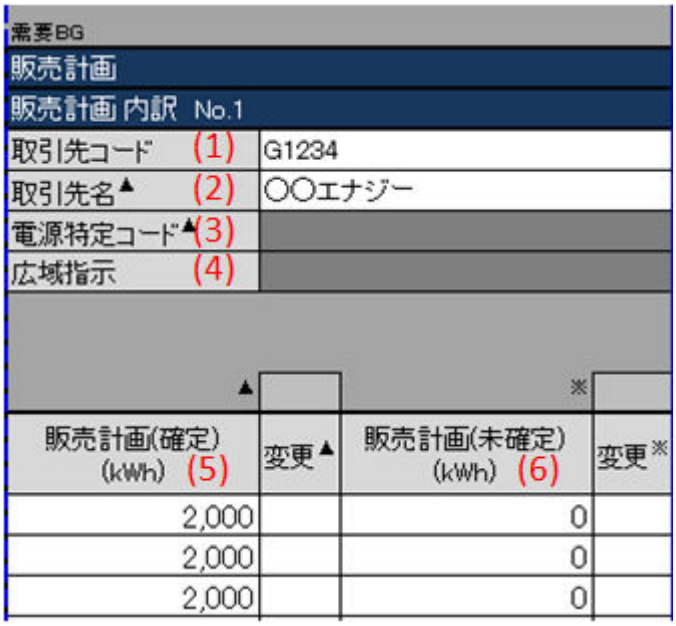


表 3–15　販売計画（需要 BG）

No.	項目名	説明	備考
1	取引先コード	取引先コードを設定	
2	取引先名	取引先名を設定	
3	電源特定コード	設定項目なし（入力不可項目）	
4	広域指示	設定項目なし（入力不可項目）	
5	販売計画（確定）※1	時間断面に対応する販売計画（確定）※1 を設定	
6	販売計画（未確定）※1	時間断面に対応する販売計画（未確定）※1 を設定	

※1 項目の単位は計画種別によって異なります。

翌日の場合：(kWh)

週間、月間、年間の場合：(kW)

ポイント

（週間）需要調達計画のみ、時刻があります。時刻には、「表 3–13　需給バランス（(週間）需要調達計画)」の「時刻（入力可)」に設定した値が自動反映されます。

3.1.9　小売電気事業者

小売電気事業者の入力フォーマットについて説明します。

図 3–17　小売電気事業者

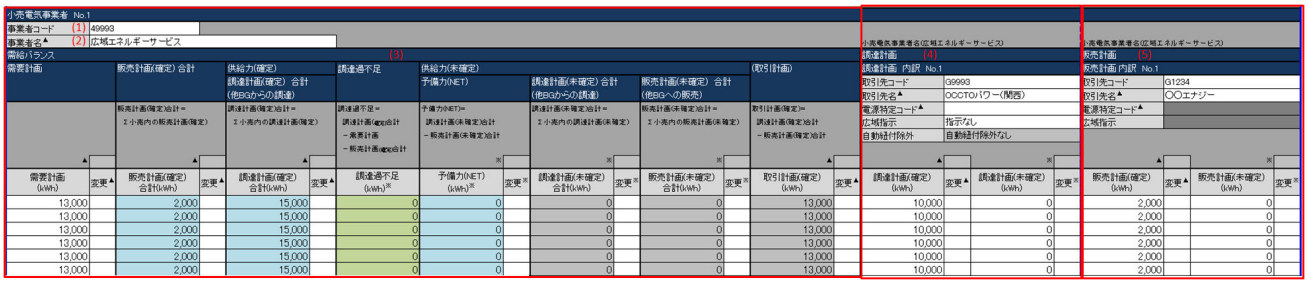


表 3–16　小売電気事業者

No.	項目名	説明	備考
1	事業者コード	事業者コードを設定	
2	事業者名	事業者名を設定	
3	需給バランス	「3.1.10　需給バランス（小売電気事業者)」を参照	
4	調達計画	「3.1.11　調達計画（小売電気事業者)」を参照	
5	販売計画	「3.1.12　販売計画（小売電気事業者)」を参照	

3.1.10　需給バランス（小売電気事業者）

小売電気事業者内の需給バランスにおける入力フォーマットについて説明します。

図 3–18　需給バランス（小売電気事業者）

小売電気事業者 No.1

事業者コード	49993
事業者名▲	広域エネルギーサービス

需給バランス

需要計画 (1)		販売計画(確定) 合計 (2)		供給力(確定) 調達計画(確定) 合計 (他BGからの調達) (3)		調達過不足 (4)	供給力(未確定) 予備力(NET) (5)		調達計画(未確定) 合計 (他BGからの調達) (6)		販売計画(未確定) 合計 (他BGへの販売) (7)		(取引計画) (8)	
		販売計画(確定)合計＝ Σ小売内の販売計画(確定)		調達計画(確定)合計＝ Σ小売内の調達計画(確定)		調達過不足＝ 調達計画(確定)合計 －需要計画 －販売計画(確定)合計	予備力(NET)＝ 調達計画(未確定)合計 －販売計画(未確定)合計		調達計画(未確定)合計＝ Σ小売内の調達計画(未確定)		販売計画(未確定)合計＝ Σ小売内の販売計画(未確定)		取引計画(確定)＝ 調達計画(確定)合計 －販売計画(確定)合計	
需要計画 (kWh)	変更▲	販売計画(確定) 合計(kWh)	変更▲	調達計画(確定) 合計(kWh)	変更▲	調達過不足 (kWh)※	予備力(NET) (kWh)※	変更※	調達計画(未確定) 合計(kWh)	変更※	販売計画(未確定) 合計(kWh)	変更※	取引計画(確定) (kWh)	変更▲
13,000		2,000		15,000		0	0		0		0		13,000	
13,000		2,000		15,000		0	0		0		0		13,000	
13,000		2,000		15,000		0	0		0		0		13,000	
13,000		2,000		15,000		0	0		0		0		13,000	

表 3–17　需給バランス（小売電気事業者）

No.	項目名	説明	備考
1	需要計画	時間断面に対応する需要計画※1 を設定	
2	販売計画（確定）合計	時間断面に対応する販売計画（確定）合計※1 を自動計算※2 し表示	
3	調達計画（確定）合計 （他 BG からの調達）	時間断面に対応する調達計画（確定）合計※1 を自動計算※2 し表示	
4	調達過不足	時間断面に対応する調達過不足※1 を自動計算※2 し表示	
5	予備力（NET）	時間断面に対応する予備力（NET）※1 を自動計算※2 し表示	
6	調達計画（未確定）合計 （他 BG からの調達）	時間断面に対応する調達計画（未確定）合計※1 を自動計算※2 し表示	
7	販売計画（未確定）合計 （他 BG への販売）	時間断面に対応する販売計画（未確定）合計※1 を自動計算※2 し表示	
8	（取引計画）	時間断面に対応する取引計画（確定）※1 を自動計算※2 し表示	

※1 項目の単位は計画種別によって異なります。

翌日の場合：(kWh)

週間、月間、年間の場合：(kW)

※2 自動計算は、項目名の下の欄に記載されている計算式で実施します。また計算で参照するセルが空白セルの場合、0 として計算します。

ポイント

（週間）需要調達計画のみ、時刻があります。時刻には、「表 3–13　需給バランス（（週間）需要調達計画）」の「時刻（入力可）」に設定した値が自動反映されます。

3.1.11　調達計画（小売電気事業者）

小売電気事業者内の調達計画における入力フォーマットについて説明します。

図 3–19　調達計画（小売電気事業者）

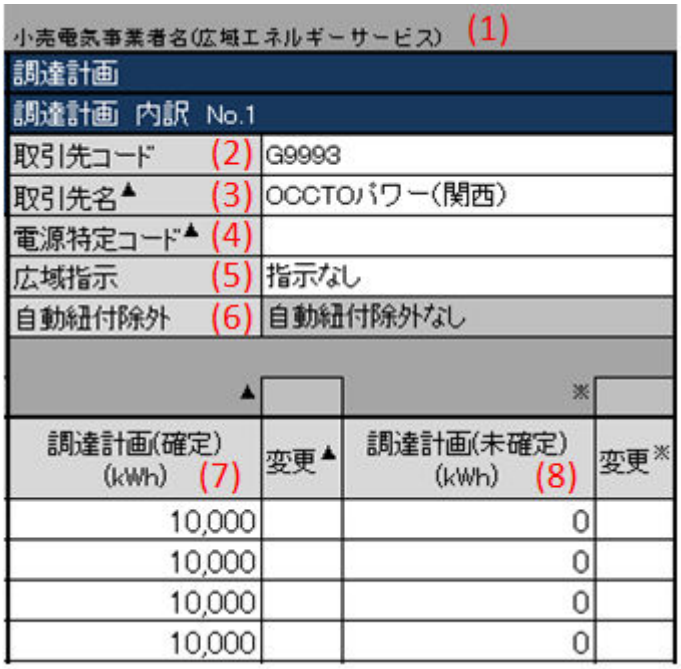


表 3–18　調達計画（小売電気事業者）

No.	項目名	説明	備考
1	小売電気事業者名（）	「3.1.9　小売電気事業者」入力フォーマットの事業者名に設定した値を（ ）内に自動反映	
2	取引先コード	取引先コードを設定	
3	取引先名	取引先名を設定	
4	電源特定コード	電源特定コードを設定	
5	広域指示	広域指示をプルダウンから設定	
6	自動紐付除外	自動紐付除外の有無を表示（表示内容：自動紐付除外なし）	
7	調達計画（確定）※1	時間断面に対応する調達計画（確定）※1 を設定	
8	調達計画（未確定）※1	時間断面に対応する調達計画（未確定）※1 を設定	

※1 項目の単位は計画種別によって異なります。

翌日の場合：(kWh)

週間、月間、年間の場合：(kW)

3.1.12　販売計画（小売電気事業者）

小売電気事業者内の販売計画における入力フォーマットについて説明します。

図 3–20　販売計画（小売電気事業者）

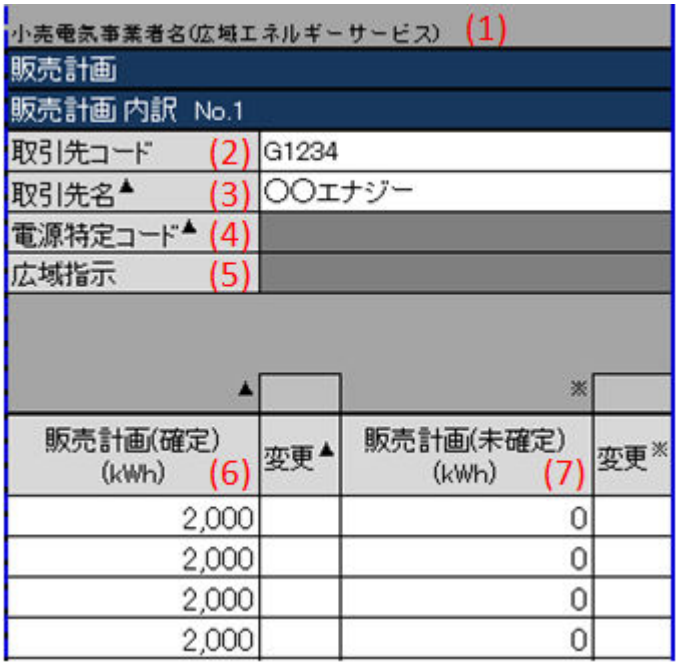


表 3–19　販売計画（小売電気事業者）

No.	項目名	説明	備考
1	小売電気事業者名（）	「3.1.9　小売電気事業者」入力フォーマットの事業者名に設定した値を（ ）内に自動反映	
2	取引先コード	取引先コードを設定	
3	取引先名	取引先名を設定	
4	電源特定コード	設定項目なし（入力不可項目）	
5	広域指示	設定項目なし（入力不可項目）	
6	販売計画（確定）※1	時間断面に対応する販売計画（確定）※1 を設定	
7	販売計画（未確定）※1	時間断面に対応する販売計画（未確定）※1 を設定	

※1 項目の単位は計画種別によって異なります。

翌日の場合：(kWh)

週間、月間、年間の場合：(kW)

3.2　入力フォーマット数変更

需要調達計画の該当する入力フォーマット数における変更（増減）について説明します。

注意事項

入力支援ツールで扱う計画のデータ量が多い場合、処理終了までに時間がかかります。

各ボタンに対応する入力フォーマットは以下の表のとおりです。

表 3–20　入力フォーマット数変更

No.	ボタン名	入力フォーマット	備考
1	調達計画内訳数（BG）	「3.1.7　調達計画（需要 BG）」	
2	販売計画内訳数（BG）	「3.1.8　販売計画（需要 BG）」	
3	小売電気事業者数	「3.1.9　小売電気事業者」	
4	調達計画内訳数（小売）	「3.1.11　調達計画（小売電気事業者）」	
5	販売計画内訳数（小売）	「3.1.12　販売計画（小売電気事業者）」	

入力フォーマット数の変更における最小値と最大値は以下の表のとおりです。

変更後の値が最小値と最大値の範囲にあるよう設定してください。

表 3–21　追加可能な最大値

No.	入力フォーマット名	最小値	最大値※1	備考
1	調達計画内訳数（BG）	1	999	
2	販売計画内訳数（BG）	1	999	
3	小売電気事業者数	1	999	
4	調達計画内訳数（小売）	1	999	
5	販売計画内訳数（小売）	1	999	

※1 Excel の列数上限を超えない範囲

3.2.1　調達計画内訳数（BG）、販売計画内訳数（BG）、小売電気事業者数の場合

「調達計画内訳数（BG）」ボタン、「販売計画内訳数（BG）」ボタンおよび「小売電気事業者数」ボタンにおける入力フォーマット数の変更について説明します。

例として「調達計画内訳数（BG）」ボタンにおける操作方法を説明します。

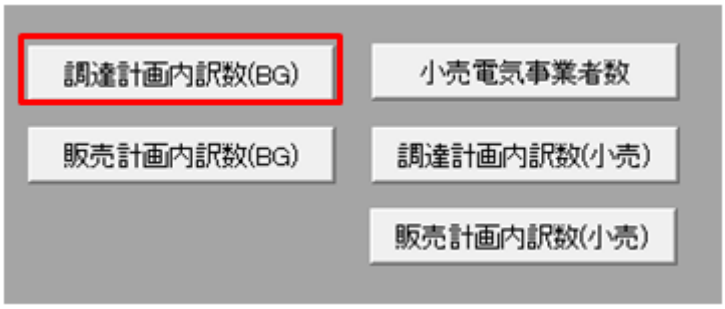
ポイント

「販売計画内訳数（BG）」ボタンおよび「小売電気事業者数」ボタンも同様の操作となります。

(1)　入力フォーマットの追加

「調達計画内訳数（BG）」ボタンをクリックしてください。

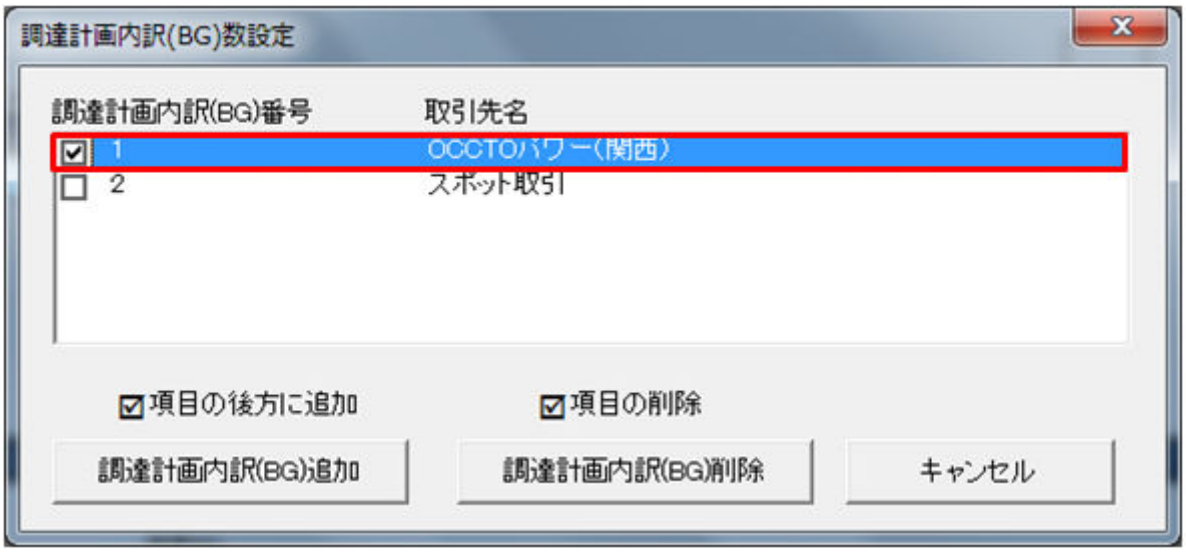
図 3–21 「調達計画内訳数（BG）」ボタンクリック



調達計画内訳（BG）数設定ダイアログが表示されます。

入力フォーマットを追加する位置に存在する調達計画内訳（BG）を選択してください。

図 3–22　調達計画内訳（BG）数設定ダイアログ

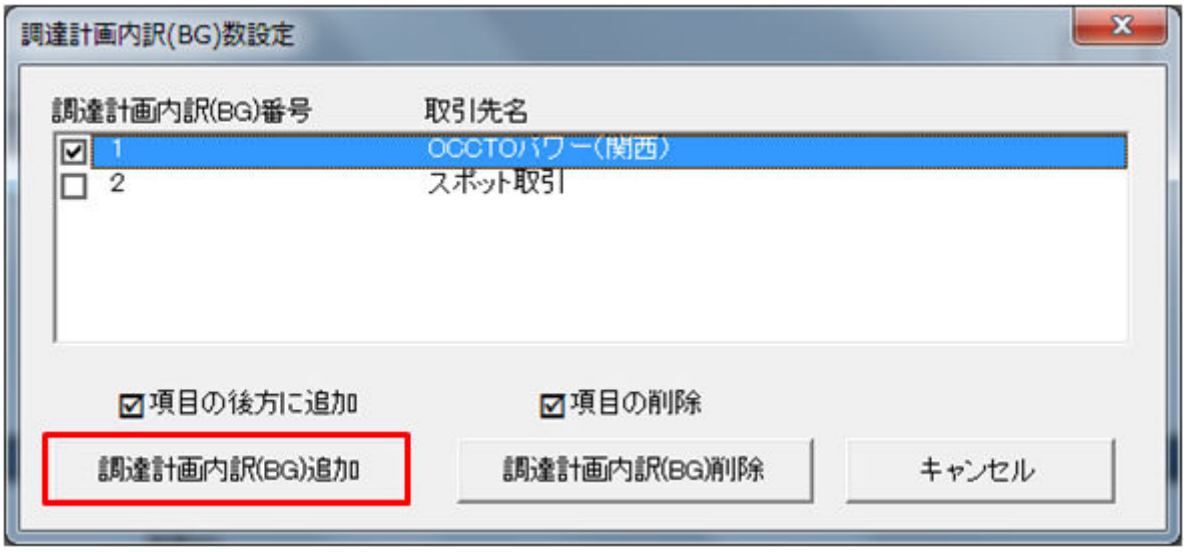


ポイント

入力フォーマットの取引先名に値が設定されている場合、調達計画内訳 BG 数設定ダイアログに設定されている値が表示されます。

「調達計画内訳（BG）追加」ボタンをクリックしてください。

図 3–23 「調達計画内訳（BG）追加」ボタンクリック



注意事項

「調達計画 BG 追加」ボタンをクリック時に以下のエラーケースに該当する場合、エラーメッセージが表示されます。エラーメッセージに従って、再度操作してください。

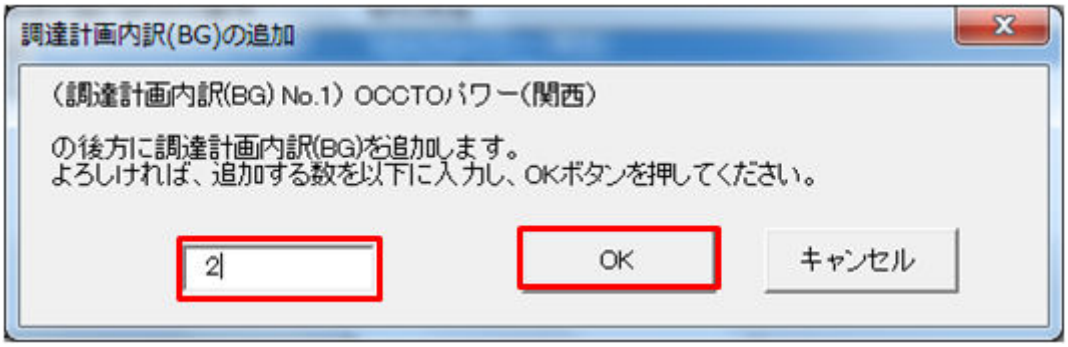
表 3–22 「調達計画内訳（BG）追加」ボタンクリック時のエラー

No.	エラーケース	エラーメッセージ	備考
1	選択した入力フォーマットの数が既に追加できる最大値である場合	処理を中断しました。既に設定可能範囲の上限です。 現在の{0}数：{1} 設定可能範囲：1～{2}	{0}：入力フォーマット名 {1}：現在の入力フォーマット数 {2}：入力フォーマットの追加できる最大値
2	1 つも選択しなかった場合や複数選択した場合	処理を中断しました。追加場所を 1 つ（のみ）選択する必要があります。	

調達計画内訳（BG）の追加ダイアログが表示されます。

入力フォーマットを追加する数を入力し、「OK」ボタンをクリックしてください。

図 3–24　調達計画内訳（BG）の追加ダイアログ



注意事項

入力した値によっては以下のエラーメッセージが表示されます。入力した値を見直してください。

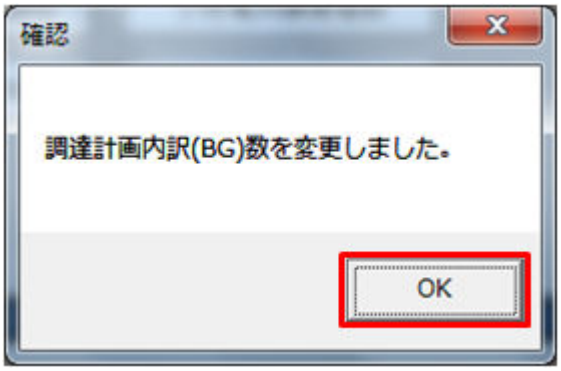
表 3–23　追加時のエラー

No.	エラーケース	エラーメッセージ	備考
1	空欄の場合	処理を中断しました。追加する数が未入力です。	
2	現状の入力フォーマットの数と入力した値を足した値が入力フォーマットの追加できる最大値を超える場合	処理を中断しました。 整数値以外を入力したか、追加後の数が設定可能範囲を超えています。 現在の{0}：{1} 設定可能範囲：1～{2}	{0}：入力フォーマット名 {1}：現在の入力フォーマット数 {2}：入力フォーマットの追加できる最大値
3	入力フォーマット追加後に Excel の最大列を超える場合	処理を中断しました。Excel の列数上限（16384 列）を超えています。	

入力フォーマット追加処理終了後、確認メッセージが表示されます。

「OK」ボタンをクリックしてください。

図 3–25　確認メッセージ

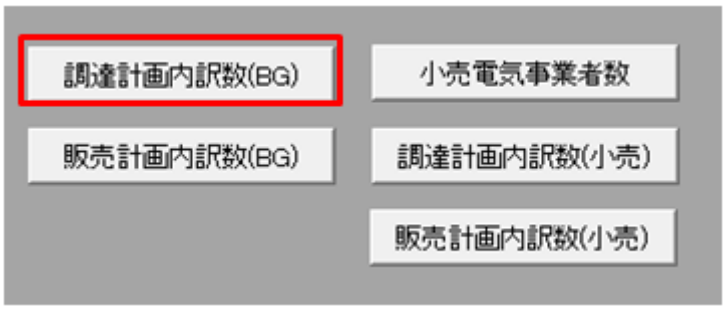


調達計画（需要 BG）の入力フォーマットが指定した数分、追加されます。

(2)　入力フォーマットの削除

「調達計画内訳数（BG）」ボタンをクリックしてください。

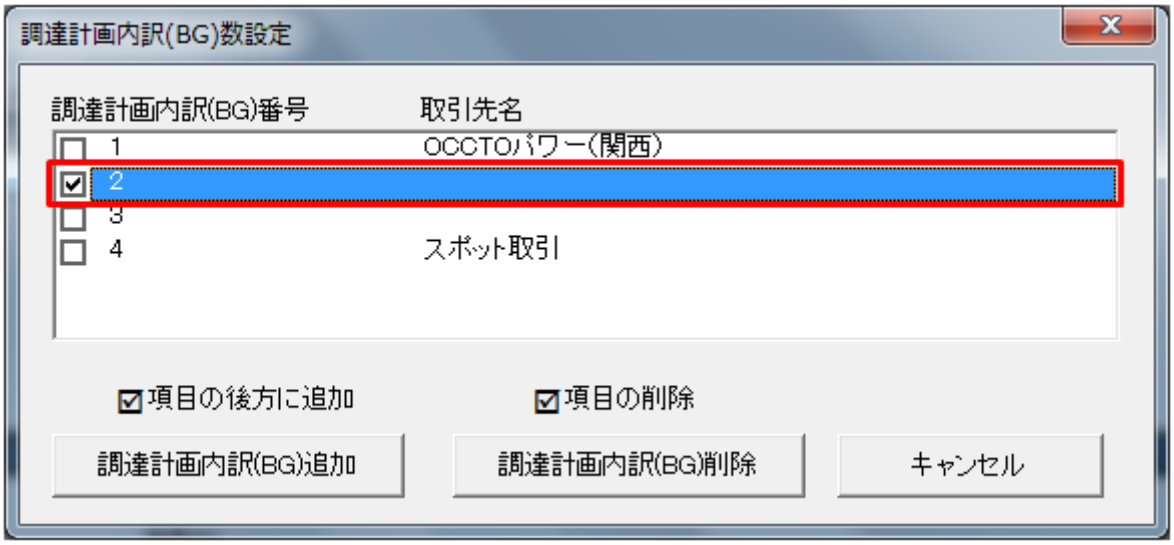
図 3–26 「調達計画内訳数（BG）」ボタンクリック



調達計画内訳（BG）数設定ダイアログが表示されます。

削除する調達計画内訳（BG）を選択してください。

図 3–27　調達計画内訳（BG）数設定ダイアログ



ポイント

削除する入力フォーマットの位置によっては、内訳番号が繰り上がります。

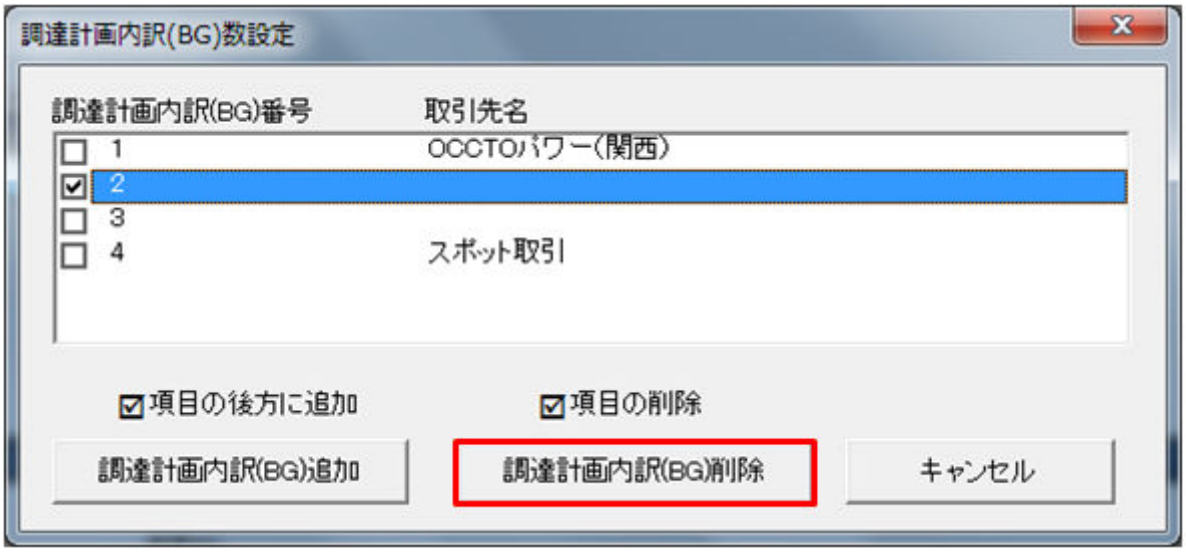
例：調達計画内訳番号 2 を削除後、調達計画内訳番号 3 は調達計画内訳番号 2 となります。

参考

Ctrl キーまたは Shift キーを押しながら選択すると複数選択できます。

「調達計画内訳（BG）削除」ボタンをクリックしてください。

図 3–28 「調達計画内訳（BG）削除」ボタンクリック



注意事項

選択した入力フォーマットによっては以下のエラーメッセージが表示されます。選択した入力フォーマットを見直してください。

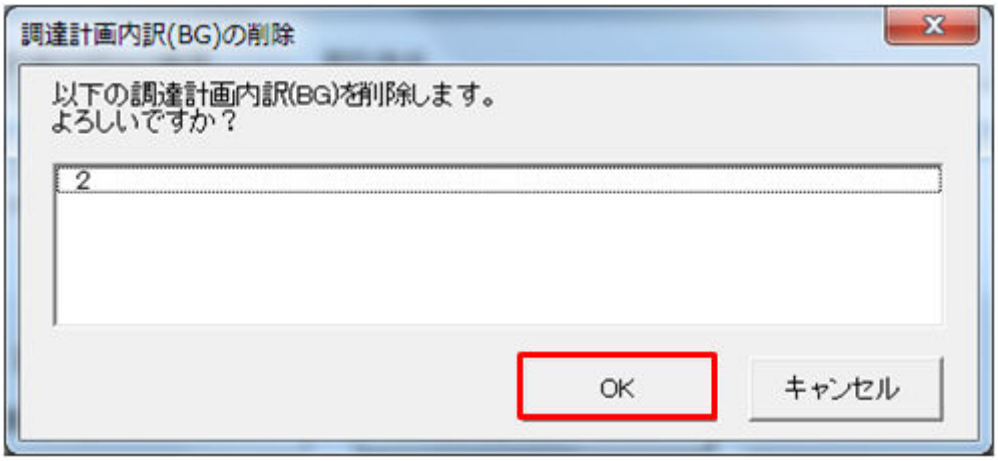
表 3–24　削除時のエラー

No.	エラーケース	エラーメッセージ	備考
1	削除する入力フォーマットを選択しなかった場合	処理を中断しました。削除する{0}が未選択です。	{0}：入力フォーマット名
2	削除対象として入力フォーマットを全選択した場合	処理を中断しました。 すべての{0}を削除することはできません。	{0}：入力フォーマット名
3	削除対象として 1 番目の入力フォーマットを選択した場合	処理を中断しました。 {0} No.1 を削除することはできません。	{0}：入力フォーマット名

調達計画内訳（BG）の削除ダイアログが表示されます。

表示されている調達計画内訳（BG）の入力フォーマットを削除する場合、「OK」ボタンをクリックしてください。

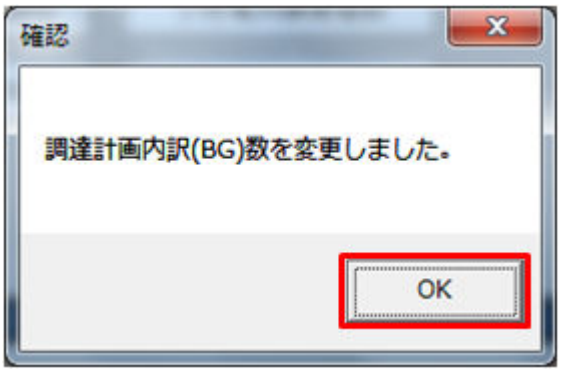
図 3–29　調達計画内訳（BG）の削除ダイアログ



入力フォーマット削除処理終了後、確認メッセージが表示されます。

「OK」ボタンをクリックしてください。

図 3–30　確認メッセージ



指定した調達計画（需要 BG）の入力フォーマットが削除されます。

3.2.2　調達計画内訳数（小売）、販売計画内訳数（小売）の場合

「調達計画内訳数（小売）」ボタンおよび「販売計画内訳数（小売）」ボタンによる入力フォーマット数の変更について説明します。

例として「調達計画内訳数（小売）」ボタンによる操作方法を説明します。

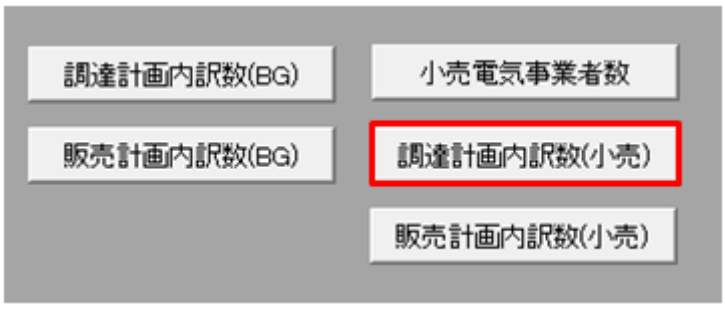
ポイント

「販売計画内訳数（小売）」ボタンも同様の操作となります。

(1)　入力フォーマットの追加

「調達計画内訳数（小売）」ボタンをクリックしてください。

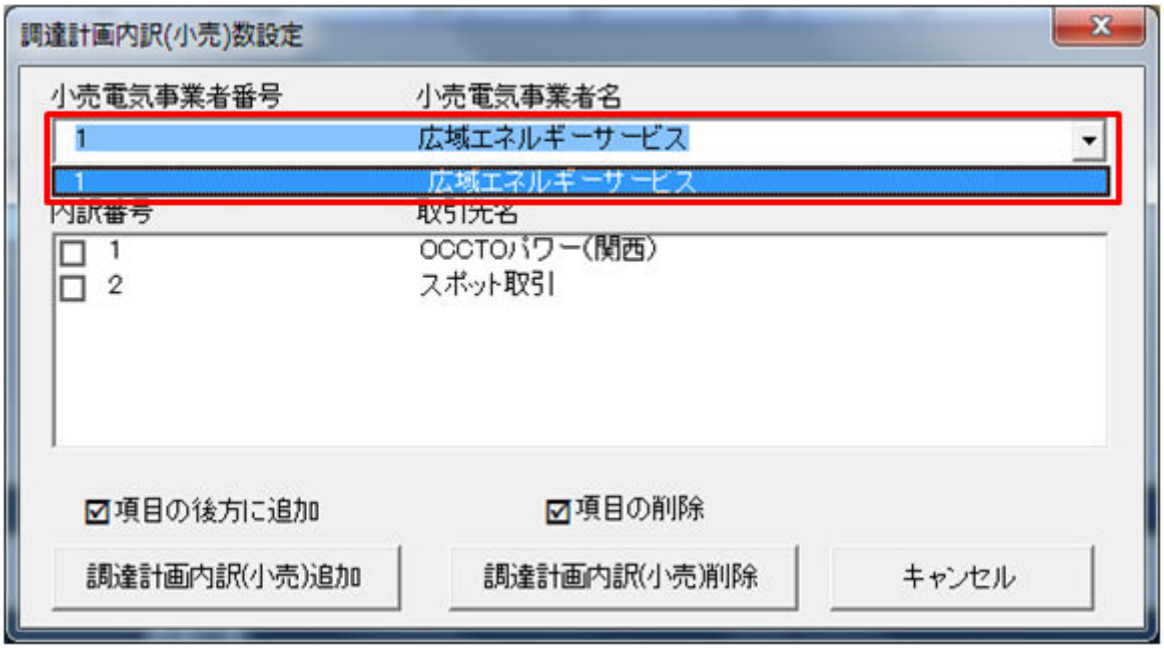
図 3–31 「調達計画内訳数（小売）」ボタンクリック



調達計画内訳（小売）数設定ダイアログが表示されます。

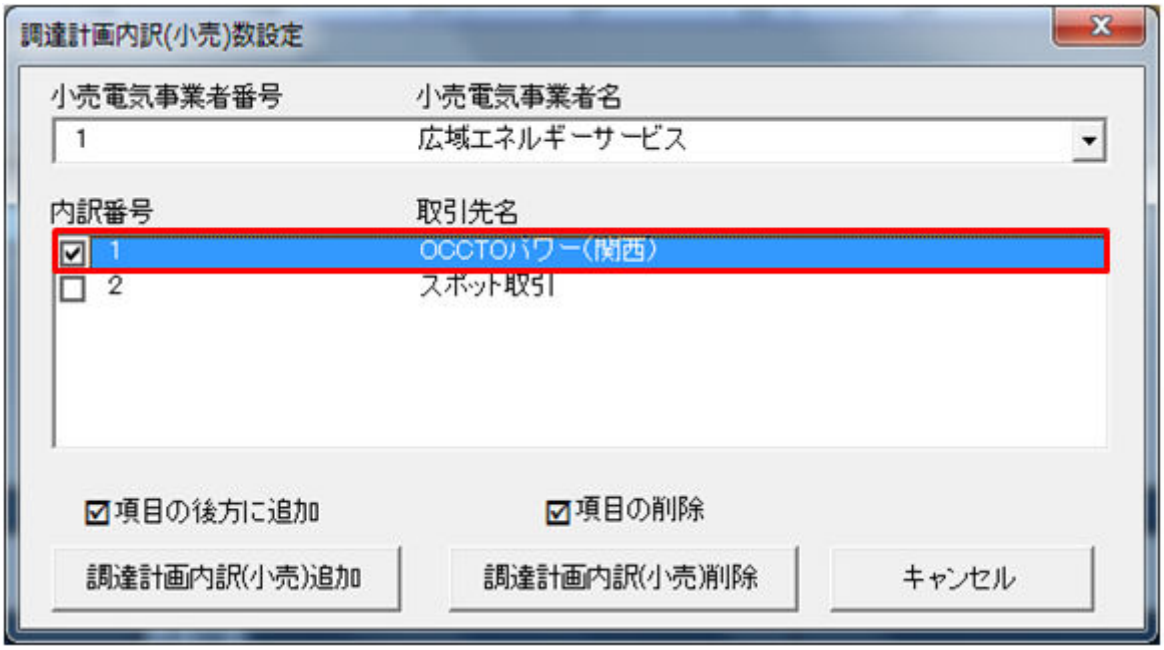
調達計画内訳の入力フォーマットを追加する小売電気事業者をプルダウンから選択してください。

図 3–32　調達計画内訳（小売）数設定ダイアログ



入力フォーマットを追加する位置に存在する調達計画内訳（小売）を選択してください。

図 3–33　内訳番号の選択

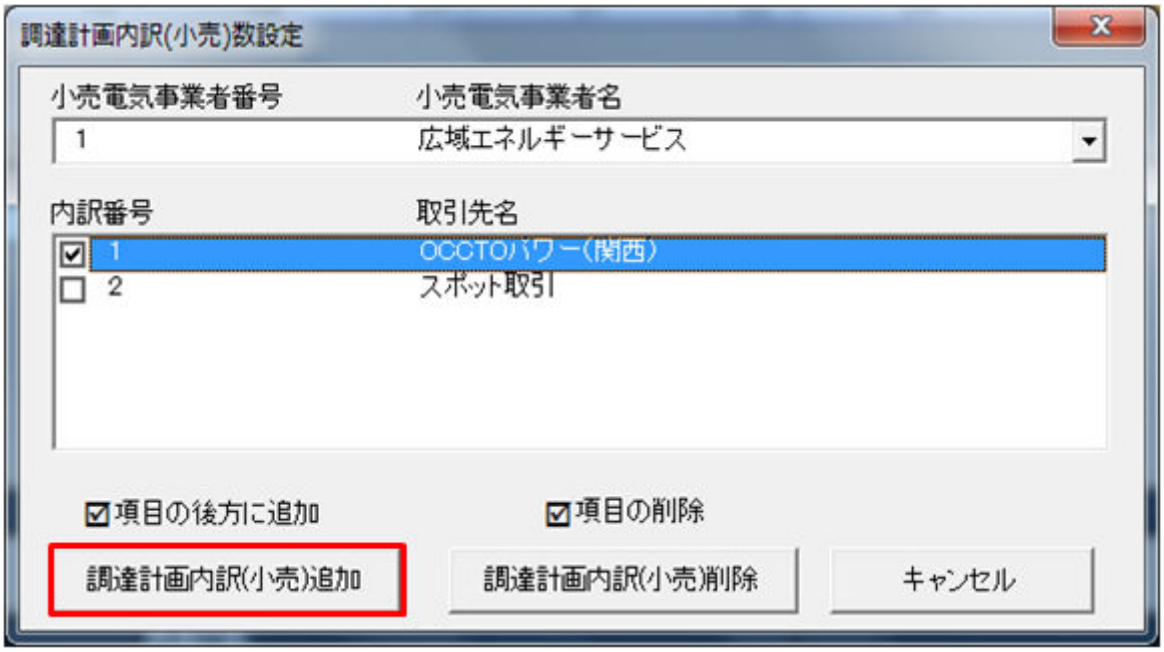


ポイント

入力フォーマットの取引先名に値が設定されている場合、調達計画内訳（小売）数設定ダイアログに設定されている値が表示されます。

「調達計画内訳（小売）追加」ボタンをクリックしてください。

図 3–34 「調達計画内訳（小売）追加」ボタンクリック



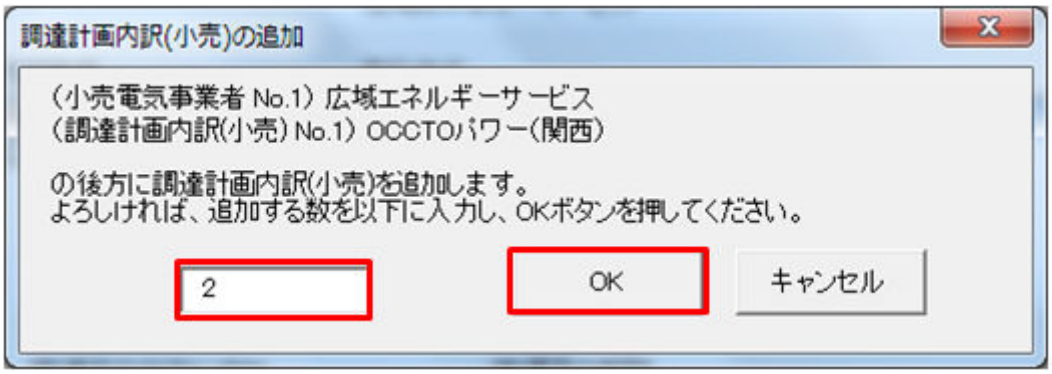
注意事項

「調達計画内訳（小売）追加」ボタンクリック時に「表 3–22 「調達計画内訳（BG）追加」ボタンクリック時のエラー」のエラーケースに該当する場合、エラーメッセージが表示されます。エラーメッセージに従って、再度操作してください。

調達計画内訳（小売）の追加ダイアログが表示されます。

入力フォーマットを追加する数を入力し、「OK」ボタンをクリックしてください。

図 3–35　調達計画内訳（小売）の追加ダイアログ



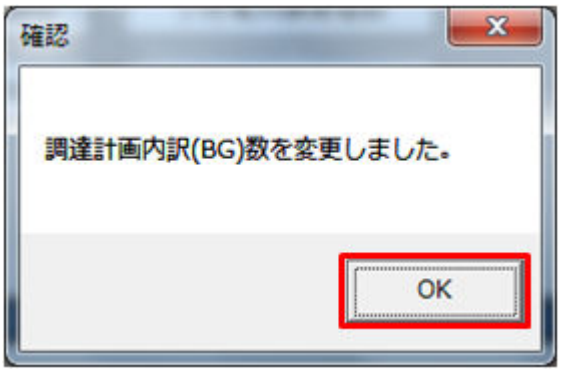
注意事項

入力した値によっては、「表 3–23　追加時のエラー」のエラーメッセージが表示されます。入力した値を見直してください。

入力フォーマット追加処理終了後、確認メッセージが表示されます。

「OK」ボタンをクリックしてください。

図 3–36　確認メッセージ

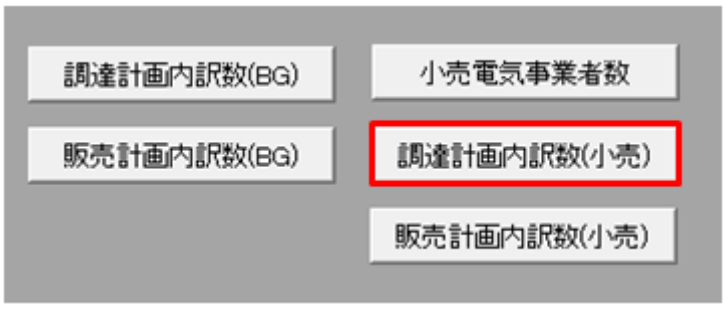


調達計画内訳の入力フォーマットが指定した数分、追加されます。

(2)　入力フォーマットの削除

「調達計画内訳数（小売）」ボタンをクリックしてください。

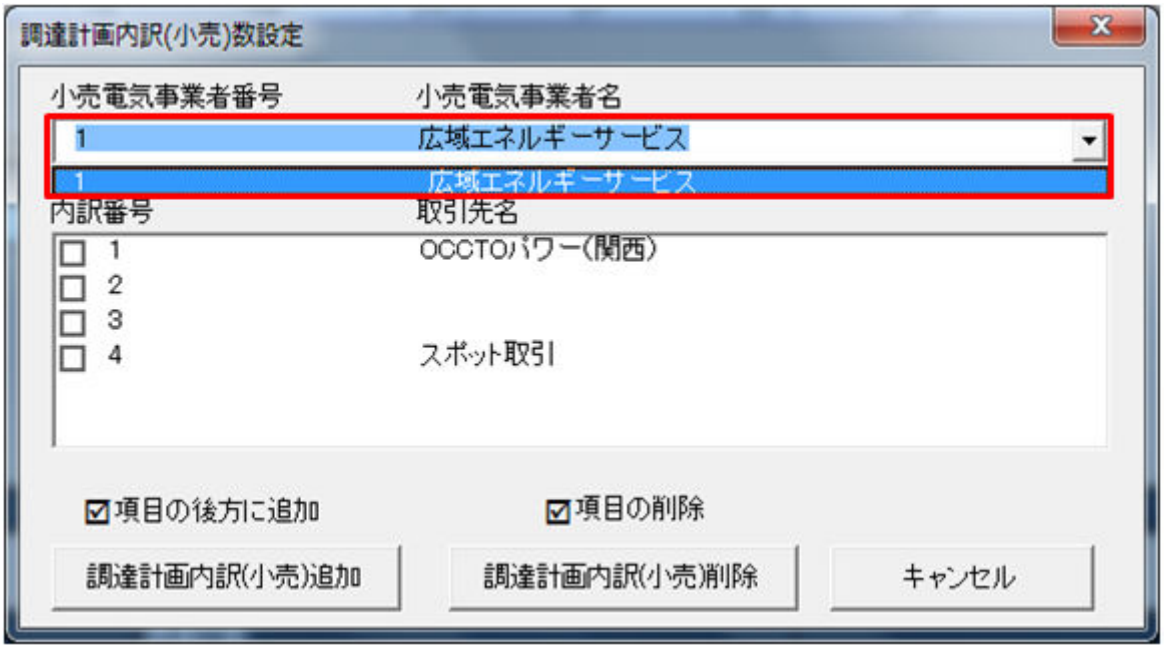
図 3–37 「調達計画内訳数（小売）」ボタンクリック



調達計画内訳（小売）数設定ダイアログが表示されます。

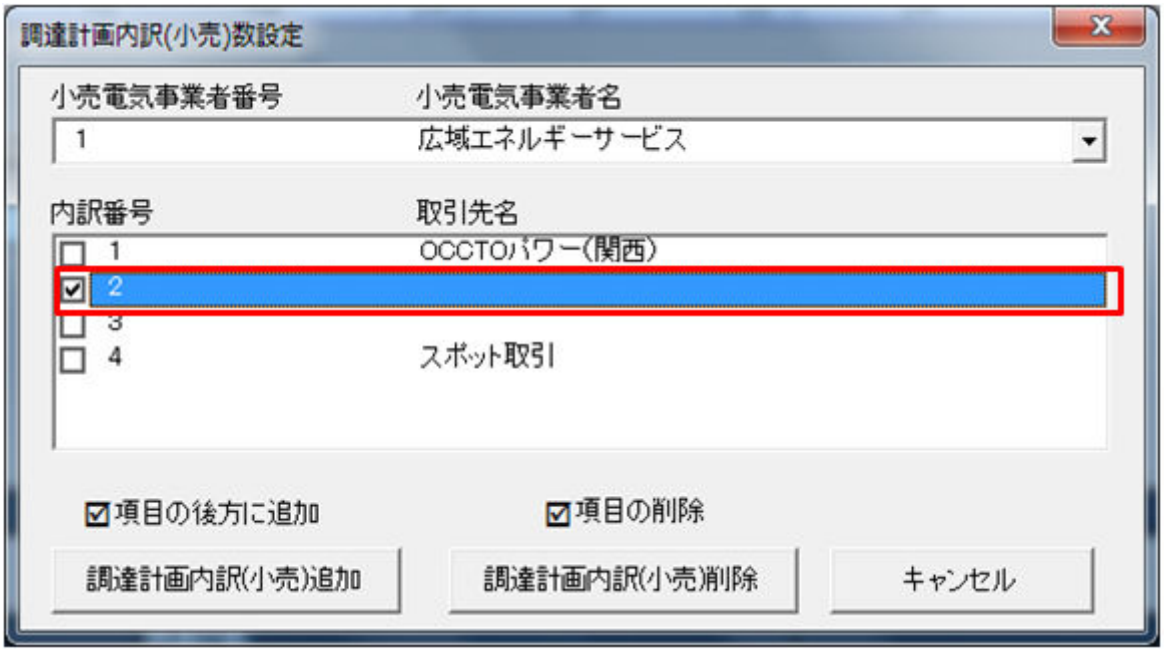
削除する調達計画内訳の入力フォーマットが含まれる小売電気事業者をプルダウンから選択してください。

図 3–38　調達計画内訳（小売）数設定ダイアログ



削除する調達計画内訳（小売）を選択してください。

図 3–39　調達計画内訳の選択



ポイント

削除する入力フォーマットの位置によっては、内訳番号が繰り上がります。

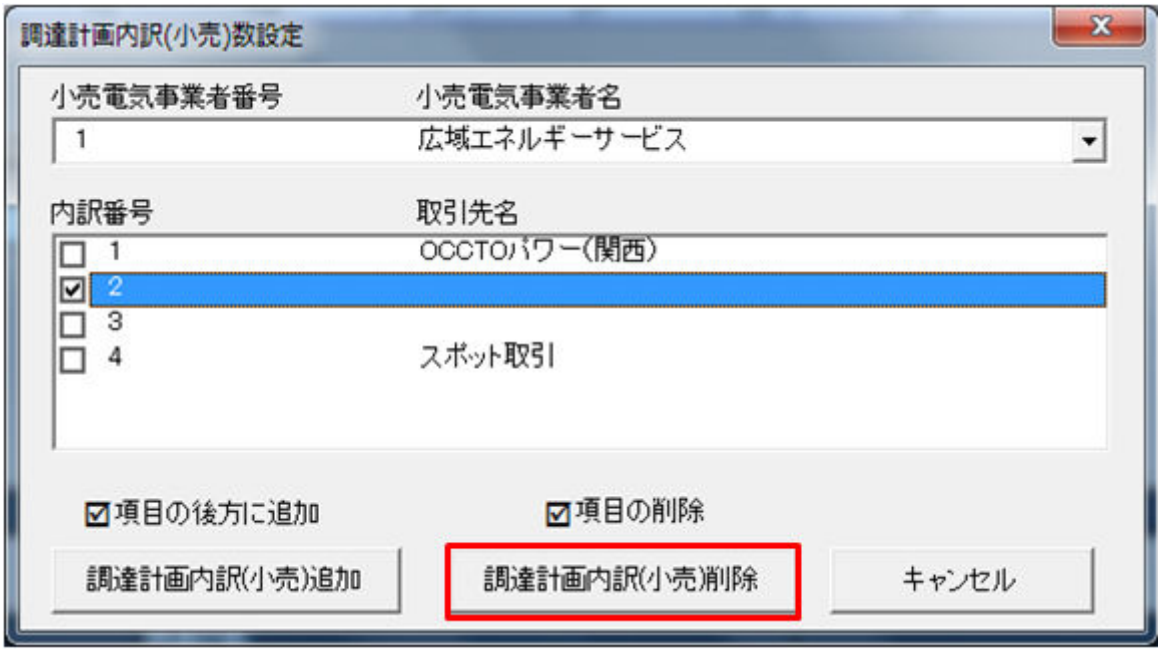
例：内訳番号 2 を削除後、内訳番号 3 は内訳番号 2 となります。

参考

Ctrl キーまたは Shift キーを押しながら選択すると複数選択できます。

「調達計画内訳（小売）削除」ボタンをクリックしてください。

図 3–40 「調達計画内訳（小売）削除」ボタンクリック



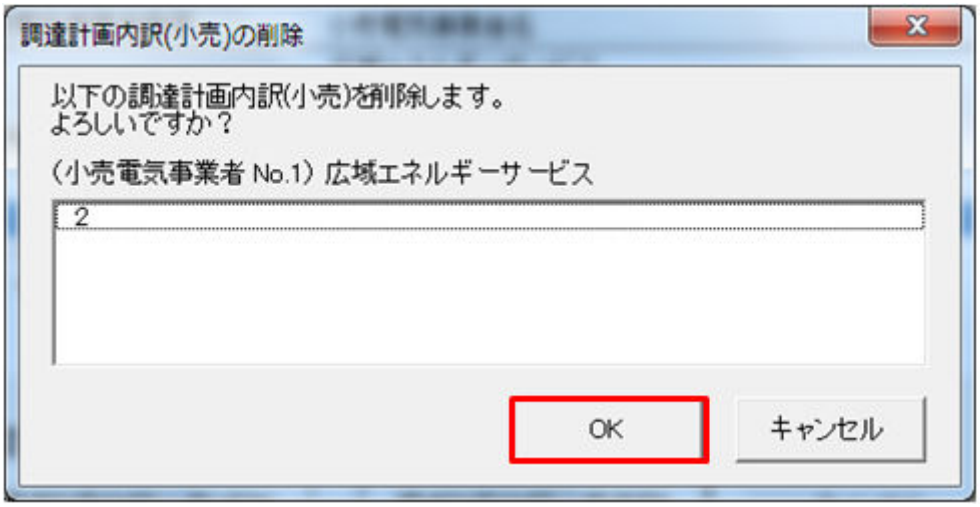
注意事項

選択した入力フォーマットによっては、「表 3–24　削除時のエラー」のエラーメッセージが表示されます。選択した入力フォーマットを見直してください。

調達計画内訳（小売）の削除ダイアログが表示されます。

表示されている調達計画内訳の入力フォーマットを削除する場合、「OK」ボタンをクリックしてください。

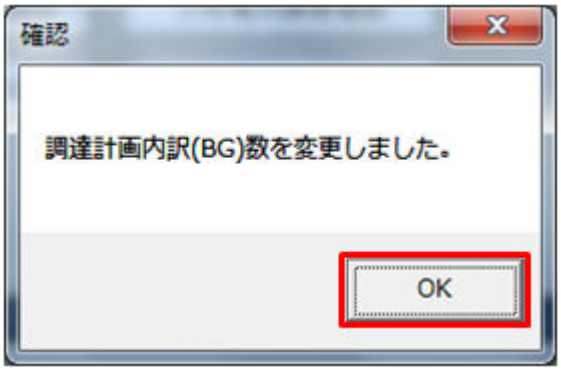
図 3–41　調達計画内訳（小売）の削除ダイアログ



入力フォーマット削除処理終了後、確認メッセージが表示されます。

「OK」ボタンをクリックしてください。

図 3–42　確認メッセージ



指定した調達計画内訳の入力フォーマットが削除されます。

3.3　ボタン操作

需要調達計画でのボタン操作について説明します。

注意事項

入力支援ツールで扱う計画のデータ量が多い場合、処理終了までに時間がかかります。

3.3.1　計画値 XML 読込

「計画値 XML 読込」ボタン操作について説明します。

(1)　ボタンクリック

「計画値 XML 読込」ボタンをクリックしてください。

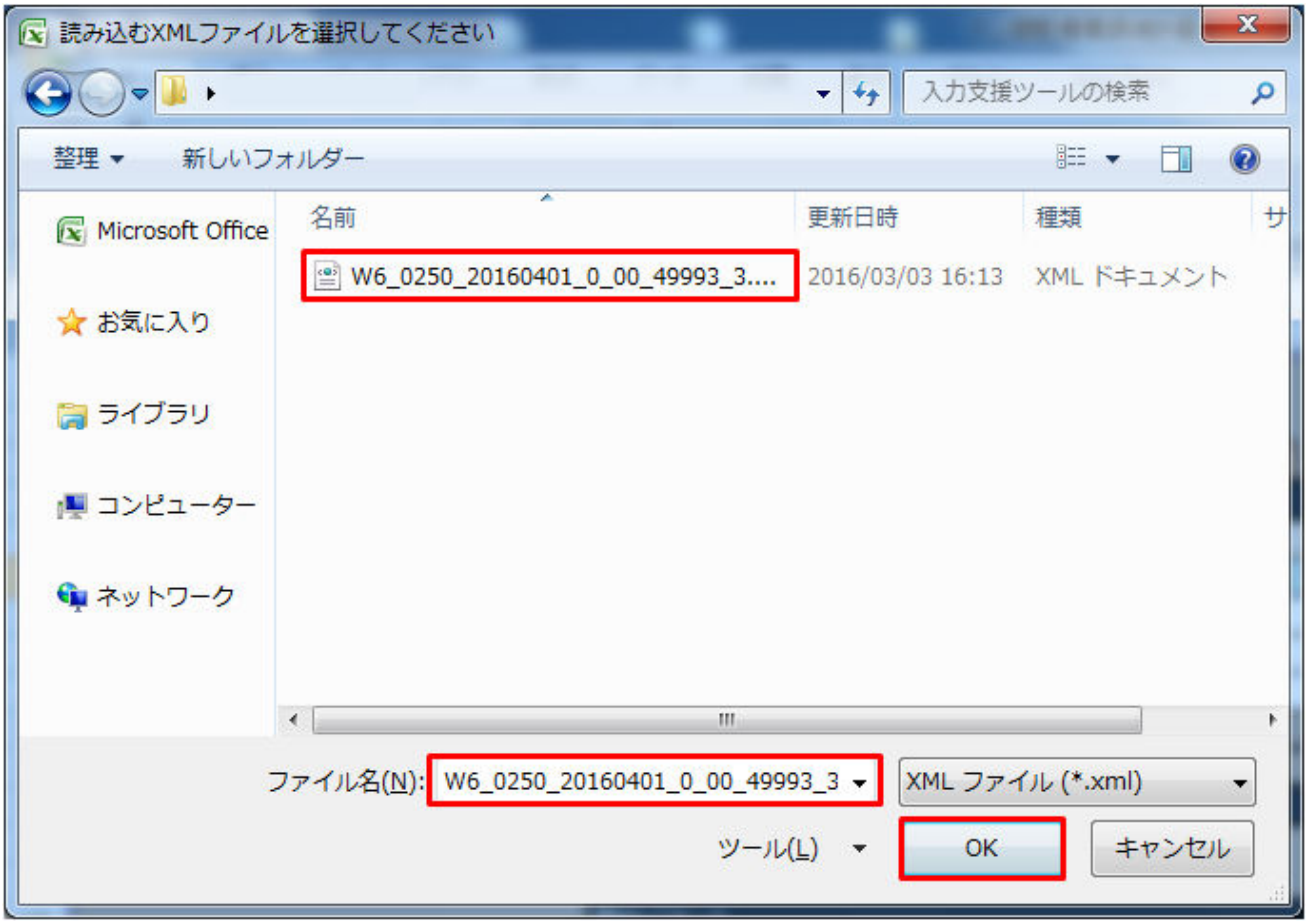
図 3–43 「計画値 XML 読込」ボタンクリック

(2)　読込先選択ダイアログの表示

読込先選択ダイアログが表示されます。

読み込む XML ファイルを選択し「OK」ボタンをクリックしてください。

図 3–44　読込先選択ダイアログ



注意事項

読み込んだファイルに不正またはエラーがある場合、XML ファイル読込処理が中止され、エラーメッセージが表示されます。

表示されるエラーは以下のとおりです。

表 3–25　計画値 XML 読込時のエラー

No.	エラーケース	エラーメッセージ	備考
1	読込先選択ダイアログで設定したファイルが存在しない場合	読込を中断しました。指定した XML ファイルが存在しません。 XML ファイルの存在を確認してください。 ファイル名：[{0}]	{0}：選択したファイル名
2	XML 形式でないファイルを読み込んだ場合	読込を中断しました。XML ファイルの形式が無効です。 XML ファイルの形式を確認してください。	

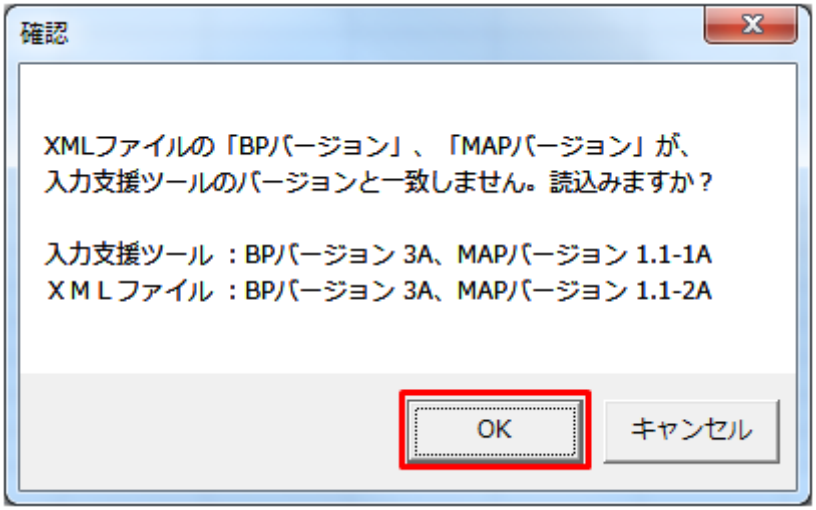
No.	エラーケース	エラーメッセージ	備考
3	指定した XML ファイルに BP 標準規格の構文規則違反が含まれている場合	読込を中断しました。 XML ファイルが BP 標準の構文規則と一致しません。 XML ファイルの内容を確認してください。	
4	機関コード、副機関コード、情報区分コードの何れかが不一致の場合	読込を中断しました。XML ファイルの以下コードが 入力支援ツールの当該コードと一致しません。 XML ファイルのコードを確認してください。 入力支援 ：機関コード {0}、副機関コード {1}、情報区分コード {2} XML ：機関コード {3}、副機関コード {4}、情報区分コード {5}	{0}：使用している入力支援ツールの機関コード値 {1}：使用している入力支援ツールの副機関コード値 {2}：使用している入力支援ツールの情報区分コード {3}：読み込んだ XML ファイルの機関コード値 {4}：読み込んだ XML ファイルの副機関コード値 {5}：読み込んだ XML ファイルの情報区分コード
5	繰返し回数が最大回数を超過している場合	読込を中断しました。XML ファイルの繰返し回数が BP 標準の最大繰返し回数を超えています。 XML ファイルの内容を確認してください。 繰返し番号／最大繰返し回数／XML ファイルの繰返し回数 M{0}／{2}回／{1}回	{0}：読み込んだ XML ファイルの繰返し番号 {1}：読み込んだ XML ファイルの XML 内の繰返し回数 {2}：使用している入力支援ツールの最大繰返し回数

(3) 読み込んだファイルと入力支援ツールの BP バージョン、または MAP バージョンが不一致の場合

確認ダイアログが表示されます。

XML ファイルを読み込む場合、「OK」ボタンをクリックしてください。

図 3–45　確認ダイアログ

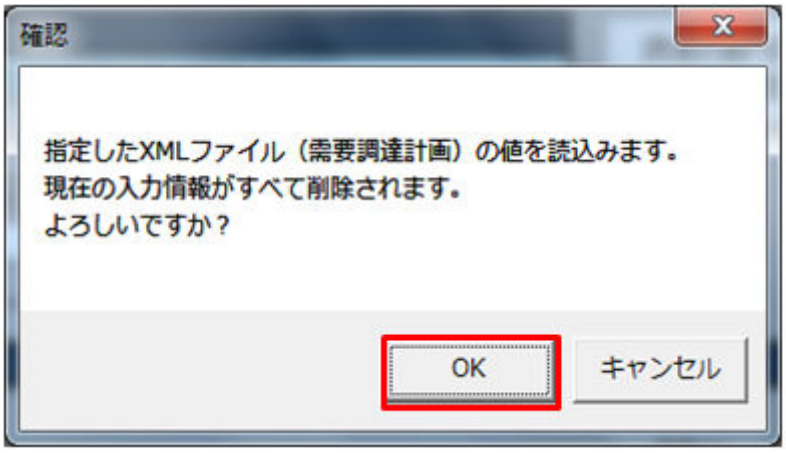


(4)　読み込み前確認ダイアログの表示

XML ファイルの読み込み前に確認ダイアログが表示されます。

現在の入力情報を破棄し、XML ファイルを読み込む場合、「OK」ボタンをクリックしてください。

図 3–46　確認ダイアログ

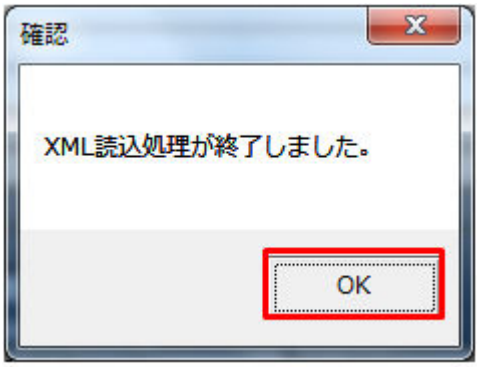


(5)　終了メッセージの表示

「OK」ボタンクリック後、XML ファイル読込処理が行われます。処理終了後、終了メッセージが表示され、入力フォーマットに読み込んだ値が表示されます。

「OK」ボタンをクリックしてください。

図 3–47　終了メッセージ

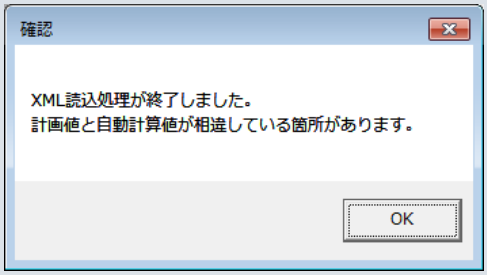


注意事項

読み込んだ XML の値とツール上で自動計算された値が異なる場合、終了メッセージにその旨が表示されます。その際には、入力フォーマット上の値が異なる箇所の色が変わり、セルコメントが表示されます。

「OK」ボタンをクリックし、セルコメントが表示されている箇所を確認してください。

図 3–48　終了メッセージ（値が異なる場合）



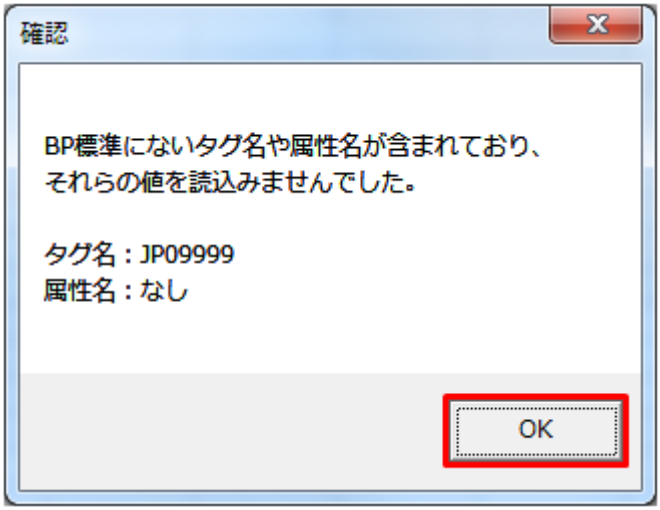
(6)　読み込んだ XML ファイルに BP 標準規格にないタグ名や属性が含まれている場合

読み込んだ XML ファイルに BP 標準規格にないタグ名や属性が含まれている場合、入力支援ツールに読み込まれません。

確認メッセージが表示されます。

「OK」ボタンをクリックしてください。

図 3–49　確認メッセージ



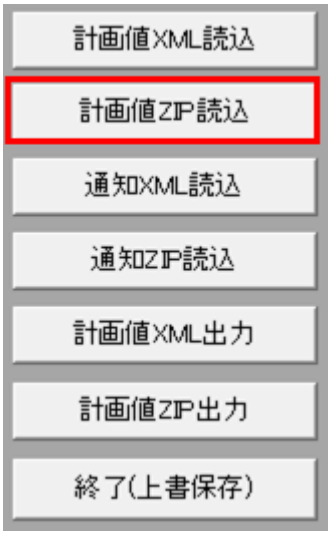
3.3.2　計画値 ZIP 読込

「計画値 ZIP 読込」ボタン操作について説明します。

(1)　ボタンクリック

「計画値 ZIP 読込」ボタンをクリックしてください。

図 3–50 「計画値 ZIP 読込」ボタンクリック

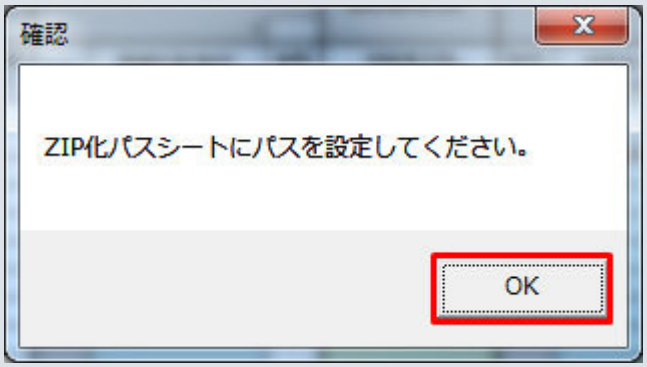


注意事項

「ZIP 化パス設定シート」を設定していない場合、または、対象の 7-ZIP の exe ファイルパスを設定していない場合、エラーメッセージが表示されます。「OK」ボタンをクリックし、ZIP 化パス設定

シートを設定してください。設定方法については「1.2.4　ZIP 化パス設定シート」を参照してください。

図 3–51　エラーメッセージ

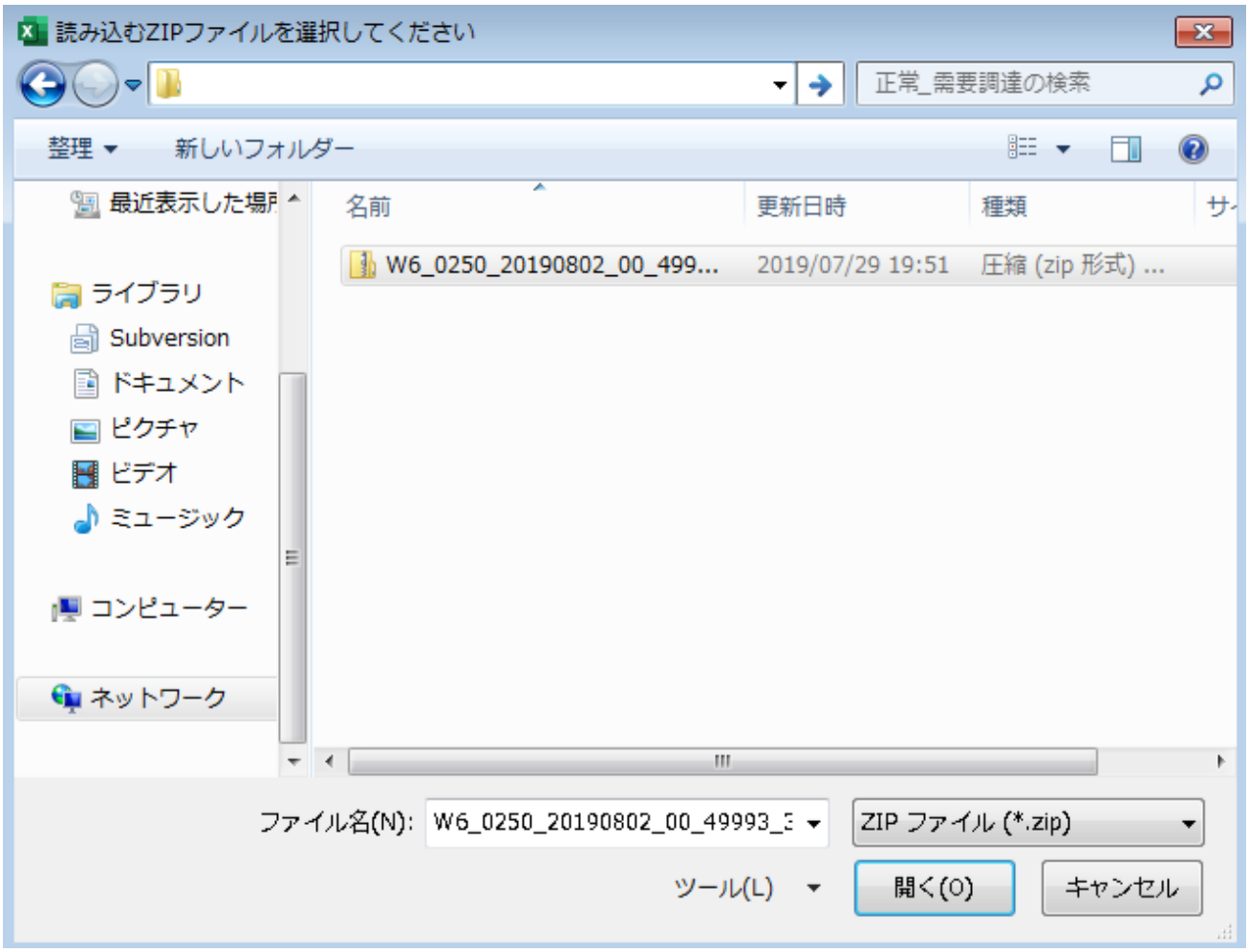


(2)　読込先選択ダイアログの表示

読込先選択ダイアログが表示されます。

読み込む ZIP ファイルを選択し「OK」ボタンをクリックしてください。

図 3–52　読込先選択ダイアログ



注意事項

読み込んだ ZIP ファイルに不正またはエラーがある場合、ZIP ファイル読込処理が中止され、エラーメッセージが表示されます。

表示されるエラーは以下のとおりです。

表 3–26　計画値 ZIP 読込時のエラー

No.	エラーケース	エラーメッセージ	備考
1	指定された 7-ZIP の EXE ファイルパスに EXE ファイルが存在しない場合	ZIP 読込に失敗しました。7-ZIP の exe ファイルが存在しません。 exe ファイルの存在を確認してください。	
2	ZIP ファイル内にフォルダがある場合	ZIP 読込に失敗しました。ZIP 内にフォルダが存在します。	
3	ZIP ファイル内のファイル数が 2 件以上の場合	ZIP 読込に失敗しました。ZIP 内に複数のファイルが格納されています。	

No.	エラーケース	エラーメッセージ	備考
4	ZIP ファイル内に XML ファイルが存在しない場合	ZIP 読込に失敗しました。ZIP 内に XML ファイルが存在しません。	
5	解凍しようとした場所に同名の XML ファイルが存在していた場合	[{0}]は既に存在します。上書きしますか？	{0}：同名の XML ファイル名
6	ZIP ファイル解凍失敗の場合	ZIP 読込に失敗しました。（{0}）	{0}：以下のいずれかのエラーコード 1 : 他のプロセスにより ZIP ファイルが占有されていて ZIP 解凍に失敗した場合 2 : 致命的なエラー（パスワード付きの ZIP ファイルを開こうとした場合など） 8 : メモリ不足 10 : 7-ZIP の EXE ファイルの bit 数エラー（32bitOS で 64bit の 7-ZIP を使用した場合） 255 : 予期せぬエラー

注意事項

読み込んだ ZIP ファイル内の XML ファイルに不正またはエラーがある場合、ZIP ファイル読込処理が中止され、エラーメッセージが表示されます。

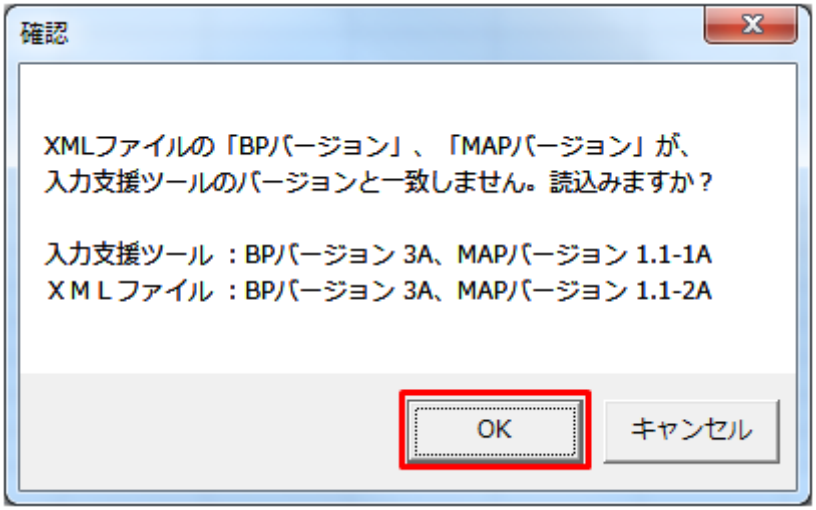
表示されるエラーは「表 2–23　計画値 XML 読込時のエラー」のとおりです。

(3)　読み込んだファイルと入力支援ツールの BP バージョン、または MAP バージョンが不一致の場合

確認ダイアログが表示されます。

ZIP ファイルを読み込む場合、「OK」ボタンをクリックしてください。

図 3–53　確認ダイアログ

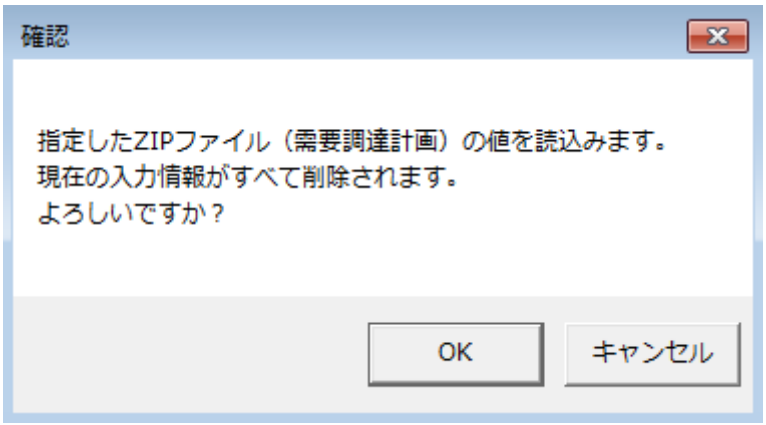


(4)　読み込み前確認ダイアログの表示

ZIP ファイルの読み込み前に確認ダイアログが表示されます。

現在の入力情報を破棄し、ZIP ファイルを読み込む場合、「OK」ボタンをクリックしてください。

図 3–54　確認ダイアログ

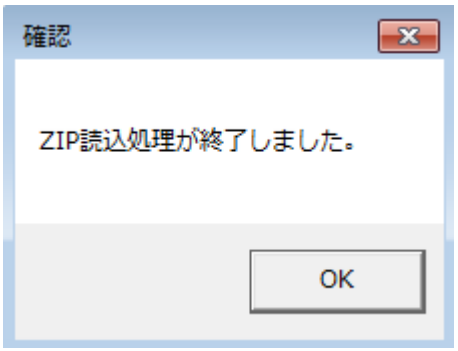


(5)　終了メッセージの表示

「OK」ボタンクリック後、ZIP ファイル読込処理が行われます。処理終了後、終了メッセージが表示され、入力フォーマットに読み込んだ値が表示されます。

「OK」ボタンをクリックしてください。

図 3–55　終了メッセージ



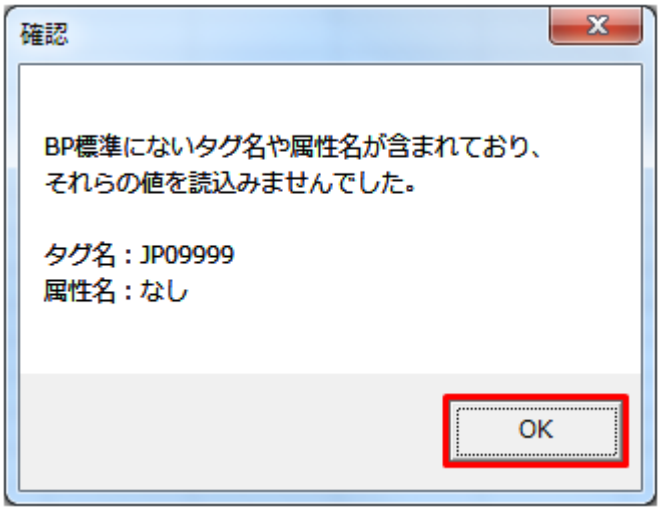
(6)　読み込んだ ZIP ファイルに BP 標準規格にないタグ名や属性が含まれている場合

読み込んだ ZIP ファイルに BP 標準規格にないタグ名や属性が含まれている場合、入力支援ツールに読み込まれません。

確認メッセージが表示されます。

「OK」ボタンをクリックしてください。

図 3–56　確認メッセージ



3.3.3　通知 XML 読込

「通知 XML 読込」ボタン操作について説明します。

ポイント

翌日需要調達不整合通知ファイルを読み込みます。

（翌日）需要調達計画のみ存在するボタンです。

(1)　ボタンクリック

「通知 XML 読込」ボタンをクリックしてください。

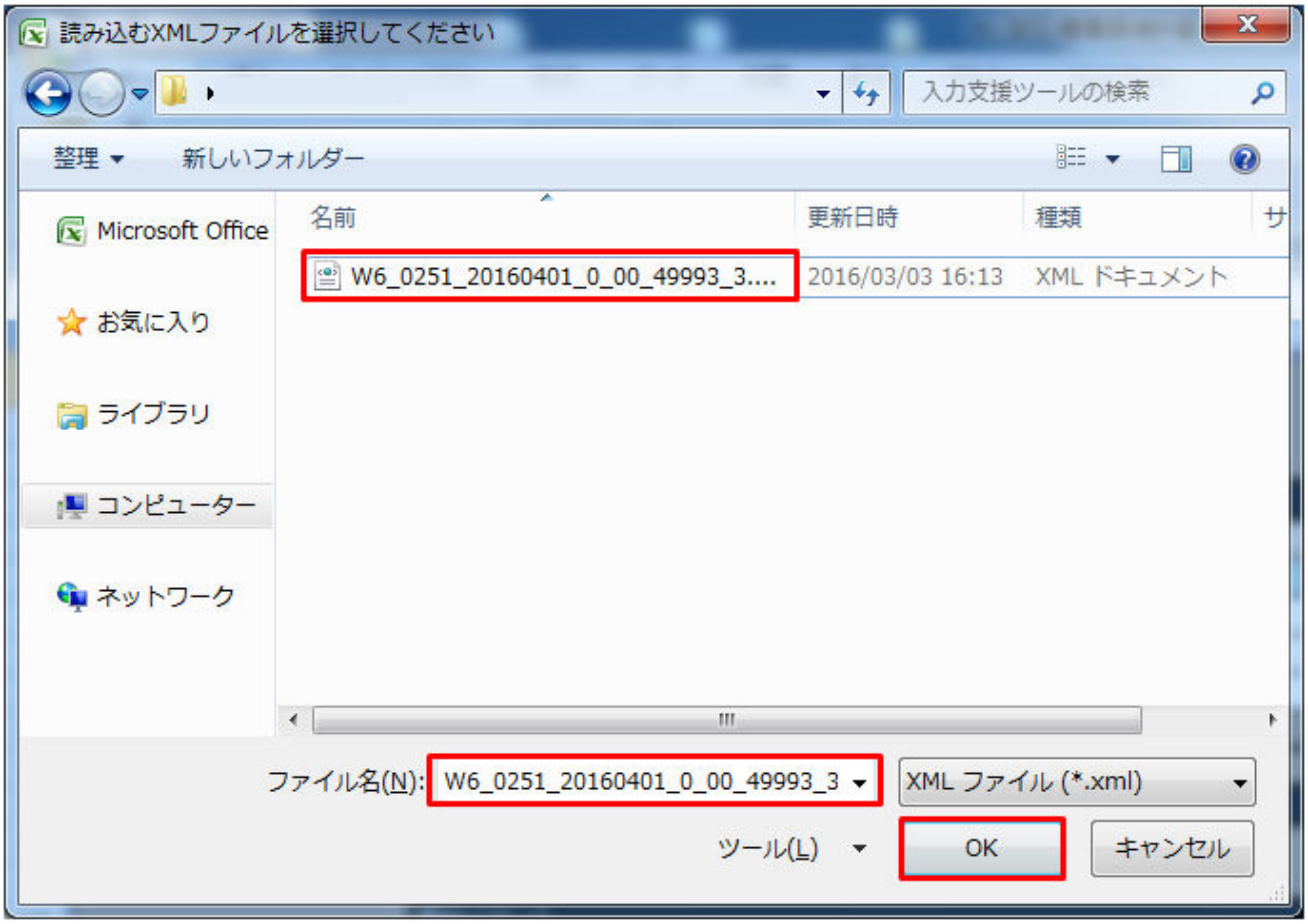
図 3–57 「通知 XML 読込」ボタンクリック

(2)　読込先選択ダイアログの表示

読込先選択ダイアログが表示されます。

読み込む XML ファイルを選択し「OK」ボタンをクリックしてください。

図 3–58　読込先選択ダイアログ



注意事項

読み込んだファイルに不正またはエラーがある場合、XML ファイル読込処理が中止され、エラーメッセージが表示されます。

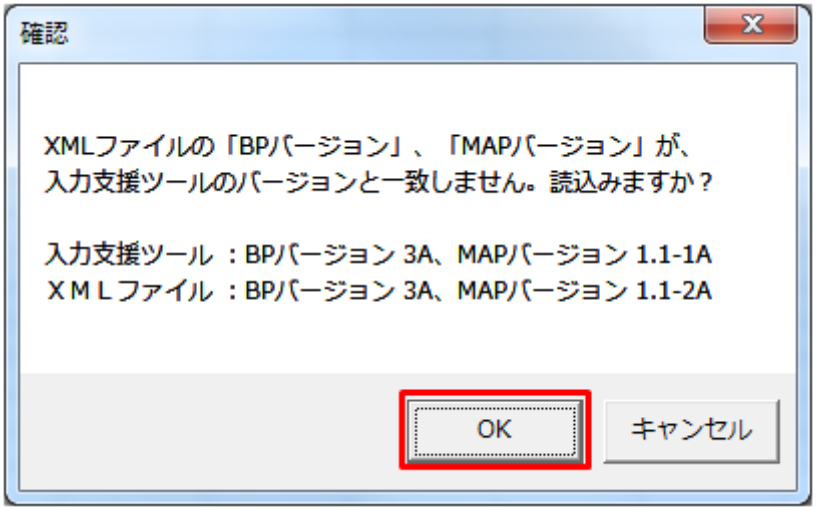
表示されるエラーは「表 3–25　計画値 XML 読込時のエラー」のとおりです。

(3)　読み込んだファイルと入力支援ツールの BP バージョン、または MAP バージョンが不一致の場合

確認ダイアログが表示されます。

XML ファイルを読み込む場合、「OK」ボタンをクリックしてください。

図 3–59　確認ダイアログ

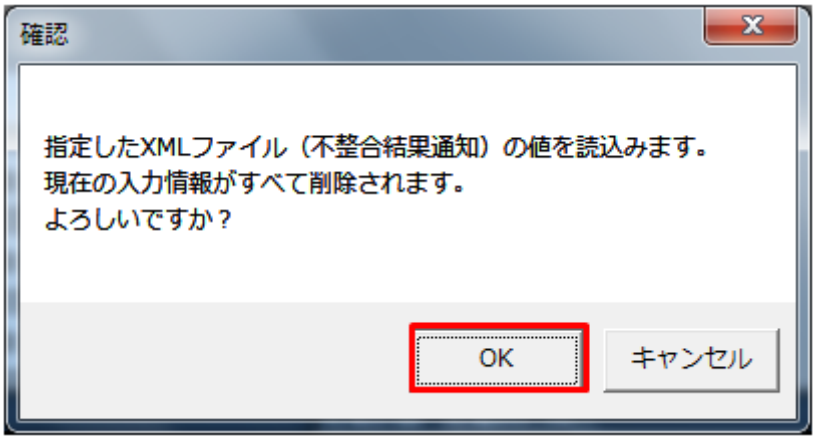


(4)　読み込み前確認ダイアログの表示

XML ファイルの読み込み前に確認ダイアログが表示されます。

現在の入力情報を破棄し、XML ファイルを読み込む場合、「OK」ボタンをクリックしてください。

図 3–60　確認ダイアログ



注意事項

以下の項目の入力情報は、削除されず読込もされません。

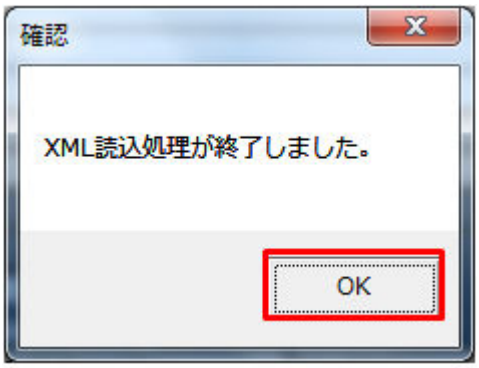
- 提出先事業者コード
- 提出先事業者名称
- 送信事業者コード
- 送信事業者名称
- 自動計算される項目

(5)　終了メッセージの表示

「OK」ボタンクリック後、XML ファイル読込処理が行われます。処理終了後、終了メッセージが表示され、入力フォーマットに読み込んだ値が表示されます。

「OK」ボタンをクリックしてください。

図 3–61　終了メッセージ



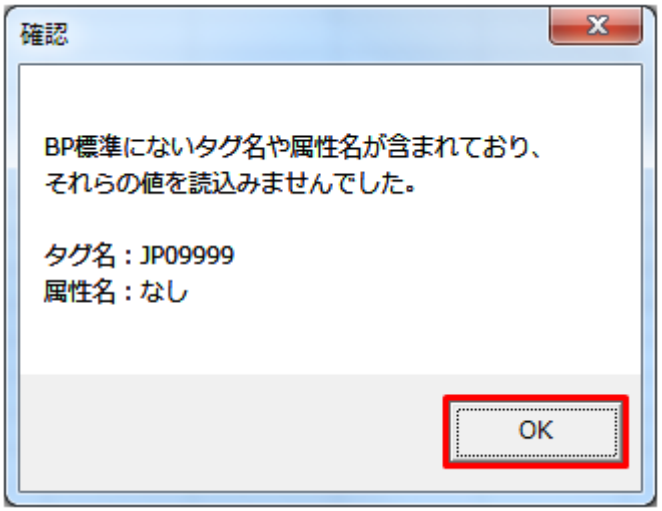
(6)　読み込んだ XML ファイルに BP 標準規格にないタグ名や属性が含まれている場合

読み込んだ XML ファイルに BP 標準規格にないタグ名や属性が含まれている場合、入力支援ツールに読み込まれません。

確認メッセージが表示されます。

「OK」ボタンをクリックしてください。

図 3–62　確認メッセージ



3.3.4　上位断面計画値 XML 読込

「上位断面計画値 XML 読込」ボタン操作について説明します

ポイント

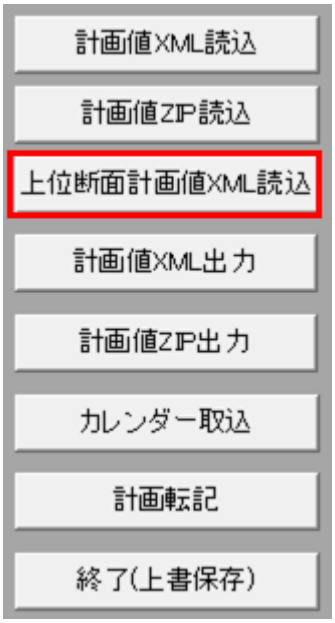
対象入力支援ツール：（週間）需要調達計画、（月間）需要調達計画

ツールの 1 つ上の時間断面の XML を読み込みます。（週間）需要調達計画のツールでは（月間）需要調達計画の XML を、（月間）需要調達計画のツールでは（年間）需要調達計画の XML を読み込みます。

(1)　ボタンクリック

対象期間開始年月日を入力し、「上位断面計画値 XML 読込」ボタンをクリックしてください。

図 3–63 「上位断面計画値 XML 読込」ボタンクリック



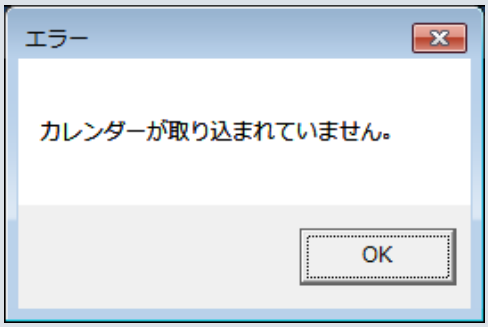
注意事項

ボタンクリック後に対象期間開始年月日の入力チェックが行われます。チェックエラー発生時に表示されるエラーは「表 3–3　対象年月日/対象期間開始年月日の入力形式エラー」のとおりです。

また、（週間）需要調達計画では事前にカレンダーの取り込みが必要になります。

3.3.8　カレンダー取込を参照し、取り込みを行ってください。カレンダーが取り込まれていない状態で「上位断面計画値 XML 読込」ボタンをクリックするとエラーメッセージが表示されます。

図 3–64　エラーメッセージ



(2)　読込先選択ダイアログの表示

読込先選択ダイアログが表示されます。

読み込む XML ファイルを選択し「OK」ボタンをクリックしてください。

注意事項

読み込んだファイルに不正またはエラーがある場合、XML ファイル読込処理が中止され、エラーメッセージが表示されます。

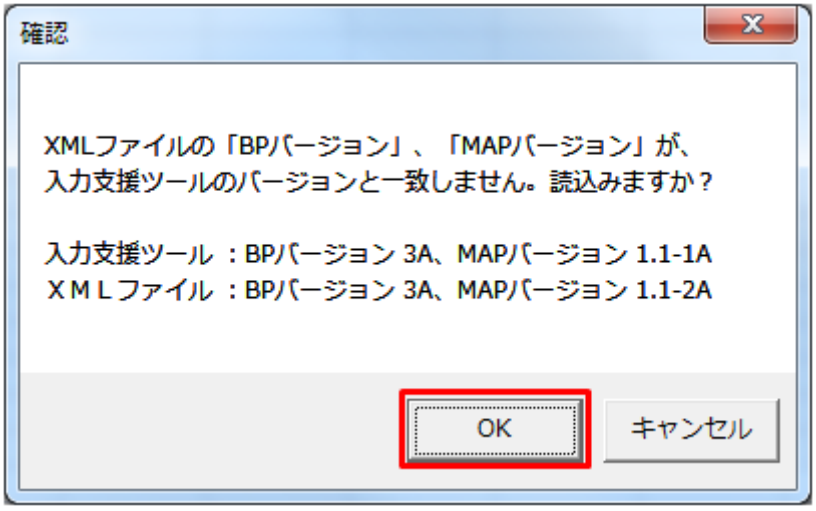
表示されるエラーは「表 3–25　計画値 XML 読込時のエラー」のとおりです。

(3)　読み込んだファイルと入力支援ツールの BP バージョン、または MAP バージョンが不一致の場合

確認ダイアログが表示されます。

XML ファイルを読み込む場合、「OK」ボタンをクリックしてください。

図 3–65　確認ダイアログ

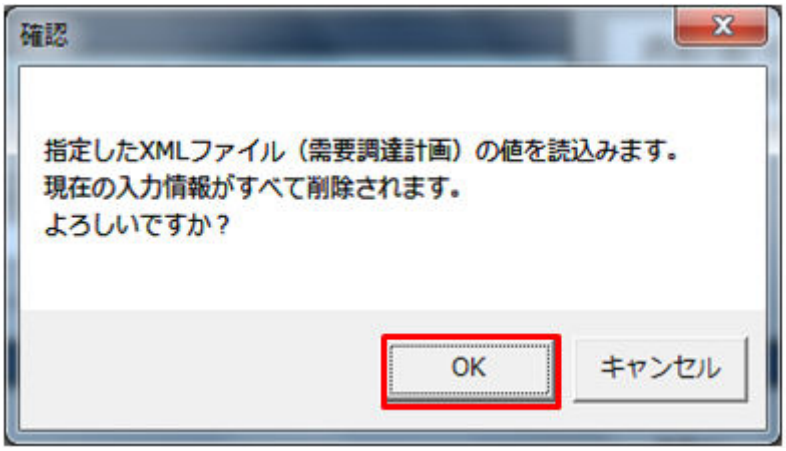


(4)　読み込み前確認ダイアログの表示

XML ファイルの読み込み前に確認ダイアログが表示されます。

現在の入力情報を破棄し、XML ファイルを読み込む場合、「OK」ボタンをクリックしてください。

図 3–66　確認ダイアログ

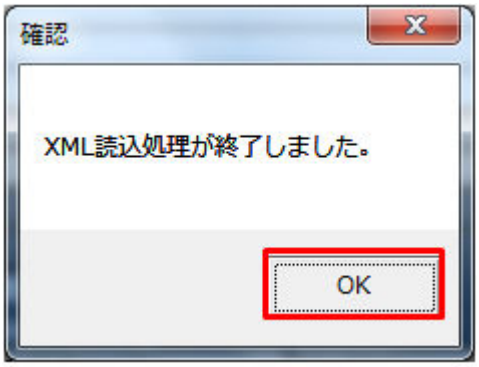


(5)　終了メッセージの表示

「OK」ボタンクリック後、XML ファイル読込処理が行われます。処理終了後、終了メッセージが表示され、入力フォーマットに読み込んだ値が表示されます。

「OK」ボタンをクリックしてください。

図 3–67　終了メッセージ



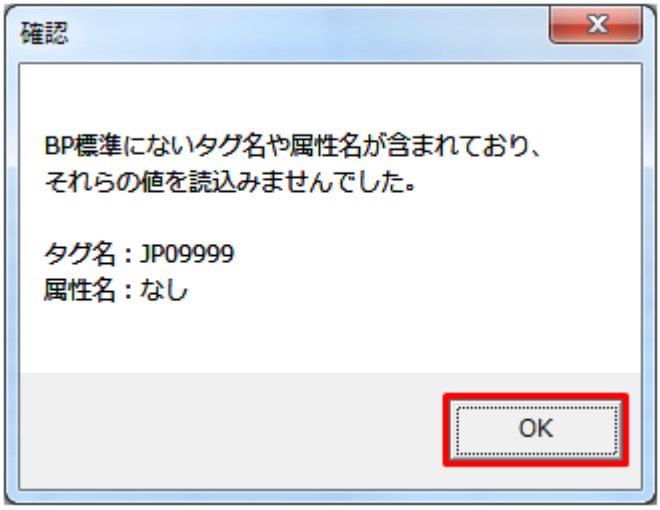
(6)　読み込んだ XML ファイルに BP 標準規格にないタグ名や属性が含まれている場合

読み込んだ XML ファイルに BP 標準規格にないタグ名や属性が含まれている場合、入力支援ツールに読み込まれません。

確認メッセージが表示されます。

「OK」ボタンをクリックしてください。

図 3–68　確認メッセージ



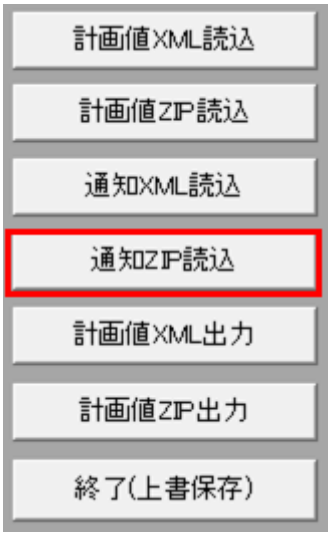
3.3.5　通知 ZIP 読込

「通知 ZIP 読込」ボタン操作について説明します。

(1)　ボタンクリック

入力フォーマットに計画に必要な値を全て入力後、「通知 ZIP 読込」ボタンをクリックしてください。

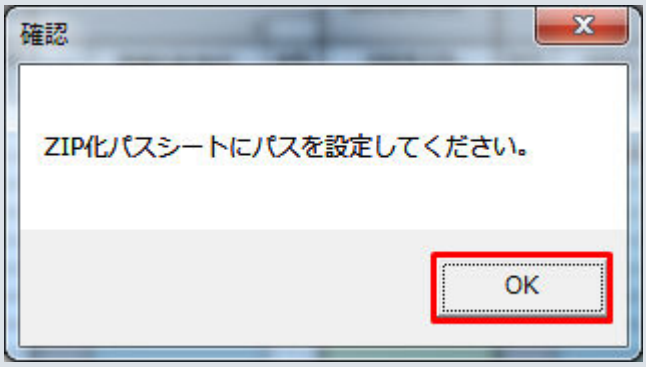
図 3–69 「通知 ZIP 読込」ボタンクリック



注意事項

「ZIP 化パス設定シート」を設定していない場合、または、対象の 7-ZIP の exe ファイルパスを設定していない場合、エラーメッセージが表示されます。「OK」ボタンをクリックし、ZIP 化パス設定シートを設定してください。設定方法については「1.2.4　ZIP 化パス設定シート」を参照してください。

図 3–70　エラーメッセージ

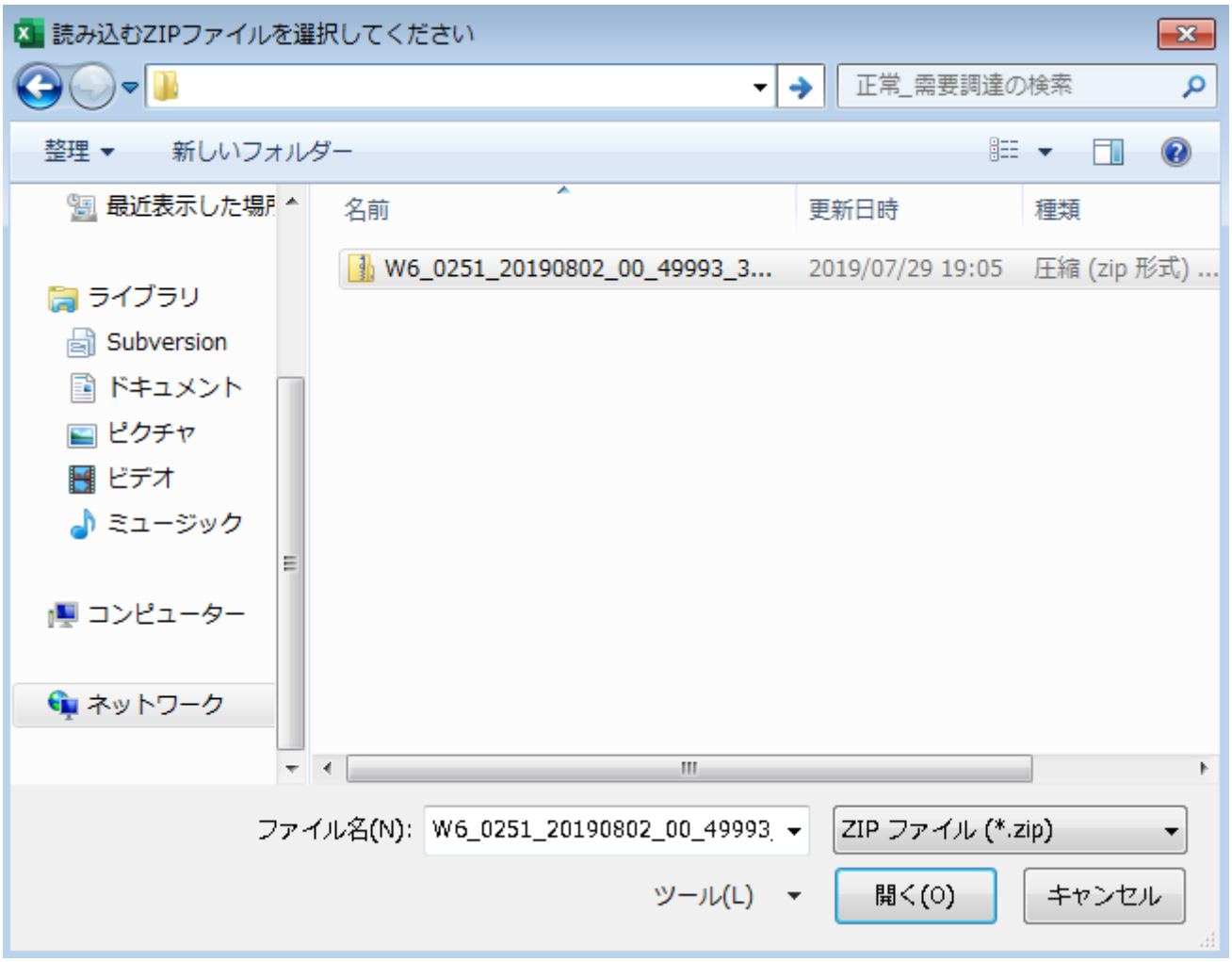


(2)　読込先選択ダイアログの表示

読込先選択ダイアログが表示されます。

読み込む ZIP ファイルを選択し「OK」ボタンをクリックしてください。

図 3–71　読込先選択ダイアログ



注意事項

読み込んだ ZIP ファイルに不正またはエラーがある場合、ZIP ファイル読込処理が中止され、エラーメッセージが表示されます。

表示されるエラーは「表 3–26　計画値 ZIP 読込時のエラー」のとおりです。

注意事項

読み込んだ ZIP ファイル内の XML ファイルに不正またはエラーがある場合、ZIP ファイル読込処理が中止され、エラーメッセージが表示されます。

注意事項

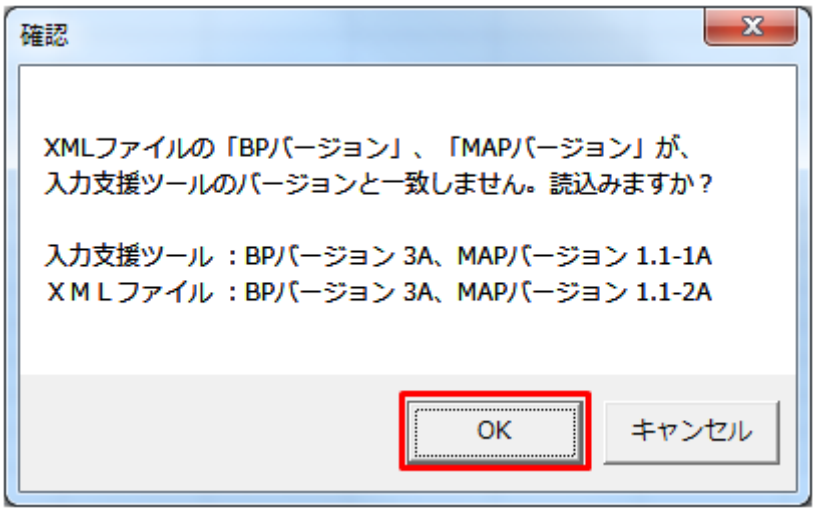
表示されるエラーは「表 3–25　計画値 XML 読込時のエラー」のとおりです。

(3) 読み込んだファイルと入力支援ツールの BP バージョン、または MAP バージョンが不一致の場合

確認ダイアログが表示されます。

ZIP ファイルを読み込む場合、「OK」ボタンをクリックしてください。

図 3–72　確認ダイアログ

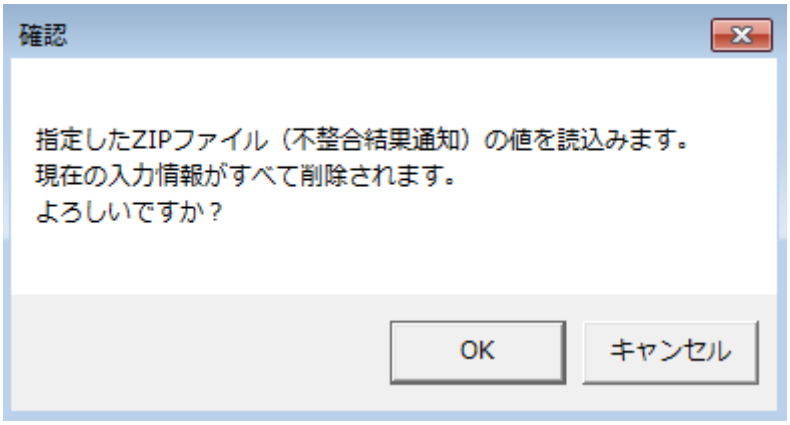


(4) 読み込み前確認ダイアログの表示

ZIP ファイルの読み込み前に確認ダイアログが表示されます。

現在の入力情報を破棄し、ZIP ファイルを読み込む場合、「OK」ボタンをクリックしてください。

図 3–73　確認ダイアログ

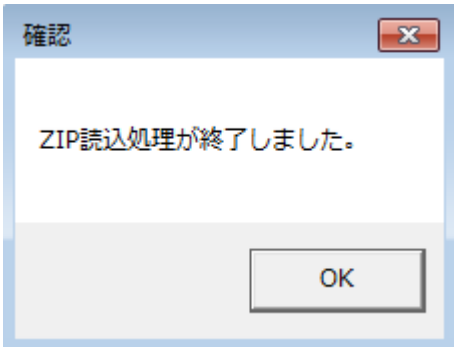


(5) 終了メッセージの表示

「OK」ボタンクリック後、ZIP ファイル読込処理が行われます。処理終了後、終了メッセージが表示され、入力フォーマットに読み込んだ値が表示されます。

「OK」ボタンをクリックしてください。

図 3–74　終了メッセージ



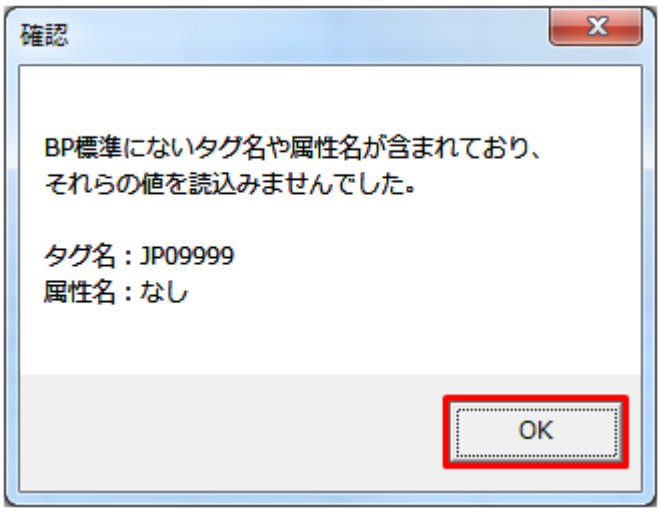
(6)　読み込んだ ZIP ファイルに BP 標準規格にないタグ名や属性が含まれている場合

読み込んだ ZIP ファイルに BP 標準規格にないタグ名や属性が含まれている場合、入力支援ツールに読み込まれません。

確認メッセージが表示されます。

「OK」ボタンをクリックしてください。

図 3–75　確認メッセージ



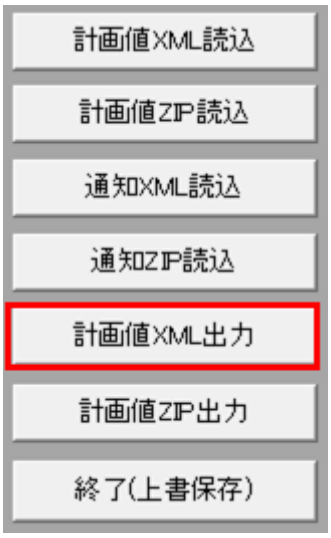
3.3.6　計画値 XML 出力

「計画値 XML 出力」ボタン操作について説明します。

(1)　ボタンクリック

入力フォーマットに計画に必要な値を全て入力後、「計画値 XML 出力」ボタンをクリックしてください。

図 3–76 「計画値 XML 出力」ボタンクリック

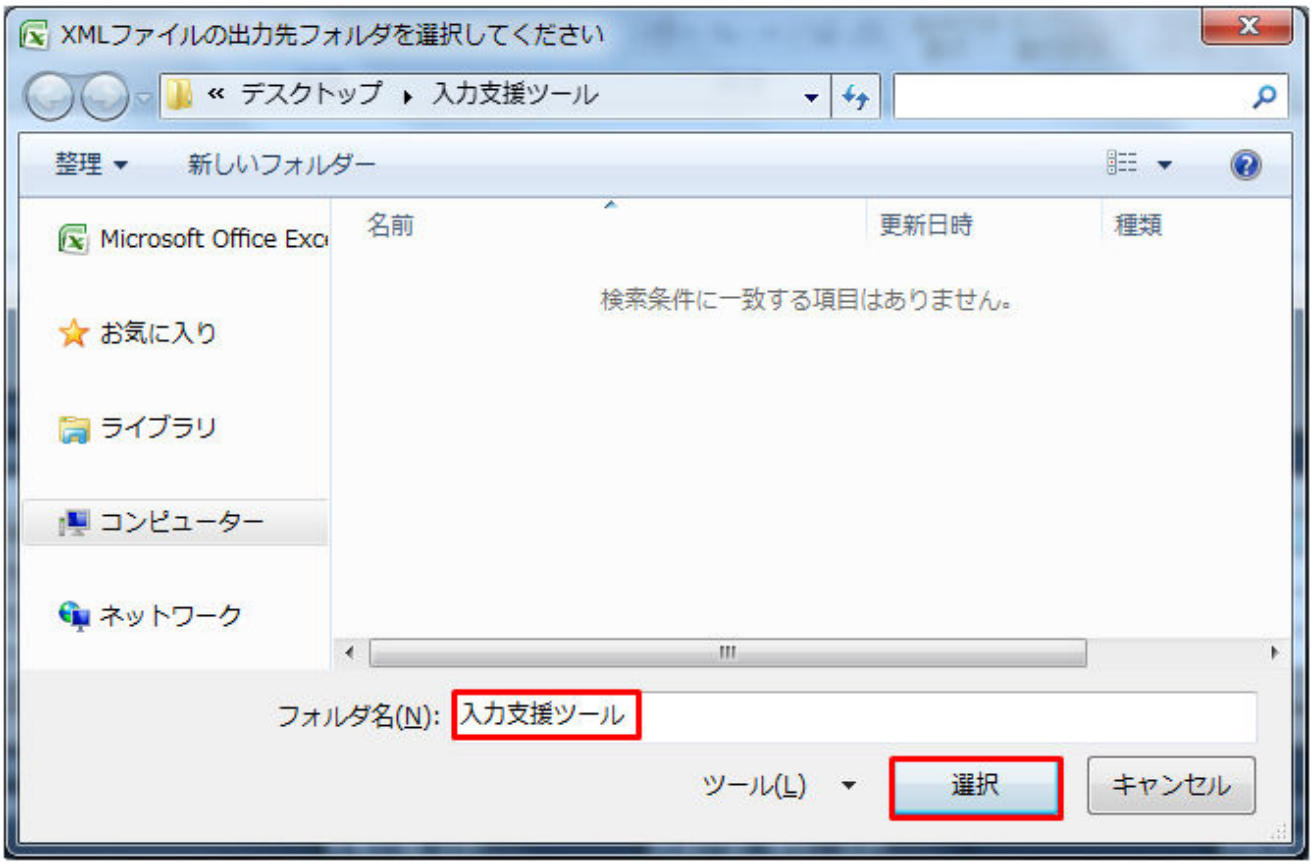


(2) 出力先選択ダイアログの表示

出力先選択ダイアログが表示されます。

XML ファイルを出力するフォルダを選択し、「選択」ボタンをクリックしてください。

図 3–77 出力先選択ダイアログ



(3)　確認メッセージの表示

確認メッセージが表示されます。

処理を続ける場合は「OK」「はい」「いいえ」ボタン、処理を中断する場合は「キャンセル」ボタンをクリックしてください。

表 3–27　確認メッセージ一覧

No.	ケース	メッセージ	表示ボタン	備考
1	対象期間開始年月日と時間断面に差異がある場合	対象期間開始年月日と時間断面が異なります。 対象期間開始年月日に合わせて時間断面を更新します。 よろしいですか？	・OK ・キャンセル	週間、月間、年間の場合表示
2	ゲートクローズ時刻を過ぎたコマに値を入力している場合	GC を過ぎた時間帯に値が記入されています。 GC を過ぎた時間帯に値が存在すると計画提出時にエラーとなるため、値をクリアします。 よろしいですか？ - [はい]：GC を過ぎた時間帯の値をクリア後、処理を続行します。 - [いいえ]：GC を過ぎた時間帯の値をクリアせずに、処理を続行します。 - [キャンセル]：処理を中断します。	・はい ・いいえ ・キャンセル	翌日の場合表示
3	「調達過不足」が全て 0 でない場合	調達過不足があります。 よろしいですか？	・OK ・キャンセル	
4	内訳数が増加した際に、Excel の最大列を超える可能性がある場合	残り列数（Excel 列）が少ない状況です。 書換に伴う内訳数（列数）追加を考慮し計画提出する必要があります。 計画値 XML 出力を継続しますか？ 残り列数：{0}列	・OK ・キャンセル	{0}：残り列数
5	内訳数が増加した際に、最大内訳数を超える可能性がある場合	残り内訳数が少ない状況です。 書換に伴う内訳数追加を考慮し計画提出する必要があります。 計画値 XML 出力を継続しますか？	・OK ・キャンセル	

ポイント

ゲートクローズ時刻を過ぎたコマの判定条件は以下となります。

※ご利用端末のシステム時刻を参照していますので、システム時刻を現在時刻に合わせてください。

対象年月日	現在時刻	ゲートクローズ時刻を過ぎたコマ
現在日の当日	-	「0:00～0:30」～「現在コマ+2 のコマ」

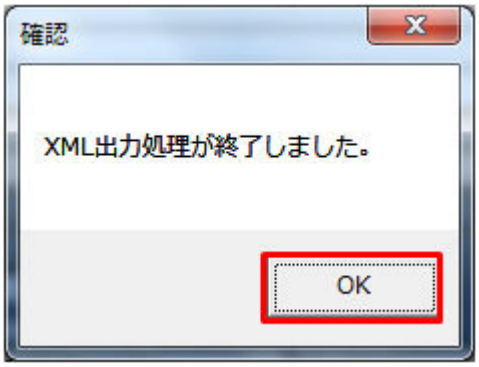
対象年月日	現在時刻	ゲートクローズ時刻を過ぎたコマ
現在日の当日	(現在時刻にかかわらず右記のコマを「ゲートクローズ時刻を過ぎたコマ」とする)	(例) 現在時刻が 10:00≦現在時刻＜ 10:30 の場合、「0:00～0:30」～「11:00～11:30」のコマを、ゲートクローズ時刻を過ぎたコマとする
現在日の翌日	23:00 ≦ 現在時刻 ＜ 23:30	「0:00～0:30」のコマ
	23:30 ≦ 現在時刻	「0:00～0:30」～「0:30～1:00」のコマ

(4)　終了メッセージの表示

XML ファイル出力処理後、終了メッセージが表示されます。

「OK」ボタンをクリックしてください。

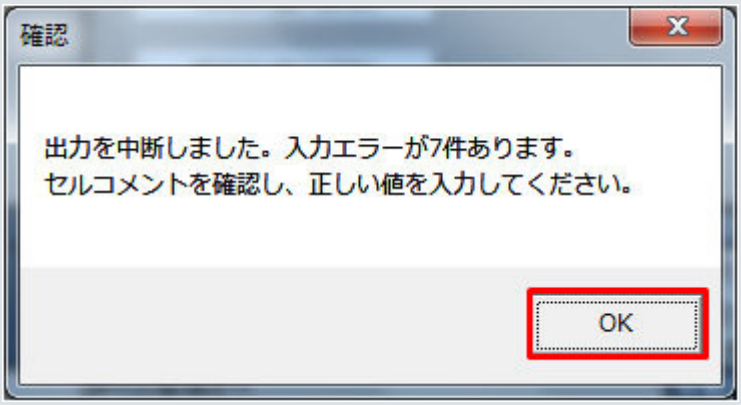
図 3–78　終了メッセージ



注意事項

入力内容にエラーがある場合、XML ファイル出力処理が中止され、エラーメッセージが表示されます。「OK」ボタンをクリックし、セルコメントに従って入力内容を修正してください。

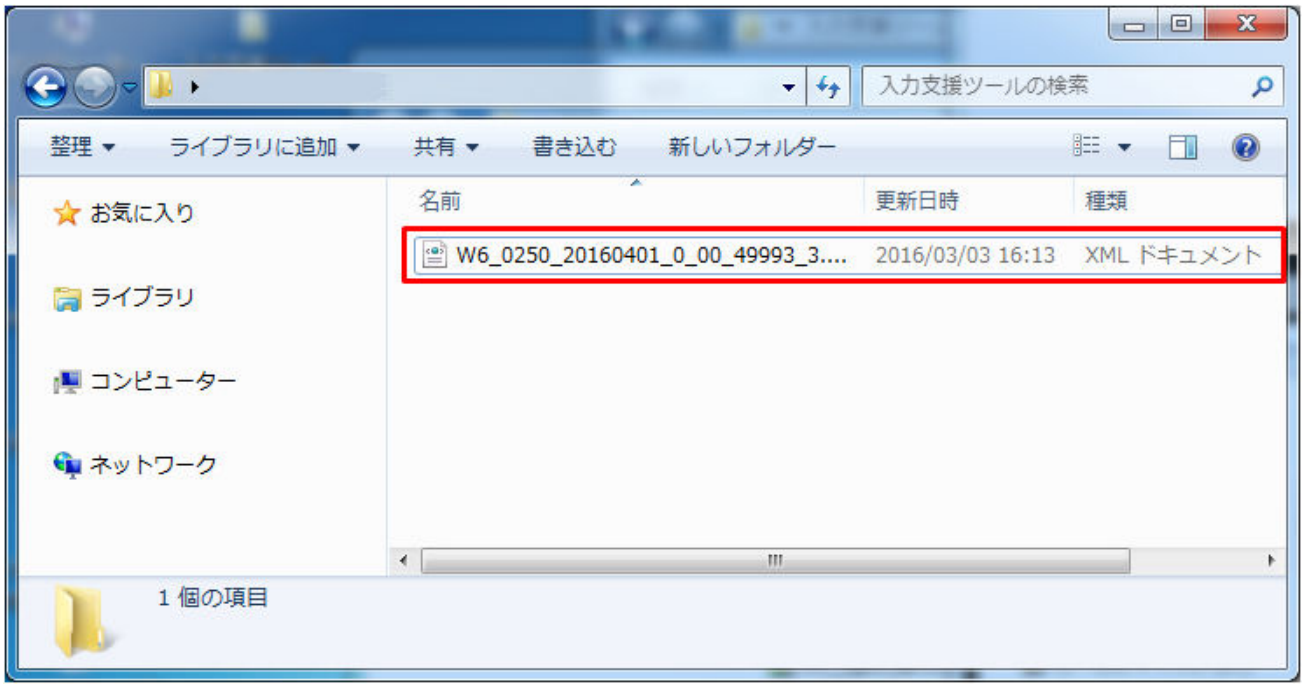
図 3–79　エラーメッセージ



(5)　XML ファイル出力

指定したフォルダに XML ファイルが出力されます。

図 3–80　出力された XML ファイル



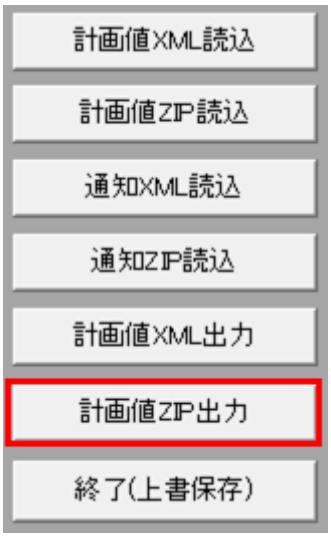
3.3.7　計画値 ZIP 出力

「計画値 ZIP 出力」ボタン操作について説明します。

(1)　ボタンクリック

入力フォーマットに計画に必要な値を全て入力後、「計画値 ZIP 出力」ボタンをクリックしてください。

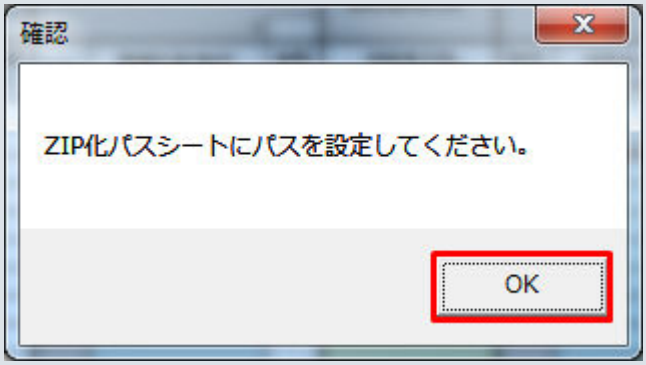
図 3–81 「計画値 ZIP 出力」ボタンクリック



注意事項

「ZIP 化パス設定シート」を設定していない場合、または、対象の 7-ZIP の exe ファイルパスを設定していない場合、エラーメッセージが表示されます。「OK」ボタンをクリックし、ZIP 化パス設定シートを設定してください。設定方法については「1.2.4　ZIP 化パス設定シート」を参照してください。

図 3–82　エラーメッセージ

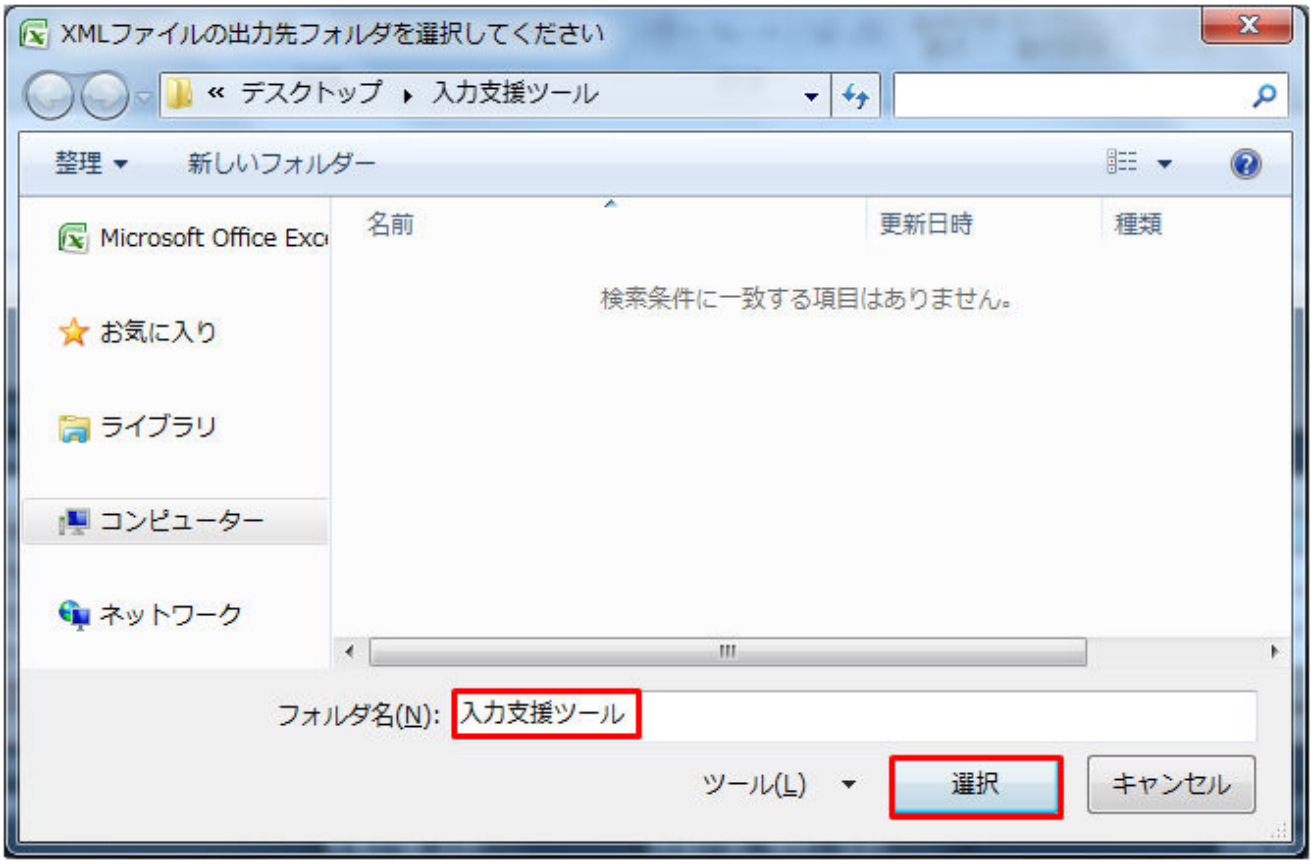


(2)　出力先選択ダイアログの表示

出力先選択ダイアログが表示されます。

ZIP ファイルを出力するフォルダを選択し、「選択」ボタンをクリックしてください。

図 3–83　出力先選択ダイアログ



(3)　確認メッセージの表示

確認メッセージが表示されます。

表示されるメッセージは「表 3–27　確認メッセージ一覧」のとおりです。

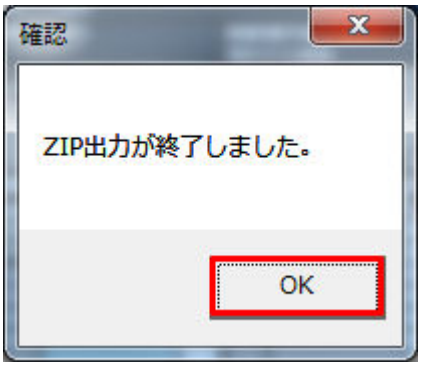
処理を続ける場合は「OK」ボタン、処理を中断する場合は「キャンセル」ボタンをクリックしてください。

(4)　終了メッセージの表示

ZIP ファイル出力処理後、終了メッセージが表示されます。

「OK」ボタンをクリックしてください。

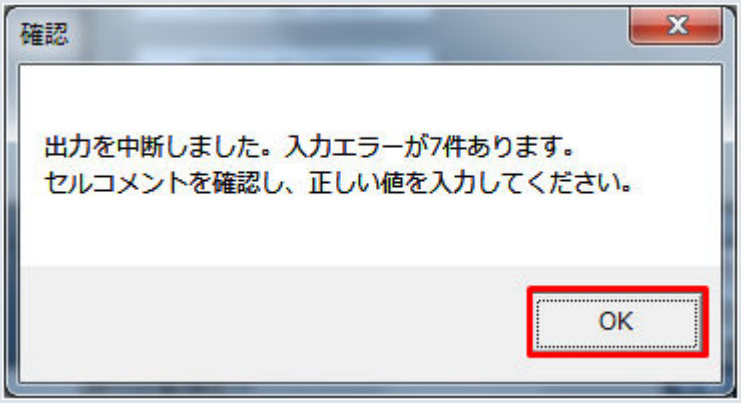
図 3–84　終了メッセージ



注意事項

入力内容にエラーがある場合、ZIP ファイル出力処理が中止され、エラーメッセージが表示されます。「OK」ボタンをクリックし、セルコメントに従って入力内容を修正してください。

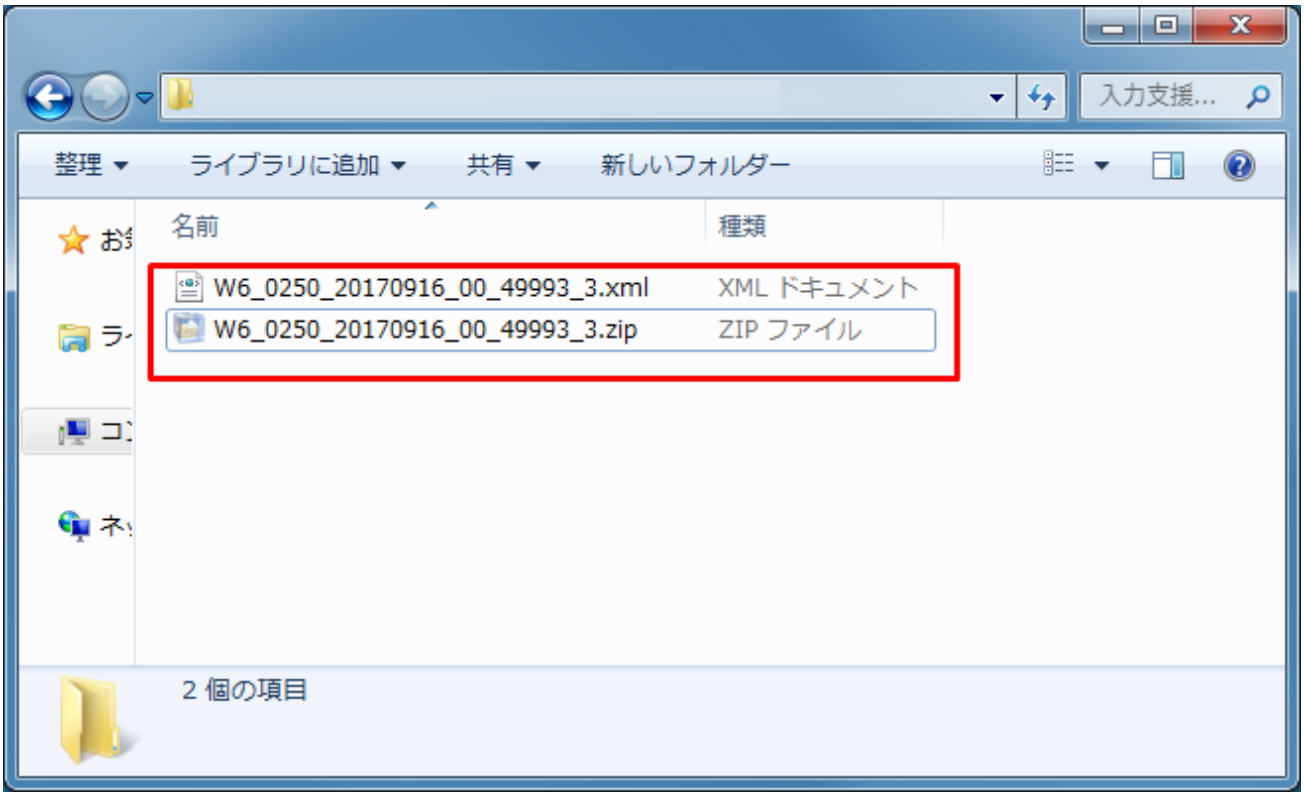
図 3–85　エラーメッセージ



(5)　ZIP ファイル出力

指定したフォルダに XML ファイルと ZIP ファイルが出力されます。

図 3–86　出力された XML ファイル、ZIP ファイル



注意事項

ZIP ファイル出力処理に失敗した場合、ZIP ファイル出力処理が中止され、エラーメッセージが表示されます。

表示されるエラーは以下の通りです。

表 3–28　計画値 ZIP 出力時のエラー

No.	エラーケース	エラーメッセージ	備考
1	ZIP 出力に失敗した場合	ZIP 出力に失敗しました。（{0}）	{0}：以下のいずれかのエラーコード A1：XML 出力に失敗し、XML ファイルが存在しない場合のエラー A2：「7-Zip」が動作せず、ZIP ファイルを生成できなかった場合 1：他のプロセスにより ZIP 化対象ファイルが占有されていて ZIP 化に失敗した場合 2：致命的なエラー（既に同名の ZIP ファイル

No.	エラーケース	エラーメッセージ	備考
1	ZIP 出力に失敗した場合	ZIP 出力に失敗しました。（{0}）	が存在しており、他のプロセスにより同名の ZIP ファイルが占有されている場合など） 8 : メモリ不足 10 : 7-ZIP の EXE ファイルの bit 数エラー（32bitOS で 64bit の 7-ZIP を使用した場合） 255 : 予期せぬエラー

3.3.8　カレンダー取込

「カレンダー取込」ボタン操作について説明します。

ポイント

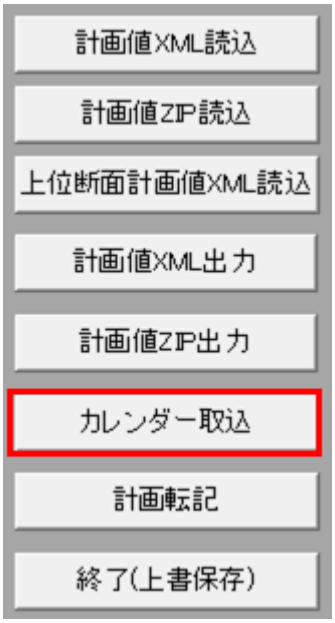
入力支援ツール用カレンダー CSV ファイルを読み込みます。

（週間）需要調達計画、（月間）需要調達計画のみ、存在するボタンです。

(1)　ボタンクリック

「カレンダー取込」ボタンをクリックしてください。

図 3–87 「カレンダー取込」ボタンクリック

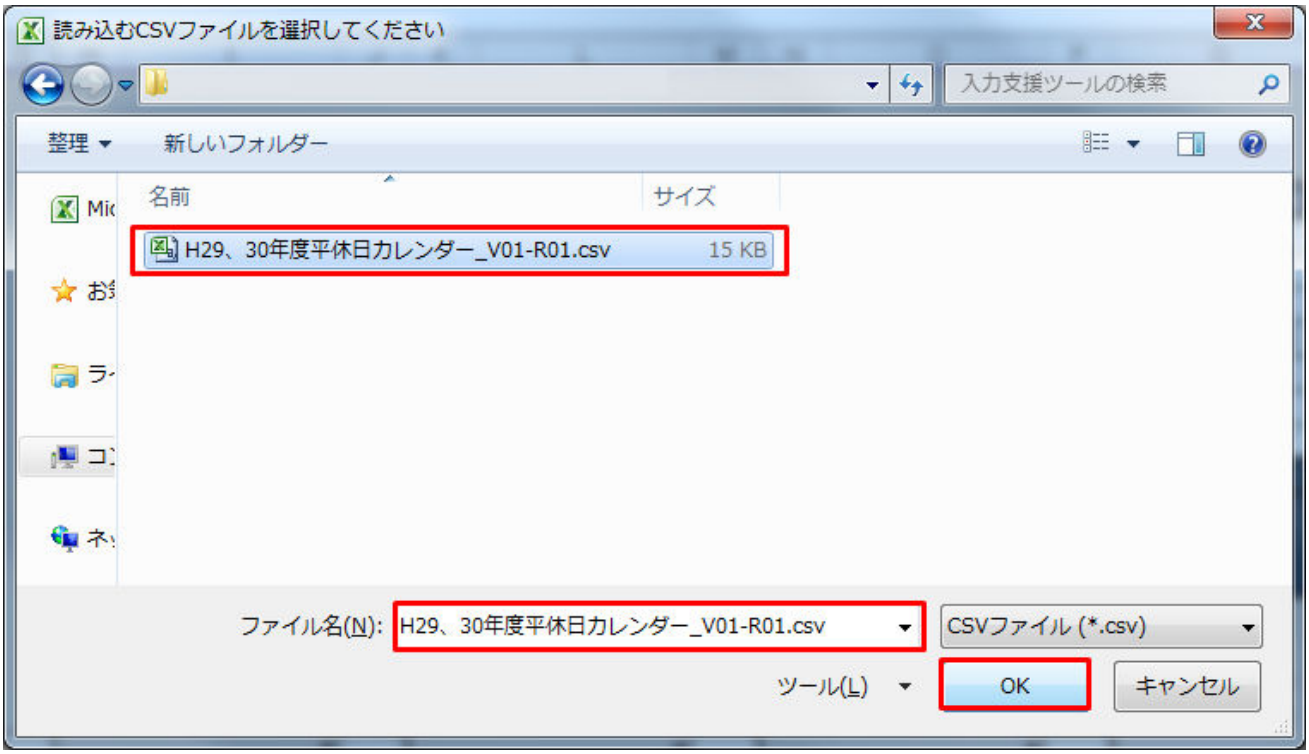


(2)　読込先選択ダイアログの表示

読込先選択ダイアログが表示されます。

読み込む CSV ファイルを選択し「OK」ボタンをクリックしてください。

図 3–88　読込先選択ダイアログ



注意事項

読み込んだファイルに不正またはエラーがある場合、CSV ファイル読込処理が中止され、エラーメッセージが表示されます。

表示されるエラーは以下のとおりです。

表 3–29　CSV ファイル読込時のエラー

No.	エラーケース	エラーメッセージ	備考
1	読込先選択ダイアログで設定したファイル名に誤りがあった場合	[{0}] ファイルが見つかりません。 ファイル名を確認して再実行してください。	{0}：選択したファイル名
2	読込先選択ダイアログで設定したファイルが存在しない場合	読込を中断しました。指定した CSV ファイルが存在しません。 CSV ファイルの存在を確認してください。 ファイル名：[{0}]	{0}：選択したファイル名

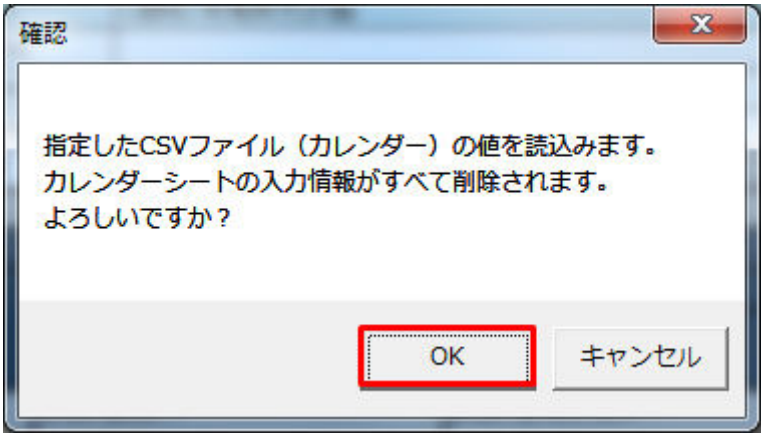
No.	エラーケース	エラーメッセージ	備考
3	広域機関システムで配布している CSV ファイルの体裁・ファイル名でない場合	読込を中断しました。 CSV ファイルが入力支援ツールで取り込めません。 CSV ファイルの内容を確認してください。	ファイル名は、任意のファイル名+ _ + VXX + - + RXX （X は半角数字）の場合、読込可能
4	カレンダーが取り込み済みで、2 ヵ月分のカレンダー情報が無い場合	対象の日付のカレンダー情報が存在しないため、存在しない日付の色変えをしません。	月間の場合表示

(3)　読み込み前確認ダイアログの表示

CSV ファイルの読み込み前に確認ダイアログが表示されます。

カレンダーシートの入力情報を破棄し、CSV ファイルを読み込む場合、「OK」ボタンをクリックしてください。

図 3–89　確認ダイアログ

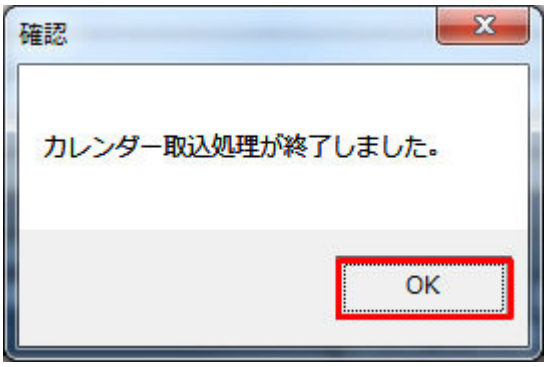


(4)　終了メッセージの表示

「OK」ボタンクリック後、CSV ファイル読込処理が行われます。処理終了後、終了メッセージが表示され、カレンダーシートに読み込んだ値が表示されます。

「OK」ボタンをクリックしてください。

図 3–90　終了メッセージ



3.3.9　計画転記

「計画転記」ボタン操作について説明します。

ポイント

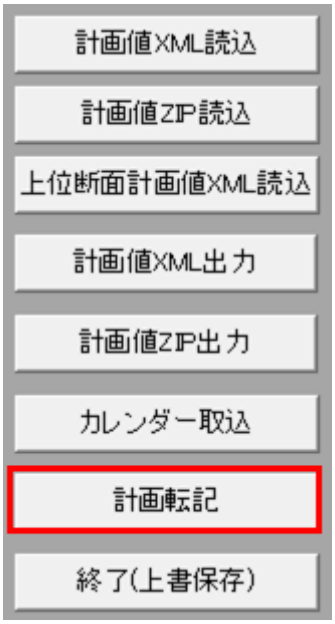
対象入力支援ツール：（週間）需要調達計画、（月間）需要調達計画

対象期間開始年月日を（週間）需要調達計画の場合 1 週間、（月間）需要調達計画の場合 1 ヶ月加算し、入力された計画値の翌々週（翌々月）の値を翌週（翌月）の箇所に転記します。翌々週（翌々月）の箇所の入力値はクリアされます。

(1)　ボタンクリック

対象期間開始年月日を入力した後に、「計画転記」ボタンをクリックしてください。

図 3–91　「計画転記」ボタンクリック



注意事項

ボタンクリック後に対象期間開始年月日の入力チェックが行われます。

チェックエラー発生時に表示されるエラーは「表 3–3　対象年月日/対象期間開始年月日の入力形式エラー」のとおりです。

(2)　転記前確認ダイアログの表示

転記実行前に確認ダイアログが表示されます。

翌週（翌月）の計画値を破棄し、転記を実行する場合、「OK」ボタンをクリックしてください。

図 3–92　（週間）需要調達計画 確認メッセージ

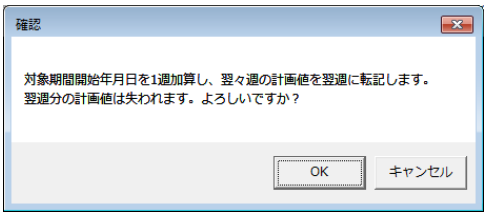
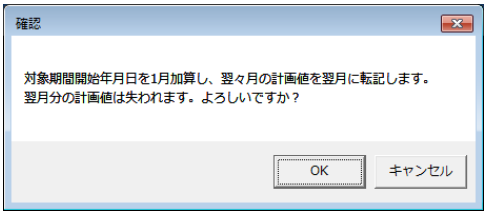


図 3–93　（月間）需要調達計画 確認メッセージ

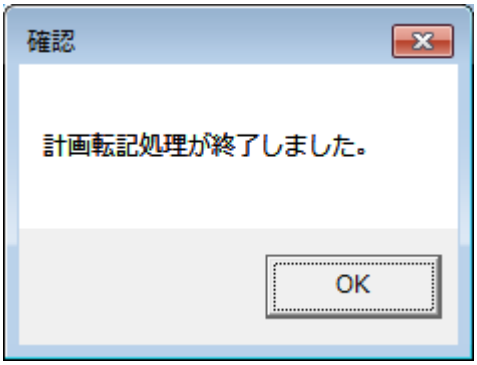


(3)　終了メッセージの表示

「OK」ボタンクリック後、計画転記が行われます。処理終了後、終了メッセージが表示されます。

「OK」ボタンをクリックしてください。

図 3–94　終了メッセージ



3.3.10　終了（上書保存）

「終了（上書保存）」ボタン操作について説明します。

(1)　ボタンクリック

「終了（上書保存）」ボタンをクリックしてください。

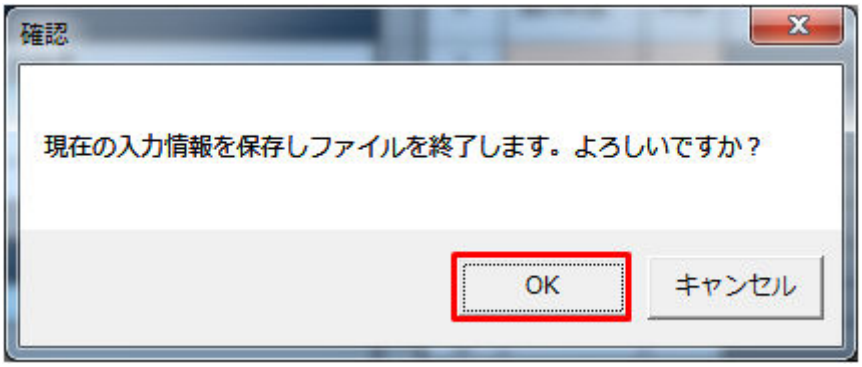
図 3–95 「終了（上書保存）」ボタンクリック

(2)　確認ダイアログの表示

確認ダイアログが表示されます。

上書保存して入力支援ツールを終了する場合、「OK」ボタンをクリックしてください。

図 3–96　確認ダイアログ



入力支援ツールを上書保存後、終了します。

4

部分供給通告値

部分供給通告値における入力フォーマット、入力フォーマット数変更、ボタン操作について説明します。

4.1　入力フォーマット

部分供給通告値の入力フォーマットについて説明します。

4.1.1　対象年月日、基本情報

対象年月日、基本情報の入力フォーマットについて説明します。

(1)　対象年月日

図 4–1　対象年月日

対象年月日	(1)　2018/4/1	作成日付時刻	180328134107
基本情報			
	コード	名称▲	
情報区分	0610	(翌日)部分供給通告値	
提出先事業者	10033	東京電力パワーグリッド株式会社	
送信事業者	49993	株式会社　広域エネルギーサービス	
負荷追随分供給者	10033	東京電力パワーグリッド株式会社	
負荷追随分契約識別番号1		12345	
運用モード		通常	

表 4–1　対象年月日

No.	項目名	説明	備考
1	対象年月日/対象期間開始年月日	部分供給通告値の対象年月日/対象期間開始年月日を設定	翌日の場合：対象年月日 月間の場合：対象期間開始年月日

注意事項

計画種別により対象年月日/対象期間開始年月日の入力形式が異なります。以下の表のとおり入力してください。

表 4–2　計画種別ごとの対象年月日/対象期間開始年月日の入力形式

No.	計画種別	入力形式※	備考
1	（翌日）部分供給通告値	YYYY/M/D	
2	（月間）部分供給通告値	YYYY/M/1	

※西暦（YYYY）は 2000 年から 2999 年までの範囲を入力してください。

注意事項

上記以外の形式で入力した場合、以下のエラーメッセージが表示されます。

表 4–3　対象年月日/対象期間開始年月日の入力形式エラー

No.	エラーケース	エラーメッセージ	備考
1	西暦（YYYY）に 2000 から 2999 までの範囲外の数値が入力された場合	入力支援ツールの設計値を超えています。 「2000～2999 年の日付」を入力してください。	
2	（翌日）部分供給通告値で入力形式違反の数値が入力された場合	対象年月日に誤りがあります。 「YYYY/M/D 形式の日付」を入力してください。	
3	（月間）部分供給通告値で入力形式違反の数値が入力された場合	対象期間開始年月日に誤りがあります。 「YYYY/M/1 形式の日付」を入力してください。	

(2)　基本情報

図 4–2　基本情報

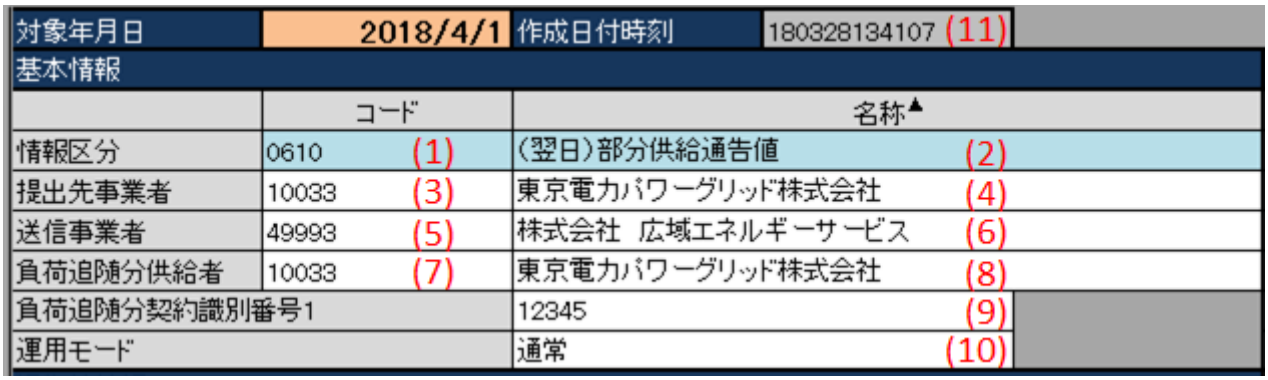


表 4–4　基本情報

No.	項目名	説明	備考
1	情報区分コード	情報区分コードを表示	計画種別によって表示内容が異なる
2	情報区分名称	情報区分名称を表示	計画種別によって表示内容が異なる
3	提出先事業者コード	部分供給通告値の提出先の事業者コードを設定	
4	提出先事業者名称	部分供給通告値の提出先の事業者名称を設定	
5	送信事業者コード	部分供給通告値を送信する事業者コードを設定	
6	送信事業者名称	部分供給通告値を送信する事業者名称を設定	
7	負荷追随分供給者コード	部分供給通告値の負荷追随分供給者コードを設定	

No.	項目名	説明	備考
8	負荷追随分供給者名称	部分供給通告値の負荷追随分供給者名称を設定	
9	負荷追随分契約識別番号 1	部分供給通告値の負荷追随分契約識別番号 1 を設定	
10	運用モード	運用モードをプルダウンから設定	
11	作成日付時刻	読み込んだ計画の作成日付時刻を表示	「計画値 XML 読込」時に値を設定

4.1.2　出力ファイル名情報

出力ファイル名情報の入力フォーマットについて説明します。

図 4–3　出力ファイル名情報

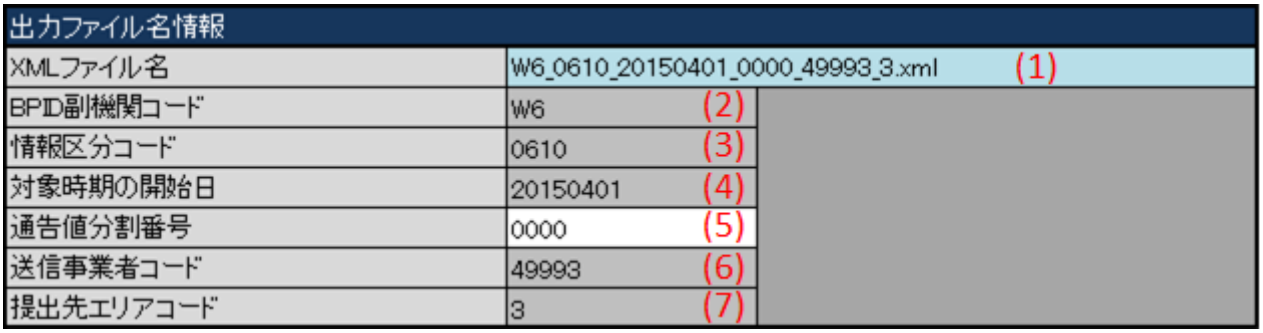


表 4–5　出力ファイル名情報

No.	項目名	説明	備考
1	XML ファイル名	対象年月日/対象期間開始年月日、基本情報（提出先事業者コード、送信事業者コード）、通告値分割番号の設定値から自動反映	翌日の場合：対象年月日 月間の場合：対象期間開始年月日
2	BPID 副機関コード	BPID 副機関コードを表示	計画種別によって表示内容が異なる
3	情報区分コード	情報区分コードを表示	計画種別によって表示内容が異なる
4	対象時期の開始日	対象年月日/対象期間開始年月日の設定値から自動反映	翌日の場合：対象年月日 月間の場合：対象期間開始年月日
5	通告値分割番号	通告値分割番号を設定	
6	送信事業者コード	基本情報（送信事象者コード）の設定値から自動反映	
7	提出先エリアコード	基本情報（提出先事業者コード）の設定値から自動反映	

4.1.3　通告値情報

通告値情報の入力フォーマットについて説明します。

図 4–4　通告値情報

通告値情報　No.1		
供給地点特定番号	12345678901234567890 12 (1)	
需要家識別番号▲	12345678901234567890 1 (2)	
需要家名▲	○○工場 (3)	
ベース分供給者コード	49993 (4)	
ベース分供給者名▲	株式会社　広域エネルギーサービス (5)	
ベース分契約識別番号1	12345678901234567890 (6)	
優先順位▲	(7)	
計画変更	変更なし (8)	

表 4–6　　通告値情報

No.	項目名	説明	備考
1	供給地点特定番号	供給地点特定番号を設定	
2	需要家識別番号	需要家識別番号を設定	
3	需要家名	需要家名を設定	
4	ベース分供給者コード	ベース分供給者コードを設定	
5	ベース分供給者名	ベース分供給者名を設定	
6	ベース分契約識別番号 1	ベース分契約識別番号 1 を設定	
7	優先順位	優先順位を設定	
8	計画変更	計画変更をプルダウンから設定	

4.1.4　時間断面

計画種別ごとの時間断面における入力フォーマットについて説明します。

ポイント

時間断面の空白セルは、空白セルの上セルと同じ値と見なし処理されます。

(1)　（翌日）部分供給通告値

時間断面の入力フォーマットについて説明します。

図 4–5　時間断面

	(1)	通告値	
		※	変無
#	時間帯	通告値 (kWh)	変更
1	0:00〜0:30	1,000	変無
2	0:30〜1:00	1,000	変無
3	1:00〜1:30		
46	22:30〜23:00	1,000	変無
47	23:00〜23:30	1,000	変無
48	23:30〜24:00	1,000	変無
49	日量※ (2)	48,000	

表 4–7　　時間断面

No.	項目名	説明	備考
1	時間断面	時間帯を表示	
2	日量	当該列に設定された値の合計を自動計算※1 し表示	

※1 1 日分（00:00 から 24:00 まで）を対象とし計算します。計算で参照するセルが空白セルの場合、0 として計算します。

(2)　（月間）部分供給通告値

図 4–6　時間断面

	(1)					通告値	
						※	
#	年	月	週	日	時間帯	通告値 (kWh)	変更
1	2016	4	1	1	0:00〜0:30	1,000	
2					0:30〜1:00	1,000	
3					1:00〜1:30		
45					22:00〜22:30	1,000	
46					22:30〜23:00	1,000	
47					23:00〜23:30	1,000	
48					23:30〜24:00	1,000	
49	日量※ (2)					48,000	

表 4–8　　時間断面

No.	項目名	説明	備考
1	時間断面	対象期間開始年月日に設定された値に対応する年、月、週、日、時間帯を自動反映	
2	日量	当該列に設定された値の合計を自動計算※1 し表示	

※1 1 日分（00:00 から 24:00 まで）を対象とし計算します。計算で参照するセルが空白セルの場合、0 として計算します。

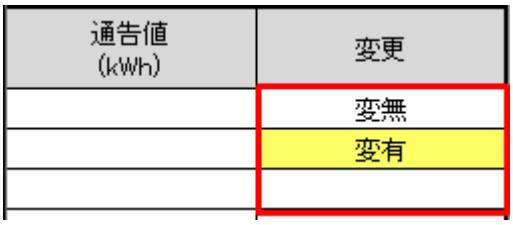
4.1.5 「変更」セル

プルダウンリストから選択します。

選択した値によって、セル背景色が自動で切り替わります。

切り替わるセル背景色については「1.3.2　セル背景色」を参照してください。

図 4–7 「変更」セル



(1) 「変更」（列集約）セル

「変更」セルに設定された値によって、「変更」（列集約）セルに自動で値が設定されます。

設定される値とその条件は、以下の表のとおりです。

図 4–8 「変更」（列集約）セル

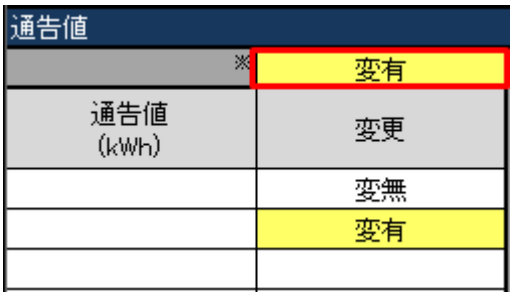


表 4–9 「変更」（列集約）セルの自動設定値と条件

項番	自動設定される値	条件	備考
1	変有	当該列の「変更」セルに 1 つでも「変有」が設定されている場合	

項番	自動設定される値	条件	備考
2	変無	当該列の「変更」セルに設定されている値が全て「変無」の場合	
3	（空白）	上記以外の場合	

4.1.6　通告値

通告値の入力フォーマットについて説明します。

図 4–9　通告値

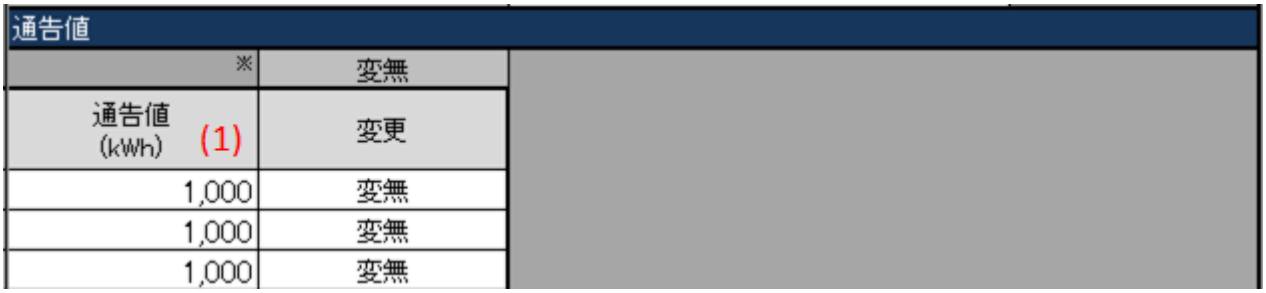


表 4–10　　通告値

No.	項目名	説明	備考
1	通告値（kWh）	時間断面に対応する通告値（kWh）を設定	

4.2　入力フォーマット数変更

部分供給通告値の該当する入力フォーマット数における変更（増減）について説明します。

注意事項

入力支援ツールで扱う計画のデータ量が多い場合、処理終了までに時間がかかります。

ボタンに対応する入力フォーマットは以下の表のとおりです。

表 4–11　入力フォーマット数変更

No.	ボタン名	入力フォーマット	備考
1	供給地点数	「4.1.3　通告値情報」 「4.1.6　通告値」	

入力フォーマット数の変更における最小値と最大値は以下の表のとおりです。

変更後の値が最小値と最大値の範囲にあるよう設定してください。

表 4–12　追加可能な最大値

No.	入力フォーマット名	最小値	最大値※1	備考
1	供給地点数	1	100	

※1 Excel の列数上限を超えない範囲

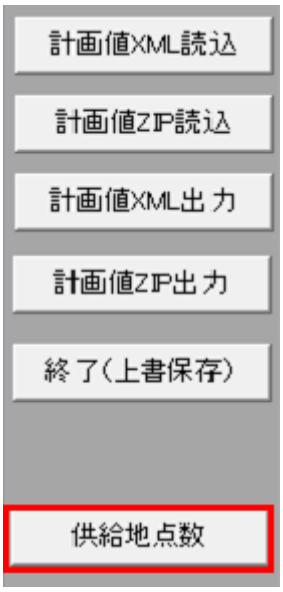
4.2.1　供給地点数

「供給地点数」ボタンにおける入力フォーマット数の変更について説明します。

(1)　入力フォーマットの追加

「供給地点数」ボタンをクリックしてください。

図 4–10 「供給地点数」ボタンクリック

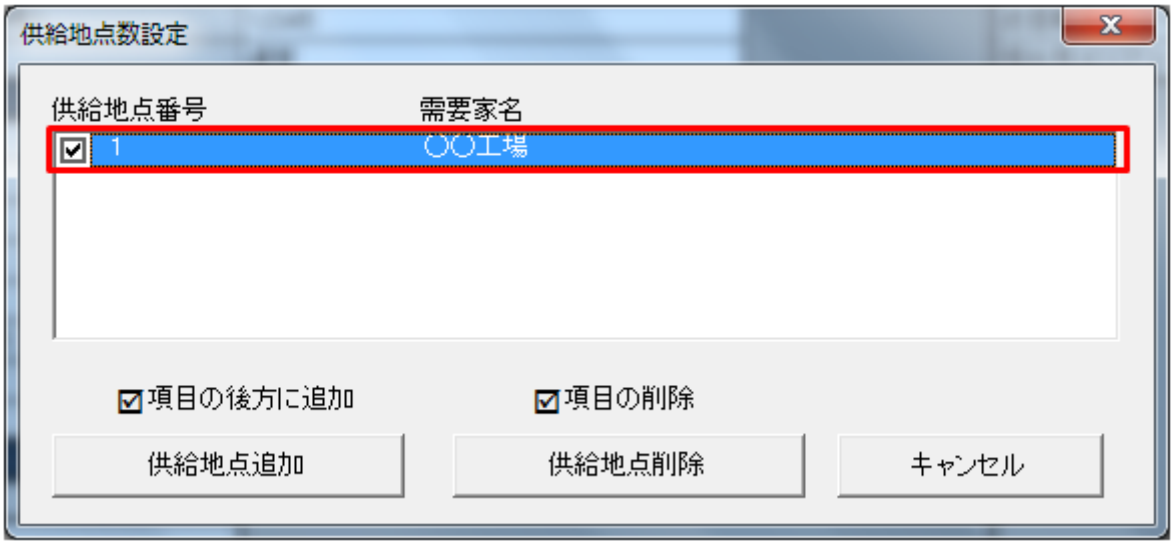


供給地点設定数ダイアログが表示されます。

供給地点を選択してください。

選択した供給地点の後方に入力フォーマットが追加されます。

図 4–11 供給地点数設定ダイアログ

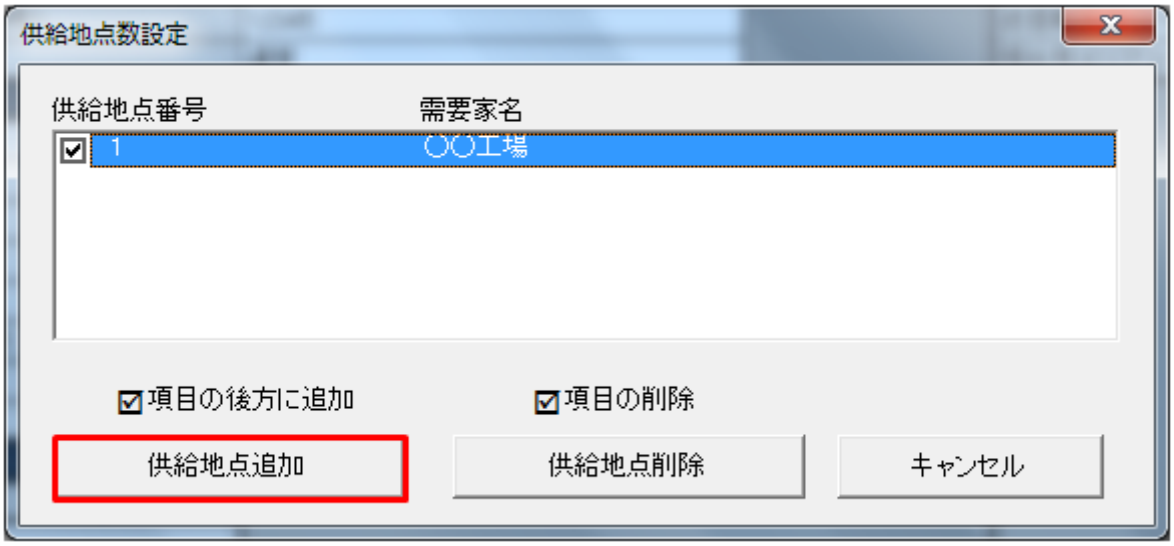


ポイント

入力フォーマットの需要家名に値が設定されている場合、供給地点設定数ダイアログに設定されている値が表示されます。

「供給地点追加」ボタンをクリックしてください。

図 4–12 「供給地点追加」ボタンクリック



注意事項

「供給地点追加」ボタンをクリック時に以下のエラーケースに該当する場合、エラーメッセージが表示されます。エラーメッセージに従って、再度操作してください。

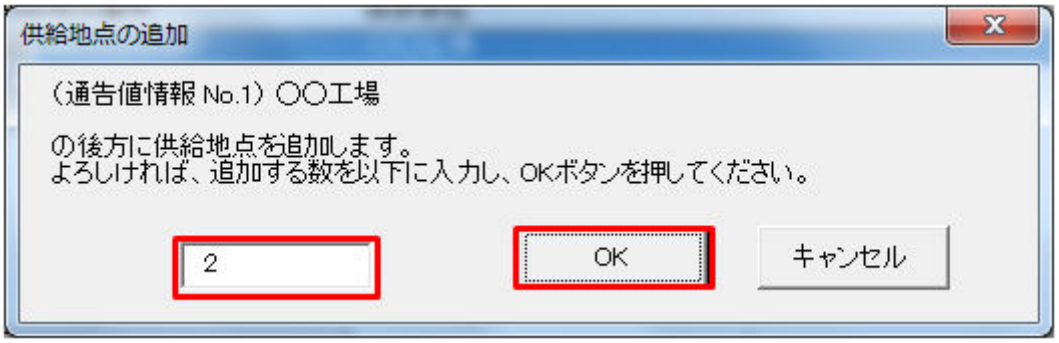
表 4–13 「供給地点追加」ボタンクリック時のエラー

No.	エラーケース	エラーメッセージ	備考
1	選択した入力フォーマットの数が既に追加できる最大値である場合	処理を中断しました。既に設定可能範囲の上限です。 現在の{0}数：{1} 設定可能範囲：1～{2}	{0}：入力フォーマット名 {1}：現在の入力フォーマット数 {2}：入力フォーマットの追加できる最大値
2	1 つも選択しなかった場合や複数選択した場合	処理を中断しました。追加場所を 1 つ（のみ）選択する必要があります。	

供給地点の追加ダイアログが表示されます。

入力フォーマットを追加する数を入力し、「OK」ボタンをクリックしてください。

図 4–13 供給地点の追加ダイアログ



注意事項

入力した値によっては、以下のエラーメッセージが表示されます。入力した値を見直してください。

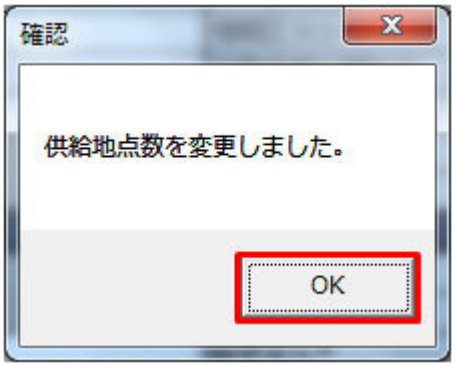
表 4–14　追加時のエラー

No.	エラーケース	エラーメッセージ	備考
1	空欄の場合	処理を中断しました。追加する数が未入力です。	
2	現状の入力フォーマットの数と入力した値を足した値が入力フォーマットの追加できる最大値を超える場合	処理を中断しました。 整数値以外を入力したか、追加後の数が設定可能範囲を超えています。 現在の{0}：{1} 設定可能範囲：1～{2}	{0}：入力フォーマット名 {1}：現在の入力フォーマット数 {2}：入力フォーマットの追加できる最大値
3	入力フォーマット追加後にExcel の最大列を超える場合	処理を中断しました。Excel の列数上限（16384 列）を超えています。	

入力フォーマット追加処理終了後、確認メッセージが表示されます。

「OK」ボタンをクリックしてください。

図 4–14　確認メッセージ

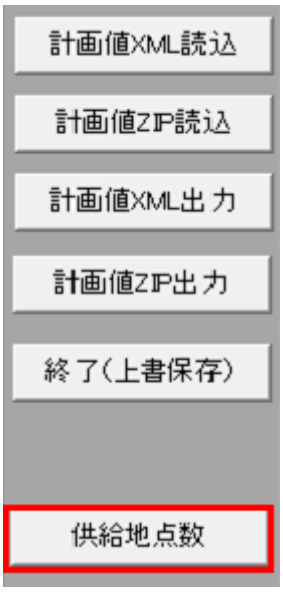


供給地点の入力フォーマットが指定した数分、追加されます。

(2)　入力フォーマットの削除

「供給地点数」ボタンをクリックしてください。

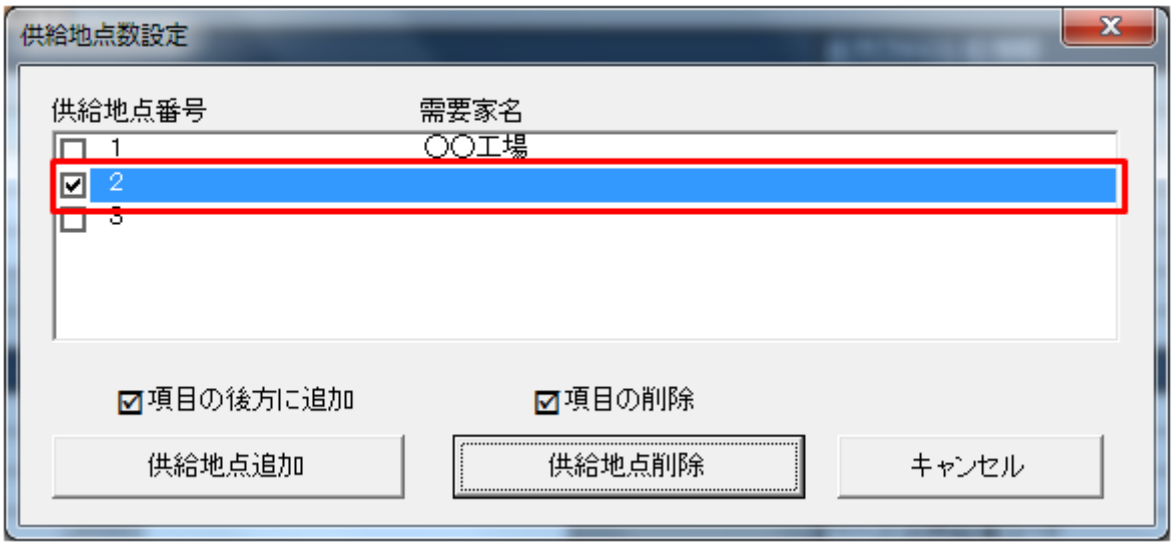
図 4–15 「供給地点数」ボタンクリック



供給地点数設定ダイアログが表示されます。

削除する供給地点を選択してください。

図 4–16 供給地点数設定ダイアログ



ポイント

削除する入力フォーマットの位置によっては、内訳番号が繰り上がります。

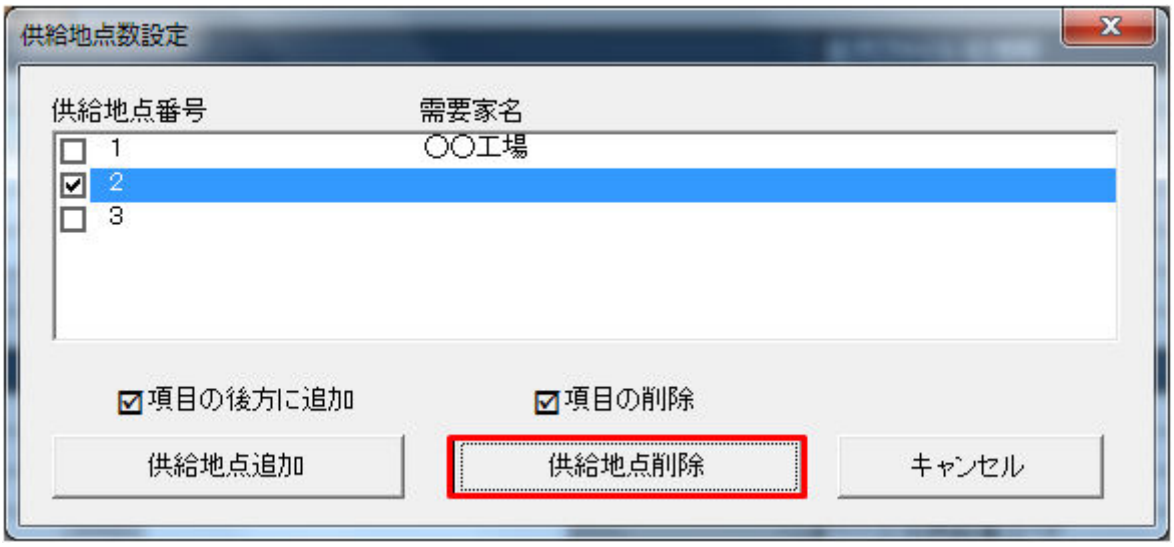
例：供給地点番号 2 を削除後、供給地点番号 3 は供給地点番号 2 となります。

参考

Ctrl キーまたは Shift キーを押しながら選択すると複数選択できます。

「供給地点削除」ボタンをクリックしてください。

図 4–17 「供給地点削除」ボタンクリック



注意事項

選択した入力フォーマットによっては以下のエラーメッセージが表示されます。選択した入力フォーマットを見直してください。

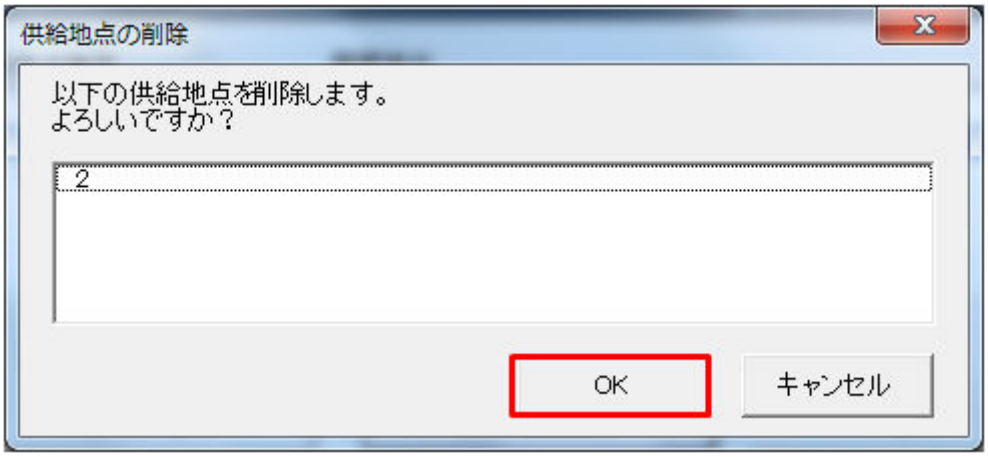
表 4–15 削除時のエラー

No.	エラーケース	エラーメッセージ	備考
1	削除する入力フォーマットを選択しなかった場合	処理を中断しました。削除する{0}が未選択です。	{0}：入力フォーマット名
2	削除対象として入力フォーマットを全選択した場合	処理を中断しました。 すべての{0}を削除することはできません。	{0}：入力フォーマット名
3	削除対象として 1 番目の入力フォーマットを選択した場合	処理を中断しました。 {0} No.1 を削除することはできません。	{0}：入力フォーマット名

供給地点の削除ダイアログが表示されます。

表示されている供給地点の入力フォーマットを削除する場合、「OK」ボタンをクリックしてください。

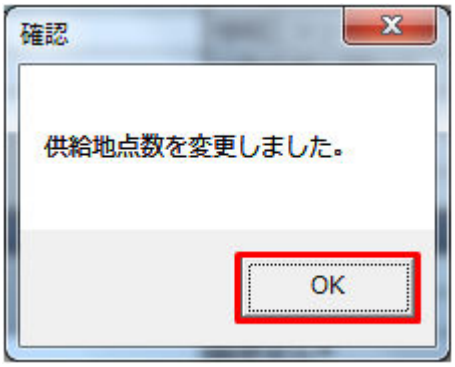
図 4–18　供給地点の削除ダイアログ



入力フォーマット削除処理終了後、確認メッセージが表示されます。

「OK」ボタンをクリックしてください。

図 4–19　確認メッセージ



指定した供給地点の入力フォーマットが削除されます。

4.3　ボタン操作

部分供給通告値でのボタン操作について説明します。

注意事項

入力支援ツールで扱う計画のデータ量が多い場合、処理終了までに時間がかかります。

4.3.1　計画値 XML 読込

「計画値 XML 読込」ボタン操作について説明します。

(1)　ボタンクリック

「計画値 XML 読込」ボタンをクリックしてください。

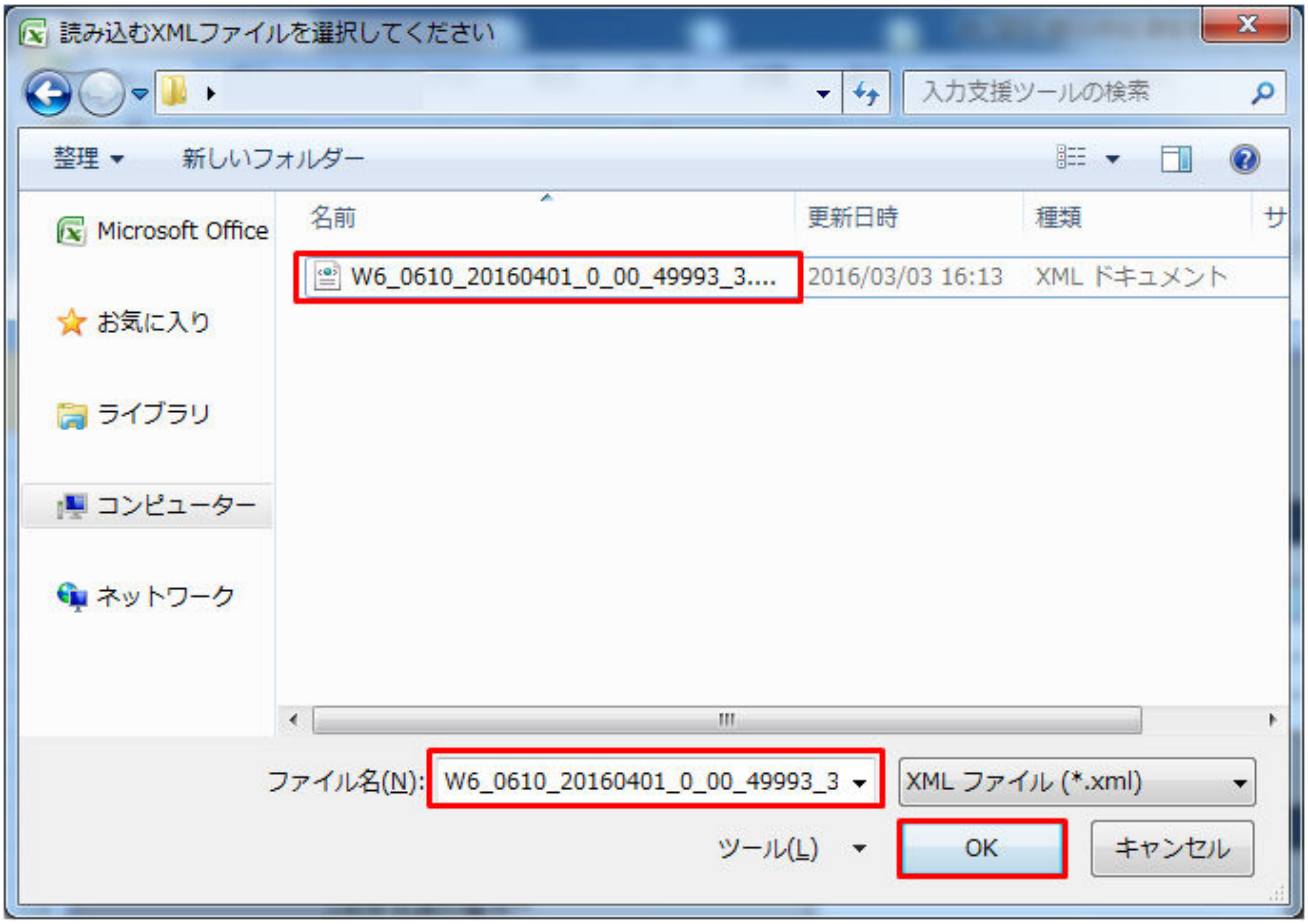
図 4–20 「計画値 XML 読込」ボタンクリック

(2)　読込先選択ダイアログの表示

読込先選択ダイアログが表示されます。

読み込む XML ファイルを選択し「OK」ボタンをクリックしてください。

図 4–21　読込先選択ダイアログ



注意事項

読み込んだファイルに不正またはエラーがある場合、XML ファイル読込処理が中止され、エラーメッセージが表示されます。

表示されるエラーは以下のとおりです。

表 4–16　計画値 XML 読込時のエラー

No.	エラーケース	エラーメッセージ	備考
1	読込先選択ダイアログで設定したファイルが存在しない場合	読込を中断しました。指定した XML ファイルが存在しません。 XML ファイルの存在を確認してください。 ファイル名：[{0}]	{0}：選択したファイル名
2	XML 形式でないファイルを読み込んだ場合	読込を中断しました。XML ファイルの形式が無効です。 XML ファイルの形式を確認してください。	

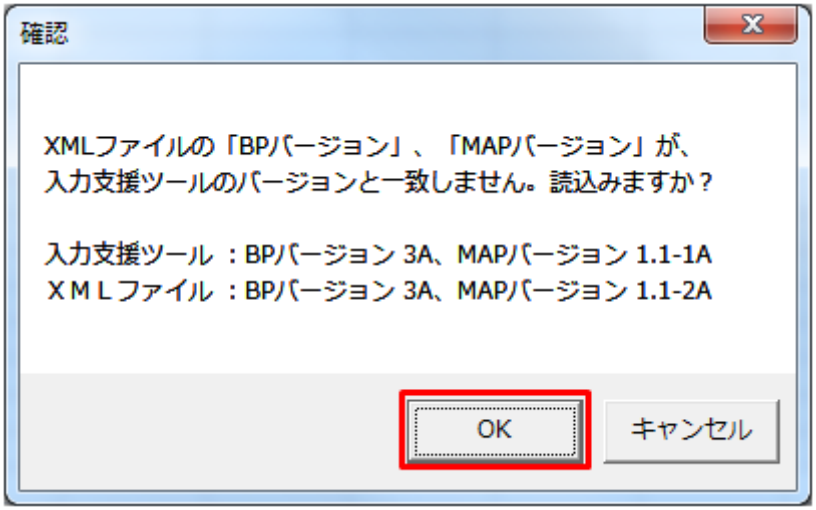
No.	エラーケース	エラーメッセージ	備考
3	指定した XML ファイルに BP 標準規格の構文規則違反が含まれている場合	読込を中断しました。 XML ファイルが BP 標準の構文規則と一致しません。 XML ファイルの内容を確認してください。	
4	機関コード、副機関コード、情報区分コードの何れかが不一致の場合	読込を中断しました。XML ファイルの以下コードが 入力支援ツールの当該コードと一致しません。 XML ファイルのコードを確認してください。 入力支援 ：機関コード {0}、副機関コード {1}、情報区分コード {2} XML ：機関コード {3}、副機関コード {4}、情報区分コード {5}	{0}：使用している入力支援ツールの機関コード値 {1}：使用している入力支援ツールの副機関コード値 {2}：使用している入力支援ツールの情報区分コード {3}：読み込んだ XML ファイルの機関コード値 {4}：読み込んだ XML ファイルの副機関コード値 {5}：読み込んだ XML ファイルの情報区分コード
5	繰返し回数が最大回数を超過している場合	読込を中断しました。XML ファイルの繰返し回数が BP 標準の最大繰返し回数を超えています。 XML ファイルの内容を確認してください。 繰返し番号／最大繰返し回数／XML ファイルの繰返し回数 M{0}／{2}回／{1}回	{0}：読み込んだ XML ファイルの繰返し番号 {1}：読み込んだ XML ファイルの XML 内の繰返し回数 {2}：使用している入力支援ツールの最大繰返し回数

(3) 読み込んだファイルと入力支援ツールの BP バージョン、または MAP バージョンが不一致の場合

確認ダイアログが表示されます。

XML ファイルを読み込む場合、「OK」ボタンをクリックしてください。

図 4–22　確認ダイアログ

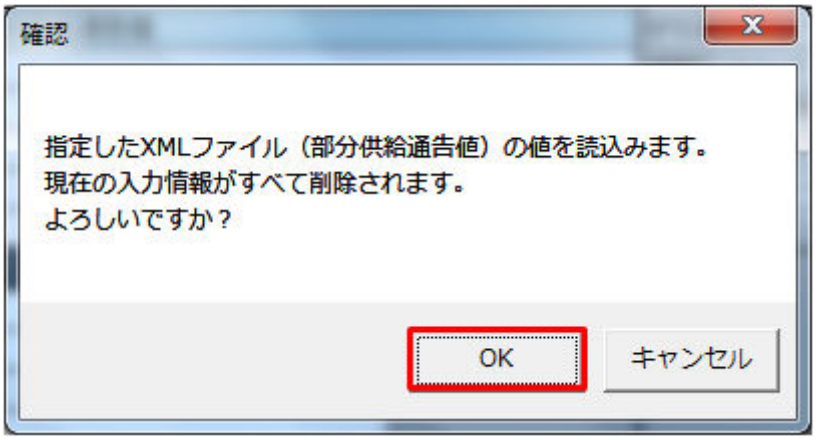


(4)　読み込み前確認ダイアログの表示

XML ファイルの読み込み前に確認ダイアログが表示されます。

現在の入力情報を破棄し、XML ファイルを読み込む場合、「OK」ボタンをクリックしてください。

図 4–23　確認ダイアログ

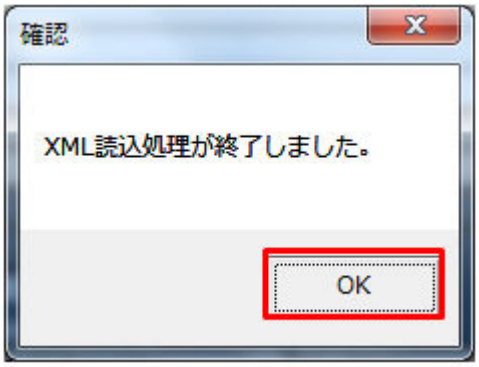


(5)　終了メッセージの表示

「OK」ボタンクリック後、XML ファイル読込処理が行われます。処理終了後、終了メッセージが表示され、入力フォーマットに読み込んだ値が表示されます。

「OK」ボタンをクリックしてください。

図 4–24　終了メッセージ



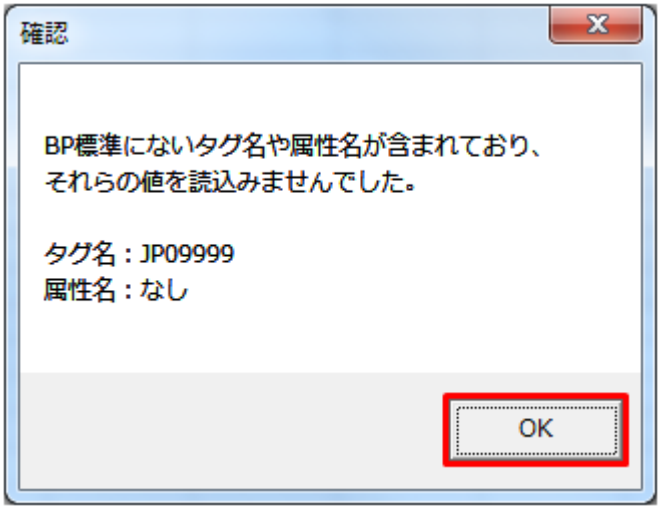
(6)　読み込んだ XML ファイルに BP 標準規格にないタグ名や属性が含まれている場合

読み込んだ XML ファイルに BP 標準規格にないタグ名や属性が含まれている場合、入力支援ツールに読み込まれません。

確認メッセージが表示されます。

「OK」ボタンをクリックしてください。

図 4–25　確認メッセージ



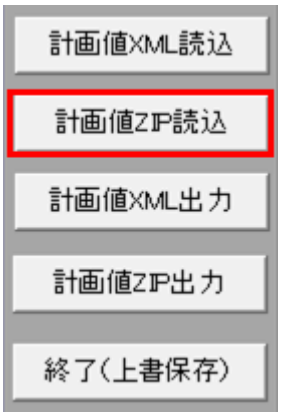
4.3.2　計画値 ZIP 読込

「計画値 ZIP 読込」ボタン操作について説明します。

(1)　ボタンクリック

「計画値 ZIP 読込」ボタンをクリックしてください。

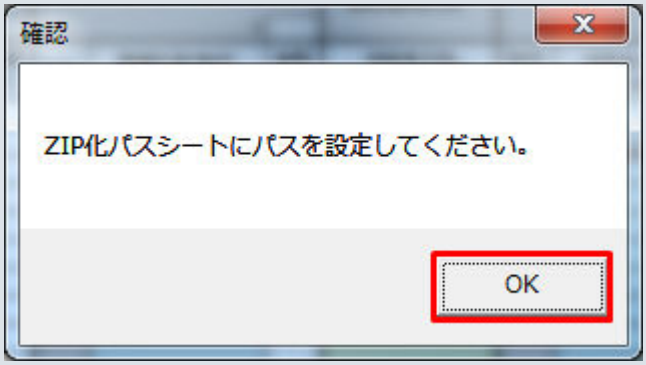
図 4–26 「計画値 ZIP 読込」ボタンクリック



注意事項

「ZIP 化パス設定シート」を設定していない場合、または、対象の 7-ZIP の exe ファイルパスを設定していない場合、エラーメッセージが表示されます。「OK」ボタンをクリックし、ZIP 化パス設定シートを設定してください。設定方法については「1.2.4　ZIP 化パス設定シート」を参照してください。

図 4–27　エラーメッセージ

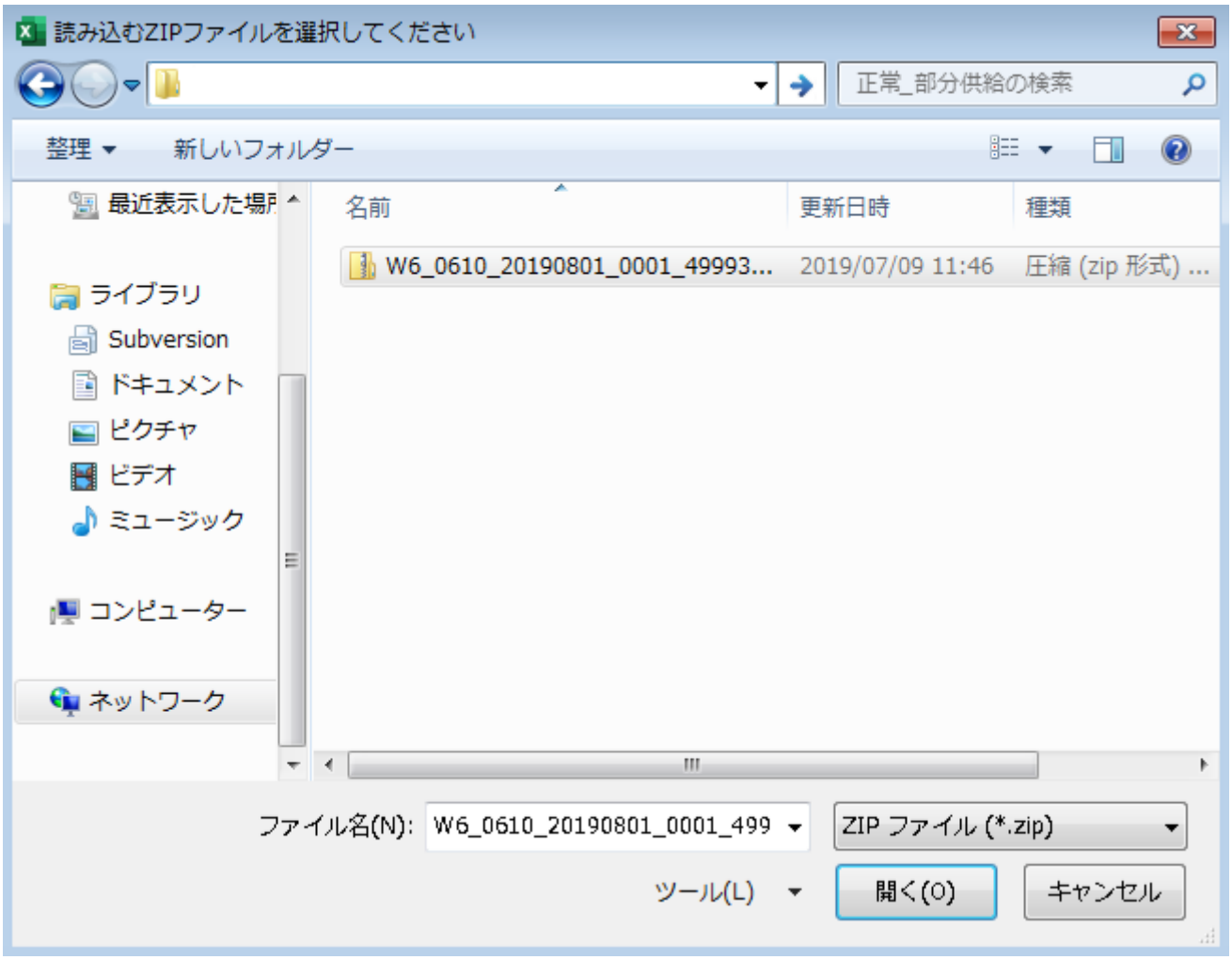


(2)　読込先選択ダイアログの表示

読込先選択ダイアログが表示されます。

読み込む ZIP ファイルを選択し「OK」ボタンをクリックしてください。

図 4–28　読込先選択ダイアログ



注意事項

読み込んだ ZIP ファイルに不正またはエラーがある場合、ZIP ファイル読込処理が中止され、エラーメッセージが表示されます。

表示されるエラーは以下のとおりです。

表 4–17　計画値 ZIP 読込時のエラー

No.	エラーケース	エラーメッセージ	備考
1	指定された 7-ZIP の EXE ファイルパスに EXE ファイルが存在しない場合	ZIP 読込に失敗しました。7-ZIP の exe ファイルが存在しません。 exe ファイルの存在を確認してください。	
2	ZIP ファイル内にフォルダがある場合	ZIP 読込に失敗しました。ZIP 内にフォルダが存在します。	
3	ZIP ファイル内のファイル数が 2 件以上の場合	ZIP 読込に失敗しました。ZIP 内に複数のファイルが格納されています。	

No.	エラーケース	エラーメッセージ	備考
4	ZIP ファイル内に XML ファイルが存在しない場合	ZIP 読込に失敗しました。ZIP 内に XML ファイルが存在しません。	
5	解凍しようとした場所に同名の XML ファイルが存在していた場合	[{0}]は既に存在します。上書きしますか？	{0}：同名の XML ファイル名
6	ZIP ファイル解凍失敗の場合	ZIP 読込に失敗しました。（{0}）	{0}：以下のいずれかのエラーコード 1 : 他のプロセスにより ZIP ファイルが占有されていて ZIP 解凍に失敗した場合 2 : 致命的なエラー（パスワード付きの ZIP ファイルを開こうとした場合など） 8 : メモリ不足 10 : 7-ZIP の EXE ファイルの bit 数エラー（32bitOS で 64bit の 7-ZIP を使用した場合） 255 : 予期せぬエラー

注意事項

読み込んだ ZIP ファイル内の XML ファイルに不正またはエラーがある場合、ZIP ファイル読込処理が中止され、エラーメッセージが表示されます。

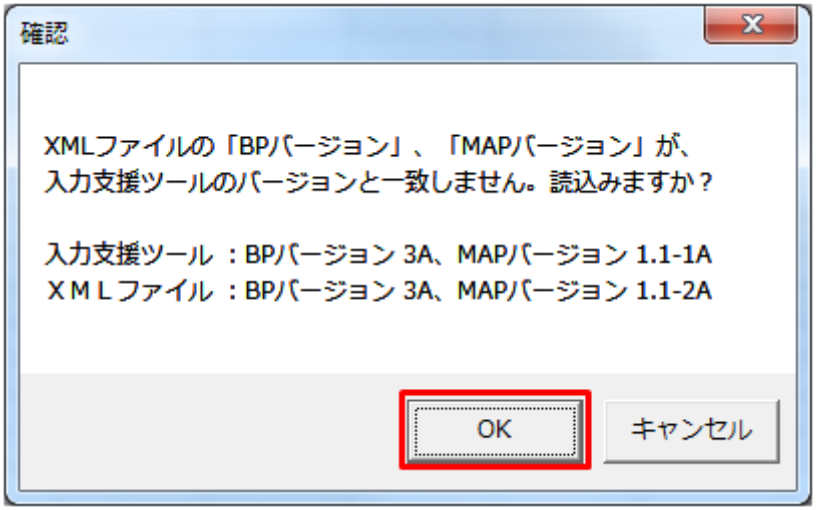
表示されるメッセージは「表 4–18　確認メッセージ一覧」のとおりです。

(3)　読み込んだファイルと入力支援ツールの BP バージョン、または MAP バージョンが不一致の場合

確認ダイアログが表示されます。

ZIP ファイルを読み込む場合、「OK」ボタンをクリックしてください。

図 4–29　確認ダイアログ

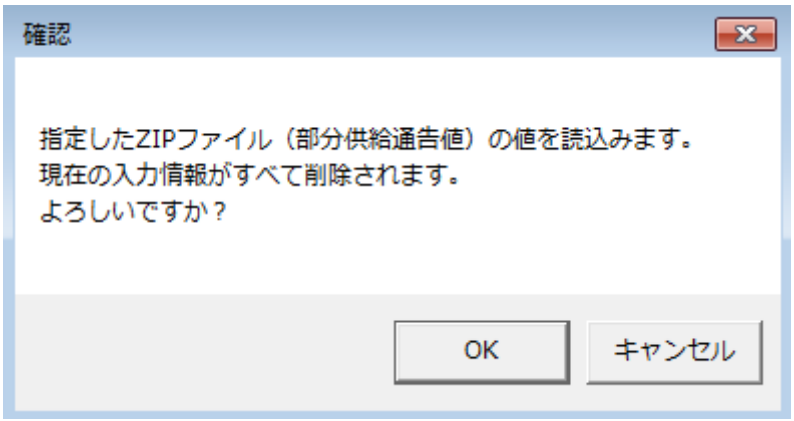


(4)　読み込み前確認ダイアログの表示

ZIP ファイルの読み込み前に確認ダイアログが表示されます。

現在の入力情報を破棄し、ZIP ファイルを読み込む場合、「OK」ボタンをクリックしてください。

図 4–30　確認ダイアログ

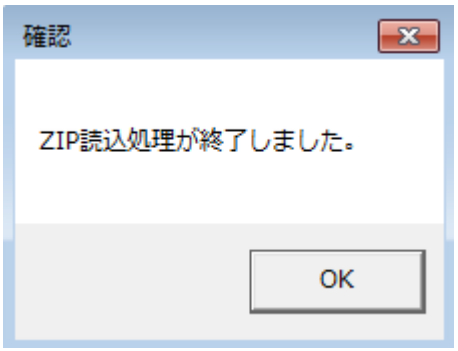


(5)　終了メッセージの表示

「OK」ボタンクリック後、ZIP ファイル読込処理が行われます。処理終了後、終了メッセージが表示され、入力フォーマットに読み込んだ値が表示されます。

「OK」ボタンをクリックしてください。

図 4–31　終了メッセージ



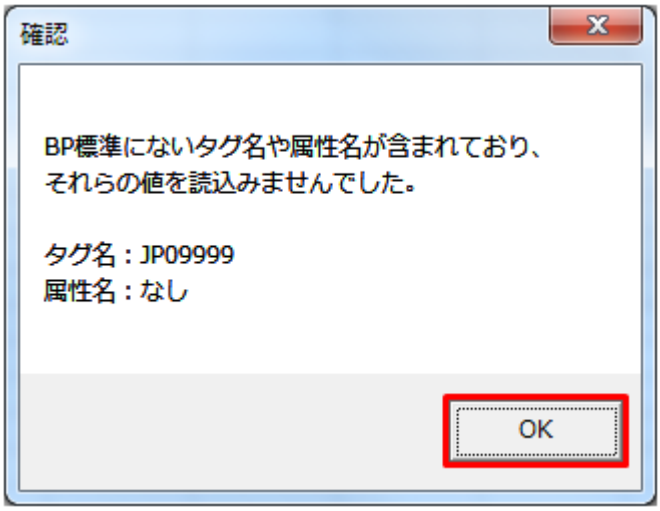
(6)　読み込んだ ZIP ファイルに BP 標準規格にないタグ名や属性が含まれている場合

読み込んだ ZIP ファイルに BP 標準規格にないタグ名や属性が含まれている場合、入力支援ツールに読み込まれません。

確認メッセージが表示されます。

「OK」ボタンをクリックしてください。

図 4–32　確認メッセージ



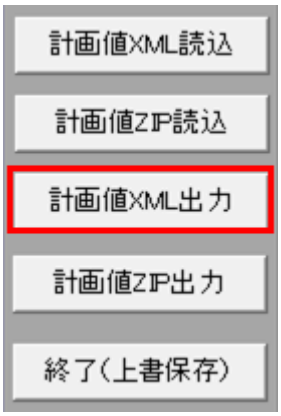
4.3.3　計画値 XML 出力

「計画値 XML 出力」ボタン操作について説明します。

(1)　ボタンクリック

入力フォーマットに計画に必要な値を全て入力後、「計画値 XML 出力」ボタンをクリックしてください。

図 4–33 「計画値 XML 出力」ボタンクリック

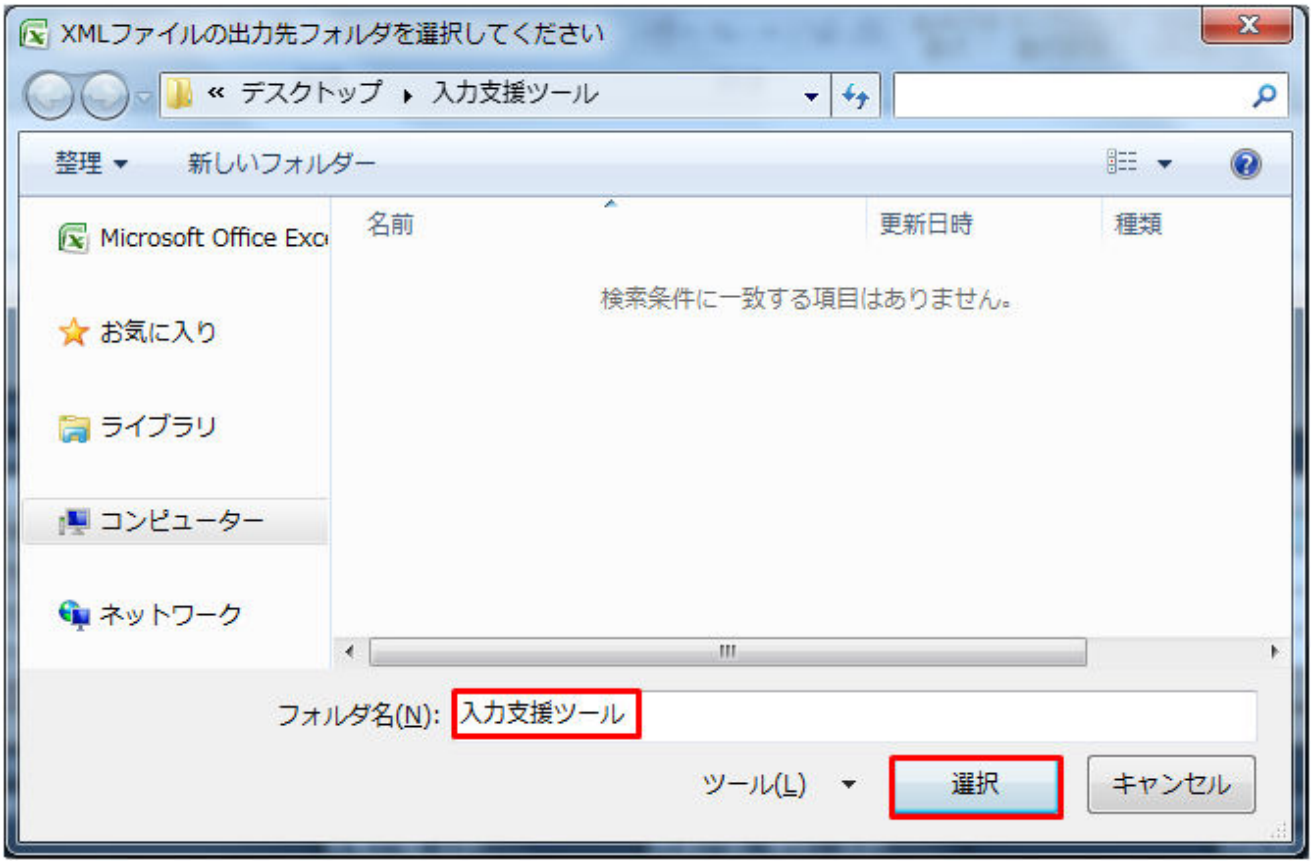


(2) 出力先選択ダイアログの表示

出力先選択ダイアログが表示されます。

XML ファイルを出力するフォルダを選択し、「選択」ボタンをクリックしてください。

図 4–34 出力先選択ダイアログ



(3) 確認メッセージの表示

確認メッセージが表示されます。

処理を続ける場合は「OK」ボタン、処理を中断する場合は「キャンセル」ボタンをクリックしてください。

表 4–18　確認メッセージ一覧

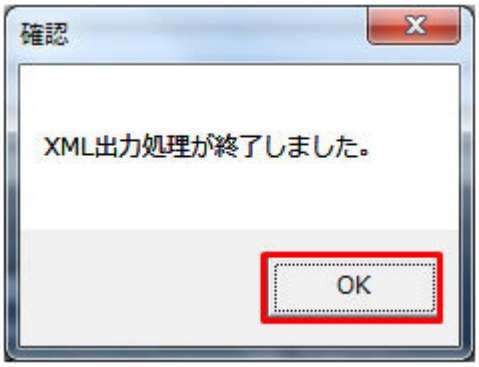
No.	ケース	メッセージ	備考
1	対象期間開始年月日と時間断面に差異がある場合	対象期間開始年月日と時間断面が異なります。 対象期間開始年月日に合わせて時間断面を更新します。 よろしいですか？	月間の場合表示

(4)　終了メッセージの表示

XML ファイル出力処理後、終了メッセージが表示されます。

「OK」ボタンをクリックしてください。

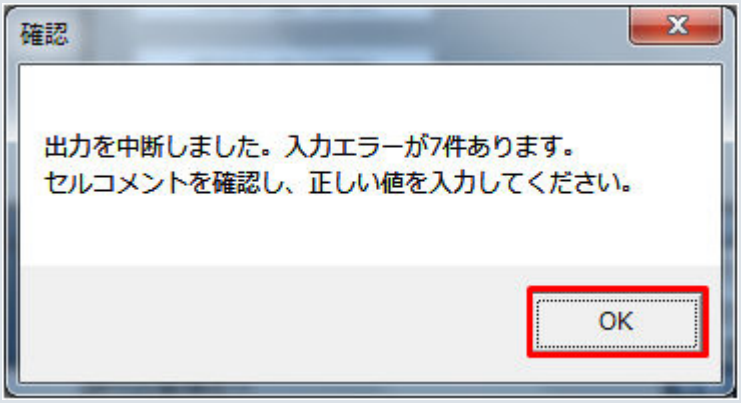
図 4–35　終了メッセージ



注意事項

入力内容にエラーがある場合、XML ファイル出力処理が中止され、エラーメッセージが表示されます。「OK」ボタンをクリックし、セルコメントに従って入力内容を修正してください。

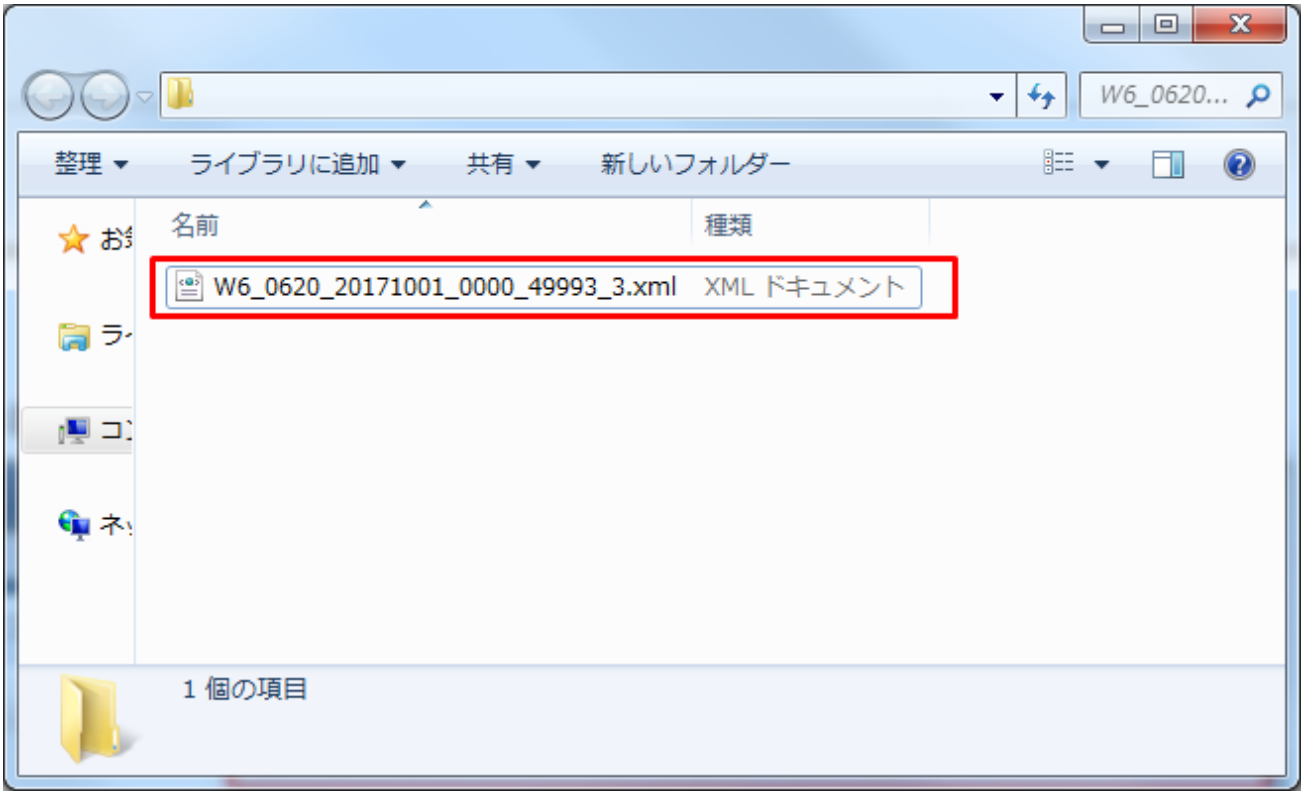
図 4–36　エラーメッセージ



(5)　XML ファイル出力

指定したフォルダに XML ファイルが出力されます。

図 4–37　出力された XML ファイル



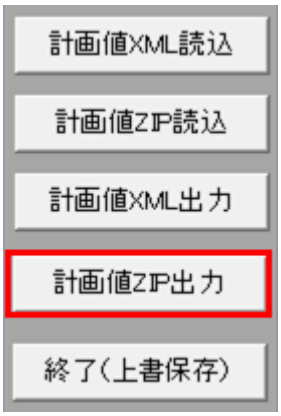
4.3.4　計画値 ZIP 出力

「計画値 ZIP 出力」ボタン操作について説明します。

(1)　ボタンクリック

入力フォーマットに計画に必要な値を全て入力後、「計画値 ZIP 出力」ボタンをクリックしてください。

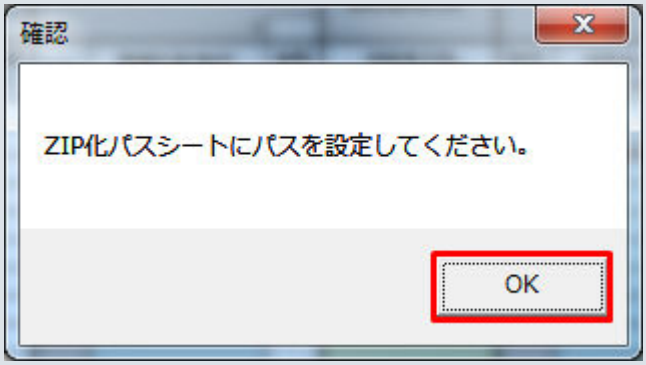
図 4–38 「計画値 ZIP 出力」ボタンクリック



注意事項

「ZIP 化パス設定シート」を設定していない場合、または、対象の 7-ZIP の exe ファイルパスを設定していない場合、エラーメッセージが表示されます。「OK」ボタンをクリックし、ZIP 化パス設定シートを設定してください。設定方法については「1.2.4　ZIP 化パス設定シート」を参照してください。

図 4–39　エラーメッセージ

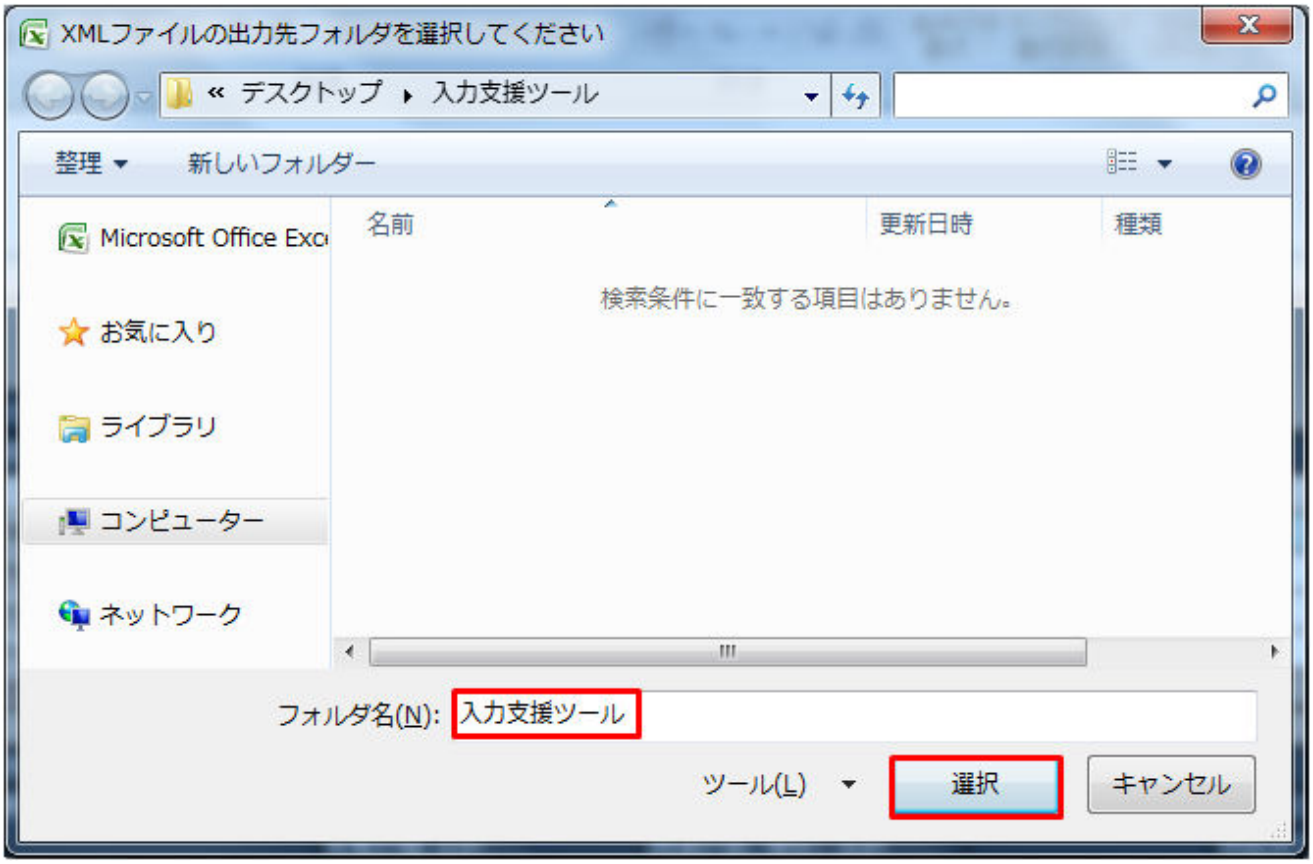


(2)　出力先選択ダイアログの表示

出力先選択ダイアログが表示されます。

ZIP ファイルを出力するフォルダを選択し、「選択」ボタンをクリックしてください。

図 4–40　出力先選択ダイアログ



(3)　確認メッセージの表示

確認メッセージが表示されます。

表示されるメッセージは「表 4–18　確認メッセージ一覧」のとおりです。

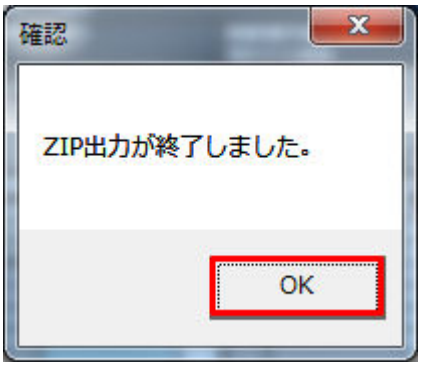
処理を続ける場合は「OK」ボタン、処理を中断する場合は「キャンセル」ボタンをクリックしてください。

(4)　終了メッセージの表示

ZIP ファイル出力処理後、終了メッセージが表示されます。

「OK」ボタンをクリックしてください。

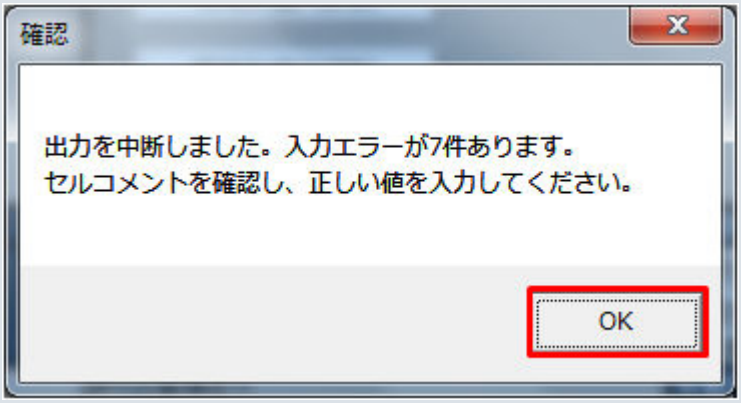
図 4–41　終了メッセージ



注意事項

入力内容にエラーがある場合、ZIP ファイル出力処理が中止され、エラーメッセージが表示されます。「OK」ボタンをクリックし、セルコメントに従って入力内容を修正してください。

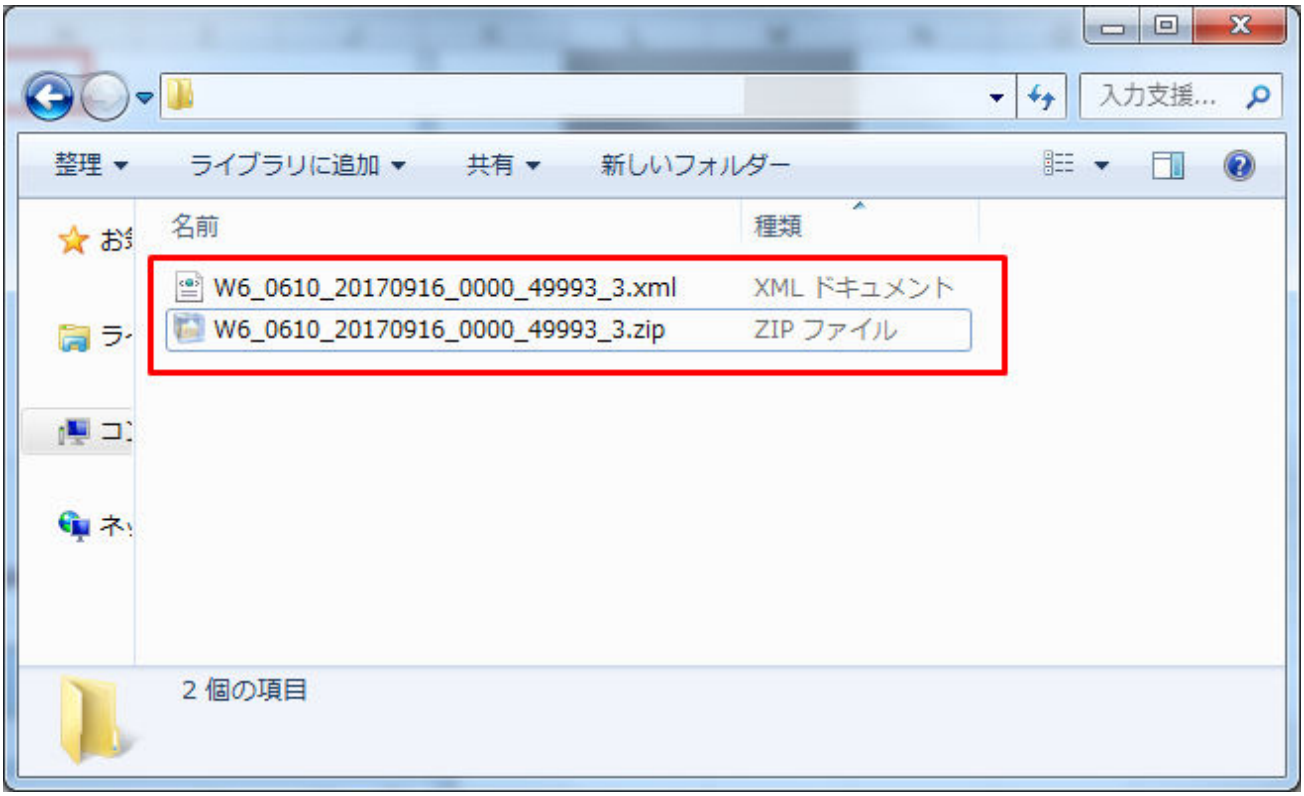
図 4–42　エラーメッセージ



(5)　ZIP ファイル出力

指定したフォルダに XML ファイルと ZIP ファイルが出力されます。

図 4–43　出力された XML ファイル、ZIP ファイル



注意事項

ZIP ファイル出力処理に失敗した場合、ZIP ファイル出力処理が中止され、エラーメッセージが表示されます。

表示されるエラーは以下の通りです。

表 4–19　計画値 ZIP 出力時のエラー

No.	エラーケース	エラーメッセージ	備考
1	ZIP 出力に失敗した場合	ZIP 出力に失敗しました。（{0}）	{0}：以下のいずれかのエラーコード A1：XML 出力に失敗し、XML ファイルが存在しない場合のエラー A2：「7-Zip」が動作せず、ZIP ファイルを生成できなかった場合 1：他のプロセスにより ZIP 化対象ファイルが占有されていて ZIP 化に失敗した場合 2：致命的なエラー（既に同名の ZIP ファイル

No.	エラーケース	エラーメッセージ	備考
1	ZIP 出力に失敗した場合	ZIP 出力に失敗しました。（{0}）	が存在しており、他のプロセスにより同名の ZIP ファイルが占有されている場合など） 8 : メモリ不足 10 : 7-ZIP の EXE ファイルの bit 数エラー（32bitOS で 64bit の 7-ZIP を使用した場合） 255 : 予期せぬエラー

4.3.5　終了（上書保存）

「終了（上書保存）」ボタン操作について説明します。

(1)　ボタンクリック

「終了（上書保存）」ボタンをクリックしてください。

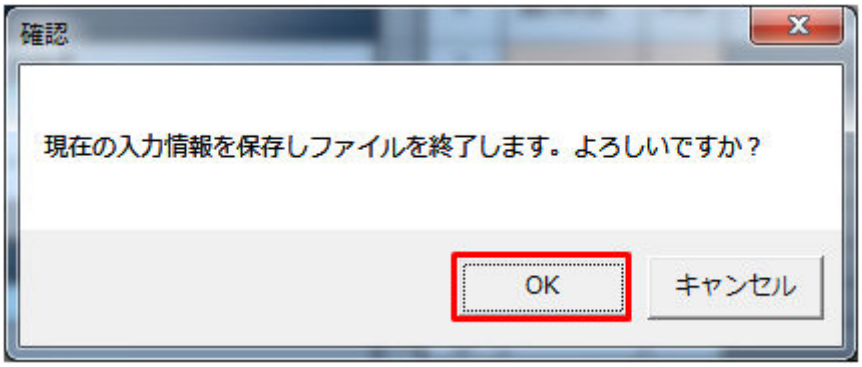
図 4–44 「終了（上書保存）」ボタンクリック

(2)　確認ダイアログの表示

確認ダイアログが表示されます。

上書保存して入力支援ツールを終了する場合、「OK」ボタンをクリックしてください。

図 4–45　確認ダイアログ



入力支援ツールを上書保存後、終了します。

5

経過措置/連系線利用計画

経過措置/連系線利用計画における入力フォーマット、入力フォーマット数変更、ボタン操作について説明します。

5.1　入力フォーマット

経過措置/連系線利用計画の入力フォーマットについて説明します。

5.1.1　対象年月日、基本情報

対象年月日、基本情報の入力フォーマットについて説明します。

(1)　対象年月日

図 5–1　対象年月日

対象年月日	(1)　2018/4/1	作成日付時刻	180328163657
基本情報			
	コード	名称	
情報区分	0460	経過措置計画	
提出先事業者	10033	東京電力パワーグリッド株式会社	
送信事業者	49993	株式会社　広域エネルギーサービス	
計画提出目的	経過措置計画提出用		
託送契約変更	託送契約変更不要		
運用モード	通常		

表 5–1　対象年月日

No.	項目名	説明	備考
1	対象年月日/対象期間開始年月日	経過措置/連系線利用計画の対象年月日/対象期間開始年月日を設定	経過措置の場合：対象年月日 長期の場合：対象期間開始年月日

計画種別により対象年月日/対象期間開始年月日の入力形式が異なります。以下の表のとおり入力してください。

表 5–2　計画種別ごとの対象年月日/対象期間開始年月日の入力形式

No.	計画種別	入力形式※1	備考
1	経過措置計画	YYYY/M/D	
2	（長期）連系線利用計画	YYYY/4/1	

※1 西暦（YYYY）は 2000 年から 2999 年までの範囲を入力してください。

注意事項

上記以外の形式で入力した場合、以下のエラーメッセージが表示されます。

表 5–3　対象年月日/対象期間開始年月日の入力形式エラー

No.	エラーケース	エラーメッセージ	備考
1	西暦（YYYY）に 2000 から 2999 までの範囲外の数値が入力された場合	入力支援ツールの設計値を超えています。 「2000～2999 年の日付」を入力してください。	
2	経過措置計画で入力形式違反の数値が入力された場合	対象年月日に誤りがあります。 「YYYY/M/D 形式の日付」を入力してください。	
3	（長期）連系線利用計画で入力形式違反の数値が入力された場合	対象期間開始年月日に誤りがあります。 「YYYY/4/1 形式の日付」を入力してください。	

(2)　基本情報

図 5–2　基本情報

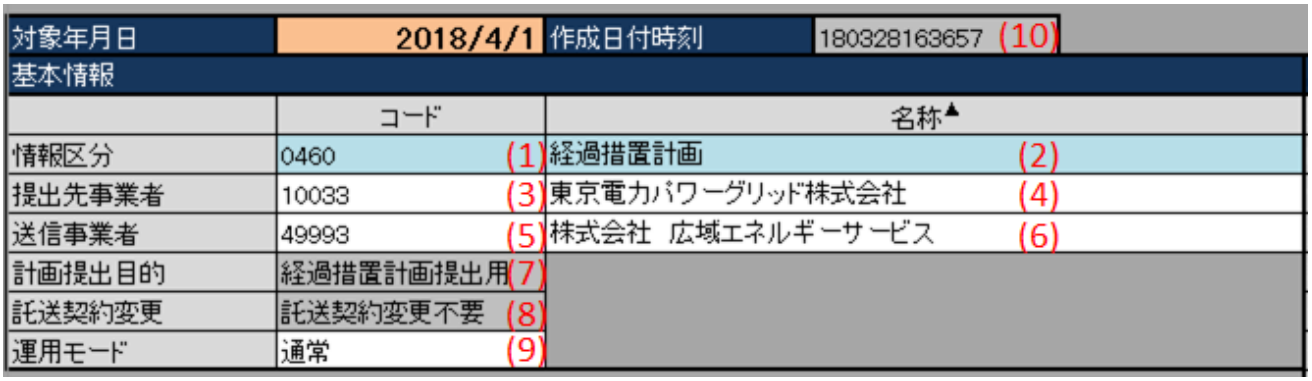


表 5–4　基本情報

No.	項目名	説明	備考
1	情報区分コード	情報区分コードを表示	計画種別によって表示内容が異なる
2	情報区分名称	情報区分名称を表示	計画種別によって表示内容が異なる
3	提出先事業者コード	経過措置/連系線利用計画の提出先の事業者コードを設定	
4	提出先事業者名称	経過措置/連系線利用計画の提出先の事業者名称を設定	
5	送信事業者コード	経過措置/連系線利用計画を送信する事業者コードを設定	
6	送信事業者名称	経過措置/連系線利用計画を送信する事業者名称を設定	
7	計画提出目的	計画提出目的を表示/設定	経過措置の場合：「経過措置計画提出用」を表示 長期の場合：プルダウンから設定

No.	項目名	説明	備考
8	託送契約変更	託送契約変更を表示/設定	経過措置の場合：「託送契約変更不要」を表示 長期の場合：プルダウンから設定
9	運用モード	運用モードをプルダウンから設定	
10	作成日付時刻	読み込んだ計画の作成日付時刻を表示	「計画値 XML 読込」、「通知 XML 読込」時に値を設定

5.1.2　出力ファイル名情報

出力ファイル名情報の入力フォーマットについて説明します。

図 5–3　出力ファイル名情報

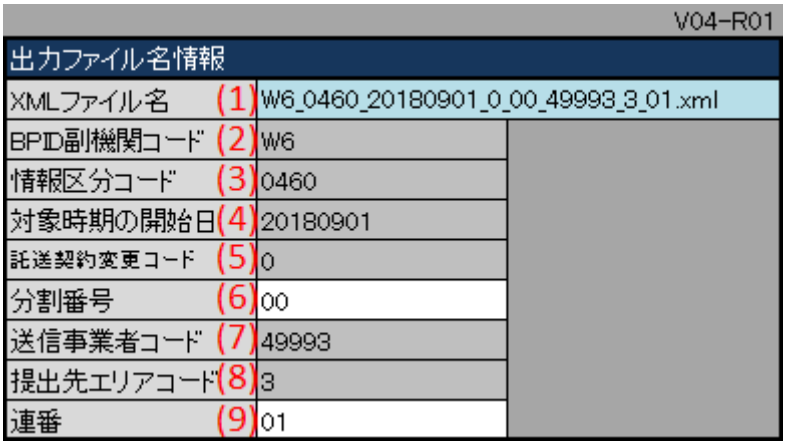


表 5–5　出力ファイル名情報

No.	項目名	説明	備考
1	XML ファイル名	対象年月日/対象期間開始年月日、基本情報（提出先事業者コード、送信事業者コード）、分割番号の設定値から自動反映	経過措置の場合：対象年月日 長期の場合：対象期間開始年月日
2	BPID 副機関コード	BPID 副機関コードを表示	計画種別によって表示内容が異なる
3	情報区分コード	情報区分コードを表示	計画種別によって表示内容が異なる
4	対象時期の開始日	対象年月日/対象期間開始年月日の設定値から自動反映	経過措置の場合：対象年月日 長期の場合：対象期間開始年月日
5	託送契約変更コード	基本情報（託送契約変更）の設定値から自動反映	
6	分割番号	分割番号を設定	
7	送信事業者コード	基本情報（送信事業者コード）の設定値から自動反映	

No.	項目名	説明	備考
8	提出先エリアコード	基本情報（提出先事業者コード）の設定値から自動反映	
9	連番	連番を設定	

5.1.3　時間断面

計画種別ごとの時間断面における入力フォーマットについて説明します。

ポイント

時間断面の空白セルは、空白セルの上セルと同じ値と見なし処理されます。

(1)　経過措置計画

図 5–4　時間断面

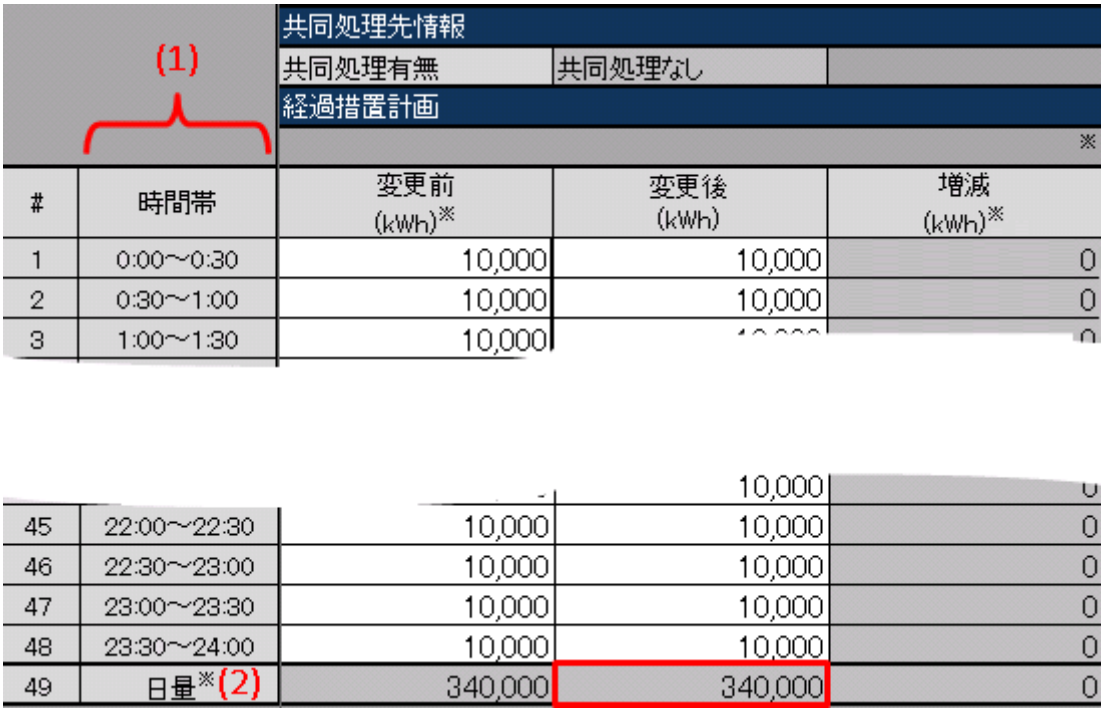


表 5–6　時間断面

No.	項目名	説明	備考
1	時間断面	時間帯を表示	
2	日量	当該列に設定された値の合計を自動計算※1 し表示	

※1 1 日分（00:00 から 24:00 まで）を対象とし計算します。計算で参照するセルが空白セルの場合、0 として計算します。

(2) （長期）連系線利用計画

図 5–5　時間断面

表 5–7　時間断面

No.	項目名	説明	備考
1	時間断面	対象期間開始年月日に設定された値に対応する第 n 年度、年度を自動反映	

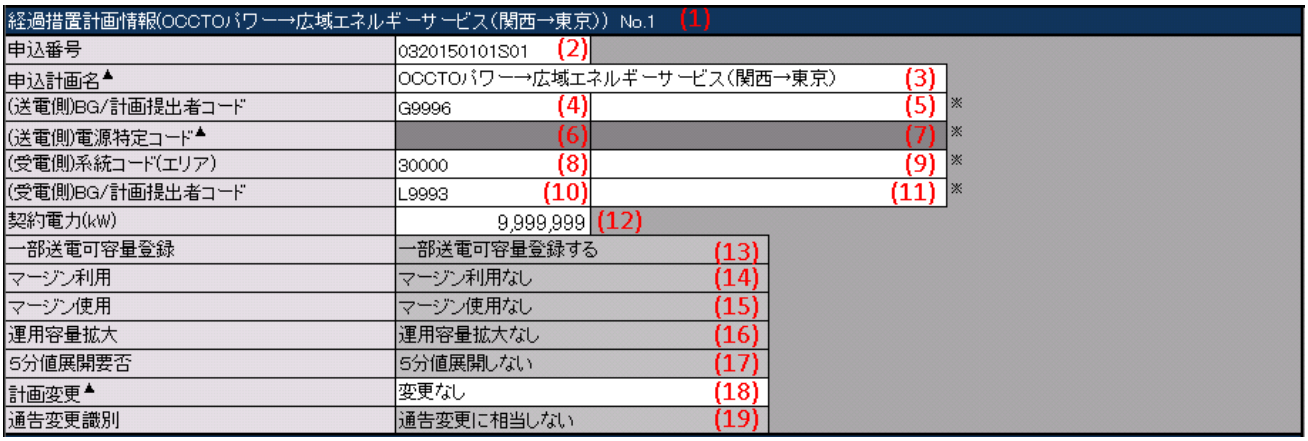
5.1.4　経過措置計画情報

経過措置計画情報の入力フォーマットについて説明します。

ポイント

（長期）連系線利用計画の場合、利用計画情報と表示されます。

図 5–6　経過措置計画情報



経過措置計画情報(OCCTOパワー→広域エネルギーサービス(関西→東京)) No.1 (1)			
申込番号	0320150101S01 (2)		
申込計画名▲	OCCTOパワー→広域エネルギーサービス(関西→東京) (3)		
(送電側)BG/計画提出者コード	G9996 (4)	(5)	※
(送電側)電源特定コード▲	(6)	(7)	※
(受電側)系統コード(エリア)	30000 (8)	(9)	※
(受電側)BG/計画提出者コード	L9993 (10)	(11)	※
契約電力(kW)	9,999,999 (12)		
一部送電可容量登録	一部送電可容量登録する (13)		
マージン利用	マージン利用なし (14)		
マージン使用	マージン使用なし (15)		
運用容量拡大	運用容量拡大なし (16)		
5分値展開要否	5分値展開しない (17)		
計画変更▲	変更なし (18)		
通告変更識別	通告変更に相当しない (19)		

表 5–8　経過措置計画情報

No.	項目名	説明	備考
1	経過措置計画情報（）/ 利用計画情報（）	No.3 に設定した値を（）内に自動反映	経過措置の場合：経過措置計画情報 長期の場合：利用計画情報
2	申込番号	申込番号を設定	
3	申込計画名	申込計画名を設定	
4	（送電側）BG/計画提出者コード	（送電側）BG/計画提出者コードを設定	
5	（送電側）BG/計画提出者コード名称	（送電側）BG/計画提出者コード名称を設定	
6	（送電側）電源特定コード	（送電側）電源特定コードを設定	経過措置計画のみ入力不可
7	（送電側）電源特定コード名称	（送電側）電源特定コード名称を設定	経過措置計画のみ入力不可
8	（受電側）系統コード（エリア）	（受電側）系統コード（エリア）を設定	
9	（受電側）系統コード（エリア）名称	（受電側）系統コード（エリア）名称を設定	
10	（受電側）BG/計画提出者コード	（受電側）BG/計画提出者コードを設定	
11	（受電側）BG/計画提出者コード名称	（受電側）BG/計画提出者コード名称を設定	
12	契約電力（kW）	契約電力（kW）を設定	
13	一部送電可容量登録	一部送電可容量登録を表示/設定	経過措置の場合：「一部送電可容量登録する」を表示 長期の場合：プルダウンから設定
14	マージン利用	マージン利用を表示/設定	経過措置の場合：「マージン利用なし」を表示 長期の場合：プルダウンから設定
15	マージン使用	マージン使用を表示/設定	経過措置の場合：「マージン使用なし」を表示

No.	項目名	説明	備考
15	マージン使用	マージン使用を表示/設定	長期の場合：プルダウンから設定
16	運用容量拡大	運用容量拡大を表示/設定	経過措置の場合：「運用容量拡大なし」を表示 長期の場合：プルダウンから設定
17	5 分値展開要否	「5 分値展開しない」を表示	経過措置のみ
18	計画変更	計画変更をプルダウンから設定	
19	通告変更識別	「通告変更に相当しない」を表示	経過措置のみ

5.1.5　提出先情報

提出先情報の入力フォーマットについて説明します。

図 5–7　提出先情報

提出先情報

提出先事業者(一般送配電事業者)		地内地外 (3)	契約識別番号	
コード (1)	名称▲ (2)		1 (4)	2◆ (5)
10033	東京PG電力(株)	地内	0000000000000000DUMMY	
10044	中部電力(株)	地外	0000000000000000DUMMY	
10066	関西電力(株)	地外	0000000000000000DUMMY	

表 5–9　提出先情報

No.	項目名	説明	備考
1	提出先事業者（一般送配電事業者）コード	提出先事業者（一般送配電事業者）コードを設定	
2	提出先事業者（一般送配電事業者）名称	提出先事業者（一般送配電事業者）名称を設定	
3	地内地外	地内地外をプルダウンから設定	
4	契約識別番号 1	契約識別番号 1 を設定	
5	契約識別番号 2	契約識別番号 2 を設定	

5.1.6　共同処理先情報

共同処理先情報の入力フォーマットについて説明します。

図 5–8　共同処理先情報

表 5–10　共同処理先情報

No.	項目名	説明	備考
1	共同処理有無	共同処理有無を表示/設定	経過措置の場合：「共同処理なし」を表示 長期の場合：プルダウンから設定
2	事業者コード	事業者コードを設定	長期のみ
3	申込番号	申込番号を設定	長期のみ

5.1.7　経過措置計画

経過措置計画の入力フォーマットについて説明します。

ポイント

（長期）連系線利用計画の場合、連系線利用計画と表示されます。

図 5–9　経過措置計画

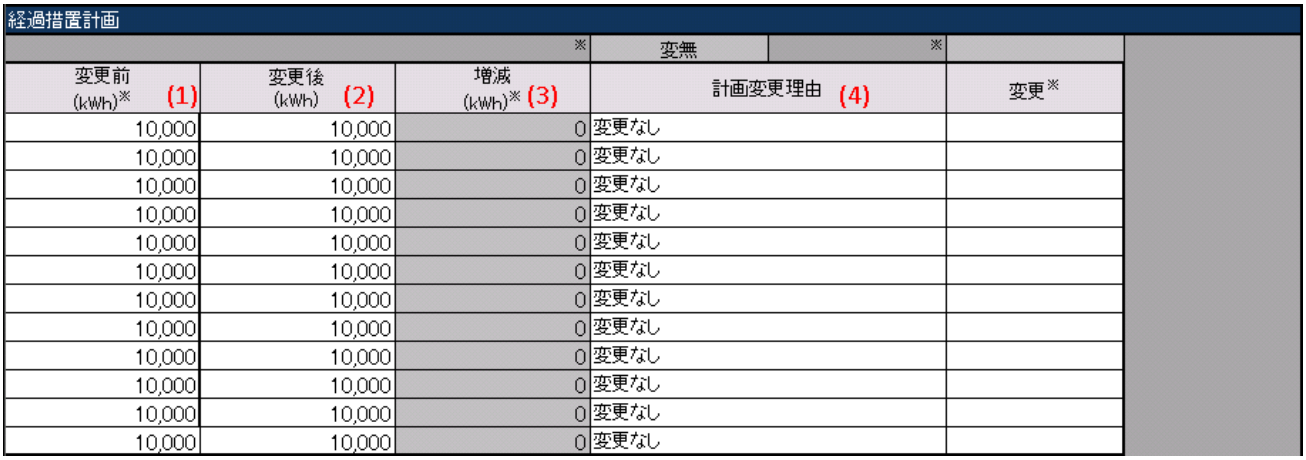


表 5–11　経過措置計画

No.	項目名	説明	備考
1	変更前※1	時間断面に対応する変更前の計画値※1 を設定	
2	変更後※1	時間断面に対応する変更後の計画値※1 を設定	

No.	項目名	説明	備考
3	増減※1	時間断面に対応する増減※1 を自動計算※2 し表示	
4	計画変更理由	時間断面に対応する計画変更理由をプルダウンから設定	経過措置のみ

※1 項目の単位は計画種別によって異なります。
経過措置の場合：(kWh)
長期の場合：(kW)
※2 自動計算は、以下の計算式で実施します。また計算で参照するセルが空白セルの場合、計算されません。
増減を求める計算式：(No.2 に設定されている値) − (No.1 に設定されている値)

(1) 計画変更理由（列集約）セル

「計画変更理由」セルに設定された値によって、「計画変更理由」(列集約) セルに自動で値が設定されます。

設定される値とその条件は、以下の表のとおりです。

図 5–10 計画変更理由（列集約）

表 5–12 計画変更理由（列集約）

No.	自動設定される値	条件	備考
1	変有	当該列の「計画変更理由」セルに 1 つでも「変更なし」以外の値が設定されている場合	
2	変無	当該列の「変更」セルに設定されている値がすべて「変更なし」の場合	
3	(空白)	上記以外の場合	

(2) 変更（列集約）セル

「変更」セルに設定された値によって、「変更」(列集約) セルに自動で値が設定されます。

設定される値とその条件は、以下の表のとおりです。

図 5–11　変更（列集約）セル

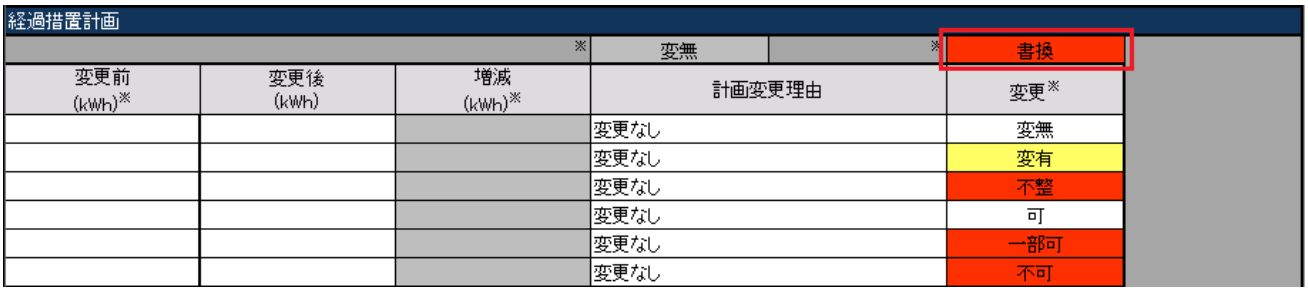


表 5–13　変更（列集約）セルの自動設定値と条件

No.	自動設定される値	条件	備考
1	書換	当該列の「変更」セルに１つでも「一部可」または「不可」が設定されている場合	
2	不整	当該列の「変更」セルがすべて「一部可」または「不可」ではなく、１つでも「不整」が設定されている場合	経過措置のみ
3	変有	当該列の「変更」セルがすべて「一部可」、「不可」または「不整」ではなく、１つでも「変有」が設定されている場合	
4	可	当該列の「変更」セルに設定されている値がすべて「可」の場合	
5	変無	当該列の「変更」セルに設定されている値がすべて「変無」の場合	
6	（空白）	上記以外の場合	

5.1.8　連系線利用計画の内数（マージン利用等）

連系線利用計画の内数（マージン利用等）の入力フォーマットについて説明します。

ポイント

（長期）連系線利用計画にのみ存在します。

図 5–12　連系線利用計画の内数（マージン利用等）

表 5–14　連系線利用計画の内数（マージン利用等）

No.	項目名	説明	備考
1	地域間連系線	地域間連系線をプルダウンから設定	
2	マージン利用（kW）	当該地域間連系線の時間断面に対応するマージン利用分の計画値を設定	
3	マージン使用（kW）	当該地域間連系線の時間断面に対応するマージン使用分の計画値を設定	
4	運用容量拡大（kW）	当該地域間連系線の時間断面に対応する運用容量拡大分の計画値を設定	

(1)　変更（マージン利用等列集約）セル

「変更」セルに設定された値によって、「変更」（マージン利用等列集約）セルに自動で値が設定されます。

設定される値とその条件は、以下の表のとおりです。

図 5–13　変更（マージン利用等列集約）

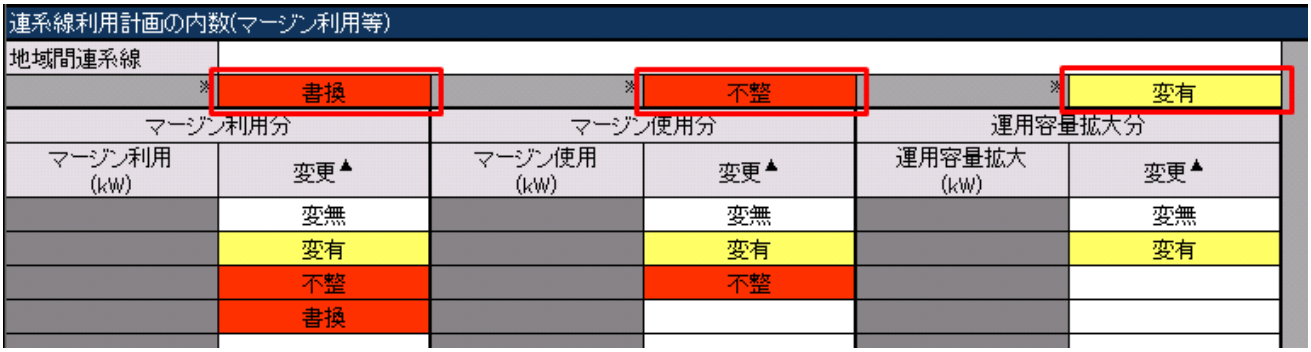


表 5–15　変更（マージン利用等列集約）

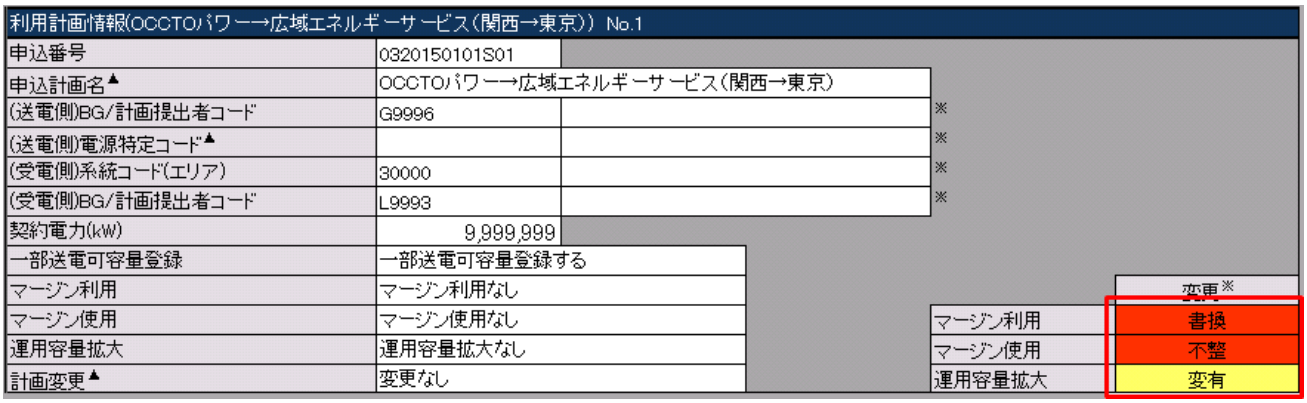
No.	自動設定される値	条件	備考
1	書換	当該列の「変更」セルに１つでも「書換」が設定されている場合	
2	不整	当該列の「変更」セルがすべて「書換」ではなく、１つでも「不整」が設定されている場合	
3	変有	当該列の「変更」セルがすべて「不整」または「書換」ではなく、１つでも「変有」が設定されている場合	
4	変無	当該列の「変更」セルに設定されている値がすべて「変無」の場合	
5	（空白）	上記以外の場合	

(2)　変更（全体集約）セル

「変更」セルに設定された値によって、「変更」（全体集約）セルに自動で値が設定されます。

設定される値とその条件は、以下の表のとおりです。

図 5–14　変更（マージン利用等列集約）



利用計画情報(OCCTOパワー→広域エネルギーサービス(関西→東京)) No.1			
申込番号	0320150101S01		
申込計画名▲	OCCTOパワー→広域エネルギーサービス(関西→東京)		
(送電側)BG/計画提出者コード	G9996		※
(送電側)電源特定コード▲			※
(受電側)系統コード(エリア)	30000		※
(受電側)BG/計画提出者コード	L9993		※
契約電力(kW)	9,999,999		
一部送電可容量登録	一部送電可容量登録する		
マージン利用	マージン利用なし		
マージン使用	マージン使用なし		
運用容量拡大	運用容量拡大なし		
計画変更▲	変更なし		

	変更※
マージン利用	書換
マージン使用	不整
運用容量拡大	変有

表 5–16　変更（マージン利用等列集約）の自動設定値と条件

No.	自動設定される値	条件	備考
1	書換	連系線利用計画の内訳（マージン利用等）の「変更」セルに１つでも「書換」が設定されている場合	
2	不整	連系線利用計画の内訳（マージン利用等）の「変更」セルがすべて「書換」ではなく、１つでも「不整」が設定されている場合	経過措置のみ
3	変有	連系線利用計画の内訳（マージン利用等）の「変更」セルがすべて「不整」または「書換」ではなく、１つでも「変有」が設定されている場合	
4	変無	連系線利用計画の内訳（マージン利用等）の「変更」セルに設定されている値がすべて「変無」の場合	
5	（空白）	上記以外の場合	

5.2　入力フォーマット数変更

経過措置/連系線利用計画の該当する入力フォーマット数における変更（増減）について説明します。

注意事項

入力支援ツールで扱う計画のデータ量が多い場合、処理終了までに時間がかかります。

ボタンに対応する入力フォームは以下の表のとおりです。

表 5–17　入力フォーマット数変更

No.	ボタン名	入力フォーマット	備考
1	経過措置計画数/利用計画数	「5.1.4　経過措置計画情報」 「5.1.5　提出先情報」 「5.1.6　共同処理先情報」 「5.1.7　経過措置計画」 「5.1.8　連系線利用計画の内数（マージン利用等）」※	
2	マージン利用等数	「5.1.8　連系線利用計画の内数（マージン利用等）」※	

※長期のみの入力フォーマット

入力フォーマット数の変更における最小値と最大値は以下の表のとおりです。

変更後の値が最小値と最大値の範囲にあるよう設定してください。

表 5–18　追加可能な最大値

No.	入力フォーマット名	最小値	最大値	備考
1	経過措置計画数/利用計画数	1	18	
2	マージン利用等数	1	8	

5.2.1　経過措置計画数、利用計画数

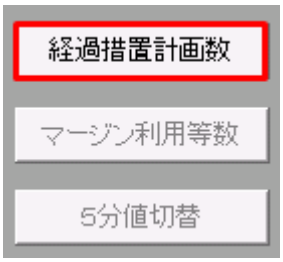
「経過措置計画数」ボタン、「利用計画数」ボタンにおける入力フォーマット数の変更について説明します。

例として「経過措置計画数」ボタンにおける操作方法を説明します。

(1)　入力フォーマットの追加

「経過措置計画数」ボタンをクリックしてください。

図 5–15 「経過措置計画数」ボタンクリック

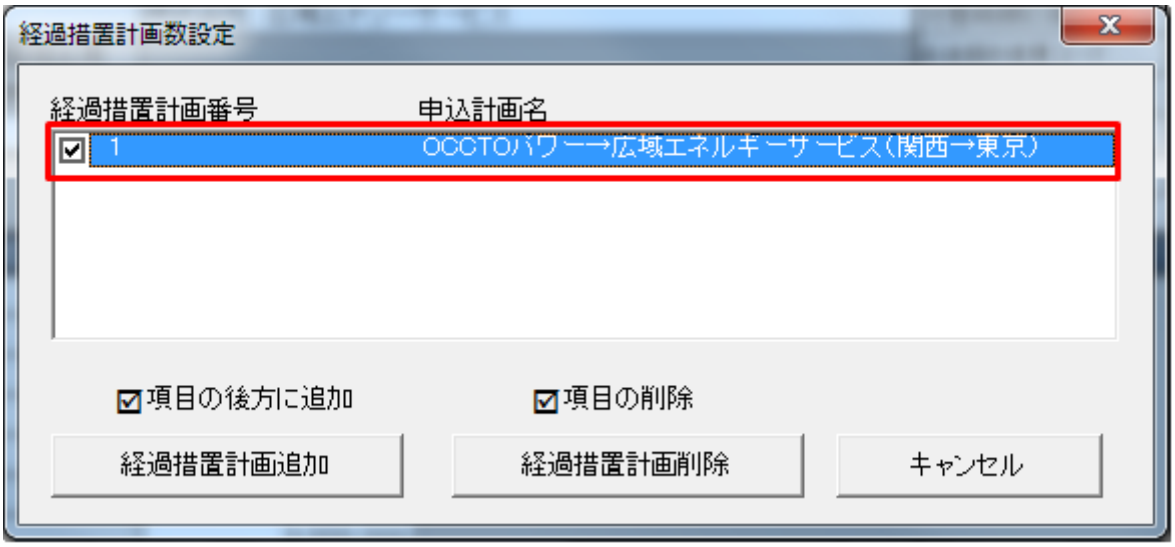


経過措置計画数設定ダイアログが表示されます。

経過措置計画を選択してください。

選択した経過措置計画の後方に入力フォーマットが追加されます。

図 5–16 経過措置計画数設定ダイアログ

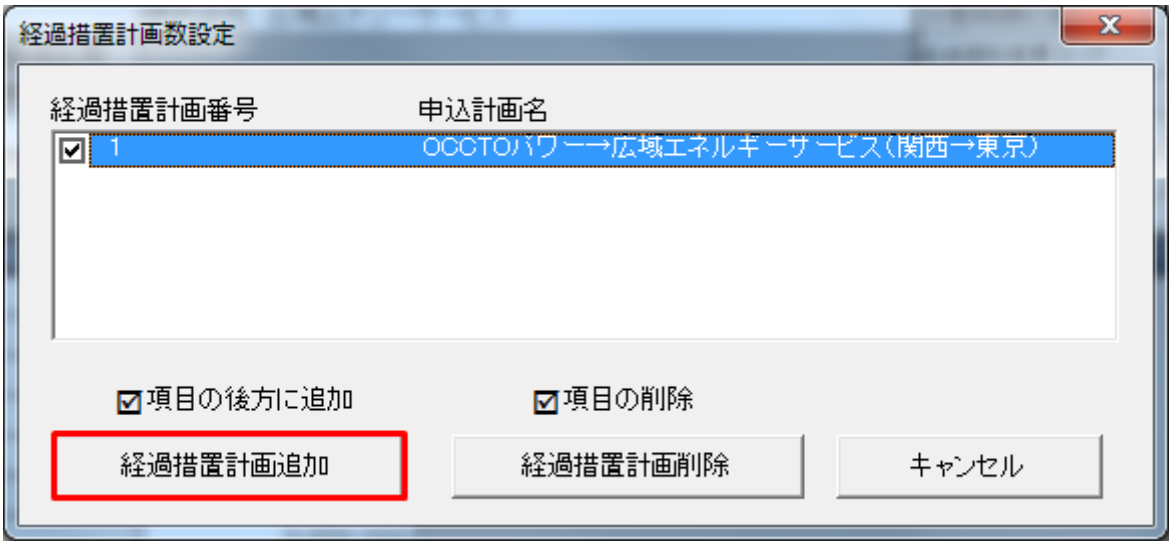


ポイント

入力フォーマットの申込計画名に値が設定されている場合、経過措置計画数設定ダイアログに設定されている値が表示されます。

「経過措置計画追加」ボタンをクリックしてください。

図 5–17 「経過措置計画追加」ボタンクリック



注意事項

「経過措置計画追加」ボタンをクリック時に以下のエラーケースに該当する場合、エラーメッセージが表示されます。エラーメッセージに従って、再度操作してください。

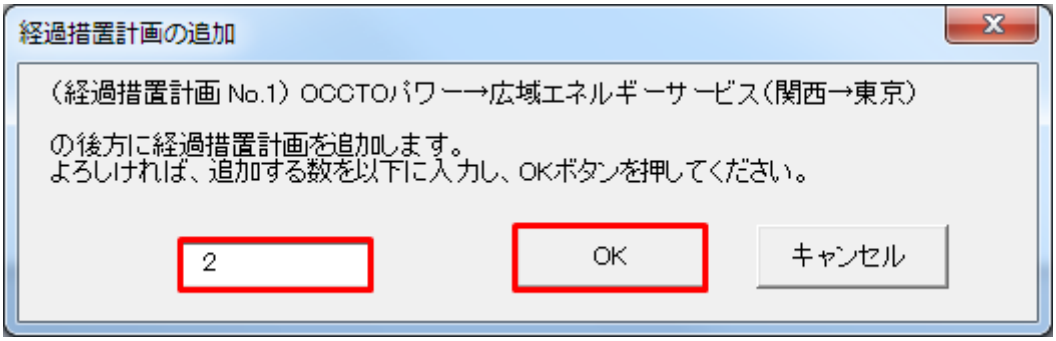
表 5–19 「経過措置計画追加」ボタンクリック時のエラー

No.	エラーケース	エラーメッセージ	備考
1	選択した入力フォーマットの数が既に追加できる最大値である場合	処理を中断しました。既に設定可能範囲の上限です。 現在の{0}数：{1} 設定可能範囲：1～{2}	{0}：入力フォーマット名 {1}：現在の入力フォーマット数 {2}：入力フォーマットの追加できる最大値
2	1 つも選択しなかった場合や複数選択した場合	処理を中断しました。追加場所を 1 つ（のみ）選択する必要があります。	

経過措置計画の追加ダイアログが表示されます。

入力フォーマットを追加する数を入力し、「OK」ボタンをクリックしてください。

図 5–18 経過措置計画の追加ダイアログ



注意事項

入力した値によっては以下のエラーメッセージが表示されます。入力した値を見直してください。

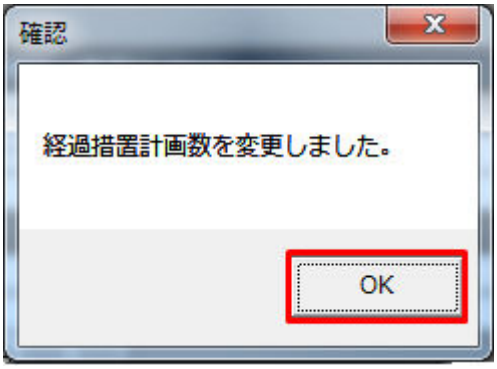
表 5–20　追加時のエラー

No.	エラーケース	エラーメッセージ	備考
1	空欄の場合	処理を中断しました。追加する数が未入力です。	
2	現状の入力フォーマットの数と入力した値を足した値が入力フォーマットの追加できる最大値を超える場合	処理を中断しました。 整数値以外を入力したか、追加後の数が設定可能範囲を超えています。 現在の{0}：{1} 設定可能範囲：1～{2}	{0}：入力フォーマット名 {1}：現在の入力フォーマット数 {2}：入力フォーマットの追加できる最大値

入力フォーマット追加処理終了後、確認メッセージが表示されます。

「OK」ボタンをクリックしてください。

図 5–19　確認メッセージ

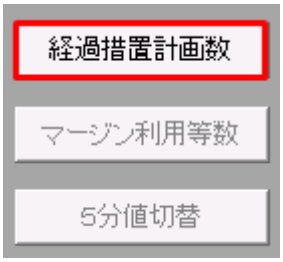


入力フォーマットが指定した数分、追加されます。

(2)　入力フォーマットの削除

「経過措置計画数」ボタンをクリックしてください。

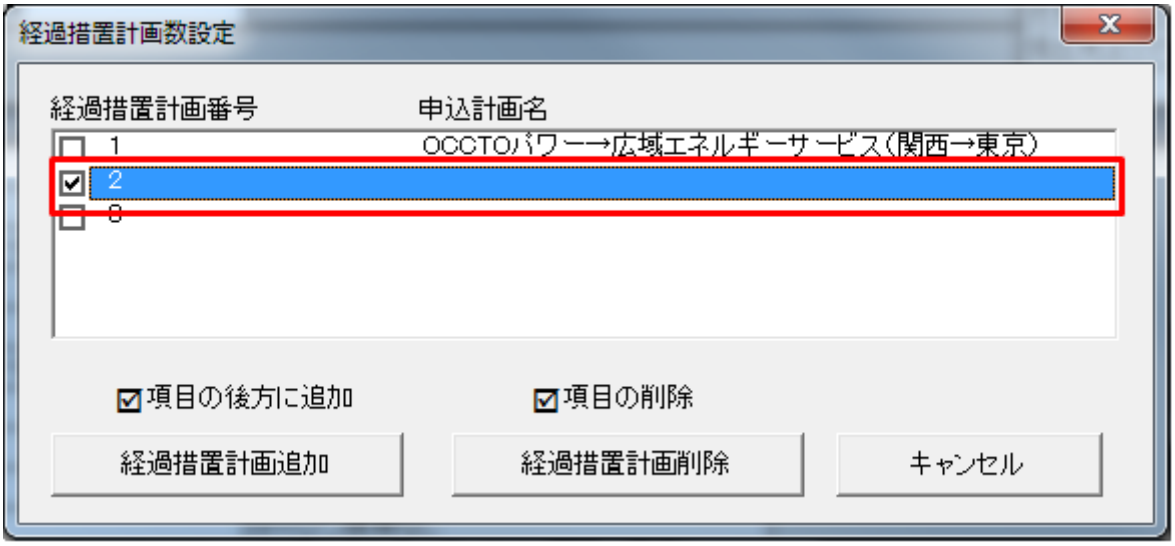
図 5–20 「経過措置計画数」ボタンクリック



経過措置計画数設定ダイアログが表示されます。

削除する経過措置計画を選択してください。

図 5–21　経過措置計画数設定ダイアログ



ポイント

削除する入力フォーマットの位置によっては、内訳番号が繰り上がります。

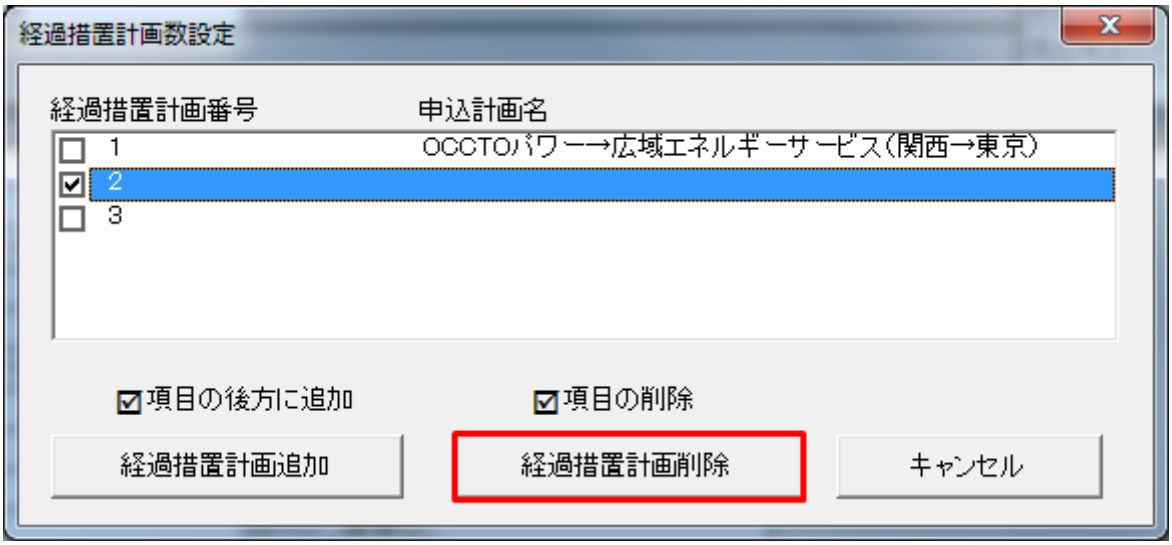
例：販売計画内訳番号 2 を削除後、販売計画内訳番号 3 は販売計画内訳番号 2 となります。

参考

Ctrl キーまたは Shift キーを押しながら選択すると複数選択できます。

「経過措置計画削除」ボタンをクリックしてください。

図 5–22 「経過措置計画削除」ボタンクリック



注意事項

選択した入力フォーマットによっては以下のエラーメッセージが表示されます。選択した入力フォーマットを見直してください。

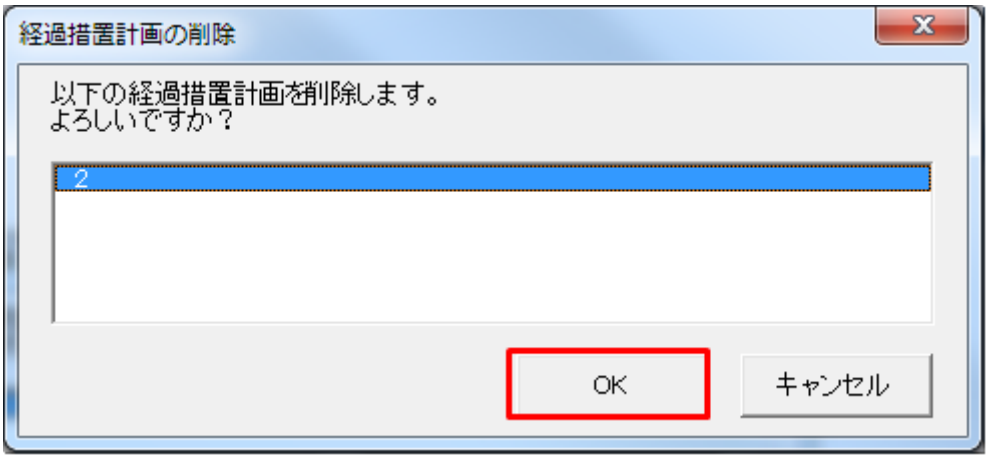
表 5–21　削除時のエラー

No.	エラーケース	エラーメッセージ	備考
1	削除する入力フォーマットを選択しなかった場合	処理を中断しました。削除する{0}が未選択です。	{0}：入力フォーマット名
2	削除対象として入力フォーマットを全選択した場合	処理を中断しました。 すべての{0}を削除することはできません。	{0}：入力フォーマット名
3	削除対象として 1 番目の入力フォーマットを選択した場合	処理を中断しました。 {0} No.1 を削除することはできません。	{0}：入力フォーマット名

経過措置計画の削除ダイアログが表示されます。

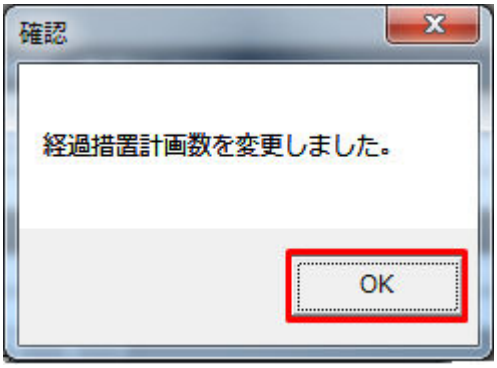
表示されている経過措置計画の入力フォーマットを削除する場合、「OK」ボタンをクリックしてください。

図 5–23　経過措置計画の削除ダイアログ



入力フォーマット削除処理終了後、確認メッセージが表示されます。

図 5–24　確認メッセージ



指定した経過措置計画の入力フォーマットが削除されます。

5.2.2　マージン利用等数

マージン利用等数の入力フォーマットを指定数に変更します。

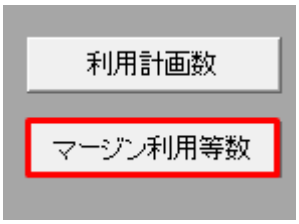
ポイント

（長期）連系線利用計画のみ、存在するボタンです。

(1)　入力フォーマットの増減

「マージン利用等数」ボタンをクリックしてください。

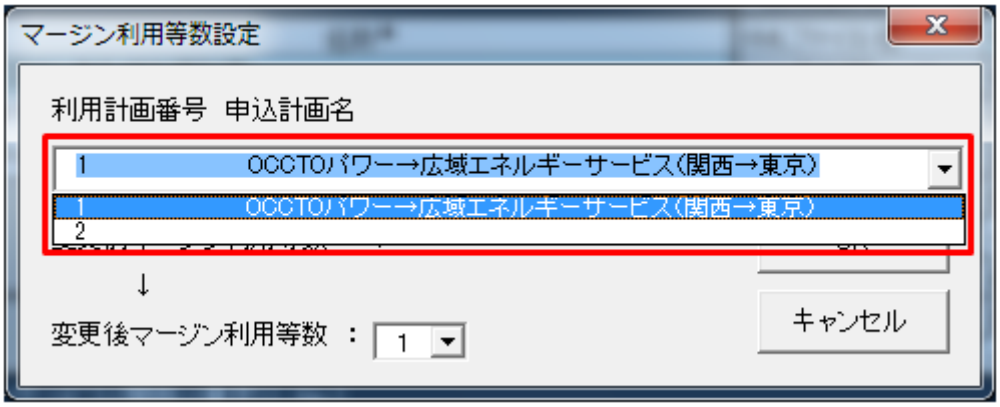
図 5–25 「マージン利用等数」ボタンクリック



マージン利用等数設定ダイアログが表示されます。

連系線利用計画の内数（マージン利用等）における入力フォーマットの数を変更する利用計画をプルダウンから選択してください。

図 5–26　マージン利用等数設定ダイアログ

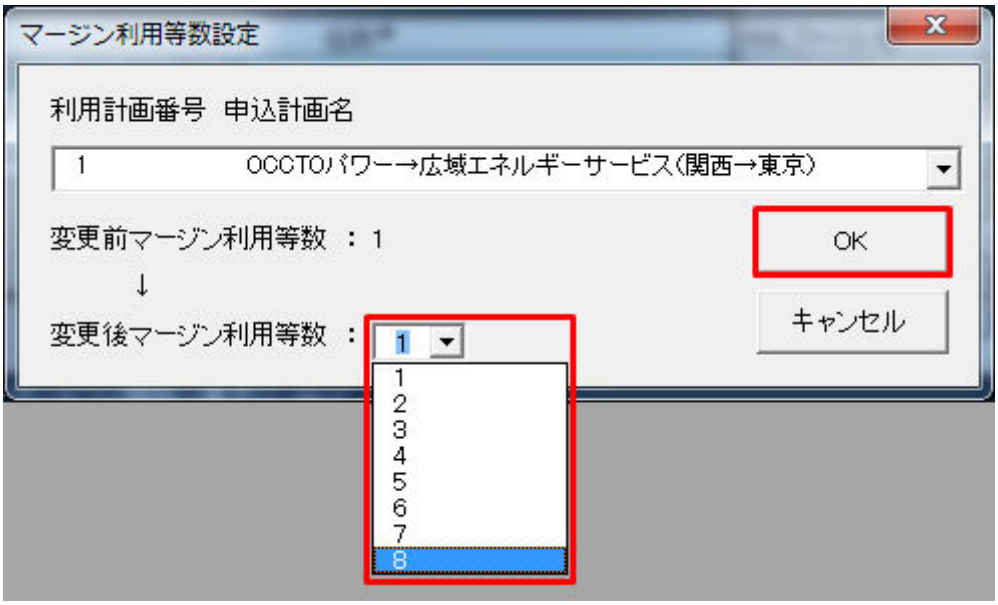


ポイント

入力フォーマットの申込計画名に値が設定されている場合、マージン利用等数設定ダイアログに設定されている値が表示されます。

変更後マージン利用等数をプルダウンから設定し、「OK」ボタンをクリックしてください。

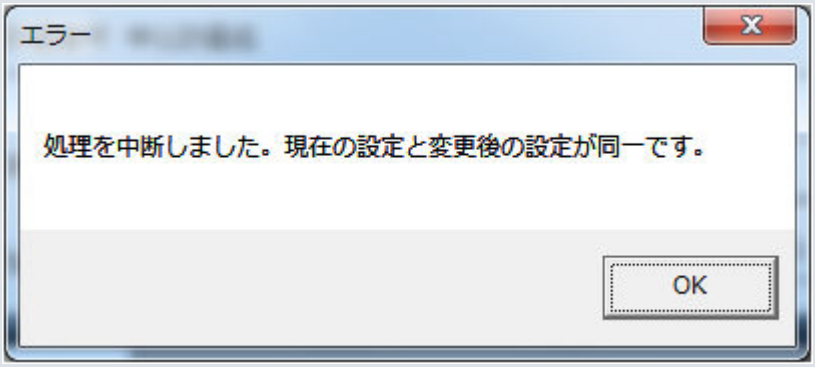
図 5–27　変更後マージン利用等数の選択



注意事項

変更前マージン利用等数と、変更後マージン利用等数で選択した値が一致している場合、エラーメッセージが表示されます。

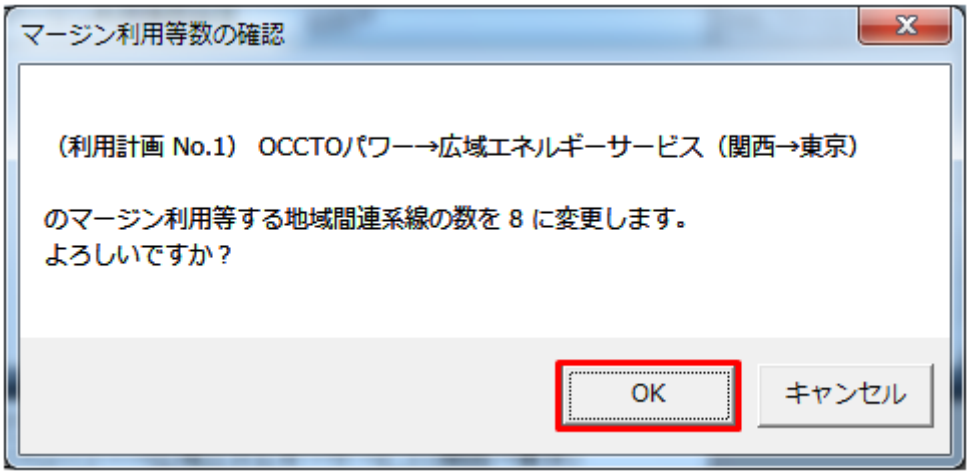
図 5–28　エラーメッセ-ジ



マージン利用等数の確認ダイアログが表示されます。

指定した数に入力フォーマット数を変更する場合、「OK」ボタンをクリックしてください。

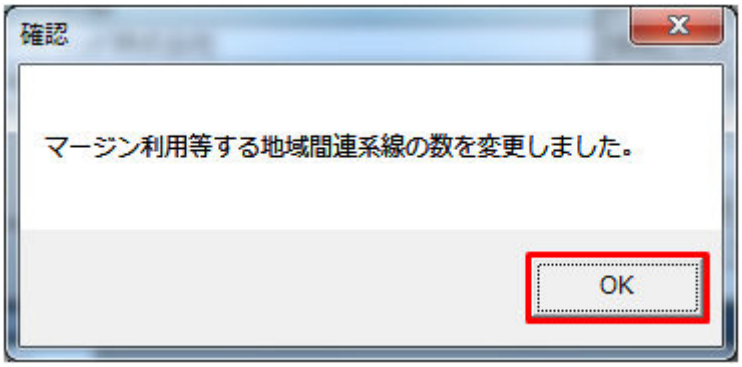
図 5–29　マージン利用等数の確認ダイアログ



入力フォーマット増減処理後、確認メッセージが表示されます。

「OK」ボタンをクリックしてください。

図 5–30　確認メッセージ



連系線利用計画の内数（マージン利用等）における入力フォーマットが指定した数に変更されます。

5.2.3　５分値切替

注意事項

使用できません。

5.3　ボタン操作

5.3.1　計画値 XML 読込

「計画値 XML 読込」ボタン操作について説明します。

(1)　ボタンクリック

「計画値 XML 読込」ボタンをクリックしてください。

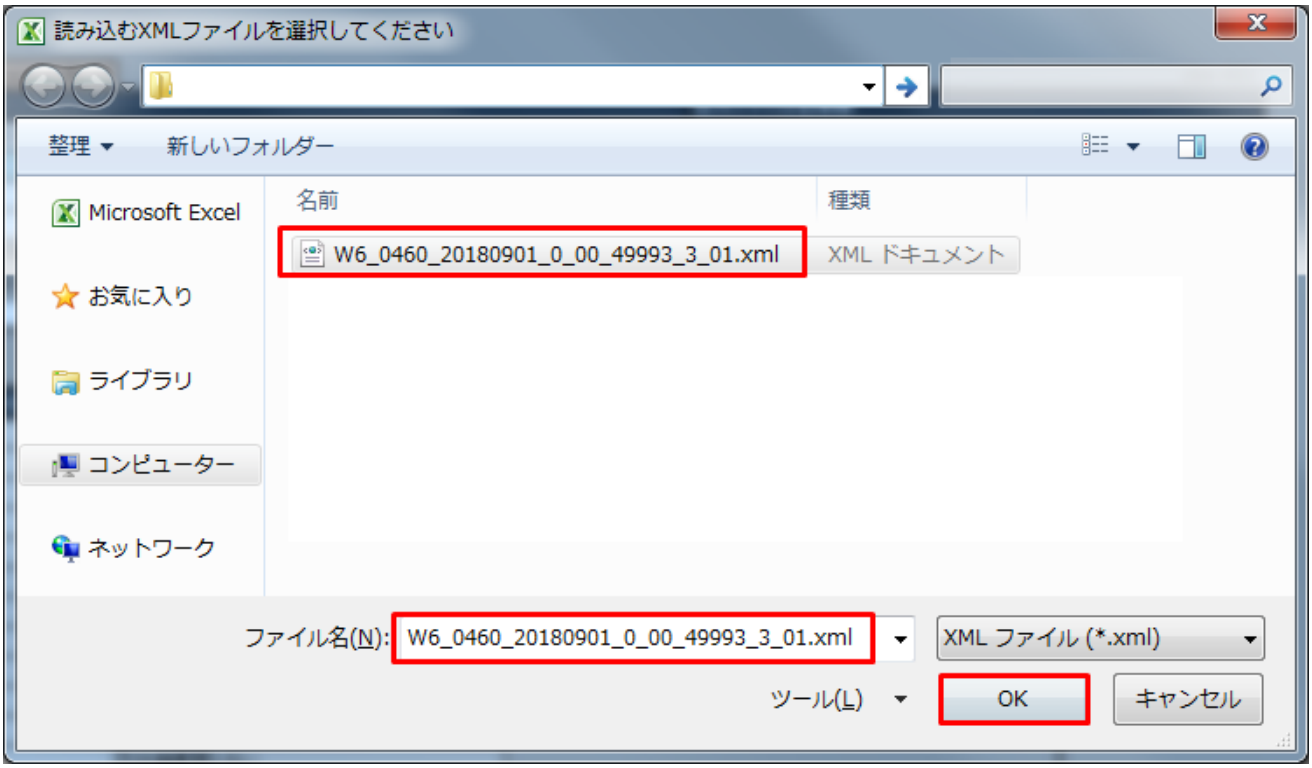
図 5–31 「計画値 XML 読込」ボタンクリック

(2)　読込先選択ダイアログの表示

読込先選択ダイアログが表示されます。

読み込む XML ファイルを選択し「OK」ボタンをクリックしてください。

図 5–32　読込先選択ダイアログ



注意事項

読み込んだファイルに不正またはエラーがある場合、XML ファイル読込処理が中止され、エラーメッセージが表示されます。

表示されるエラーは以下のとおりです。

表 5–22　計画値 XML 読込時のエラー

No.	エラーケース	エラーメッセージ	備考
1	読込先選択ダイアログで設定したファイルが存在しない場合	読込を中断しました。指定した XML ファイルが存在しません。 XML ファイルの存在を確認してください。 ファイル名：[{0}]	{0}：選択したファイル名
2	XML 形式でないファイルを読み込んだ場合	読込を中断しました。XML ファイルの形式が無効です。 XML ファイルの形式を確認してください。	
3	指定した XML ファイルに BP 標準規格の構文規則違反が含まれている場合	読込を中断しました。 XML ファイルが BP 標準の構文規則と一致しません。 XML ファイルの内容を確認してください。	

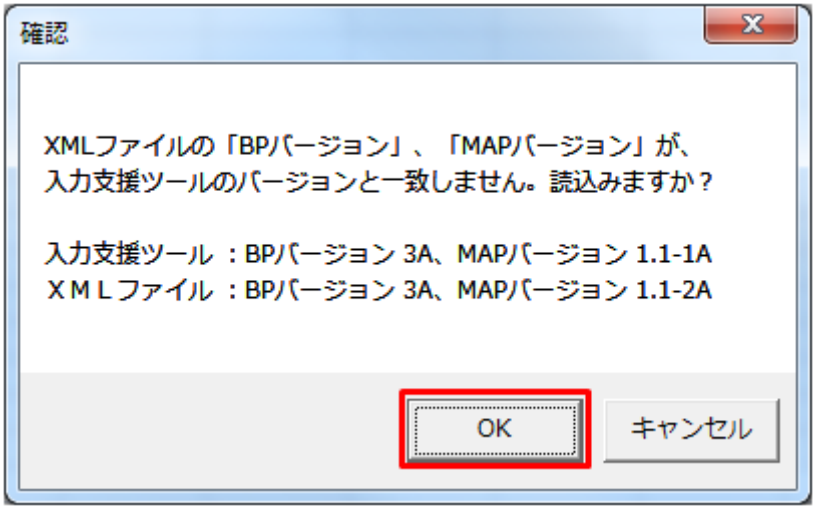
No.	エラーケース	エラーメッセージ	備考
4	機関コード、副機関コード、情報区分コードの何れかが不一致の場合	読込を中断しました。XML ファイルの以下コードが 入力支援ツールの当該コードと一致しません。 XML ファイルのコードを確認してください。 入力支援 ：機関コード {0}、副機関コード {1}、情報区分コード {2} XML ：機関コード {3}、副機関コード {4}、情報区分コード {5}	{0}：使用している入力支援ツールの機関コード値 {1}：使用している入力支援ツールの副機関コード値 {2}：使用している入力支援ツールの情報区分コード {3}：読み込んだ XML ファイルの機関コード値 {4}：読み込んだ XML ファイルの副機関コード値 {5}：読み込んだ XML ファイルの情報区分コード
5	繰返し回数が最大回数を超過している場合	読込を中断しました。XML ファイルの繰返し回数が BP 標準の最大繰返し回数を超えています。 XML ファイルの内容を確認してください。 繰返し番号／最大繰返し回数／XML ファイルの繰返し回数 M{0}／{2}回／{1}回	{0}：読み込んだ XML ファイルの繰返し番号 {1}：読み込んだ XML ファイルの XML 内の繰返し回数 {2}：使用している入力支援ツールの最大繰返し回数

(3) 読み込んだファイルと入力支援ツールの BP バージョン、または MAP バージョンが不一致の場合

確認ダイアログが表示されます。

XML ファイルを読み込む場合、「OK」ボタンをクリックしてください。

図 5–33 確認ダイアログ

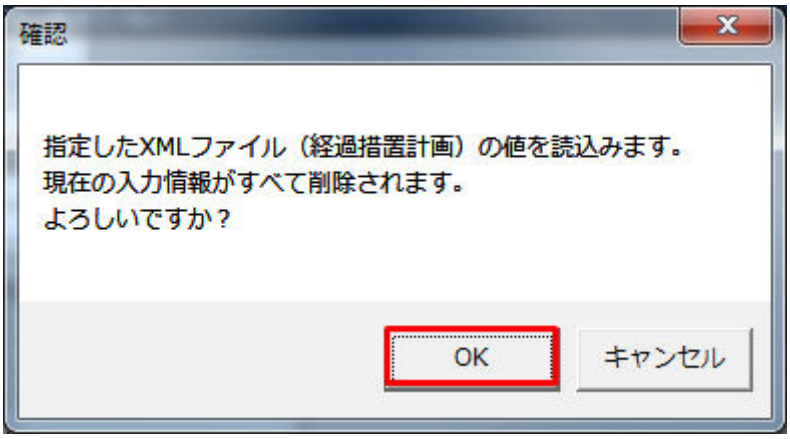


(4)　読み込み前確認ダイアログの表示

XML ファイルの読み込み前に確認ダイアログが表示されます。

現在の入力情報を破棄し、XML ファイルを読み込む場合、「OK」ボタンをクリックしてください。

図 5–34　確認ダイアログ

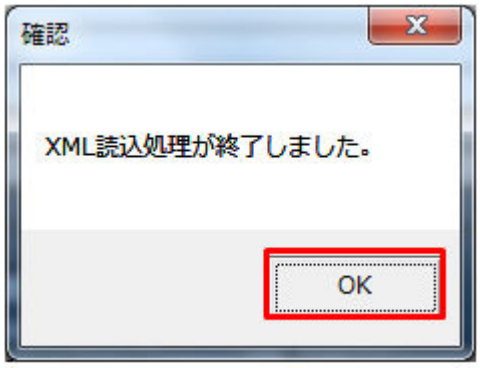


(5)　終了メッセージの表示

「OK」ボタンクリック後、XML ファイル読込処理が行われます。処理終了後、終了メッセージが表示され、入力フォーマットに読み込んだ値が表示されます。

「OK」ボタンをクリックしてください。

図 5–35　終了メッセージ



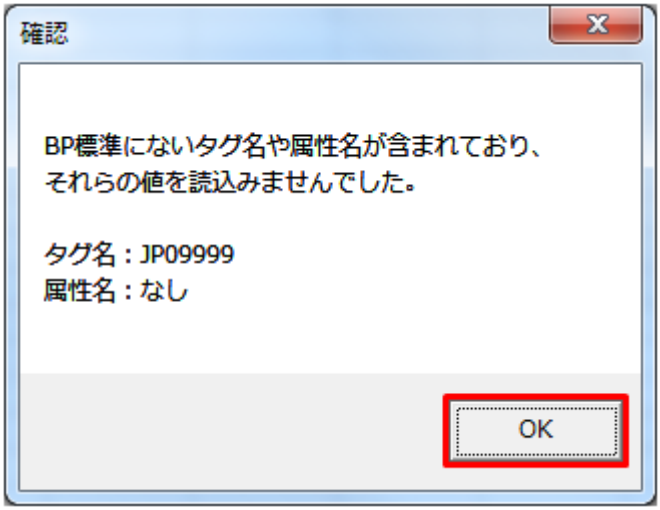
(6)　読み込んだ XML ファイルに BP 標準規格にないタグ名や属性が含まれている場合

読み込んだ XML ファイルに BP 標準規格にないタグ名や属性が含まれている場合、入力支援ツールに読み込まれません。

確認メッセージが表示されます。

「OK」ボタンをクリックしてください。

図 5–36　確認メッセージ



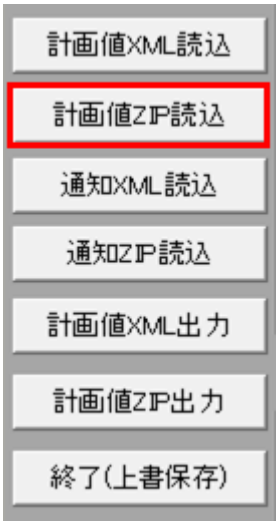
5.3.2　計画値 ZIP 読込

「計画値 ZIP 読込」ボタン操作について説明します。

(1)　ボタンクリック

「計画値 ZIP 読込」ボタンをクリックしてください。

図 5–37 「計画値 ZIP 読込」ボタンクリック

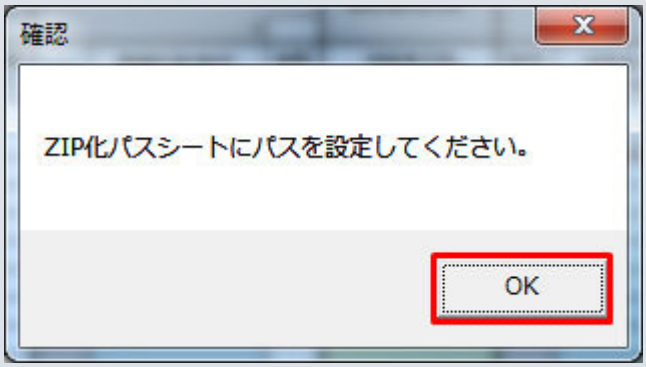


注意事項

「ZIP 化パス設定シート」を設定していない場合、または、対象の 7-ZIP の exe ファイルパスを設定していない場合、エラーメッセージが表示されます。「OK」ボタンをクリックし、ZIP 化パス設定

シートを設定してください。設定方法については「1.2.4　ZIP 化パス設定シート」を参照してください。

図 5–38　エラーメッセージ

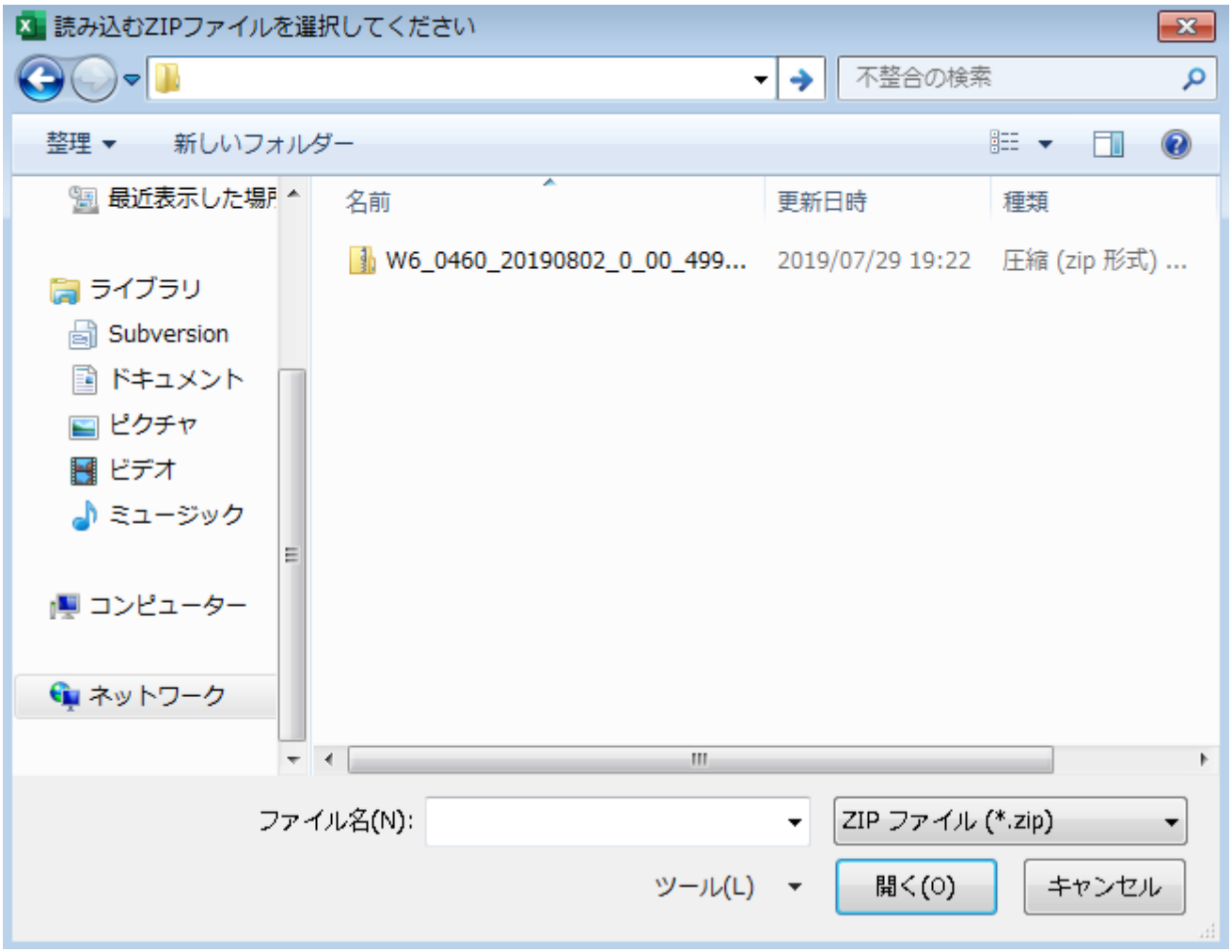


(2)　読込先選択ダイアログの表示

読込先選択ダイアログが表示されます。

読み込む ZIP ファイルを選択し「OK」ボタンをクリックしてください。

図 5–39　読込先選択ダイアログ



注意事項

読み込んだ ZIP ファイルに不正またはエラーがある場合、ZIP ファイル読込処理が中止され、エラーメッセージが表示されます。

表示されるエラーは以下のとおりです。

表 5–23　計画値 ZIP 読込時のエラー

No.	エラーケース	エラーメッセージ	備考
1	指定された 7-ZIP の EXE ファイルパスに EXE ファイルが存在しない場合	ZIP 読込に失敗しました。7-ZIP の exe ファイルが存在しません。 exe ファイルの存在を確認してください。	
2	ZIP ファイル内にフォルダがある場合	ZIP 読込に失敗しました。ZIP 内にフォルダが存在します。	
3	ZIP ファイル内のファイル数が 2 件以上の場合	ZIP 読込に失敗しました。ZIP 内に複数のファイルが格納されています。	

No.	エラーケース	エラーメッセージ	備考
4	ZIP ファイル内に XML ファイルが存在しない場合	ZIP 読込に失敗しました。ZIP 内に XML ファイルが存在しません。	
5	解凍しようとした場所に同名の XML ファイルが存在していた場合	[{0}]は既に存在します。上書きしますか？	{0}：同名の XML ファイル名
6	ZIP ファイル解凍失敗の場合	ZIP 読込に失敗しました。（{0}）	{0}：以下のいずれかのエラーコード 1 : 他のプロセスにより ZIP ファイルが占有されていて ZIP 解凍に失敗した場合 2 : 致命的なエラー（パスワード付きの ZIP ファイルを開こうとした場合など） 8 : メモリ不足 10 : 7-ZIP の EXE ファイルの bit 数エラー（32bitOS で 64bit の 7-ZIP を使用した場合） 255 : 予期せぬエラー

注意事項

読み込んだ ZIP ファイル内の XML ファイルに不正またはエラーがある場合、ZIP ファイル読込処理が中止され、エラーメッセージが表示されます。

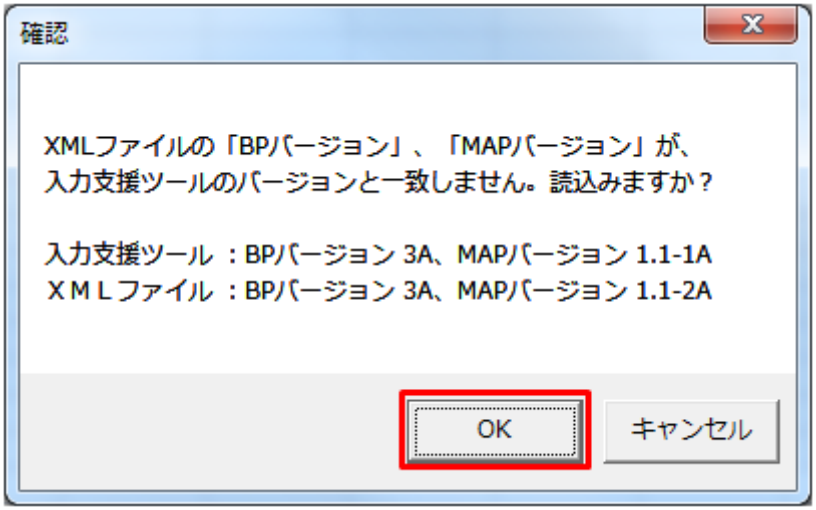
表示されるエラーは「表 5–22　計画値 XML 読込時のエラー」のとおりです。

(3)　読み込んだファイルと入力支援ツールの BP バージョン、または MAP バージョンが不一致の場合

確認ダイアログが表示されます。

ZIP ファイルを読み込む場合、「OK」ボタンをクリックしてください。

図 5–40　確認ダイアログ

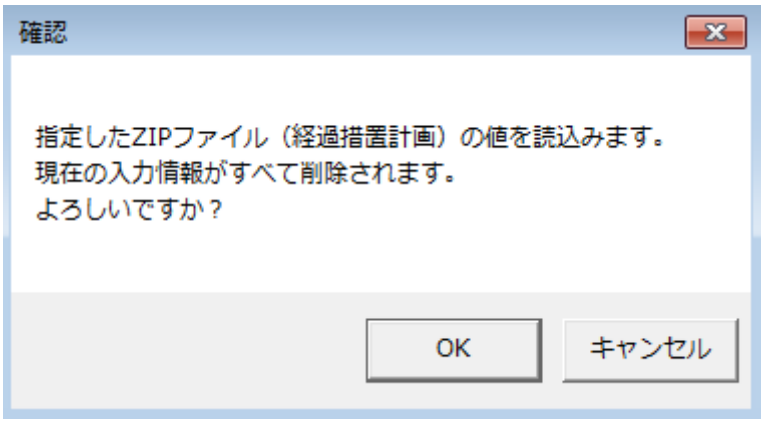


(4)　読み込み前確認ダイアログの表示

ZIP ファイルの読み込み前に確認ダイアログが表示されます。

現在の入力情報を破棄し、ZIP ファイルを読み込む場合、「OK」ボタンをクリックしてください。

図 5–41　確認ダイアログ

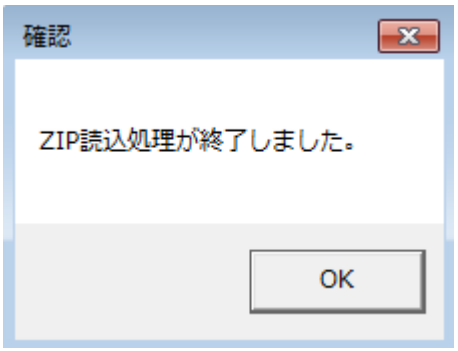


(5)　終了メッセージの表示

「OK」ボタンクリック後、ZIP ファイル読込処理が行われます。処理終了後、終了メッセージが表示され、入力フォーマットに読み込んだ値が表示されます。

「OK」ボタンをクリックしてください。

図 5–42　終了メッセージ



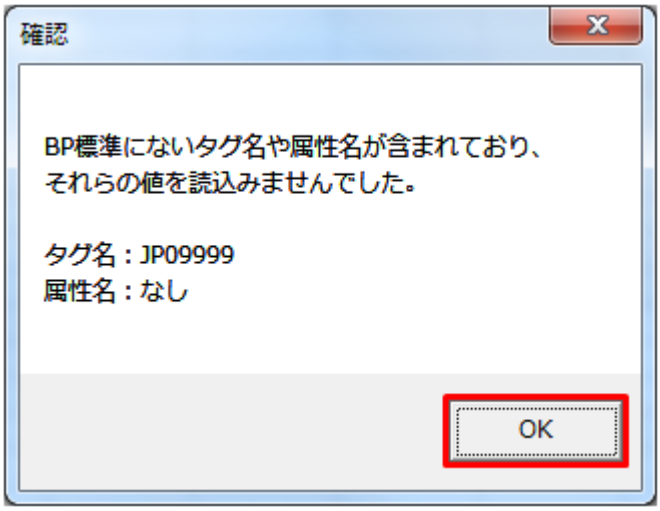
(6)　読み込んだ ZIP ファイルに BP 標準規格にないタグ名や属性が含まれている場合

読み込んだ ZIP ファイルに BP 標準規格にないタグ名や属性が含まれている場合、入力支援ツールに読み込まれません。

確認メッセージが表示されます。

「OK」ボタンをクリックしてください。

図 5–43　確認メッセージ



5.3.3　通知 XML 読込

「通知 XML 読込」ボタン操作について説明します。

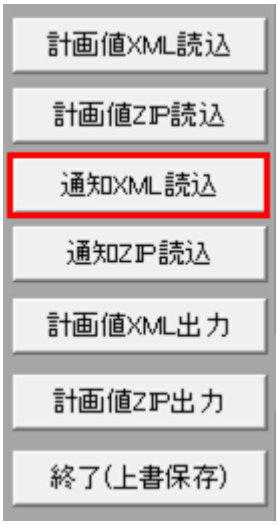
ポイント

経過措置計画不整合通知ファイルを読み込みます。

(1)　ボタンクリック

「通知 XML 読込」ボタンをクリックしてください。

図 5–44 「通知 XML 読込」ボタンクリック

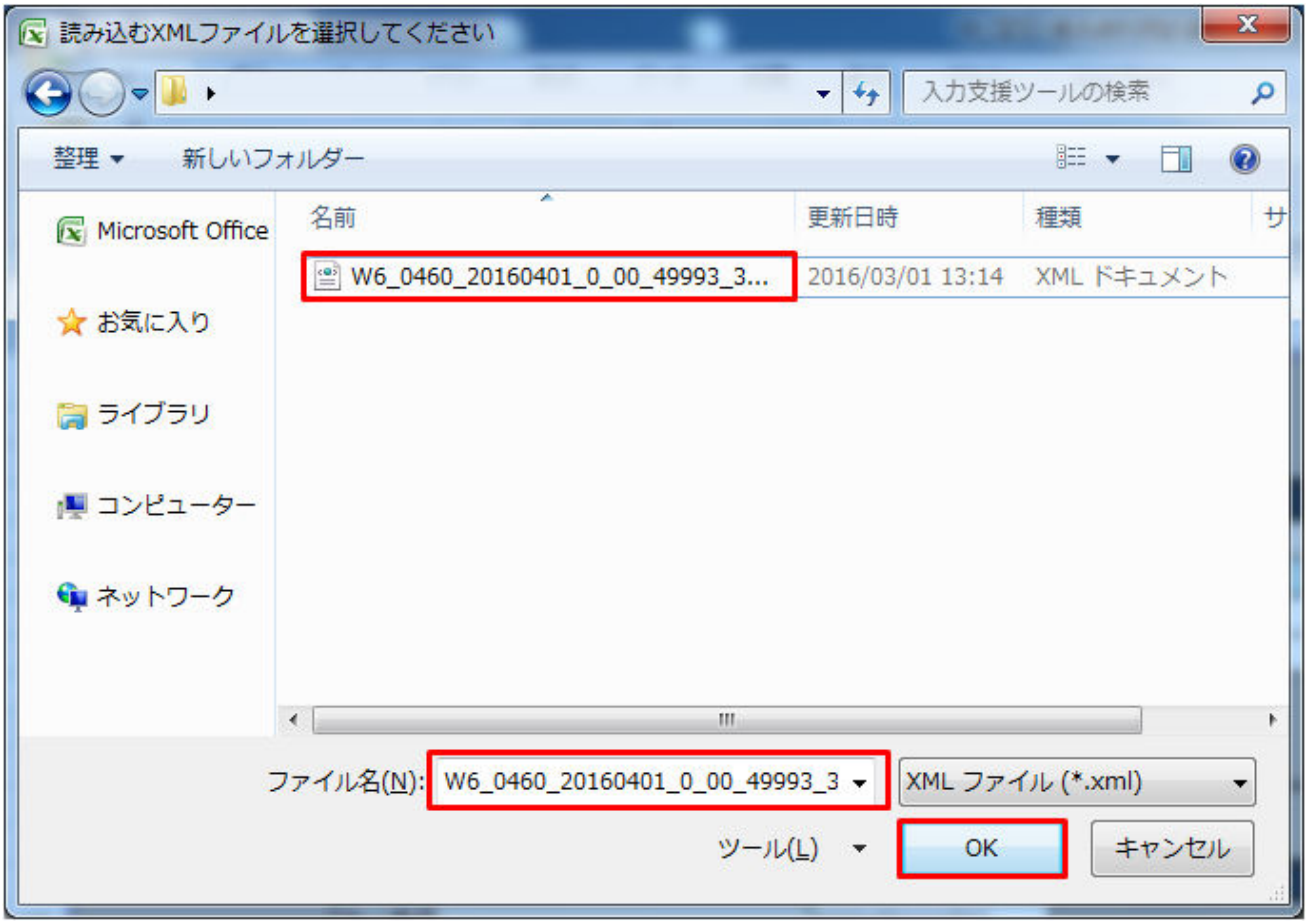


(2)　読込先選択ダイアログの表示

読込先選択ダイアログが表示されます。

読み込む XML ファイルを選択し「OK」ボタンをクリックしてください。

図 5–45　読込先選択ダイアログ



注意事項

読み込んだファイルに不正またはエラーがある場合、XML ファイル読込処理が中止され、エラーメッセージが表示されます。

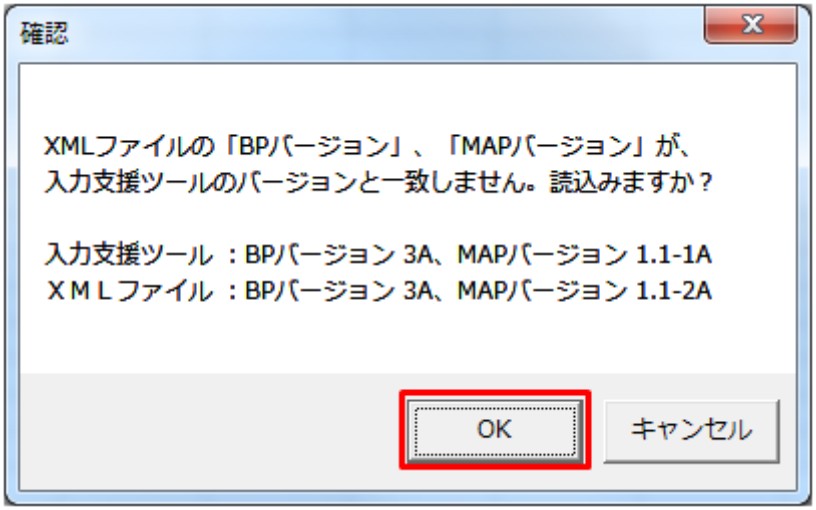
表示されるエラーは「表 5–22　計画値 XML 読込時のエラー」のとおりです。

(3)　読み込んだファイルと入力支援ツールの BP バージョン、または MAP バージョンが不一致の場合

確認ダイアログが表示されます。

XML ファイルを読み込む場合、「OK」ボタンをクリックしてください。

図 5–46　確認ダイアログ

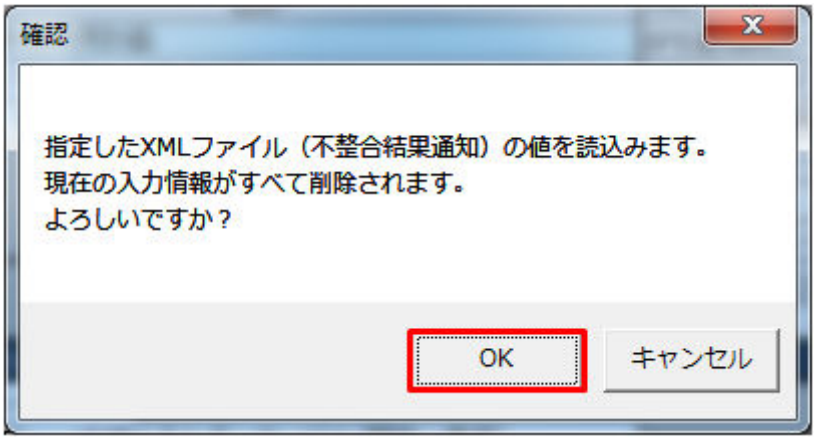


(4)　読み込み前確認ダイアログの表示

XML ファイルの読み込み前に確認ダイアログが表示されます。

現在の入力情報を破棄し、XML ファイルを読み込む場合、「OK」ボタンをクリックしてください。

図 5–47　確認ダイアログ



注意事項

以下の項目の入力情報は、削除されず読込もされません。

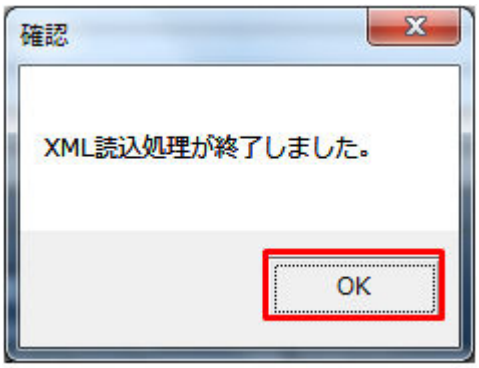
- 提出先事業者コード（基本情報）
- 提出先事業者名称（基本情報）
- 送信事業者コード
- 送信事業者名称
- 自動計算される項目

(5)　終了メッセージの表示

「OK」ボタンクリック後、XML ファイル読込処理が行われます。処理終了後、終了メッセージが表示され、入力フォーマットに読み込んだ値が表示されます。

「OK」ボタンをクリックしてください。

図 5–48　終了メッセージ



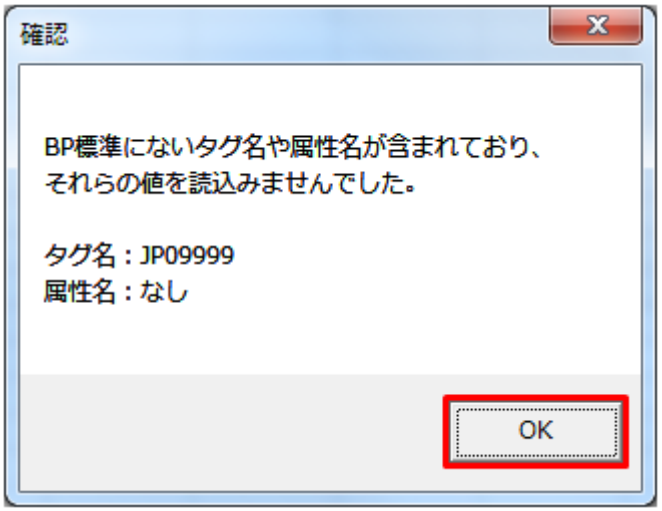
(6)　読み込んだ XML ファイルに BP 標準規格にないタグ名や属性が含まれている場合

読み込んだ XML ファイルに BP 標準規格にないタグ名や属性が含まれている場合、入力支援ツールに読み込まれません。

確認メッセージが表示されます。

「OK」ボタンをクリックしてください。

図 5–49　確認メッセージ



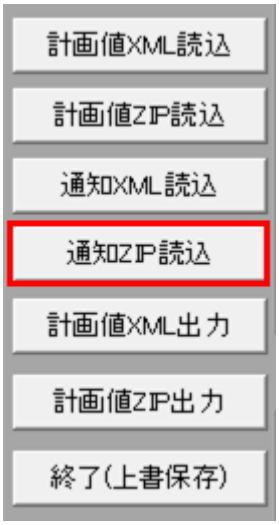
5.3.4　通知 ZIP 読込

「通知 ZIP 読込」ボタン操作について説明します。

(1)　ボタンクリック

入力フォーマットに計画に必要な値を全て入力後、「通知 ZIP 読込」ボタンをクリックしてください。

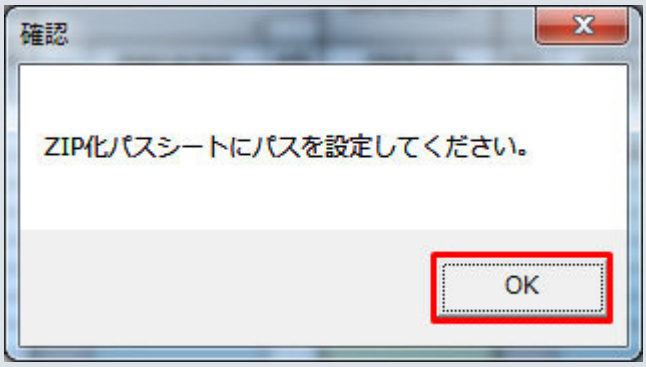
図 5–50 「通知 ZIP 読込」ボタンクリック



注意事項

「ZIP 化パス設定シート」を設定していない場合、または、対象の 7-ZIP の exe ファイルパスを設定していない場合、エラーメッセージが表示されます。「OK」ボタンをクリックし、ZIP 化パス設定シートを設定してください。設定方法については「1.2.4　ZIP 化パス設定シート」を参照してください。

図 5–51　エラーメッセージ

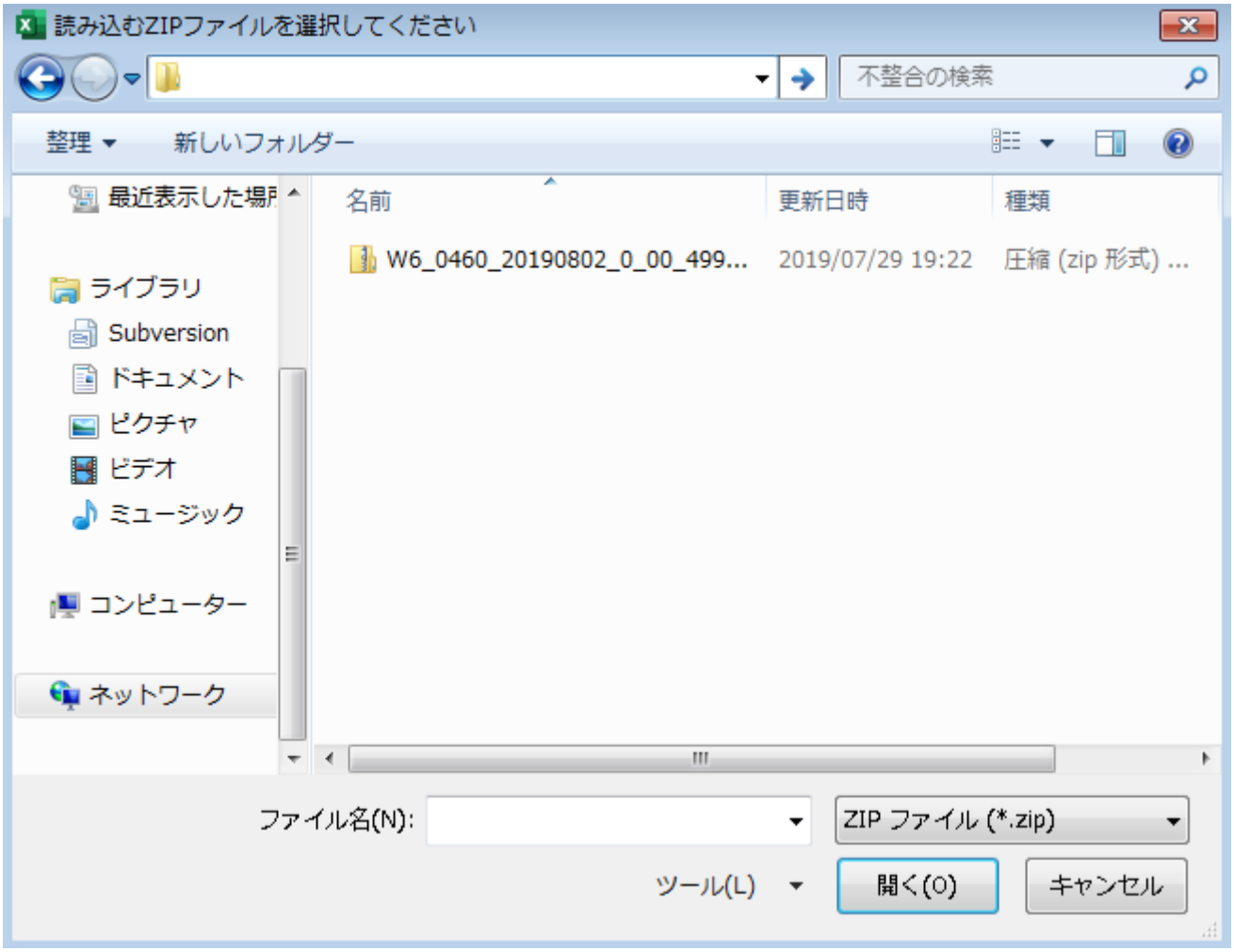


(2)　読込先選択ダイアログの表示

読込先選択ダイアログが表示されます。

読み込む ZIP ファイルを選択し「OK」ボタンをクリックしてください。

図 5–52　読込先選択ダイアログ



注意事項

読み込んだ ZIP ファイルに不正またはエラーがある場合、ZIP ファイル読込処理が中止され、エラーメッセージが表示されます。

表示されるエラーは「表 5–23　計画値 ZIP 読込時のエラー」のとおりです。

注意事項

読み込んだ ZIP ファイル内の XML ファイルに不正またはエラーがある場合、ZIP ファイル読込処理が中止され、エラーメッセージが表示されます。

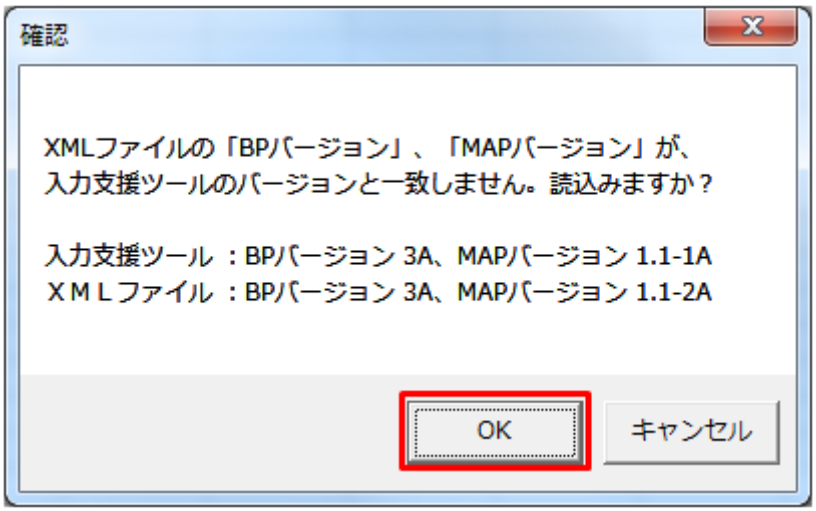
表示されるエラーは「表 5–22　計画値 XML 読込時のエラー」のとおりです。

(3) 読み込んだファイルと入力支援ツールの BP バージョン、または MAP バージョンが不一致の場合

確認ダイアログが表示されます。

ZIP ファイルを読み込む場合、「OK」ボタンをクリックしてください。

図 5–53　確認ダイアログ

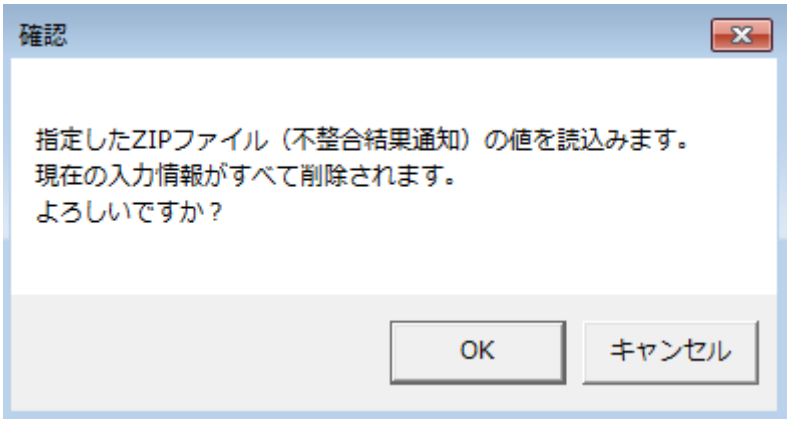


(4) 読み込み前確認ダイアログの表示

ZIP ファイルの読み込み前に確認ダイアログが表示されます。

現在の入力情報を破棄し、ZIP ファイルを読み込む場合、「OK」ボタンをクリックしてください。

図 5–54　確認ダイアログ

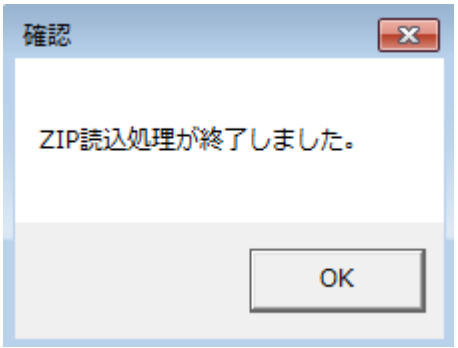


(5) 終了メッセージの表示

「OK」ボタンクリック後、ZIP ファイル読込処理が行われます。処理終了後、終了メッセージが表示され、入力フォーマットに読み込んだ値が表示されます。

「OK」ボタンをクリックしてください。

図 5–55　終了メッセージ



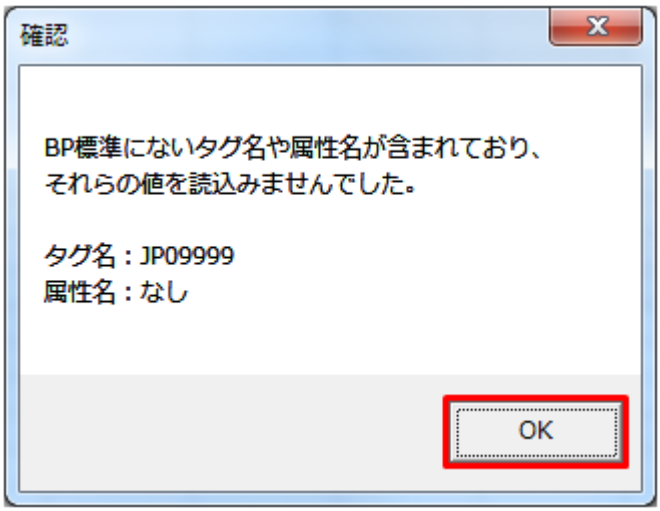
(6)　読み込んだ ZIP ファイルに BP 標準規格にないタグ名や属性が含まれている場合

読み込んだ ZIP ファイルに BP 標準規格にないタグ名や属性が含まれている場合、入力支援ツールに読み込まれません。

確認メッセージが表示されます。

「OK」ボタンをクリックしてください。

図 5–56　確認メッセージ



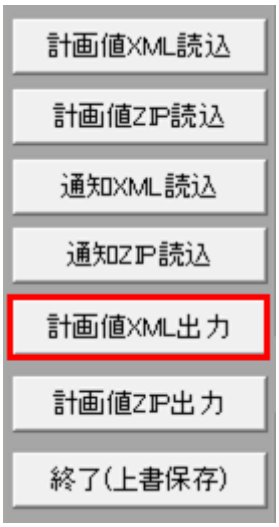
5.3.5　計画値 XML 出力

「計画値 XML 出力」ボタン操作について説明します。

(1)　ボタンクリック

入力フォーマットに計画に必要な値を全て入力後、「計画値 XML 出力」ボタンをクリックしてください。

図 5–57 「計画値 XML 出力」ボタンクリック

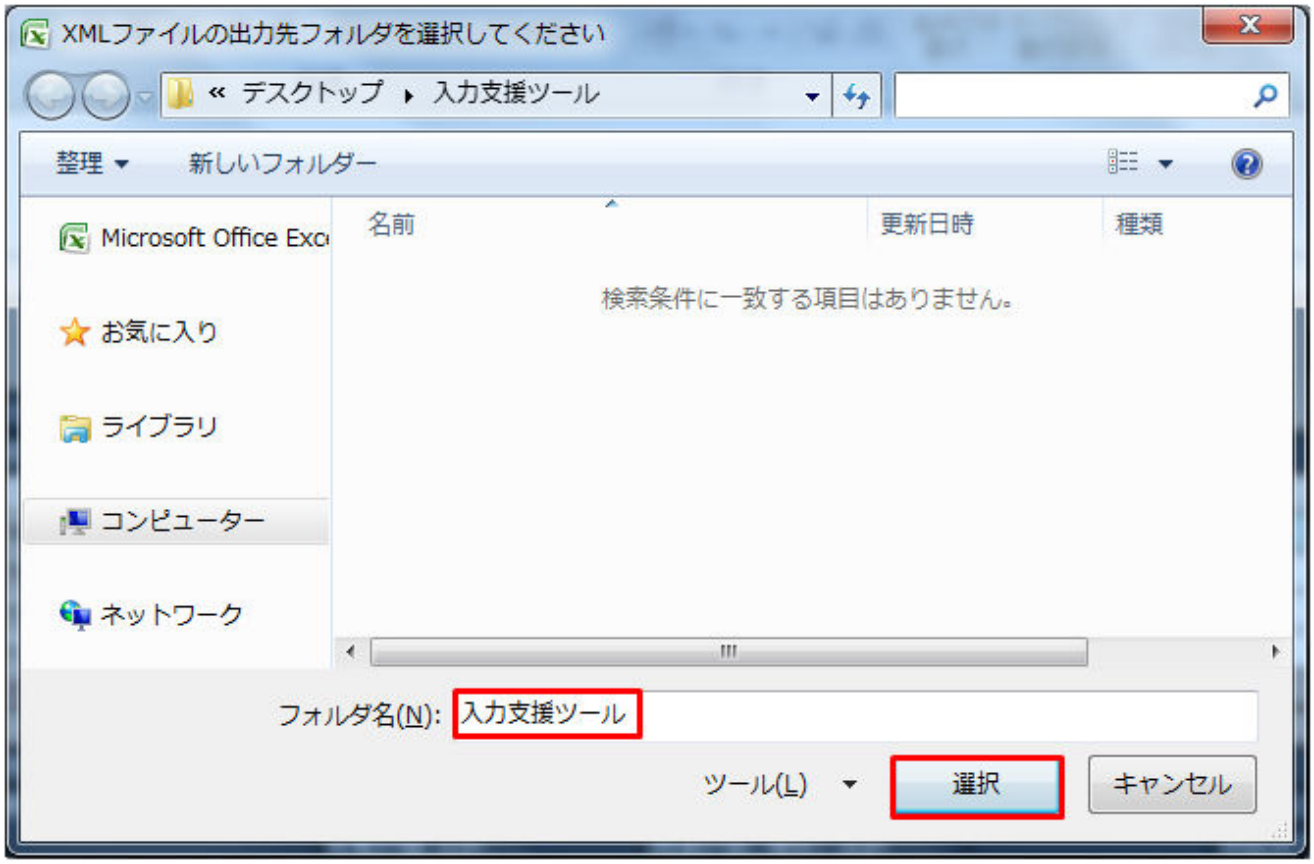


(2) 出力先選択ダイアログの表示

出力先選択ダイアログが表示されます。

XML ファイルを出力するフォルダを選択し、「選択」ボタンをクリックしてください。

図 5–58 出力先選択ダイアログ



(3)　確認メッセージの表示

確認メッセージが表示されます。

処理を続ける場合は「OK」ボタン、処理を中断する場合は「キャンセル」ボタンをクリックしてください。

表 5–24　確認メッセージ一覧

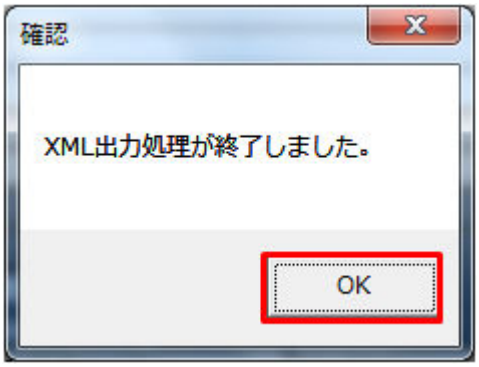
No.	ケース	メッセージ	備考
1	対象期間開始年月日と時間断面に差異がある場合	対象期間開始年月日と時間断面が異なります。 対象期間開始年月日に合わせて時間断面を更新します。 よろしいですか？	長期のみ表示

(4)　終了メッセージの表示

XML ファイル出力処理後、終了メッセージが表示されます。

「OK」ボタンをクリックしてください。

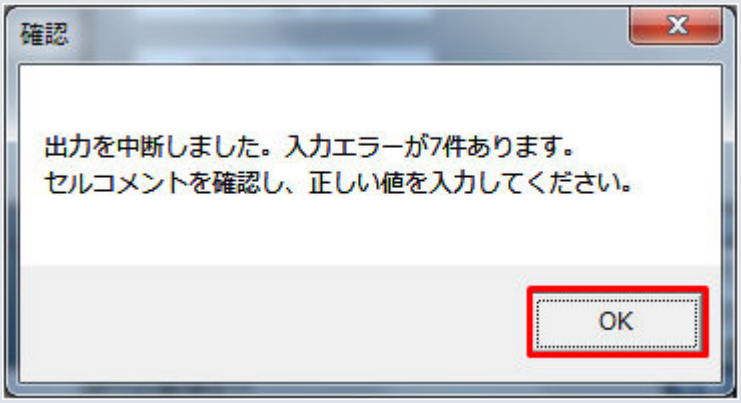
図 5–59　終了メッセージ



注意事項

入力内容にエラーがある場合、XML ファイル出力処理が中止され、エラーメッセージが表示されます。「OK」ボタンをクリックし、セルコメントに従って入力内容を修正してください。

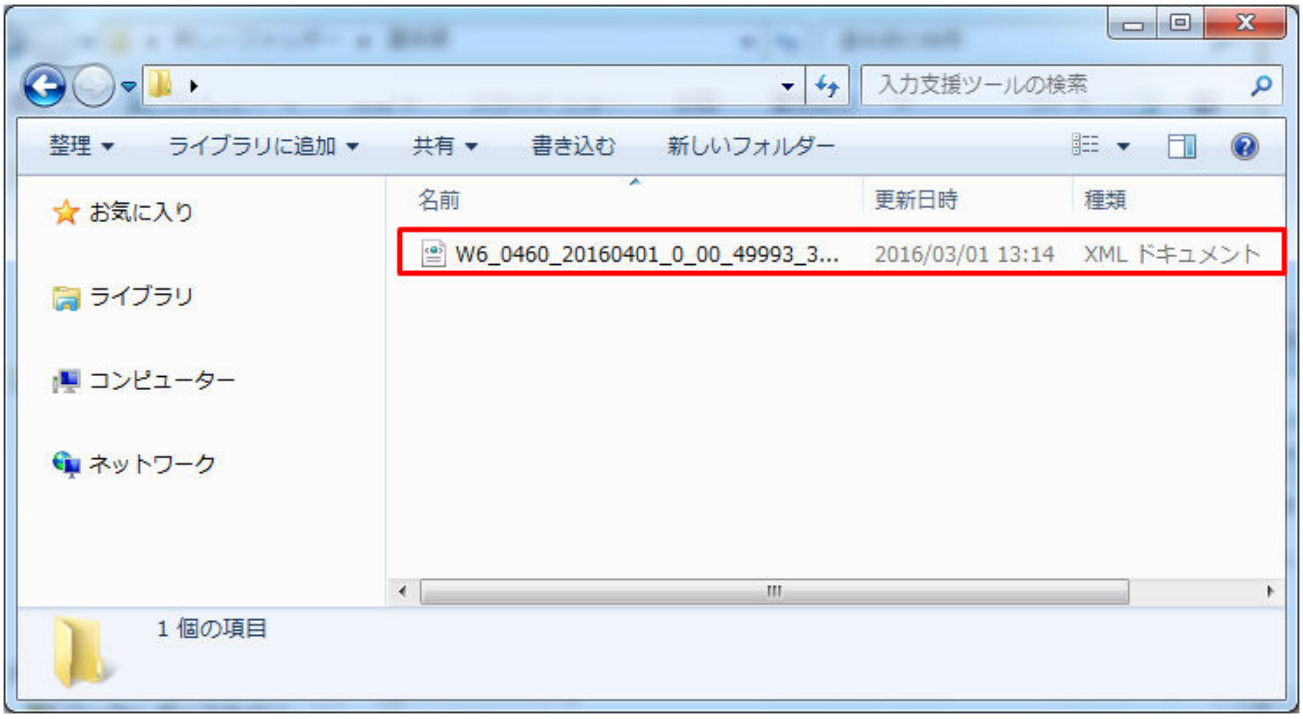
図 5–60　エラーメッセージ



(5)　XML ファイル出力

指定したフォルダに XML ファイルが出力されます。

図 5–61　出力された XML ファイル



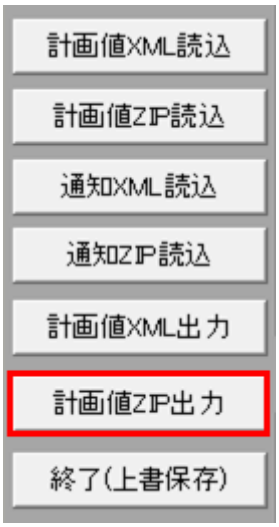
5.3.6　計画値 ZIP 出力

「計画値 ZIP 出力」ボタン操作について説明します。

(1)　ボタンクリック

入力フォーマットに計画に必要な値を全て入力後、「計画値 ZIP 出力」ボタンをクリックしてください。

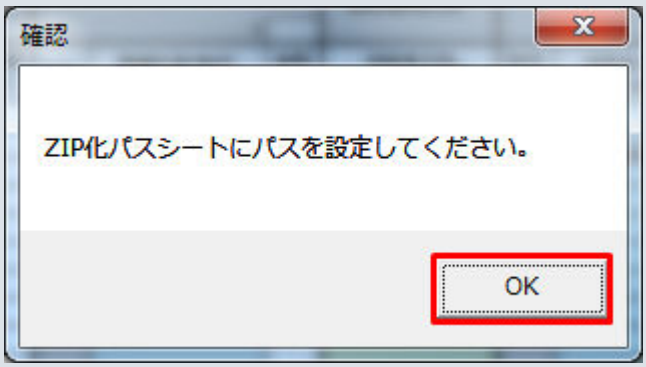
図 5–62 「計画値 ZIP 出力」ボタンクリック



注意事項

「ZIP 化パス設定シート」を設定していない場合、または、対象の 7-ZIP の exe ファイルパスを設定していない場合、エラーメッセージが表示されます。「OK」ボタンをクリックし、ZIP 化パス設定シートを設定してください。設定方法については「1.2.4　ZIP 化パス設定シート」を参照してください。

図 5–63　エラーメッセージ

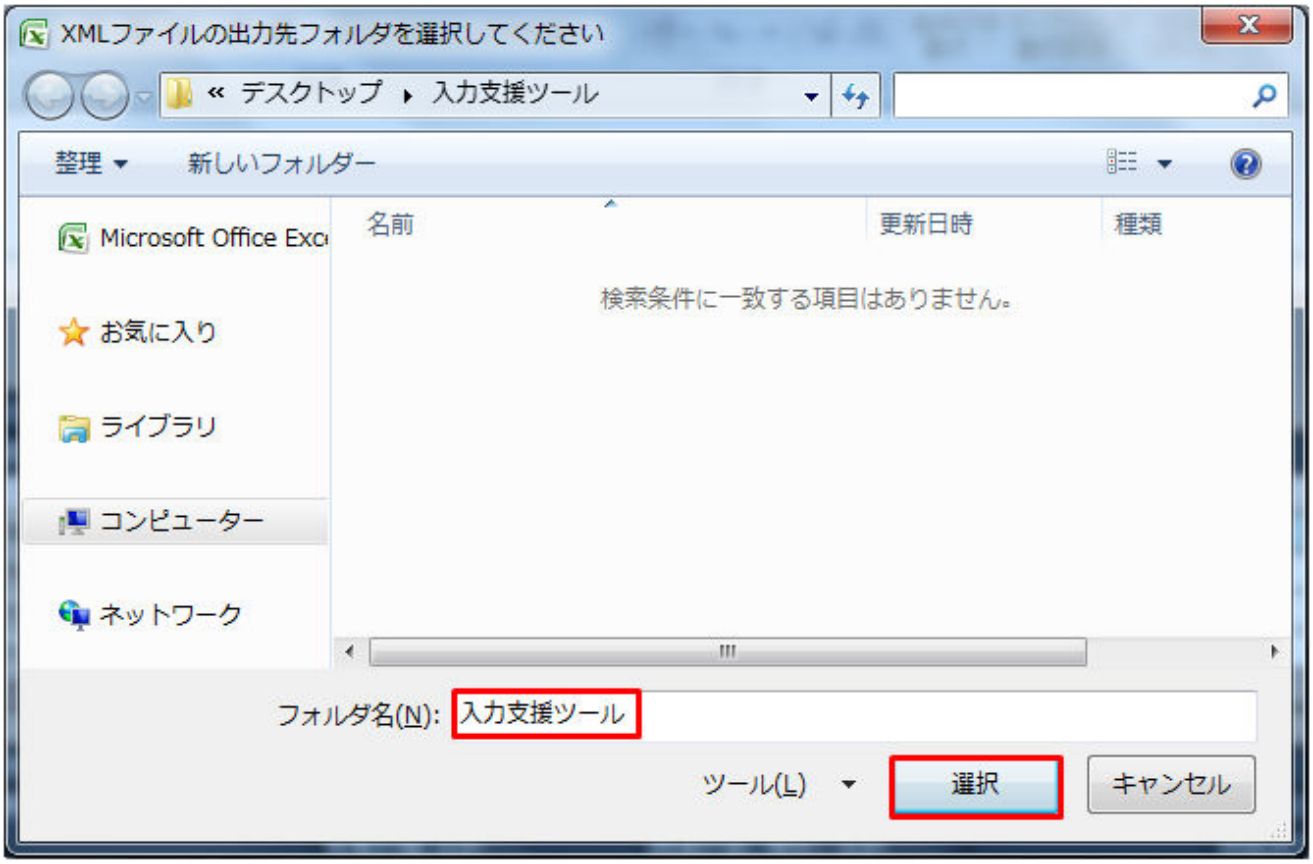


(2)　出力先選択ダイアログの表示

出力先選択ダイアログが表示されます。

ZIP ファイルを出力するフォルダを選択し、「選択」ボタンをクリックしてください。

図 5–64　出力先選択ダイアログ



(3)　確認メッセージの表示

確認メッセージが表示されます。

表示されるメッセージは「表 5–24　確認メッセージ一覧」のとおりです。

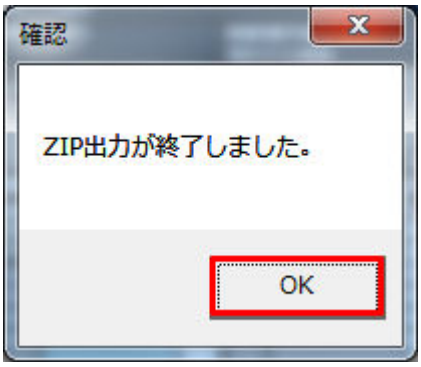
処理を続ける場合は「OK」ボタン、処理を中断する場合は「キャンセル」ボタンをクリックしてください。

(4)　終了メッセージの表示

ZIP ファイル出力処理後、終了メッセージが表示されます。

「OK」ボタンをクリックしてください。

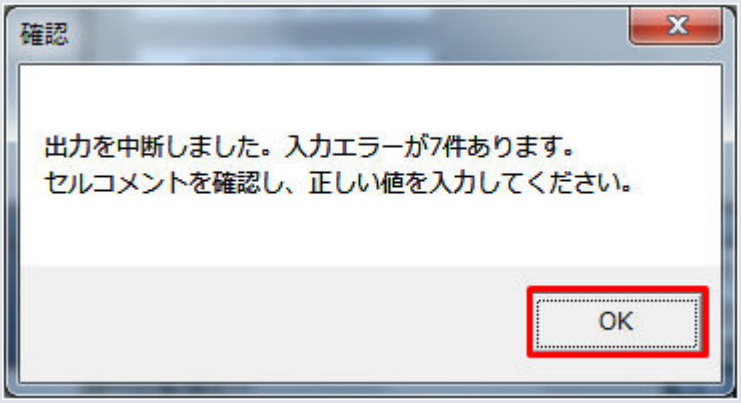
図 5–65　終了メッセージ



注意事項

入力内容にエラーがある場合、ZIP ファイル出力処理が中止され、エラーメッセージが表示されます。「OK」ボタンをクリックし、セルコメントに従って入力内容を修正してください。

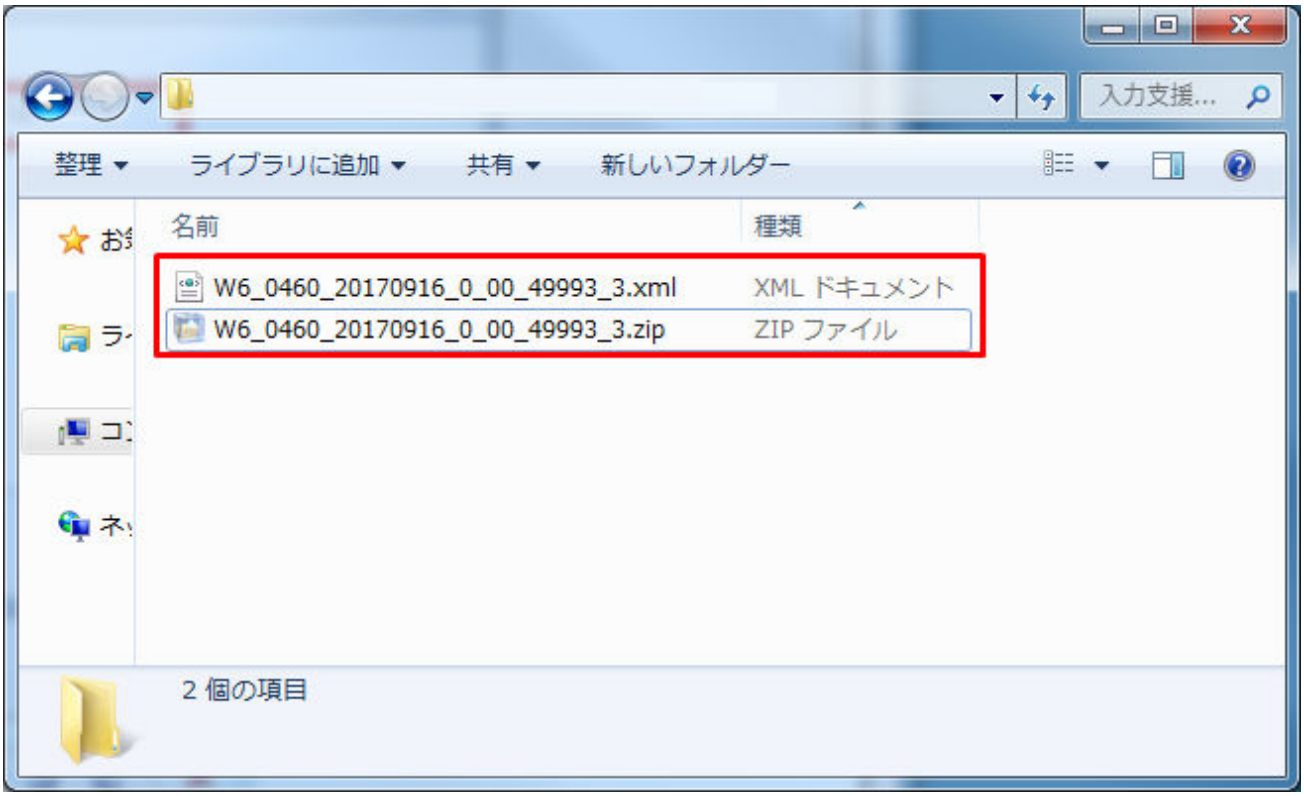
図 5–66　エラーメッセージ



(5)　ZIP ファイル出力

指定したフォルダに XML ファイルと ZIP ファイルが出力されます。

図 5–67　出力された XML ファイル、ZIP ファイル



注意事項

ZIP ファイル出力処理に失敗した場合、ZIP ファイル出力処理が中止され、エラーメッセージが表示されます。

表示されるエラーは以下の通りです。

表 5–25　計画値 ZIP 出力時のエラー

No.	エラーケース	エラーメッセージ	備考
1	ZIP 出力に失敗した場合	ZIP 出力に失敗しました。（{0}）	{0}：以下のいずれかのエラーコード A1：XML 出力に失敗し、XML ファイルが存在しない場合のエラー A2：「7-Zip」が動作せず、ZIP ファイルを生成できなかった場合 1：他のプロセスにより ZIP 化対象ファイルが占有されていて ZIP 化に失敗した場合 2：致命的なエラー（既に同名の ZIP ファイル

No.	エラーケース	エラーメッセージ	備考
1	ZIP 出力に失敗した場合	ZIP 出力に失敗しました。（{0}）	が存在しており、他のプロセスにより同名の ZIP ファイルが占有されている場合など） 8 : メモリ不足 10 : 7-ZIP の EXE ファイルの bit 数エラー（32bitOS で 64bit の 7-ZIP を使用した場合） 255 : 予期せぬエラー

5.3.7　終了（上書保存）

「終了（上書保存）」ボタン操作について説明します。

(1)　ボタンクリック

「終了（上書保存）」ボタンをクリックしてください。

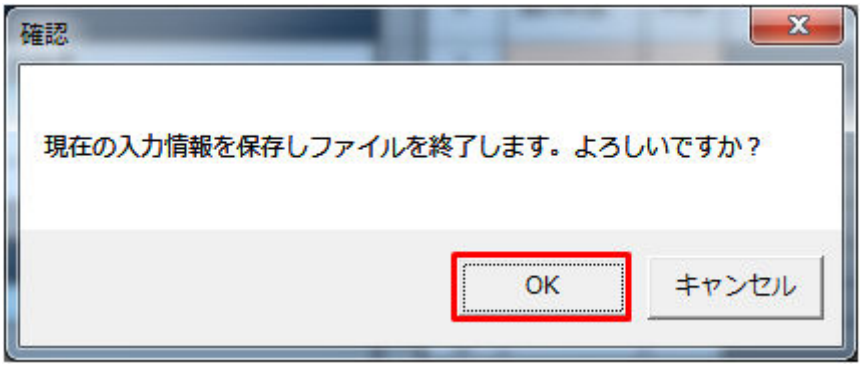
図 5–68 「終了（上書保存）」ボタンクリック

(2)　確認ダイアログの表示

確認ダイアログが表示されます。

上書保存して入力支援ツールを終了する場合、「OK」ボタンをクリックしてください。

図 5–69　確認ダイアログ



入力支援ツールを上書保存後、終了します。

6

連系線希望計画

連系線希望計画における入力フォーマット、ボタン操作について説明します。

6.1　入力フォーマット

連系線希望計画の入力フォーマットについて説明します。

6.1.1　対象期間開始年月日、対象期間終了年月日、基本情報

対象期間開始年月日、対象期間終了年月日、基本情報の入力フォーマットについて説明します。

(1)　対象期間開始年月日、対象期間終了年月日

図 6–1　対象期間開始年月日、対象期間終了年月日

表 6–1　対象期間開始年月日、対象期間終了年月日

No.	項目名	説明	入力形式※1	備考
1	対象期間開始年月日	連系線希望計画の対象期間開始年月日を設定	YYYY/M/D	
2	対象期間終了年月日	連系線希望計画の対象期間終了年月日を設定	YYYY/M/D	

※1 西暦（YYYY）は 2000 年から 2999 年までの範囲を入力してください。

注意事項

上記以外の形式で入力した場合、以下のエラーメッセージが表示されます。

表 6–2　対象期間開始年月日、対象期間終了年月日の入力形式エラー

No.	エラーケース	エラーメッセージ	備考
1	西暦（YYYY）に 2000 から 2999 までの範囲外の数値が入力された場合	入力支援ツールの設計値を超えています。 「2000～2999 年の日付」を入力してください。	
2	対象期間開始（終了）年月日に入力形式違反の数値が入力された場合	対象期間開始（終了）年月日に誤りがあります。 「YYYY/M/D 形式の日付」を入力してください。	

(2)　基本情報

図 6–2　基本情報

対象期間開始年月日	2018/4/1			
対象期間終了年月日	2023/3/31	作成日付時刻	180328144845 (8)	V04-R01
基本情報				
	コード	名称▲		
情報区分	0320 (1)	連系線希望計画 (2)		
提出先事業者	10033 (3)	東京電力パワーグリッド株式会社 (4)		
送信事業者	49993 (5)	株式会社　広域エネルギーサービス (6)		
運用モード	通常 (7)			

表 6–3　基本情報

No.	項目名	説明	備考
1	情報区分コード	情報区分コードを表示	表示内容：0320
2	情報区分名称	情報区分名称を表示	表示内容：連系線希望計画
3	提出先事業者コード	連系線希望計画の提出先の事業者コードを設定	
4	提出先事業者名称	連系線希望計画の提出先の事業者名称を設定	
5	送信事業者コード	連系線希望計画を送信する事業者コードを設定	
6	送信事業者名称	連系線希望計画を送信する事業者名称を設定	
7	運用モード	運用モードをプルダウンから設定	
8	作成日付時刻	読み込んだ計画の作成日付時刻を表示	「計画値 XML 読込」時に値を設定

6.1.2　出力ファイル名情報

出力ファイル名情報の入力フォーマットについて説明します。

図 6–3　出力ファイル名情報

出力ファイル名情報	
XMLファイル名	W6_0320_20160401_00_49993_3_01.xml (1)
BPID副機関コード	W6 (2)
情報区分コード	0320 (3)
対象時期の開始日	20160401 (4)
分割番号	00 (5)
送信事業者コード	49993 (6)
提出先エリアコード	3 (7)
連番	01 (8)

表 6–4　出力ファイル名情報

No.	項目名	説明	備考
1	XML ファイル名	対象期間開始年月日、基本情報（提出先事業者コード、送信事業者コード）、分割番号、連番の設定値から自動反映	
2	BPID 副機関コード	BPID 副機関コードを表示	表示内容：W6
3	情報区分コード	情報区分コードを表示	表示内容：0320
4	対象時期の開始日	対象期間開始年月日の設定値から自動反映	
5	分割番号	分割番号を設定	
6	送信事業者コード	基本情報（送信事業者コード）の設定値から自動反映	
7	提出先エリアコード	基本情報（提出先事業者コード）の設定値から自動反映	
8	連番	連番を設定	

6.1.3　提出先情報

提出先情報の入力フォーマットについて説明します。

図 6–4　提出先情報

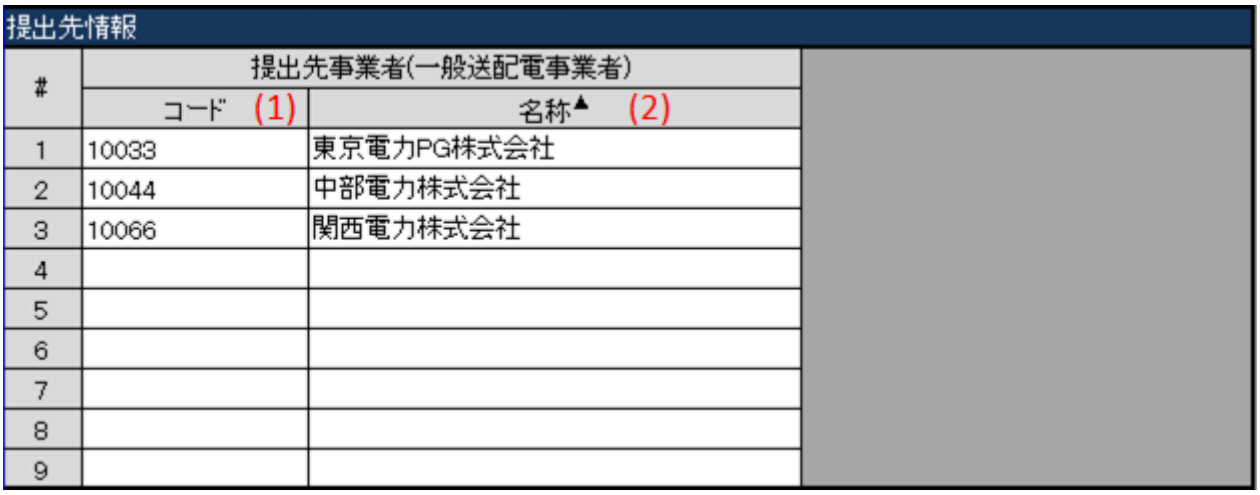


表 6–5　提出先情報

No.	項目名	説明	備考
1	提出先事業者（一般送配電事業者）コード	提出先事業者（一般送配電事業者）のコードを設定	
2	提出先事業者（一般送配電事業者）名称	提出先事業者（一般送配電事業者）の名称を設定	

6.1.4　利用計画情報

利用計画情報の入力フォーマットについて説明します。

図 6–5　利用計画情報

利用計画情報			
(送電側)BG/計画提出者コード	G9996 (1)	OCCTOパワー株式会社(関西) (2)	※
(受電側)系統コード(エリア)	30000 (3)	東京電力エリア (4)	※
(受電側)BG/計画提出者コード	L9993 (5)	広域エネルギーサービス(東京) (6)	※
希望契約電力(kW)	(7) 9,999,999		
一部送電可容量登録	一部送電可容量登録する (8)		
年間月間日別化	日別化する (9)		

表 6–6　利用計画情報

No.	項目名	説明	備考
1	（送電側）BG／計画提出者コード	送電側 BG コードを設定	
2	（送電側）BG／計画提出者名	送電側計画提出者名を設定	
3	（受電側）系統コード（エリア）	受電側系統（エリア）コードを設定	
4	（受電側）系統コード（エリア）名	受電側系統（エリア）名を設定	
5	（受電側）BG／計画提出者コード	受電側 BG コードを設定	
6	（受電側）BG／計画提出者名	受電側計画提出者名を設定	
7	希望契約電力（kW）	希望契約電力（kW）を設定	
8	一部送電可容量登録	一部送電可容量をプルダウンから設定	
9	年間月間日別化	年間月間日別化をプルダウンから設定	

6.1.5　希望経路

希望経路の入力フォーマットについて説明します。

図 6–6　希望経路

希望経路	
希望経路有無	希望経路あり (1)
北海道本州間連系設備(北本)	経由しない (2)
東北東京間連系線(相馬双葉)	経由しない (3)
東京中部間連系設備(FC)	経由する (4)
中部関西間連系線(三重東近江)	経由する (5)
中部北陸間連系設備(南福光BTB)	経由しない (6)
北陸関西間連系線(越前嶺南)	経由しない (7)
関西中国間連系線(西播東岡山･山崎智頭)	経由しない (8)
関西四国間連系設備(阿南紀北)	経由しない (9)
中国四国間連系線(本四)	経由しない (10)
中国九州間連系線(関門)	経由しない (11)

表 6–7　希望経路

No.	項目名	説明	備考
1	希望経路有無	希望経路の有無を表示	表示内容：希望経路あり
2	北海道本州間連系設備（北本）	経由の有無をプルダウンから選択	
3	東北東京間連系線（相馬双葉）	経由の有無をプルダウンから選択	
4	東京中部間連系設備（FC）	経由の有無をプルダウンから選択	
5	中部関西間連系線（三重東近江）	経由の有無をプルダウンから選択	
6	中部北陸間連系設備（南福光 BTB）	経由の有無をプルダウンから選択	
7	北陸関西間連系線（越前嶺南）	経由の有無をプルダウンから選択	
8	関西中国間連系線（西播東岡山・山崎智頭）	経由の有無等をプルダウンから選択	
9	関西四国間連系設備（阿南紀北）	経由の有無をプルダウンから選択	
10	中国四国間連系線（本四）	経由の有無をプルダウンから選択	
11	中国九州間連系線（関門）	経由の有無をプルダウンから選択	

6.1.6　時間断面

計画ごとの時間断面における入力フォーマットについて説明します。

1 行目の入力項目を設定すると、後述の「時間断面」ボタン機能で計画ごとに時間断面を反映することができます。

ポイント

時間断面の空白セルは、空白セルの上セルと同じ値と見なし処理されます。

(1)　長期計画

長期計画の入力フォーマットについて説明します。

図 6–7　長期計画

表 6–8　長期計画

No.	項目名	説明	備考
1	時間断面	長期計画の 1 行目に対象期間開始年月日以降の年度を設定 長期計画の 1 行目に設定した値に対応する第 n 年度、年度を自動反映	
2	計画値（kW）	時間断面に対応する計画値（kW）を設定	

(2)　年間計画

年間計画では、日別化する場合と日別化しない場合の入力フォーマットがあります。

利用計画情報の年間月間日別化を設定し、「時間断面」ボタン操作により入力フォーマットが切り替わります。

図 6–8　年間計画（日別化する）

(1)

年間計画						
#	年	月	平休	日	昼夜	計画値 (kW) (2)
1	2016	6	–	1	昼間	10,000
2					夜間	10,000
3	2016	6	–	2	昼間	10,000
4					夜間	10,000
5	2016	6	–	3	昼間	10,000
6					夜間	10,000
7	2016	6	–	4	昼間	10,000
8					夜間	10,000

図 6–9　年間計画（日別化しない）

(1)

年間計画						
#	年	月	平休	日	昼夜	計画値 (kW) (2)
1	2016	6	平日	–	昼間	10,000
2					夜間	10,000
3			休日	–	昼間	10,000
4					夜間	10,000
5	2016	7	平日	–	昼間	10,000
6					夜間	10,000
7			休日	–	昼間	10,000
8					夜間	10,000

表 6–9　年間計画

No.	項目名	説明	備考
1	時間断面	年間計画の 1 行目に年月日を設定 年間計画の 1 行目に設定した値に対応する年、月、平休、日、昼夜を自動反映 日別化する場合、平休のセルには「–」を反映 日別化しない場合、日のセルには「–」を反映	
2	計画値（kW）	時間断面に対応する計画値（kW）を設定	

ポイント

年間計画の時間断面の 1 行目に設定可能な値は、以下のとおりです。

- 長期計画の 1 行目に設定された年度以前の年月日
- 長期計画の 1 行目に値が設定されていない場合、対象期間開始年月日から対象期間終了年月日の間の年月日

(3)　月間計画

月間計画では、日別化する場合と日別化しない場合の入力フォーマットがあります。

利用計画情報の年間月間日別化を設定し、「時間断面」ボタン操作により入力フォーマットが切り替わります。

図 6–10　月間計画（日別化する）

(1)

月間計画

#	年	月	週	平休	日	昼夜	計画値 (kW) (2)
1	2016	4	2	–	2	昼間	10,000
2						夜間	10,000
3	2016	4	2	–	3	昼間	10,000
4						夜間	10,000
5	2016	4	2	–	4	昼間	10,000
6						夜間	10,000
7	2016	4	2	–	5	昼間	10,000
8						夜間	10,000

図 6–11　月間計画（日別化しない）

#	年	月	週	平休	日	昼夜	計画値 (kW)
1	2016	4	1	平日	-	昼間	
2						夜間	
3				休日	-	昼間	
4						夜間	
5	2016	4	2	平日	-	昼間	10,000
6						夜間	10,000
7				休日	-	昼間	10,000
8						夜間	10,000

表 6–10　月間計画

No.	項目名	説明	備考
1	時間断面	月間計画の 1 行目に年月日を設定 月間計画の 1 行目に設定された値に対応する年、月、週、平休、日、昼夜を自動反映 日別化する場合、平休のセルには「–」を反映 日別化しない場合、日のセルには「–」を反映	
2	計画値（kW）	時間断面に対応する計画値（kW）を設定	

ポイント

月間計画の時間断面の 1 行目に設定可能な値は、以下のとおりです。

- 年間計画の 1 行目に設定された年月以前の年月日
- 年間計画の 1 行目に値が設定されていない場合、対象期間開始年月日から対象期間終了年月日の間の年月日

(4)　週間計画

週間計画の入力フォーマットについて説明します。

図 6–12　週間計画

週間計画

#	週	年	月	日	時間帯	計画値 (kWh) (2)
1	翌々週	2016	4	1	0:00～0:30	10,000
2					0:30～1:00	10,000
3					1:00～1:30	10,000
4					1:30～2:00	10,000
					19:00～19:30	10,000
40					19:30～20:00	10,000
41					20:00～20:30	10,000
42					20:30～21:00	10,000
43					21:00～21:30	10,000
44					21:30～22:00	10,000
45					22:00～22:30	10,000
46					22:30～23:00	10,000
47					23:00～23:30	10,000
48					23:30～24:00	10,000
49	日量※ (3)					480,000

表 6–11　週間計画

No.	項目名	説明	備考
1	時間断面	週間計画の 1 行目に対象期間内の週と年月日を設定 週間計画の 1 行目に設定された値に対応する週、年、月、日、時間帯を自動反映	
2	計画値（kWh）	時間断面に対応する計画値（kWh）を設定	
3	日量	当該列に設定された値の合計を自動計算※1 し表示	

※1　1 日分（00:00 から 24:00 まで）を対象とし計算します。計算で参照するセルが空白セルの場合、0 として計算します。

ポイント

週間計画の時間断面の 1 行目に設定可能な値は、以下のとおりです。

- 週間計画の 1 行目に値が設定されていない場合、対象期間開始年月日から対象期間終了年月日の間の年月日

6.2　ボタン操作

連系線希望計画でのボタン操作について説明します。

注意事項

入力支援ツールで扱う計画のデータ量が多い場合、処理終了までに時間がかかります。

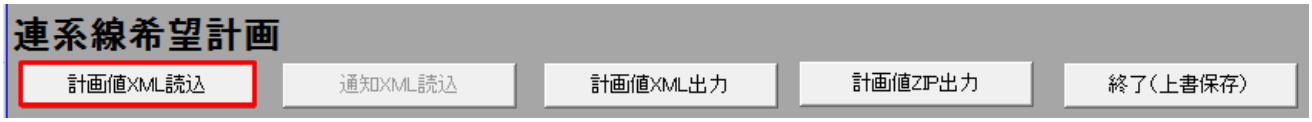
6.2.1　計画値 XML 読込

「計画値 XML 読込」ボタン操作について説明します。

(1)　ボタンクリック

「計画値 XML 読込」ボタンをクリックしてください。

図 6–13 「計画値 XML 読込」ボタンクリック

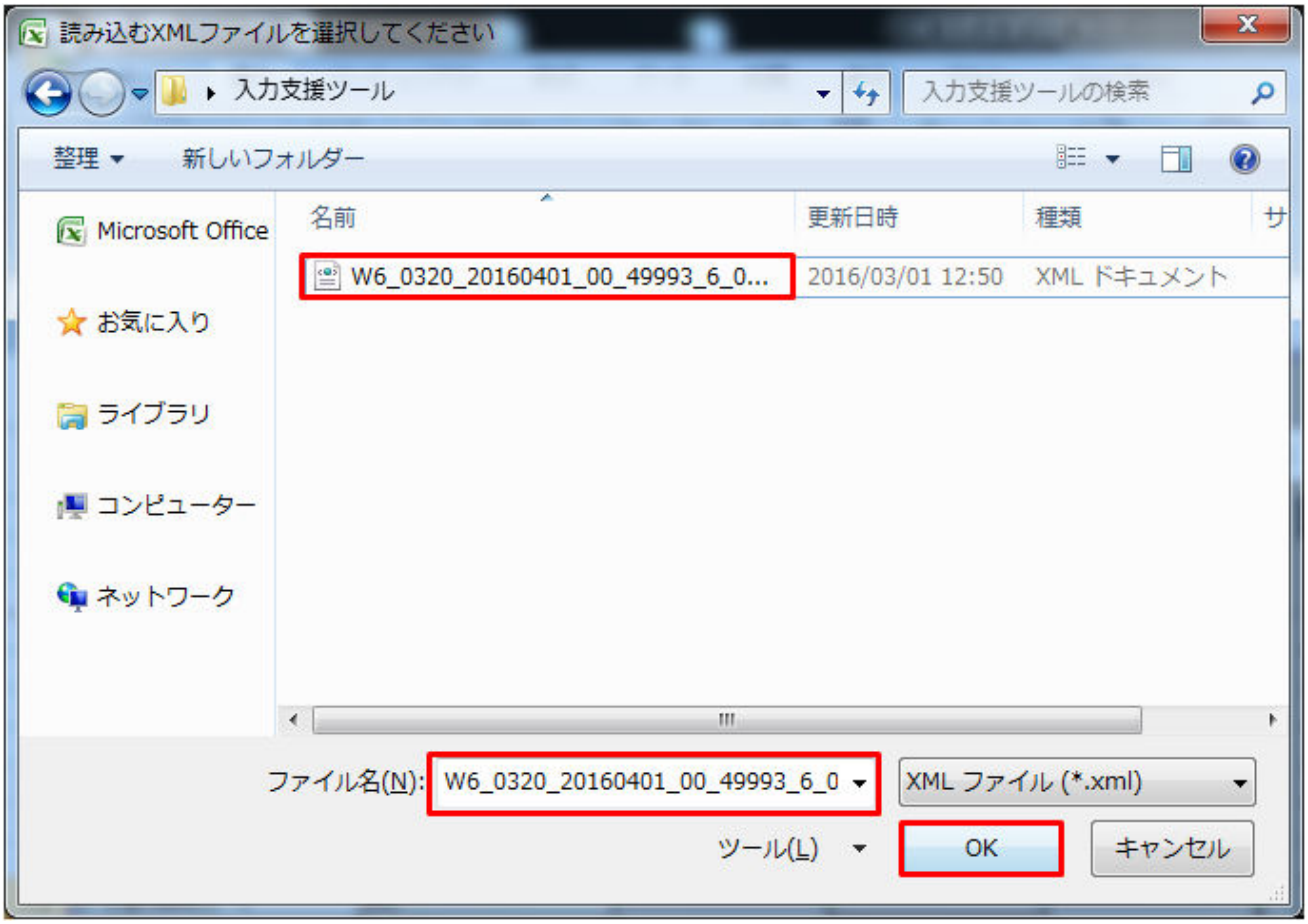


(2)　読込先選択ダイアログの表示

読込先選択ダイアログが表示されます。

読み込む XML ファイルを選択し「OK」ボタンをクリックしてください。

図 6–14　読込先選択ダイアログ



注意事項

読み込んだファイルに不正またはエラーがある場合、XML ファイル読込処理が中止され、エラーメッセージが表示されます。

表示されるエラーは以下のとおりです。

表 6–12　計画値 XML 読込時のエラー

No.	エラーケース	エラーメッセージ	備考
1	読込先選択ダイアログで設定したファイルが存在しない場合	読込を中断しました。指定した XML ファイルが存在しません。 XML ファイルの存在を確認してください。 ファイル名：[{0}]	{0}：選択したファイル名
2	XML 形式でないファイルを読み込んだ場合	読込を中断しました。XML ファイルの形式が無効です。 XML ファイルの形式を確認してください。	

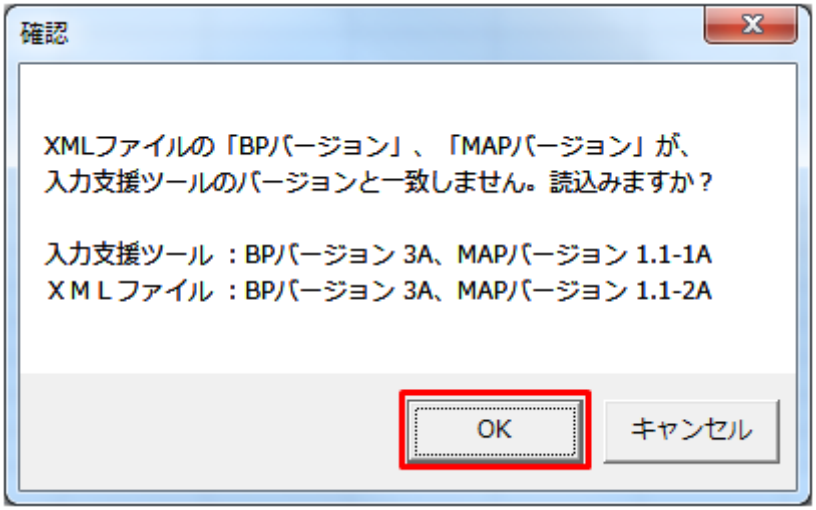
No.	エラーケース	エラーメッセージ	備考
3	指定した XML ファイルに BP 標準規格の構文規則違反が含まれている場合	読込を中断しました。 XML ファイルが BP 標準の構文規則と一致しません。 XML ファイルの内容を確認してください。	
4	機関コード、副機関コード、情報区分コードの何れかが不一致の場合	読込を中断しました。XML ファイルの以下コードが入力支援ツールの当該コードと一致しません。 XML ファイルのコードを確認してください。 入力支援 ：機関コード {0}、副機関コード {1}、情報区分コード {2} XML ：機関コード {3}、副機関コード {4}、情報区分コード {5}	{0}：使用している入力支援ツールの機関コード値 {1}：使用している入力支援ツールの副機関コード値 {2}：使用している入力支援ツールの情報区分コード {3}：読み込んだ XML ファイルの機関コード値 {4}：読み込んだ XML ファイルの副機関コード値 {5}：読み込んだ XML ファイルの情報区分コード
5	繰返し回数が最大回数を超過している場合	読込を中断しました。XML ファイルの繰返し回数が BP 標準の最大繰返し回数を超えています。 XML ファイルの内容を確認してください。 繰返し番号／最大繰返し回数／XML ファイルの繰返し回数 M{0}／{2}回／{1}回	{0}：読み込んだ XML ファイルの繰返し番号 {1}：読み込んだ XML ファイルの XML 内の繰返し回数 {2}：使用している入力支援ツールの最大繰返し回数

(3) 読み込んだファイルと入力支援ツールの BP バージョン、または MAP バージョンが不一致の場合

確認ダイアログが表示されます。

XML ファイルを読み込む場合、「OK」ボタンをクリックしてください。

図 6–15　確認ダイアログ

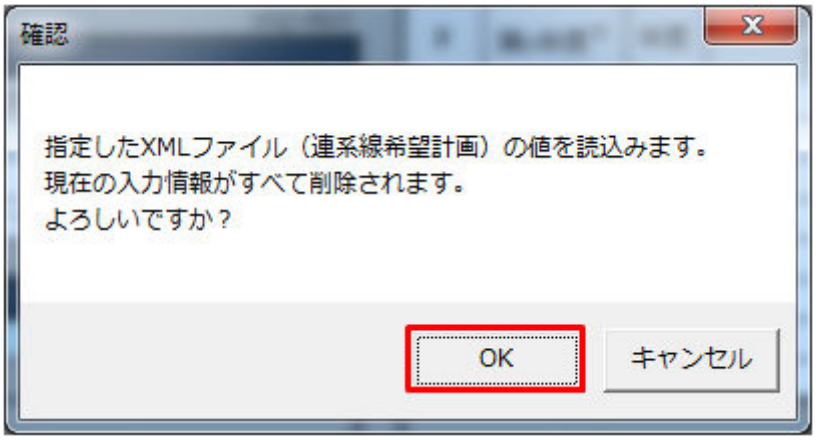


(4)　読み込み前確認ダイアログの表示

XML ファイルの読み込み前に確認ダイアログが表示されます。

現在の入力情報を破棄し、XML ファイルを読み込む場合、「OK」ボタンをクリックしてください。

図 6–16　確認ダイアログ

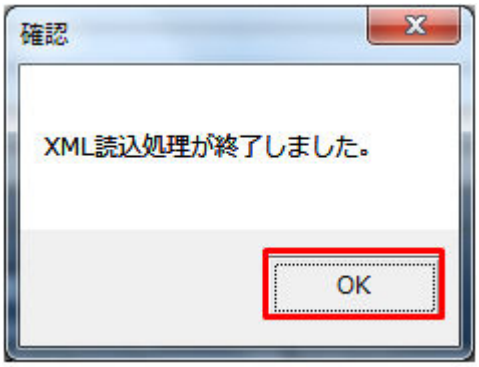


(5)　終了メッセージの表示

「OK」ボタンクリック後、XML ファイル読込処理が行われます。処理終了後、終了メッセージが表示され、入力フォーマットに読み込んだ値が表示されます。

「OK」ボタンをクリックしてください。

図 6–17　終了メッセージ



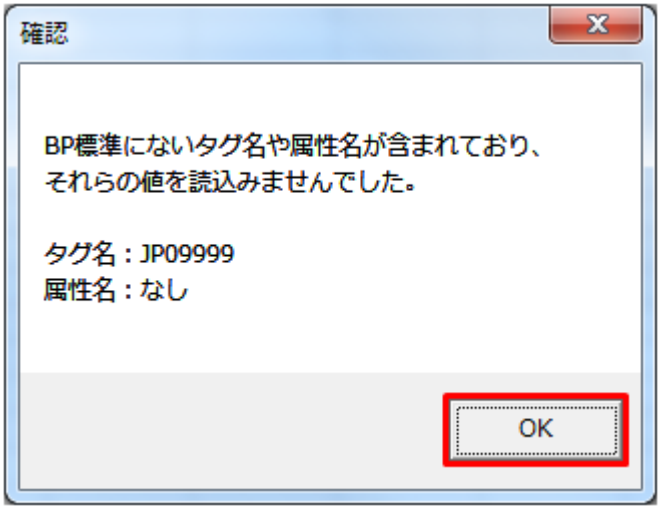
(6)　読み込んだ XML ファイルに BP 標準規格にないタグ名や属性が含まれている場合

読み込んだ XML ファイルに BP 標準規格にないタグ名や属性が含まれている場合、入力支援ツールに読み込まれません。

確認メッセージが表示されます。

「OK」ボタンをクリックしてください。

図 6–18　確認メッセージ



6.2.2　通知 XML 読込

「通知 XML 読込」ボタン操作について説明します。

注意事項

今後追加される機能を実施するボタンです。現在、使用できません。

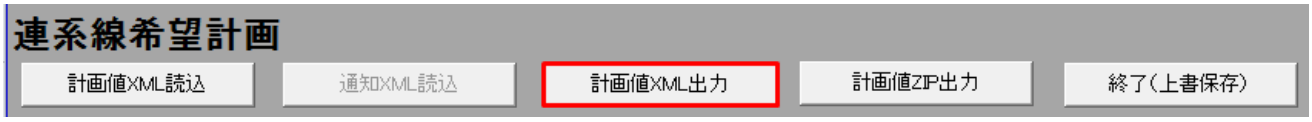
6.2.3　計画値 XML 出力

「計画値 XML 出力」ボタン操作について説明します。

(1)　ボタンクリック

入力フォーマットに計画に必要な値を全て入力後、「計画値 XML 出力」ボタンをクリックしてください。

図 6–19 「計画値 XML 出力」ボタンクリック

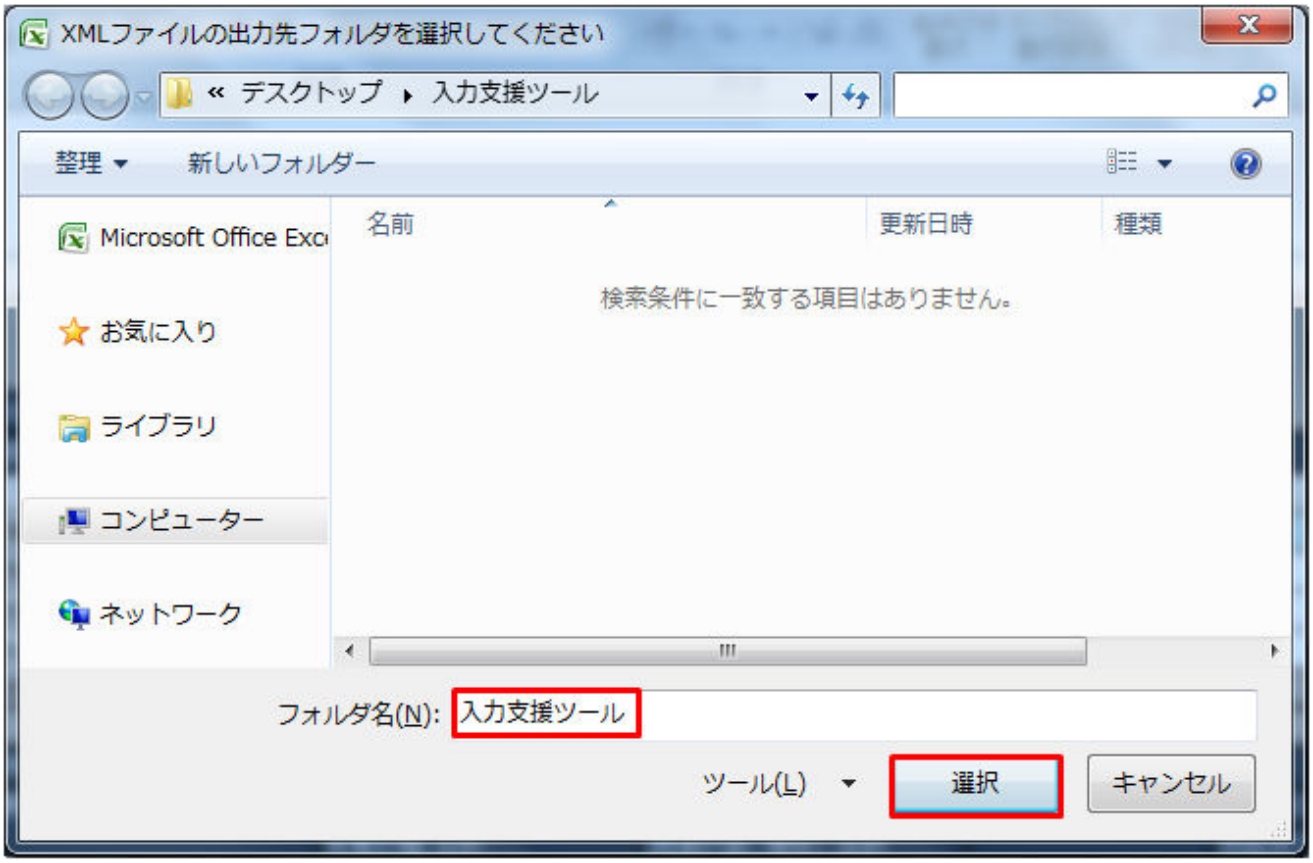


(2)　出力先選択ダイアログの表示

出力先選択ダイアログが表示されます。

XML ファイルを出力するフォルダを選択し、「選択」ボタンをクリックしてください。

図 6–20　出力先選択ダイアログ



(3)　確認メッセージの表示

確認メッセージが表示されます。

処理を続ける場合は「OK」ボタン、処理を中断する場合は、「キャンセル」ボタンをクリックしてください。

表 6–13　確認メッセージ一覧

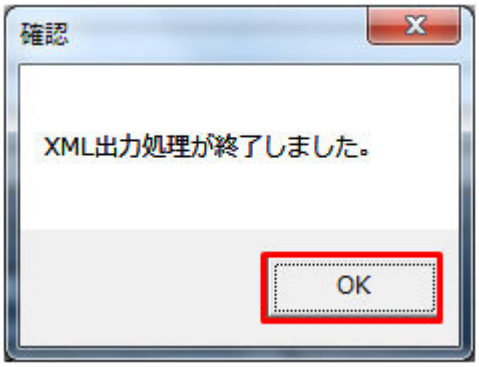
No.	ケース	メッセージ	備考
1	「時間断面」の設定後、対象期間開始（終了）年月日、年間月間日別化、#１行目を変更した場合	処理を中断しました。 時間断面の設定に関する入力（以下のいずれか）が変更されています。 　対象期間開始（終了）年月日、年間月間日別化、#１行目 時間断面を再設定してください。	

(4)　終了メッセージの表示

XML ファイル出力処理後、終了メッセージが表示されます。

「OK」ボタンをクリックしてください。

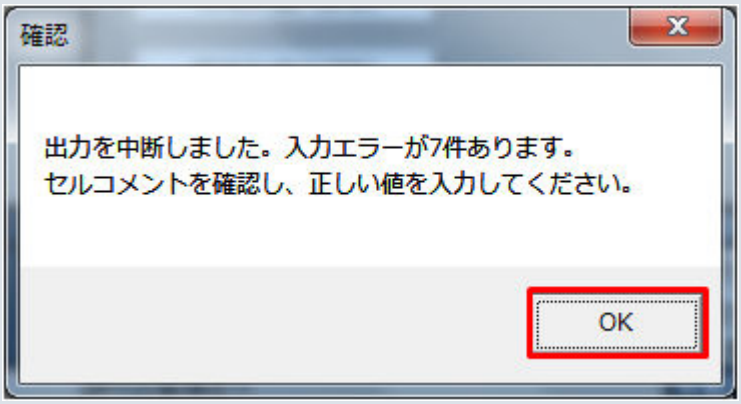
図 6–21　終了メッセージ



注意事項

入力内容にエラーがある場合、XML ファイル出力処理が中止され、エラーメッセージが表示されます。「OK」ボタンをクリックし、セルコメントに従って入力内容を修正してください。

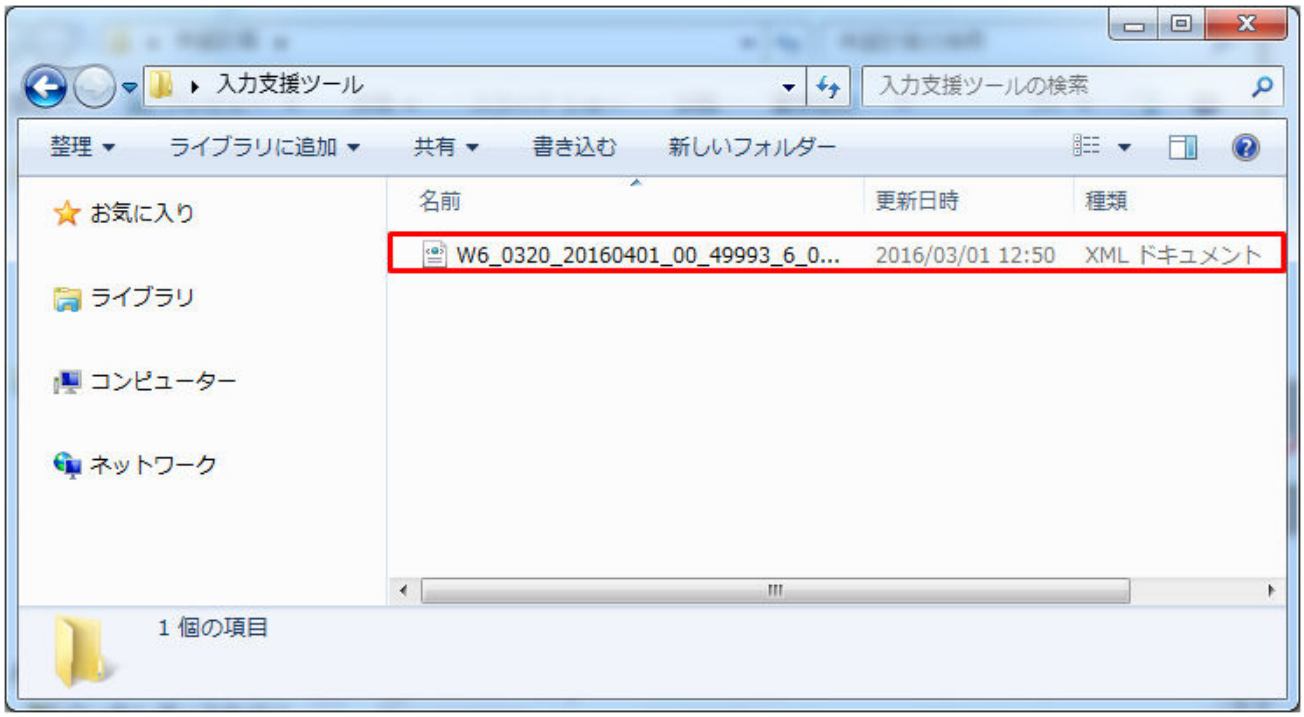
図 6–22　エラーメッセージ



(5)　XML ファイル出力

指定したフォルダに、XML ファイルが出力されます。

図 6–23　出力された XML ファイル



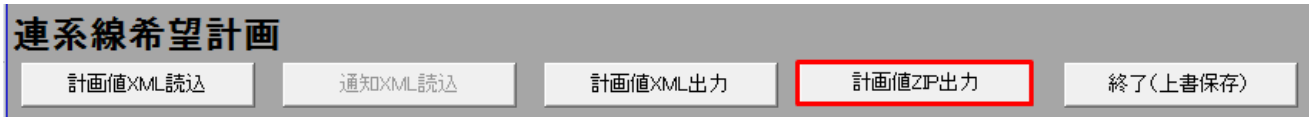
6.2.4　計画値 ZIP 出力

「計画値 ZIP 出力」ボタン操作について説明します。

(1)　ボタンクリック

入力フォーマットに計画に必要な値を全て入力後、「計画値 ZIP 出力」ボタンをクリックしてください。

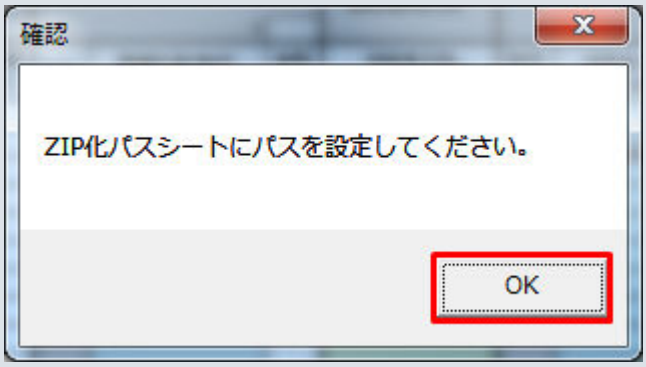
図 6–24　「計画値 ZIP 出力」ボタンクリック



注意事項

「ZIP 化パス設定シート」を設定していない場合、または、対象の 7-ZIP の exe ファイルパスを設定していない場合、エラーメッセージが表示されます。「OK」ボタンをクリックし、ZIP 化パス設定シートを設定してください。設定方法については「1.2.4　ZIP 化パス設定シート」を参照してください。

図 6–25　エラーメッセージ

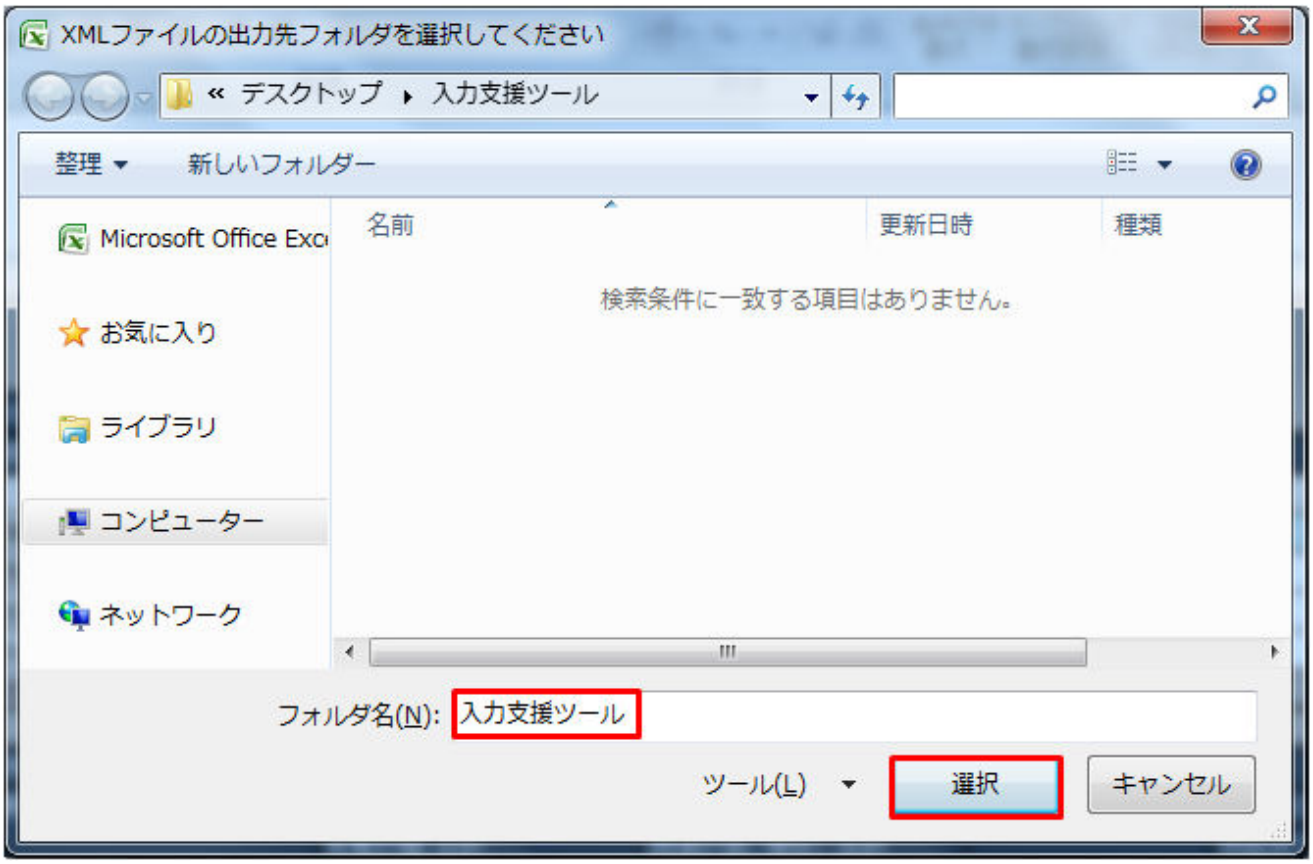


(2)　出力先選択ダイアログの表示

出力先選択ダイアログが表示されます。

ZIP ファイルを出力するフォルダを選択し、「選択」ボタンをクリックしてください。

図 6–26　出力先選択ダイアログ



(3)　確認メッセージの表示

確認メッセージが表示されます。

表示されるメッセージは「表 6–13　確認メッセージ一覧」のとおりです。

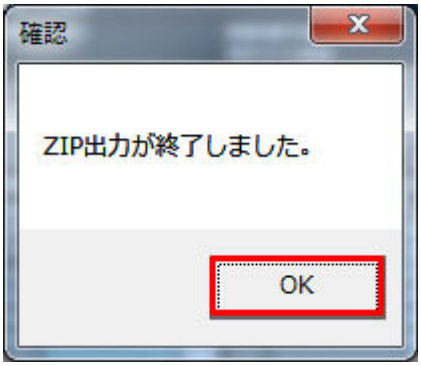
処理を続ける場合は「OK」ボタン、処理を中断する場合は「キャンセル」ボタンをクリックしてください。

(4)　終了メッセージの表示

ZIP ファイル出力処理後、終了メッセージが表示されます。

「OK」ボタンをクリックしてください。

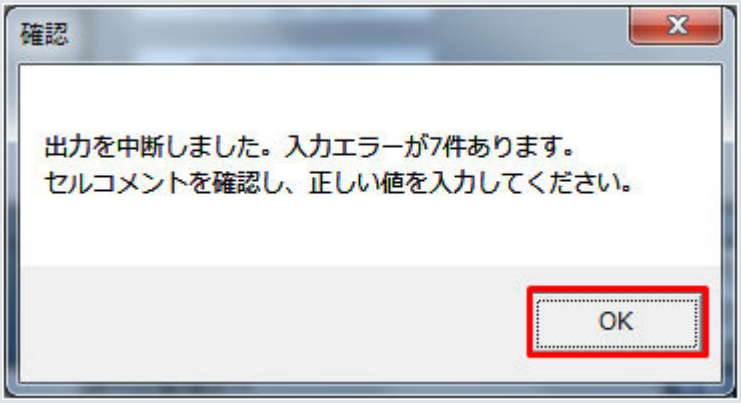
図 6–27　終了メッセージ



注意事項

入力内容にエラーがある場合、ZIP ファイル出力処理が中止され、エラーメッセージが表示されます。「OK」ボタンをクリックし、セルコメントに従って入力内容を修正してください。

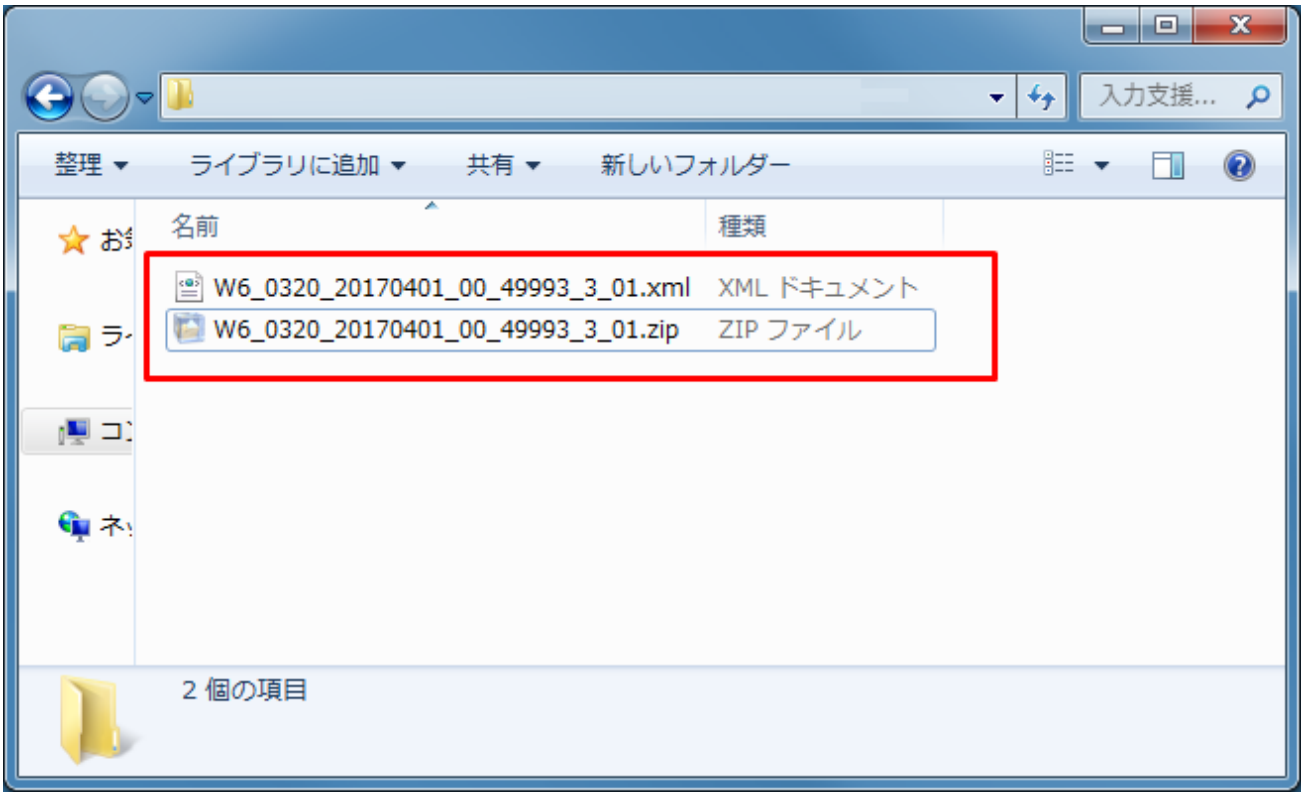
図 6–28　エラーメッセージ



(5)　ZIP ファイル出力

指定したフォルダに XML ファイルと ZIP ファイルが出力されます。

図 6–29　出力された XML ファイル、ZIP ファイル



注意事項

ZIP ファイル出力処理に失敗した場合、ZIP ファイル出力処理が中止され、エラーメッセージが表示されます。

表示されるエラーは以下の通りです。

表 6–14　計画値 ZIP 出力時のエラー

No.	エラーケース	エラーメッセージ	備考
1	ZIP 出力に失敗した場合	ZIP 出力に失敗しました。（{0}）	{0}：以下のいずれかのエラーコード A1：XML 出力に失敗し、XML ファイルが存在しない場合のエラー A2：「7-Zip」が動作せず、ZIP ファイルを生成できなかった場合 1：他のプロセスにより ZIP 化対象ファイルが占有されていて ZIP 化に失敗した場合 2：致命的なエラー（既に同名の ZIP ファイル

No.	エラーケース	エラーメッセージ	備考
1	ZIP 出力に失敗した場合	ZIP 出力に失敗しました。（{0}）	が存在しており、他のプロセスにより同名の ZIP ファイルが占有されている場合など） 8 : メモリ不足 10 : 7-ZIP の EXE ファイルの bit 数エラー（32bitOS で 64bit の 7-ZIP を使用した場合） 255 : 予期せぬエラー

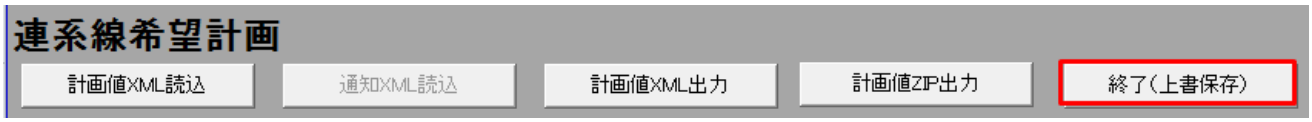
6.2.5　終了（上書保存）

「終了（上書保存）」ボタン操作について説明します。

(1)　ボタンクリック

「終了（上書保存）」ボタンをクリックしてください。

図 6–30 「終了（上書保存）」ボタンクリック

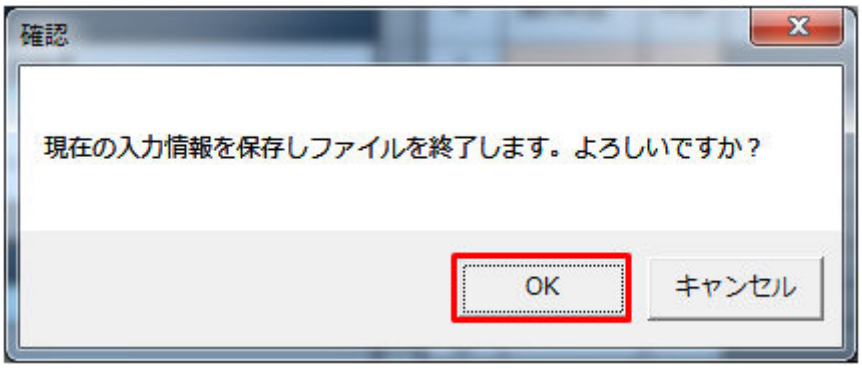


(2)　確認ダイアログの表示

確認ダイアログが表示されます。

上書保存して入力支援ツールを終了する場合、「OK」ボタンをクリックしてください。

図 6–31　確認ダイアログ



入力支援ツールを上書保存後、終了します。

6.2.6　時間断面

「時間断面」ボタン操作について説明します。

(1)　ボタンクリック

「時間断面」ボタンをクリックしてください。

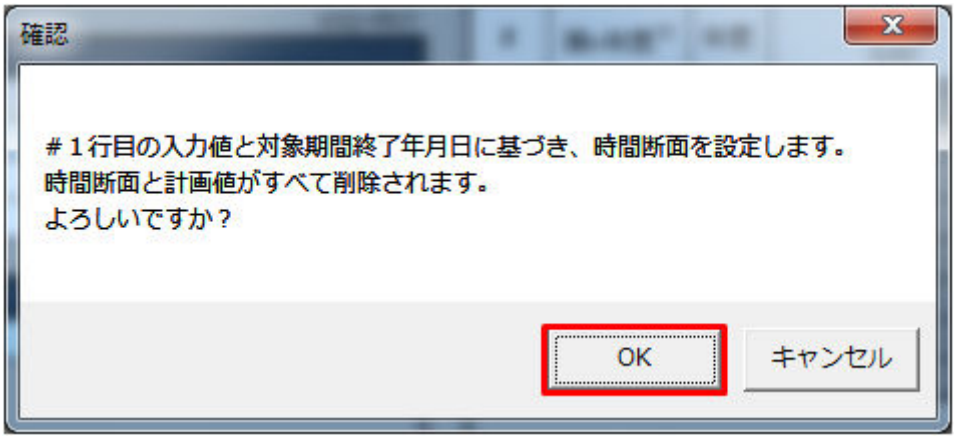
図 6–32 「時間断面」ボタンクリック

(2)　設定前確認ダイアログの表示

時間断面の設定前に確認ダイアログが表示されます。

現在の入力内容を放棄し、時間断面を設定する場合、「OK」ボタンをクリックしてください。

図 6–33　確認ダイアログ



(3)　時間断面の表示

処理終了後、＃1 行目を設定した各計画に時間断面が表示されます。

(a)　＃対象期間開始（終了）年月日の設定が不正の場合

時間断面の設定が中止され、エラーメッセージが表示されます。

表示されるエラーは以下のとおりです。

表 6–15　時間断面の設定時エラー

No.	エラーケース	エラーメッセージ	備考
1	対象期間開始（終了）年月日が空欄の場合	時間断面の設定を中断しました。 対象期間開始（終了）年月日は必須項目です。 「YYYY/M/D 形式の日付」を入力してください。	
2	対象期間開始（終了）年月日の形式が不正の場合	時間断面の設定を中断しました。 対象期間開始（終了）年月日に誤りがありです。 「YYYY/M/D 形式の日付」を入力してください。	
3	対象期間開始（終了）年月日の日付設定が規定範囲外の場合	時間断面の設定を中断しました。 対象期間開始（終了）年月日は入力支援ツールの設定値を超えています。 「2000～2999 年の日付」を入力してください。	
4	対象期間開始年月日と対象期間終了年月日が不整合の場合	時間断面の設定を中断しました。対象期間終了年月日は、 対象期間開始年月日以降の日付を入力する必要があります。	
5	年間月間日別化が未選択の場合	時間断面の設定を中断しました。 年間月間日別化を入力する必要があります。	

6.2.7　全計画値 0 入力

「全計画値 0 入力」ボタン操作について説明します。

(1)　ボタンクリック

「全計画値 0 入力」ボタンをクリックしてください。

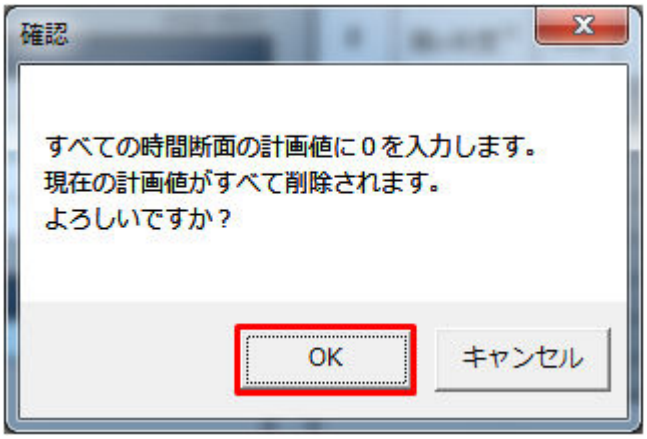
図 6–34 「全計画値 0 入力」ボタンクリック

(2)　入力前確認ダイアログの表示

全計画値の 0 入力前に確認ダイアログが表示されます。

現在の入力情報を放棄し、全計画値に 0 を入力する場合、「OK」ボタンをクリックしてください。

図 6–35　確認ダイアログ



(3)　全計画値への 0 入力

処理終了後、入力可能な計画値（kW/kWh）に 0 が入力されます。

7

経過措置/送電可否判定結果通知

経過措置/送電可否判定結果における表示フォーマット、ボタン操作について説明します。

7.1　表示フォーマット

経過措置/送電可否判定結果通知の表示フォーマットについて説明します。

7.1.1　対象年月日、基本情報

対象年月日、基本情報の表示フォーマットについて説明します。

(1)　対象年月日

図 7–1　対象年月日

対象年月日	(1) 2018/4/1	作成日付時刻	180328160744
基本情報			
	コード	名称	
情報区分	0461	(経過措置)可否判定結果通知	
提出先事業者	49993	株式会社　広域エネルギーサービス	
送信事業者	70013	電力広域的運営推進期間	
運用モード	通常		

表 7–1　対象年月日

No.	項目名	説明	備考
1	対象年月日/対象期間開始年月日	経過措置/送電可否判定結果通知の対象年月日/対象期間開始年月日を表示	経過措置の場合：対象年月日 長期、希望の場合：対象期間開始年月日

ポイント

（希望）送電可否判定結果通知のみ、対象期間終了年月日の項目が存在します。

図 7–2　対象期間終了年月日

対象期間開始年月日	2016/4/1	
対象期間終了年月日	2026/3/31	(1)

表 7–2　対象期間終了年月日

No.	項目名	説明	備考
1	対象期間終了年月日	送電可否判定結果通知の対象期間終了年月日を表示	

(2)　基本情報

図 7–3　基本情報

対象年月日	2018/4/1	作成日付時刻	180328160744 (8)
基本情報			
	コード	名称	
情報区分	0461 (1)	(経過措置)可否判定結果通知 (2)	
提出先事業者	49993 (3)	株式会社　広域エネルギーサービス (4)	
送信事業者	70013 (5)	電力広域的運営推進期間 (6)	
運用モード	通常 (7)		

表 7–3　基本情報

No.	項目名	説明	備考
1	情報区分コード	情報区分コードを表示	計画種別によって表示内容が異なる
2	情報区分名称	情報区分名称を表示	計画種別によって表示内容が異なる
3	提出先事業者コード	経過措置/送電可否判定結果通知の提出先の事業者コードを表示	
4	提出先事業者名称	経過措置/送電可否判定結果通知の提出先の事業者名称を表示	
5	送信事業者コード	経過措置/送電可否判定結果通知を送信する事業者コードを表示	
6	送信事業者名称	経過措置/送電可否判定結果通知を送信する事業者名称を表示	
7	運用モード	運用モードを表示	
8	作成日付時刻	読み込んだ計画の作成日付時刻を表示	「通知 XML 読込」時に値を設定

7.1.2　可否判定結果通知情報

可否判定結果通知情報の表示フォーマットについて説明します。

ポイント

（長期）送電可否判定結果通知、（希望）送電可否判定結果通知の場合、送電可否判定結果通知情報と表示されます。

図 7–4　可否判定結果通知情報

可否判定結果通知情報(関西 → 東京：OCCTOパワー→広域エネルギーサービス(関西→東京)) No.1 (1)	
申込番号 (2)	03215010101S01
利用計画名 (3)	OCCTOパワー→広域エネルギーサービス(関西→東京)
契約識別番号1 (4)	12345678901234567890
契約識別番号2 (5)	
登録時刻(今回容量登録分) (6)	201604120250400
可否判定結果(集約) (7)	一部送電可
(送電側)BG/計画提出者コード (8)	G9996
(受電側)系統コード(エリア) (9)	30000
(受電側)BG/計画提出者コード (10)	L9993

表 7–4　可否判定結果通知情報

No.	項目名	説明	備考
1	可否判定結果通知情報（）/ 送電可否判定結果通知情報（）	可否判定結果通知情報/送電可否判定結果通知情報に設定された値から（）内に自動反映※1	経過措置の場合：可否判定結果通知情報 長期、希望の場合：送電可否判定結果通知情報
2	申込番号	申込番号を表示	
3	利用計画名	利用計画名を表示	経過措置、長期のみ
4	契約識別番号 1	契約識別番号 1 を表示	経過措置、長期のみ
5	契約識別番号 2	契約識別番号 2 を表示	経過措置、長期のみ
6	登録時刻（今回容量登録分）	登録時刻（今回登録容量分）を表示	
7	送電可否判定結果（集約）	送電可否判定結果（集約）を表示	
8	（送電側）BG/計画提出者コード	（送電側）BG/計画提出者コードを表示	
9	（受電側）系統コード（エリア）	（受電側）系統コード（エリア）を表示	
10	（受電側）BG/計画提出者コード	（受電側）BG/計画提出者コードを表示	

※1 計画種別によって反映内容は変わります。エリア名は No.8 および No.10 から自動判別します。
経過措置、長期の場合：((送電側エリア名）→（受電側エリア名)：(利用計画名)) No.1、2、3…
希望の場合：((送電側エリア名）→（受電側エリア名))

ポイント

（希望）送電可否判定結果通知のみ、年間月間日別化の項目が存在します。

図 7–5　年間月間日別化

送電可否判定結果通知情報(関西 → 東京)		
申込番号	03215010101S01	
登録時刻(今回容量登録分)	OCCTOパワー→広域エネルギーサービス(関西→東京)	
送電可否判定結果(集約)	一部送電可	
(送電側)BG/計画提出者コード	G9996	
(受電側)系統コード(エリア)	30000	
(受電側)BG/計画提出者コード	L9993	
年間月間日別化 (1)	日別化する	

表 7–5　年間月間日別化

No.	項目名	説明	備考
1	年間月間日別化	日別化する、日別しないを表示	

7.1.3　地域間連系線 希望経路（経由情報）

地域間連系線 希望経路（経由情報）の表示フォーマットについて説明します。

ポイント

（希望）送電可否判定結果通知のみ、存在する表示フォーマットです。

図 7–6　地域間連系線 希望経路（経由情報）

地域間連系線　希望経路(経由情報)	
北海道本州間連系設備(北本) (1)	経由しない
東北東京間連系線(相馬双葉) (2)	経由しない
東京中部間連系設備(FC) (3)	経由する
中部関西間連系線(三重東近江) (4)	経由する
中部北陸間連系設備(南福光BTB) (5)	経由しない
北陸関西間連系線(越前嶺南) (6)	経由しない
関西中国間連系線(西播東岡山・山崎智頭) (7)	経由しない
関西四国間連系設備(阿南紀北) (8)	経由しない
中国四国間連系線(本四) (9)	経由しない
中国九州間連系線(関門) (10)	経由しない

表 7–6　地域間連系線 希望経路（経由情報）

No.	項目名	説明	備考
1	北海道本州間連系設備（北本）	経由の有無を表示	
2	東北東京間連系線（相馬双葉）	経由の有無を表示	
3	東京中部間連系設備（FC）	経由の有無を表示	

No.	項目名	説明	備考
4	中部関西間連系線（三重東近江）	経由の有無を表示	
5	中部北陸間連系設備（南福光 BTB）	経由の有無を表示	
6	北陸関西間連系線（越前嶺南）	経由の有無を表示	
7	関西中国間連系線（西播東岡山・山崎智頭）	経由の有無を表示	
8	関西四国間連系設備（南阿紀北）	経由の有無を表示	
9	中国四国間連系線（本四）	経由の有無を表示	
10	中国九州間連系線（関門）	経由の有無を表示	

7.1.4　時間断面

計画種別ごとの時間断面における表示フォーマットについて説明します。

ポイント

時間断面の空白セルは、空白セルの上セルと同じ値と見なし処理されます。

(1)　経過措置可否判定結果通知

図 7–7　時間断面

表 7–7　時間断面

No.	項目名	説明	備考
1	時間断面	時間帯を表示	
2	日量	当該列に設定された値の合計を自動計算※1 し表示	

※1 1 日分（00:00 から 24:00 まで）を対象とし計算します。計算で参照するセルが空白セルの場合、0 として計算します。

(2)　（長期）送電可否判定結果通知

図 7–8　時間断面

表 7–8　時間断面

No.	項目名	説明	備考
1	時間断面	対象期間開始年月日に設定された値に対応する第 n 年度、年度を表示	

(3)　（希望）送電可否判定結果通知

各計画の時間断面における表示フォーマットついて説明します。

(a)　長期計画

図 7–9　時間断面

長期計画					
	(1)		※	可	
#	第n年度※	年度	送電可能量 (kW)	送電可否	判定理由
1	第3年度	2018	10,000	可	
2	第4年度	2019	10,000	可	
3	第5年度	2020	10,000	可	
4	第6年度	2021	10,000	可	
5	第7年度	2022	10,000	可	
6	第8年度	2023	10,000	可	
7	第9年度	2024	10,000	可	
8	第10年度	2025	10,000	可	

表 7–9　時間断面

No.	項目名	説明	備考
1	時間断面	送電可否判定結果通知の第 n 年度、年度を表示	

ポイント

第 n 年度は読込時に自動反映されません。手動で設定してください。

(b)　年間計画

図 7–10　時間断面

年間計画								
	(1)					※	可	
#	年	月	平休※	日	昼夜	送電可能量 (kW)	送電可否	判定理由
1	2016	6	－	1	昼間	10,000	可	
2					夜間	10,000	可	
3	2016	6	－	2	昼間	10,000	可	
4					夜間	10,000	可	
5	2016	6	－	3	昼間	10,000	可	
6					夜間	10,000	可	
7	2016	6	－	4	昼間	10,000	可	
8					夜間	10,000	可	

表 7–10　時間断面

No.	項目名	説明	備考
1	時間断面	送電可否判定結果通知の年、月、平休、日、昼夜を表示	

(c)　月間計画

図 7–11　時間断面

月間計画

	(1)						※	可	
#	年	月	週	平休※	日	昼夜	送電可能量 (kW)	送電可否	判定理由
1	2016	4	2	–	2	昼間	10,000	可	
2						夜間	10,000	可	
3	2016	4	2	–	3	昼間	10,000	可	
4						夜間	10,000	可	
5	2016	4	2	–	4	昼間	10,000	可	
6						夜間	10,000	可	
7	2016	4	2	–	5	昼間	10,000	可	
8						夜間	10,000	可	

表 7–11　時間断面

No.	項目名	説明	備考
1	時間断面	送電可否判定結果通知の年、月、週、平休、日、昼夜を表示	

(d)　週間計画

図 7–12　時間断面

週間計画

	(1)					※	可	
#	週	年	月	日	時間帯	送電可能量 (kWh)	送電可否	判定理由
1	翌々週	2016	4	1	0:00～0:30	10,000	可	
2					0:30～1:00	10,000	可	
3					1:00～1:30	10,000	可	
4					1:30～2:00	10,000	可	
45					22:00～22:30	10,000	可	
46					22:30～23:00	10,000	可	
47					23:00～23:30	10,000	可	
48					23:30～24:00	10,000	可	
49	日量※ (2)					480,000		

表 7–12　時間断面

No.	項目名	説明	備考
1	時間断面	送電可否判定結果通知の週、年、月、日、時間帯を表示	
2	日量	当該列に設定された値の合計を自動計算※1 し表示	

※1 1 日分（00:00 から 24:00 まで）を対象とし計算します。計算で参照するセルが空白セルの場合、0 として計算します。

7.1.5　経過措置計画 可否判定結果

経過措置計画 可否判定結果における表示フォーマットについて説明します。

ポイント

（長期）送電可否判定結果通知、（希望）送電可否判定結果通知の場合、送電可否判定結果通知情報と表示されます。

(1)　経過措置計画、（長期）送電可否判定否判定結果

図 7–13　経過措置計画 可否判定結果

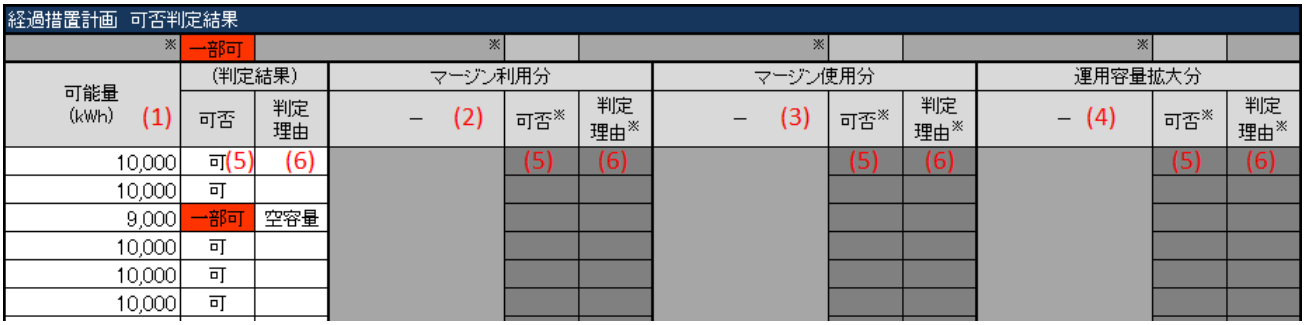


表 7–13　経過措置計画 可否判定結果

No.	項目名	説明	備考
1	可能量（kWh）/送電可能量（kW）	時間断面に対応する可能量（kWh）/送電可能量（kW）を表示	経過措置の場合：可能量（kWh） 長期の場合：送電可能量（kW）
2	マージン利用分	表示項目なし（入力不可項目）	
3	マージン使用分	表示項目なし（入力不可項目）	
4	運用容量拡大分	表示項目なし（入力不可項目）	
5	可否/送電可否	時間断面に対応する可否/送電可否判定結果を表示	経過措置の場合：可否 長期の場合：送電可否 マージン利用分、マージン使用分、運用容量拡大分では入力不可項目

No.	項目名	説明	備考
6	判定理由	時間断面に対応する可否/送電可否判定理由を表示	マージン利用分、マージン使用分、運用容量拡大分では入力不可項目

(2) （希望）送電可否判定結果通知

(a) 長期計画

図 7–14 連系線利用計画 送電可否判定結果

長期計画

			※	可	
#	第n年度※	年度	送電可能量 (kW) (1)	送電可否	判定理由
1	第3年度	2018	10,000	可(2)	
2	第4年度	2019	10,000	可	
3	第5年度	2020	10,000	可	
4	第6年度	2021	10,000	可	
5	第7年度	2022	10,000	可	
6	第8年度	2023	10,000	可	
7	第9年度	2024	10,000	可	
8	第10年度	2025	10,000	可	

表 7–14 連系線利用計画 送電可否判定結果

No.	項目名	説明	備考
1	送電可能量（kW）	時間断面に対応する送電可能量（kW）を表示	
2	送電可否	時間断面に対応する送電可否判定結果を表示	

(b) 年間計画

図 7–15 連系線利用計画 送電可否判定結果

年間計画

						※	可	
#	年	月	平休※	日	昼夜	送電可能量 (kW) (1)	送電可否	判定理由
1	2016	6	－	1	昼間	10,000	可(2)	
2					夜間	10,000	可	
3	2016	6	－	2	昼間	10,000	可	
4					夜間	10,000	可	
5	2016	6	－	3	昼間	10,000	可	
6					夜間	10,000	可	
7	2016	6	－	4	昼間	10,000	可	
8					夜間	10,000	可	

表 7–15　連系線利用計画 送電可否判定結果

No.	項目名	説明	備考
1	送電可能量（kW）	時間断面に対応する送電可能量（kW）を表示	
2	送電可否	時間断面に対応する送電可否判定結果を表示	

(c)　月間計画

図 7–16　連系線利用計画 送電可否判定結果

月間計画

							※	可	
#	年	月	週	平休※	日	昼夜	送電可能量 (kW) (1)	送電可否	判定理由
1	2016	4	2	－	2	昼間	10,000	可(2)	
2						夜間	10,000	可	
3	2016	4	2	－	3	昼間	10,000	可	
4						夜間	10,000	可	
5	2016	4	2	－	4	昼間	10,000	可	
6						夜間	10,000	可	
7	2016	4	2	－	5	昼間	10,000	可	
8						夜間	10,000	可	

表 7–16　連系線利用計画 送電可否判定結果

No.	項目名	説明	備考
1	送電可能量（kW）	時間断面に対応する送電可能量（kW）を表示	
2	送電可否	時間断面に対応する送電可否判定結果を表示	

(d)　週間計画

図 7–17　連系線利用計画 送電可否判定結果

週間計画

						※	可	
#	週	年	月	日	時間帯	送電可能量 (kWh) (1)	送電可否	判定理由
1	翌々週	2016	4	1	0:00～0:30	10,000	可(2)	
2					0:30～1:00	10,000	可	
3					1:00～1:30	10,000	可	
4					1:30～2:00	10,000	可	
45					22:00～22:30	10,000	可	
46					22:30～23:00	10,000	可	
47					23:00～23:30	10,000	可	
48					23:30～24:00	10,000	可	
49	日量※					480,000		

表 7–17　連系線利用計画 送電可否判定結果

No.	項目名	説明	備考
1	送電可能量（kWh）	時間断面に対応する送電可能量（kWh）を表示	
2	送電可否	時間断面に対応する送電可否判定結果を表示	

(3)　「可否」（列集約）セル

「可否」セルに設定された値によって、「可否」（列集約）セルに自動で値が設定されます。

ポイント

（長期）送電可否判定結果通知の場合、「送電可否」となります。

設定される値とその条件は、以下の表のとおりです。

図 7–18　「可否」（列集約）セル

経過措置計画　可否判定結果

	※ 一部可	
可能量 (kWh)	（判定結果）	
	可否	判定理由
10,000	可	
10,000	一部可	空容量
9,000	不可	空容量

表 7–18 「可否」（列集約）の自動設定値と条件

No.	自動設定値	条件	備考
1	不可	当該列の「可否」セルに設定されている値がすべて「不可」の場合	
2	一部可	当該列の「可否」セルがすべて「不可」ではなく、1つでも「不可」または「一部可」が設定されている場合	
3	可	当該列の「可否」セルに設定されている値がすべて「可」の場合	
4	（空白）	上記以外の場合	

7.1.6 経過措置計画 個別可否判定結果

経過措置計画 個別可否判定結果における表示フォーマットについて説明します。

ポイント

（希望）送電可否判定結果通知以外の送電可否判定結果通知に存在する項目です。

ポイント

（長期）送電可否判定結果通知の場合、連系線利用計画 個別可否判定結果と表示されます。

図 7–19 経過措置計画 個別可否判定結果

表 7–19 経過措置計画 個別可否判定結果

No.	項目名	説明	備考
1	地域間連系線	地域間連系線を表示	
2	可能量/送電可能量※1	当該地域間連系線の時間断面に対応する可能量/送電可能量※1 を表示	

No.	項目名	説明	備考
3	マージン利用分※1	当該地域間連系線の時間断面に対応するマージン利用分の可能量/送電可能量※1 を表示	長期のみ表示
4	マージン使用分※1	当該地域間連系線の時間断面に対応するマージン使用分の可能量/送電可能量※1 を表示	長期のみ表示
5	運用容量拡大分※1	当該地域間連系線の時間断面に対応する運用容量拡大分の可能量/送電可能量※1 を表示	長期のみ表示
6	個別可否	当該地域間連系線の時間断面に対応する個別可否判定結果を表示	マージン利用分、マージン使用分、運用容量拡大分では入力不可項目
7	判定理由	当該地域間連系線の時間断面に対応する個別可否判定理由を表示	マージン利用分、マージン使用分、運用容量拡大分では入力不可項目

※1 項目の単位は計画種別によって異なります。

経過措置の場合：(kWh)

長期の場合：(kW)

(1) 「個別可否」(列集約) セル

「個別可否」セルに設定された値によって、「個別可否」(列集約) セルに自動で値が設定されます。

設定される値とその条件は、以下の表のとおりです。

図 7–20 「個別可否」(列集約) セル

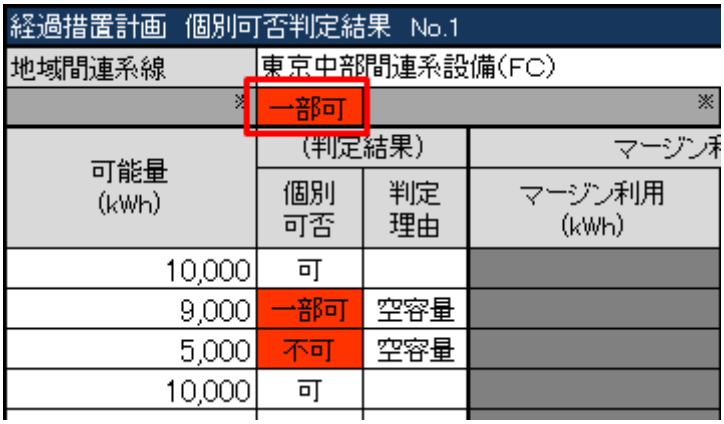


表 7–20 「個別可否」(列集約) の自動設定値と条件

No.	自動設定値	条件	備考
1	不可	当該列の「個別可否」セルに設定されている値がすべて「不可」の場合	
2	一部可	当該列の「個別可否」セルがすべて「不可」ではなく、1 つでも「不可」または「一部可」が設定されている場合	
3	可	当該列の「個別可否」セルに設定されている値がすべて「可」の場合	

No.	自動設定値	条件	備考
4	（空白）	上記以外の場合	

7.2　ボタン操作

経過措置/送電可否判定結果通知でのボタン操作について説明します。

注意事項

入力支援ツールで扱う計画のデータ量が多い場合、処理終了までに時間がかかります。

7.2.1　通知 XML 読込

「通知 XML 読込」ボタン操作について説明します。

ポイント

経過措置可否判定結果通知または、送電可否判定結果通知ファイルを読み込みます。

(1)　ボタンクリック

「通知 XML 読込」ボタンをクリックしてください。

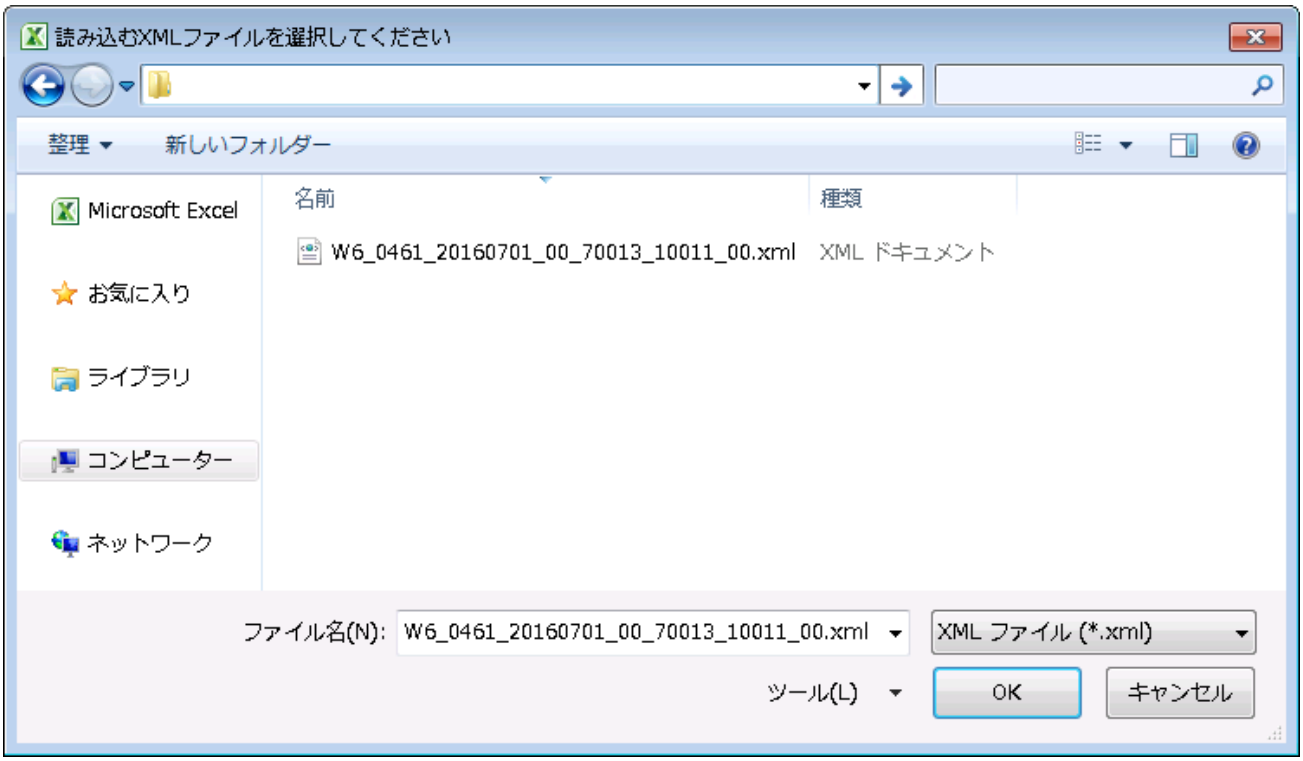
図 7–21 「通知 XML 読込」ボタンクリック

(2)　読込先選択ダイアログの表示

読込先選択ダイアログが表示されます。

読み込む XML ファイルを選択し「OK」ボタンをクリックしてください。

図 7–22　読込先選択ダイアログ



注意事項

読み込んだファイルに不正またはエラーがある場合、XML ファイル読込処理が中止され、エラーメッセージが表示されます。

表示されるエラーは以下のとおりです。

表 7–21　通知 XML 読込時のエラー

No.	エラーケース	エラーメッセージ	備考
1	読込先選択ダイアログで設定したファイルが存在しない場合	読込を中断しました。指定した XML ファイルが存在しません。 XML ファイルの存在を確認してください。 ファイル名：[{0}]	{0}：選択したファイル名
2	XML 形式でないファイルを読み込んだ場合	読込を中断しました。XML ファイルの形式が無効です。 XML ファイルの形式を確認してください。	
3	指定した XML ファイルに BP 標準規格の構文規則違反が含まれている場合	読込を中断しました。 XML ファイルが BP 標準の構文規則と一致しません。 XML ファイルの内容を確認してください。	

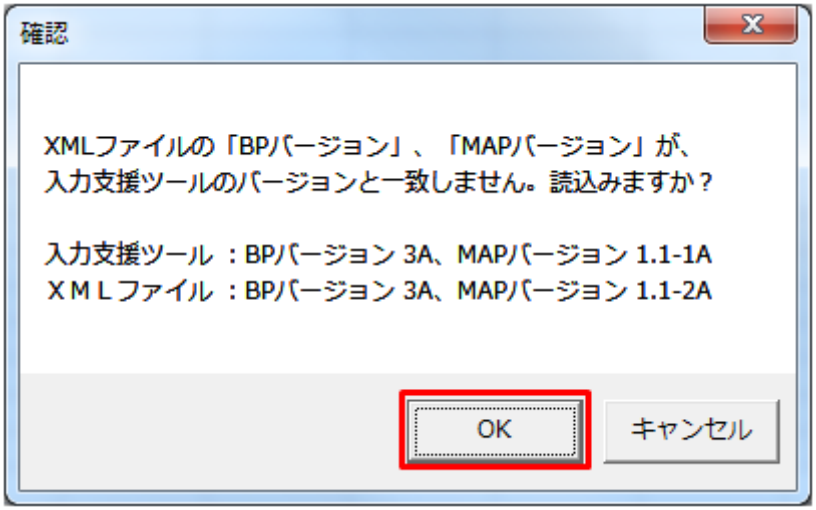
No.	エラーケース	エラーメッセージ	備考
4	機関コード、副機関コード、情報区分コードの何れかが不一致の場合	読込を中断しました。XML ファイルの以下コードが入力支援ツールの当該コードと一致しません。 XML ファイルのコードを確認してください。 入力支援 ：機関コード {0}、副機関コード {1}、情報区分コード {2} XML ：機関コード {3}、副機関コード {4}、情報区分コード {5}	{0}：使用している入力支援ツールの機関コード値 {1}：使用している入力支援ツールの副機関コード値 {2}：使用している入力支援ツールの情報区分コード {3}：読み込んだ XML ファイルの機関コード値 {4}：読み込んだ XML ファイルの副機関コード値 {5}：読み込んだ XML ファイルの情報区分コード
5	繰返し回数が最大回数を超過している場合	読込を中断しました。XML ファイルの繰返し回数が BP 標準の最大繰返し回数を超えています。 XML ファイルの内容を確認してください。 繰返し番号／最大繰返し回数／XML ファイルの繰返し回数 M{0}／{2}回／{1}回	{0}：読み込んだ XML ファイルの繰返し番号 {1}：読み込んだ XML ファイルの XML 内の繰返し回数 {2}：使用している入力支援ツールの最大繰返し回数

(3) 読み込んだファイルと入力支援ツールの BP バージョン、または MAP バージョンが不一致の場合

確認ダイアログが表示されます。

XML ファイルを読み込む場合、「OK」ボタンをクリックしてください。

図 7–23　確認ダイアログ

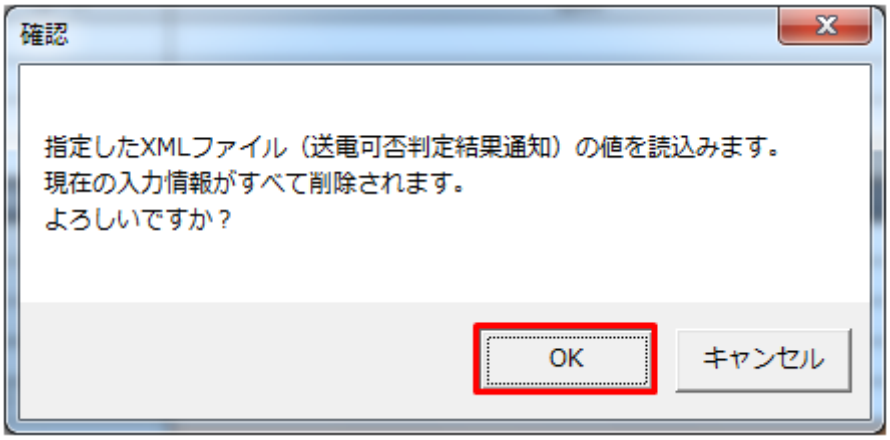


(4)　読み込み前確認ダイアログの表示

XML ファイルの読み込み前に確認ダイアログが表示されます。

現在の読込情報を破棄し、XML ファイルを読み込む場合、「OK」ボタンをクリックしてください。

図 7–24　確認メッセージ

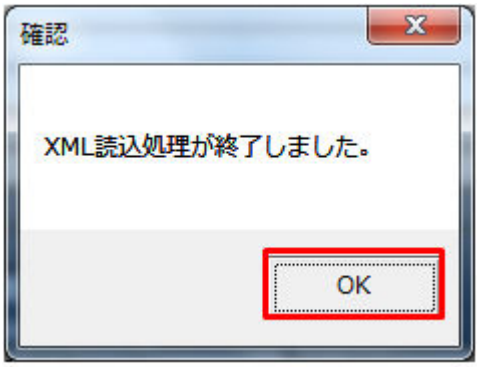


(5)　終了メッセージの表示

「OK」ボタンクリック後、XML ファイル読込処理が行われます。処理終了後、終了メッセージが表示され、表示フォーマットに読み込んだ値が表示されます。

「OK」ボタンをクリックしてください。

図 7–25　終了メッセージ



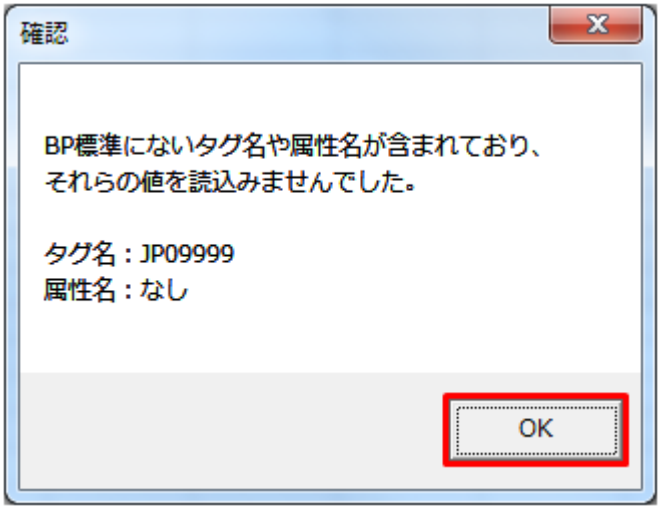
(6)　読み込んだ XML ファイルに BP 標準規格にないタグ名や属性が含まれている場合

読み込んだ XML ファイルに BP 標準規格にないタグ名や属性が含まれている場合、入力支援ツールに読み込まれません。

確認メッセージが表示されます。

「OK」ボタンをクリックしてください。

図 7–26　確認メッセージ



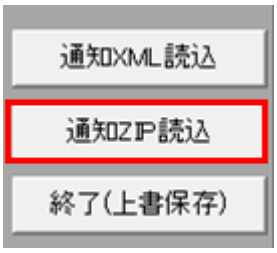
7.2.2　通知 ZIP 読込

「通知 ZIP 読込」ボタン操作について説明します。

(1)　ボタンクリック

入力フォーマットに計画に必要な値を全て入力後、「通知 ZIP 読込」ボタンをクリックしてください。

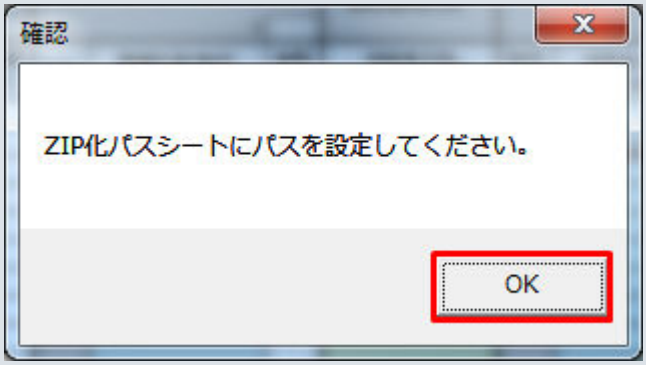
図 7–27 「通知 ZIP 読込」ボタンクリック



注意事項

「ZIP 化パス設定シート」を設定していない場合、または、対象の 7-ZIP の exe ファイルパスを設定していない場合、エラーメッセージが表示されます。「OK」ボタンをクリックし、ZIP 化パス設定シートを設定してください。設定方法については「1.2.4　ZIP 化パス設定シート」を参照してください。

図 7–28　エラーメッセージ

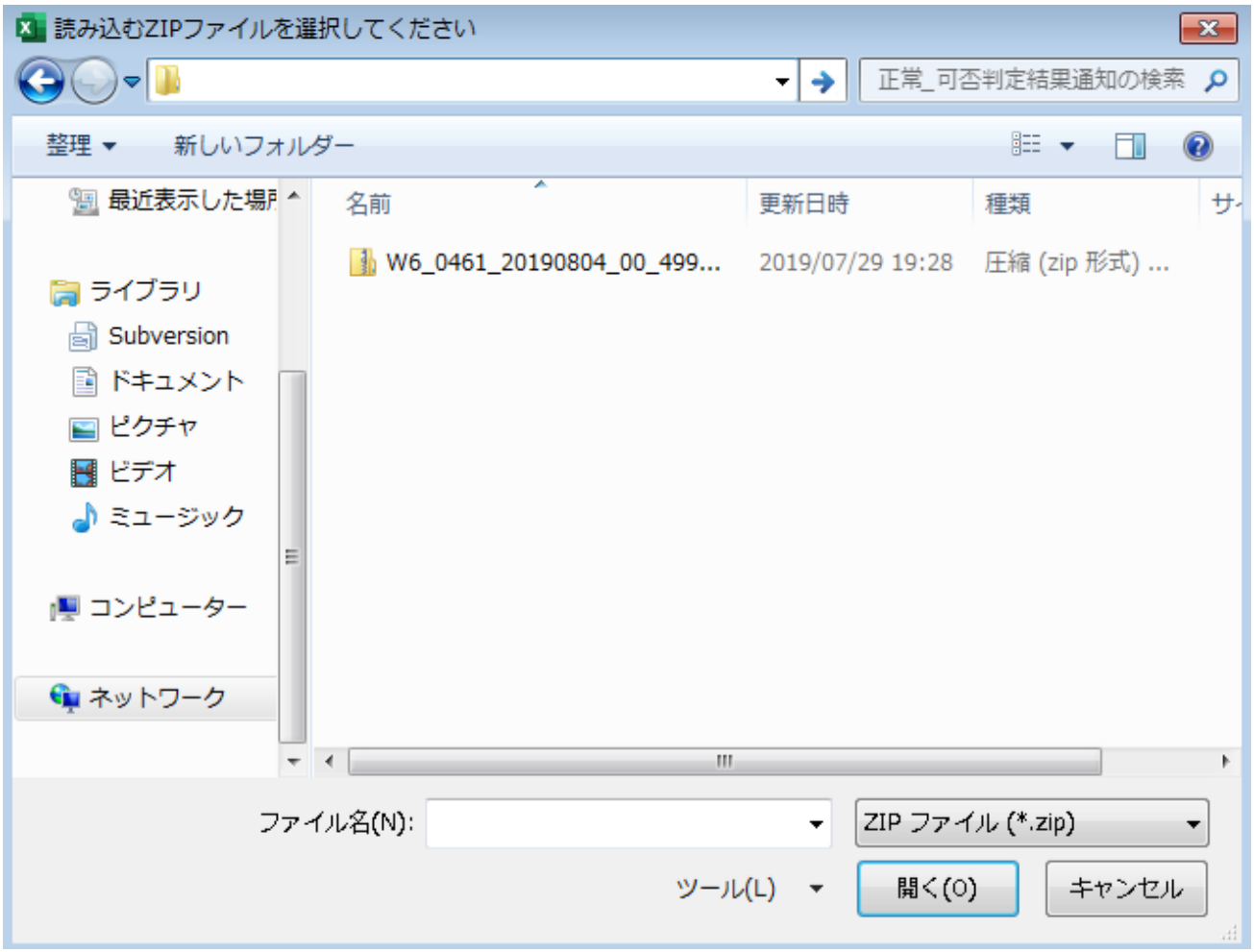


(2)　読込先選択ダイアログの表示

読込先選択ダイアログが表示されます。

読み込む ZIP ファイルを選択し「OK」ボタンをクリックしてください。

図 7–29　読込先選択ダイアログ



注意事項

読み込んだ ZIP ファイルに不正またはエラーがある場合、ZIP ファイル読込処理が中止され、エラーメッセージが表示されます。

表示されるエラーは以下のとおりです。

表 7–22　通知 ZIP 読込時のエラー

No.	エラーケース	エラーメッセージ	備考
1	指定された 7-ZIP の EXE ファイルパスに EXE ファイルが存在しない場合	ZIP 読込に失敗しました。7-ZIP の exe ファイルが存在しません。 exe ファイルの存在を確認してください。	
2	ZIP ファイル内にフォルダがある場合	ZIP 読込に失敗しました。ZIP 内にフォルダが存在します。	
3	ZIP ファイル内のファイル数が 2 件以上の場合	ZIP 読込に失敗しました。ZIP 内に複数のファイルが格納されています。	

No.	エラーケース	エラーメッセージ	備考
4	ZIP ファイル内に XML ファイルが存在しない場合	ZIP 読込に失敗しました。ZIP 内に XML ファイルが存在しません。	
5	解凍しようとした場所に同名の XML ファイルが存在していた場合	[{0}]は既に存在します。上書きしますか？	{0}：同名の XML ファイル名
6	ZIP ファイル解凍失敗の場合	ZIP 読込に失敗しました。（{0}）	{0}：以下のいずれかのエラーコード 1 : 他のプロセスにより ZIP ファイルが占有されていて ZIP 解凍に失敗した場合 2 : 致命的なエラー（パスワード付きの ZIP ファイルを開こうとした場合など） 8 : メモリ不足 10 : 7-ZIP の EXE ファイルの bit 数エラー（32bitOS で 64bit の 7-ZIP を使用した場合） 255 : 予期せぬエラー

注意事項

読み込んだ ZIP ファイル内の XML ファイルに不正またはエラーがある場合、ZIP ファイル読込処理が中止され、エラーメッセージが表示されます。

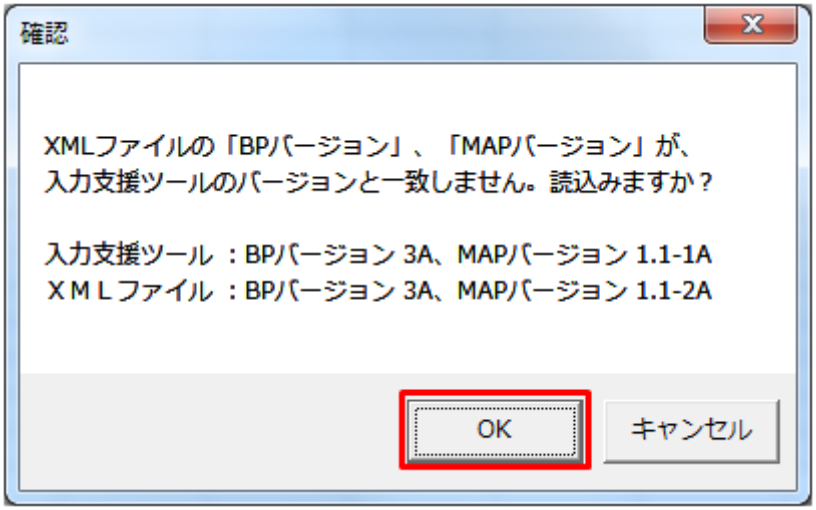
表示されるエラーは「表 7–21　通知 XML 読込時のエラー」のとおりです。

(3)　読み込んだファイルと入力支援ツールの BP バージョン、または MAP バージョンが不一致の場合

確認ダイアログが表示されます。

ZIP ファイルを読み込む場合、「OK」ボタンをクリックしてください。

図 7–30　確認ダイアログ

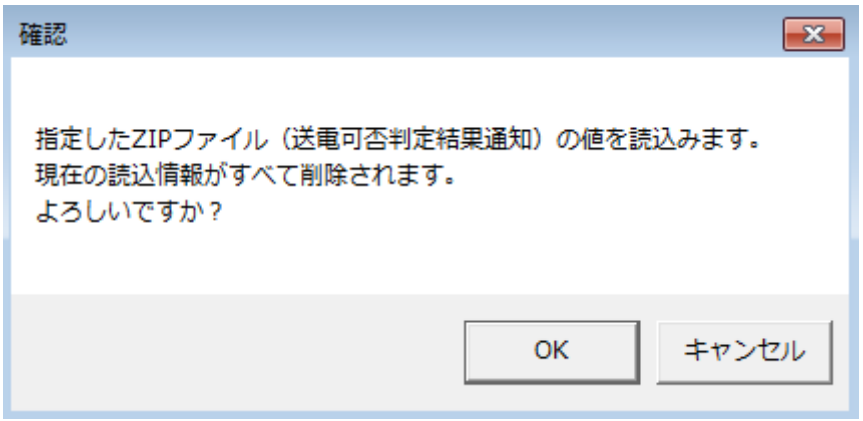


(4)　読み込み前確認ダイアログの表示

ZIP ファイルの読み込み前に確認ダイアログが表示されます。

現在の入力情報を破棄し、ZIP ファイルを読み込む場合、「OK」ボタンをクリックしてください。

図 7–31　確認ダイアログ

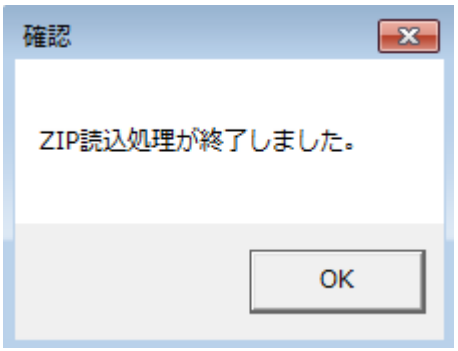


(5)　終了メッセージの表示

「OK」ボタンクリック後、ZIP ファイル読込処理が行われます。処理終了後、終了メッセージが表示され、入力フォーマットに読み込んだ値が表示されます。

「OK」ボタンをクリックしてください。

図 7–32　終了メッセージ



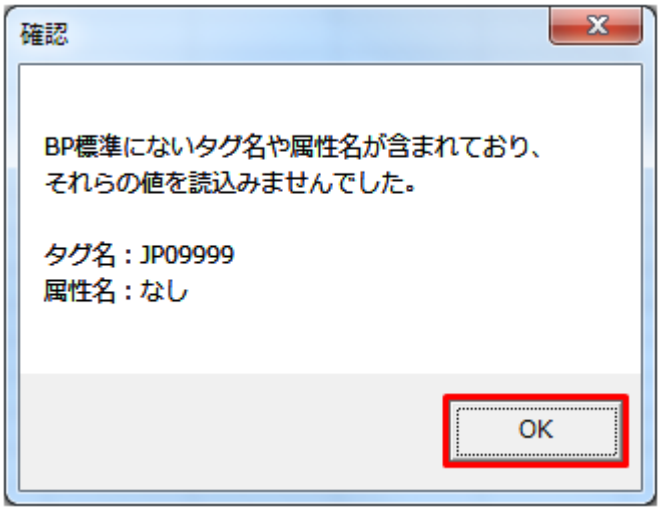
(6)　読み込んだ ZIP ファイルに BP 標準規格にないタグ名や属性が含まれている場合

読み込んだ ZIP ファイルに BP 標準規格にないタグ名や属性が含まれている場合、入力支援ツールに読み込まれません。

確認メッセージが表示されます。

「OK」ボタンをクリックしてください。

図 7–33　確認メッセージ



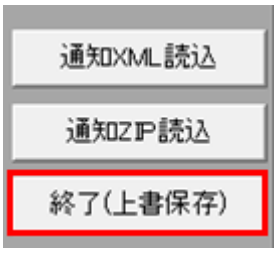
7.2.3　終了（上書保存）

「終了（上書保存）」ボタン操作について説明します。

(1)　ボタンクリック

「終了（上書保存）」ボタンをクリックしてください。

図 7–34 「終了（上書保存）」ボタンクリック

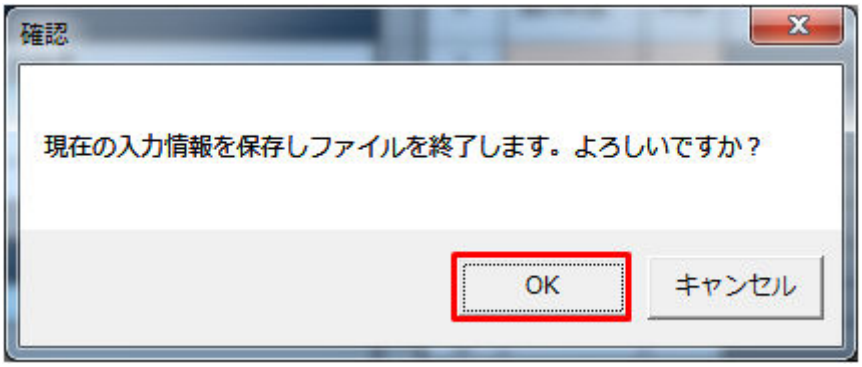


(2) 確認ダイアログの表示

確認ダイアログが表示されます。

上書保存して入力支援ツールを終了する場合、「OK」ボタンをクリックしてください。

図 7–35 確認ダイアログ



入力支援ツールを上書保存後、終了します。

8

減少処理通知/混雑処理通知

減少処理通知/混雑処理通知における表示フォーマット、ボタン操作について説明します。

8.1　表示フォーマット

減少処理通知/混雑処理通知の表示フォーマットの説明をします。

8.1.1　対象年月日、基本情報

対象年月日、基本情報の表示フォーマットについて説明します。

(1)　対象年月日

図 8–1　対象年月日

対象年月日	(1) 2018/4/1	作成日付時刻	1803281534217	V02-R01
基本情報				
	コード	名称		
情報区分	0515	(スポット・1時間前)混雑処理通知		
提出先事業者	49993	株式会社　広域エネルギーサービス		
送信事業者	70013	電力広域的運営推進期間		
BG/提出者	LA993	株式会社　広域エネルギーサービス		
運用モード	通常			

表 8–1　対象年月日

No.	項目名	説明	備考
1	対象年月日	減少処理通知/混雑処理通知の対象年月日を表示	

(2)　基本情報

図 8–2　基本情報

対象年月日	2018/4/1	作成日付時刻	1803281534217 (10)	V02-R01
基本情報				
	コード	名称		
情報区分	0515 (1)	(スポット・1時間前)混雑処理通知	(2)	
提出先事業者	49993 (3)	株式会社　広域エネルギーサービス	(4)	
送信事業者	70013 (5)	電力広域的運営推進期間	(6)	
BG/提出者	LA993 (7)	株式会社　広域エネルギーサービス	(8)	
運用モード	通常 (9)			

表 8–2　基本情報

No.	項目名	説明	備考
1	情報区分コード	情報区分コードを表示	計画種別によって表示内容が異なる
2	情報区分名称	情報区分名称を表示	計画種別によって表示内容が異なる

No.	項目名	説明	備考
3	提出先事業者コード	減少処理通知/混雑処理通知の提出先の事業者コードを表示	
4	提出先事業者名称	減少処理通知/混雑処理通知の提出先の事業者名称を表示	
5	送信事業者コード	減少処理通知/混雑処理通知を送信する事業者コードを表示	
6	送信事業者名称	減少処理通知/混雑処理通知を送信する事業者名称を表示	
7	BG/提出者コード	混雑処理通知の BG/提出者コードを表示	（スポット・1 時間前）混雑処理通知のみ
8	BG/提出者名称	混雑処理通知の BG/提出者名称を表示	（スポット・1 時間前）混雑処理通知のみ
9	運用モード	運用モードを表示	
10	作成日付時刻	読み込んだ計画の作成日付時刻を表示	「通知 XML 読込」時に値を設定

8.1.2　減少処理通知情報

減少処理通知情報の表示フォーマットについて説明します。

ポイント

（経過措置）減少処理通知および（スポット・1 時間前）混雑処理通知（暫定）にのみ存在します。

（スポット・1 時間前）混雑処理通知（暫定）の場合、混雑処理結果情報と表示されます。

図 8–3　減少処理通知情報

表 8–3　減少処理通知情報

No.	項目名	説明	備考
1	混雑通知区分	調整用、算出用、計画変更用を表示	

8.1.3　集約情報

集約情報の表示フォーマットについて説明します。

ポイント

（スポット・1 時間前）混雑処理通知にのみ存在します。

図 8–4　集約情報

表 8–4　集約情報

No.	項目名	説明	備考
1	集約情報	取引市場と売買を表示	

8.1.4　経過措置計画 抑制情報

経過措置計画 抑制情報の表示フォーマットについて説明します。

ポイント

（経過措置）減少処理通知および（スポット・1 時間前）混雑処理通知（暫定）にのみ存在します。

（スポット・1 時間前）混雑処理通知（暫定）の場合、連系線利用計画 抑制情報と表示されます。

図 8–5　経過措置計画 抑制情報

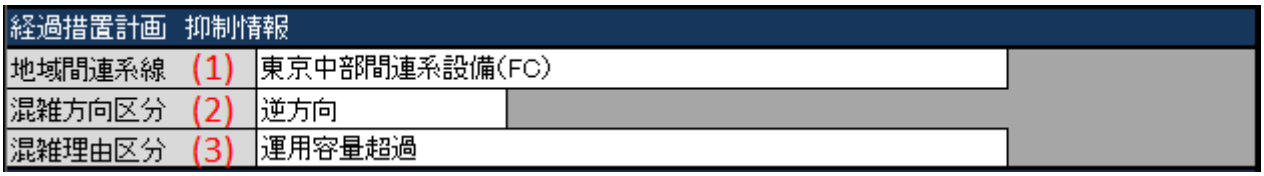


表 8–5　経過措置計画 抑制情報

No.	項目名	説明	備考
1	地域間連系線	混雑処理が行われた地域間連系線を表示	
2	混雑方向区分	順方向、逆方向を表示	
3	混雑理由区分	運用容量超過、下限制約、刻み制約等を表示	

8.1.5　経過措置計画情報

経過措置計画情報の表示フォーマットについて説明します。

ポイント

（経過措置）減少処理通知および（スポット・1 時間前）混雑処理通知（暫定）にのみ存在します。

（スポット・1 時間前）混雑処理通知（暫定）の場合、利用計画情報と表示されます。

図 8–6　経過措置計画情報

経過措置計画情報(OCCTOパワー→広域エネルギーサービス(関西→東京)) No.1 (1)		
申込番号 (2)	0320150101S01	
利用計画名 (3)	OCCTOパワー→広域エネルギーサービス(関西→東京)	
(送電側)系統コード(エリア) (4)	50000	
(送電側)BG/計画提出者コード (5)	G2015	
(受電側)系統コード(エリア) (6)	30000	
(受電側)BG/計画提出者コード (7)	LK003	

表 8–6　経過措置計画情報

No.	項目名	説明	備考
1	経過措置情報（）/利用計画情報（）	経過措置情報/利用計画情報に設定された値から（）内に自動反映※1	減少処理通知の場合：経過措置情報 混雑処理通知（暫定）の場合：利用計画情報
2	申込番号	申込番号を表示	
3	利用計画名	利用計画名を表示	
4	（送電側）系統コード（エリア）	（送電側）系統コード（エリア）を表示	
5	（送電側）BG/計画提出者コード	（送電側）BG/計画提出者コードを表示	JSPT3：スポット取引 J1HR3：1 時間前取引 上記以外：市場取引以外
6	（受電側）系統コード（エリア）	（受電側）系統コード（エリア）を表示	
7	（受電側）BG/計画提出者コード	（受電側）BG/計画提出者コードを表示	JSPT3：スポット取引 J1HR3：1 時間前取引 上記以外：市場取引以外

※1 取引ケースによって反映内容は変わります。エリア名は No.5 および No.7 から自動判別します。

スポット取引の場合：（スポット：（利用計画名））No.1、2、3…

1 時間前取引の場合：（1 時間前：（利用計画名））No.1、2、3…

市場取引以外の場合：（（送電側エリア名）→（受電側エリア名）：（利用計画名））No.1、2、3…

8.1.6　時間断面

計画種別ごとの時間断面における表示フォーマットについて説明します。

ポイント

時間断面の空白セルは、空白セルの上セルと同じ値と見なし処理されます。

(1)　（スポット・1 時間前）混雑処理通知（暫定）、（スポット・1 時間前）混雑処理通知、（経過措置）減少処理通知

図 8–7　時間断面

(1)

経過措置計画 減少処理通知

#	時間帯	週間計画 (kWh)	抑制前 (kWh)	抑制後 (kWh)	抑制量 (kWh)
1	0:00～0:30		10,000	9,000	1,000
2	0:30～1:00		10,000	9,000	1,000
3	1:00～1:30		10,000	9,000	1,000
4	1:30～2:00				
45	22:00～22:30		10,000	9,000	1,000
46	22:30～23:00		10,000	9,000	1,000
47	23:00～23:30		10,000	9,000	1,000
48	23:30～24:00		10,000	9,000	1,000
49	日量※		480,000	432,000	48,000

表 8–7　時間断面

No.	項目名	説明	備考
1	時間断面	時間帯を表示	
2	日量	当該列に設定された値の合計を自動計算※1 し表示	

※1 1 日分（00:00 から 24:00 まで）を対象とし計算します。計算で参照するセルが空白セルの場合、0 として計算します。

8.1.7　経過措置計画 減少処理通知

経過措置計画 減少処理通知の表示フォーマットについて説明します。

ポイント

（スポット・1 時間前）混雑処理通知（暫定）の場合、連系線利用計画 混雑処理通知と表示されます。

（スポット・1 時間前）混雑処理通知の場合、混雑処理通知と表示されます。

図 8–8　経過措置計画 減少処理通知

経過措置計画 減少処理通知

週間計画 (kWh) (1)	抑制前 (kWh) (2)	抑制後 (kWh) (3)	抑制量 (kWh) (4)
	10,000	9,000	1,000
	10,000	9,000	1,000
	10,000	9,000	1,000
	10,000	9,000	1,000
	10,000	9,000	1,000

表 8–8　経過措置計画 減少処理通知

No.	項目名	説明	備考
1	週間計画（kWh）	表示項目なし（入力不可項目）	減少処理通知のみ
2	抑制前（kWh）	時間断面に対応する抑制前の容量登録値（kWh）を表示	
3	抑制後（kWh）	時間断面に対応する抑制後の容量登録値（kWh）を表示	
4	抑制量（kWh）	時間断面に対応する抑制量（kWh）を表示	

8.1.8　連系線利用計画 マージン利用取消

連系線利用計画 マージン利用取消の表示フォーマットについて説明します。

ポイント

（スポット・1 時間前）混雑処理通知（暫定）にのみ存在します。

図 8–9　連系線利用計画 マージン利用取消

連系線利用計画　マージン利用取消　No.1			
地域間連系線　(1)	東北東京間連系線(相馬双葉)		
		※	
取消前 (kWh) (2)	取消後 (kWh) (3)	取消量 (kWh) (4)	取消有無 (5)
		0	
		0	
		0	
		0	
		0	
		0	
		0	
		0	

表 8–9　連系線利用計画 マージン利用取消

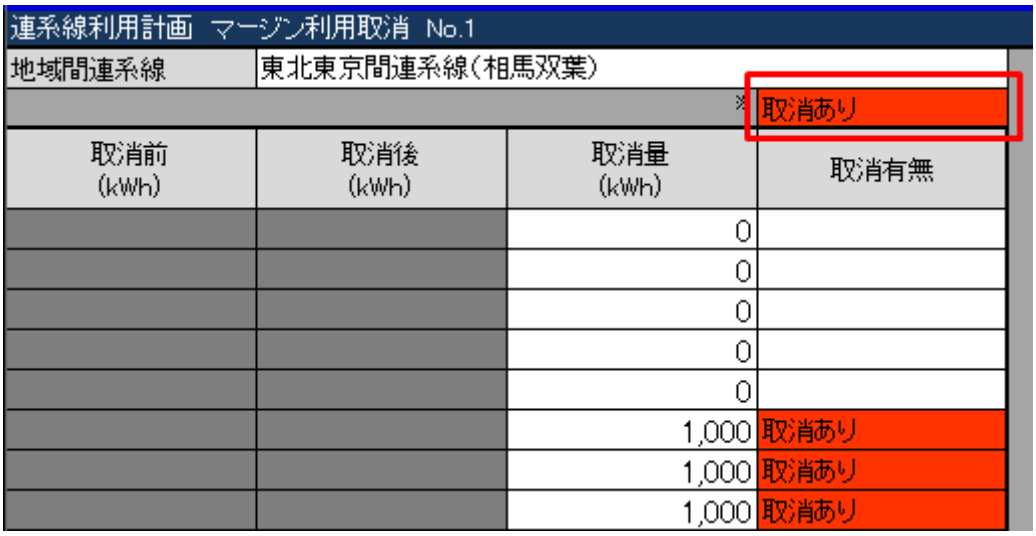
No.	項目名	説明	備考
1	地域間連系線	地域間連系線を表示	
2	取消前（kWh）	表示項目なし（入力不可項目）	
3	取消後（kWh）	表示項目なし（入力不可項目）	
4	取消量（kWh）	当該地域間連系線の時間断面に対応するマージン利用取消量（kWh）を表示	
5	取消有無	当該地域間連系線の時間断面に対応するマージン利用取消有無を表示	

(1)　取消有無（列集約）セル

「取消有無」セルに設定された値によって、「取消有無」（列集約）セルに自動で値が設定されます。

設定される値とその条件は以下の表のとおりです。

図 8–10　取消有無（列集約）



連系線利用計画　マージン利用取消　No.1			
地域間連系線	東北東京間連系線(相馬双葉)		
		※	取消あり
取消前 (kWh)	取消後 (kWh)	取消量 (kWh)	取消有無
		0	
		0	
		0	
		0	
		0	
		1,000	取消あり
		1,000	取消あり
		1,000	取消あり

表 8–10　取消有無（列集約）の自動設定値と条件

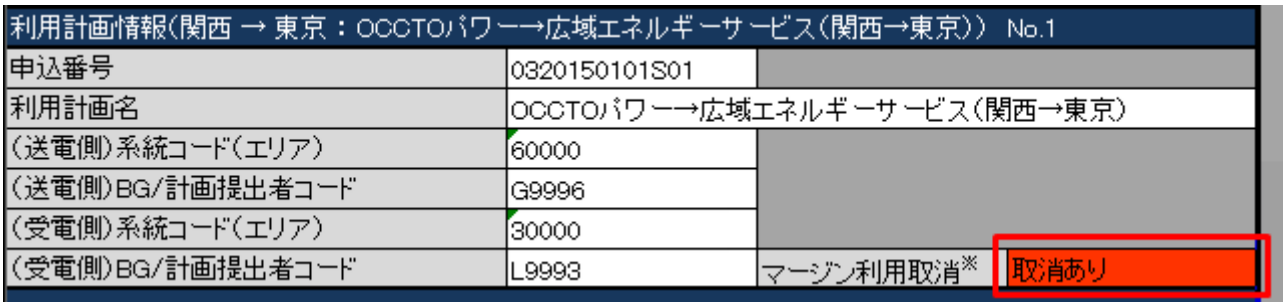
No.	自動設定値	条件	備考
1	取消あり	当該列の「取消有無」セルに１つでも「取消あり」が設定されている場合	
2	（空白）	上記以外の場合	

(2)　マージン利用取消（全体集約）セル

「取消有無」セルに設定された値によって、マージン利用取消（全体集約）セルに自動で値が設定されます。

設定される値とその条件は以下の表のとおりです。

図 8–11　マージン利用取消（全体集約）



利用計画情報(関西 → 東京：OCCTOパワー→広域エネルギーサービス(関西→東京))　No.1			
申込番号	0320150101S01		
利用計画名	OCCTOパワー→広域エネルギーサービス(関西→東京)		
(送電側)系統コード(エリア)	60000		
(送電側)BG/計画提出者コード	G9996		
(受電側)系統コード(エリア)	30000		
(受電側)BG/計画提出者コード	L9993	マージン利用取消※	取消あり

表 8–11　マージン利用取消（全体集約）の自動設定値と条件

No.	自動設定値	条件	備考
1	取消あり	連系線利用計画 マージン利用取消の「取消有無」（列集約）セルに１つでも「取消あり」が設定されている場合	
2	（空白）	上記以外の場合	

8.1.9　約定個別情報

約定個別情報の表示フォーマットについて説明します。

ポイント

（スポット・1 時間前）混雑処理通知にのみ存在します。

図 8–12　約定個別情報

約定個別情報

#	対応付け番号 (1)	時間帯 (2)	市場 (3)	売買 (4)	抑制前 (kWh) (5)	抑制後 (kWh) (6)	抑制量 (kWh) (7)	連系設備 (8)	混雑方向 (9)	混雑理由 (10)
1	118100101010001	1:30～2:00	1時間前市場	売	2,000	2,000	0		順方向	運用容量超過
2	118100101010002	1:30～2:00	1時間前市場	売	500	8	492	中国四国間(本四連系線)、上限制約	順方向	運用容量超過
3	118100101010003	1:30～2:00	1時間前市場	売	2,500	42	2,458	中国四国間(本四連系線)、上限制約	順方向	運用容量超過

表 8–12　約定個別情報

No.	項目名	説明	備考
1	対応付け番号	日本卸電力取引所によって付与される番号を表示	
2	時間帯	時間帯を表示	
3	市場	日本卸電力取引所の取引市場を表示	
4	売買	日本卸電力取引所の取引市場における売買を表示	
5	抑制前（kWh）	抑制前の約定値（kWh）を表示	
6	抑制後（kWh）	抑制後の約定値（kWh）を表示	
7	抑制量（kWh）	抑制した約定値（kWh）を表示	
8	連系設備	混雑処理により約定値の抑制を招いた連系線を表示	
9	混雑方向	混雑処理により約定値が抑制された潮流の方向を表示	
10	混雑理由	混雑理由を表示	

8.2　ボタン操作

減少処理通知/混雑処理通知でのボタン操作について説明します。

注意事項

入力支援ツールで扱う計画のデータ量が多い場合、処理終了までに時間がかかります。

8.2.1　通知 XML 読込

「通知 XML 読込」ボタン操作について説明します。

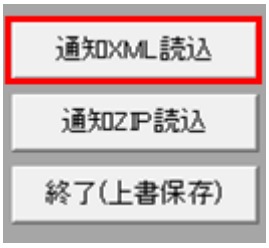
ポイント

混雑処理通知ファイルを読み込みます。

(1)　ボタンクリック

「通知 XML 読込」ボタンをクリックしてください。

図 8–13 「通知 XML 読込」ボタンクリック

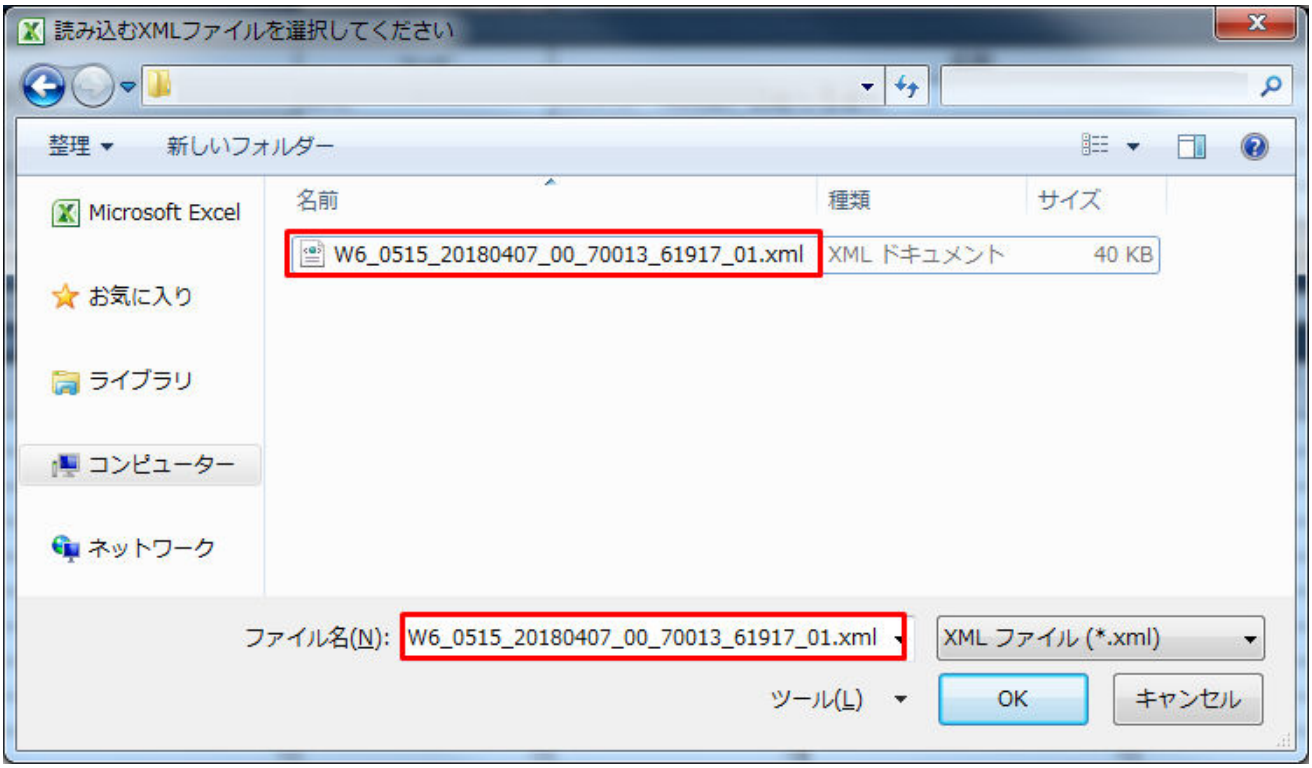


(2)　読込先選択ダイアログの表示

読込先選択ダイアログが表示されます。

読み込む XML ファイルを選択し「OK」ボタンをクリックしてください。

図 8–14　読込先選択ダイアログ



注意事項

読み込んだファイルに不正またはエラーがある場合、XML ファイル読込処理が中止され、エラーメッセージが表示されます。

表示されるエラーは以下のとおりです。

表 8–13　通知 XML 読込時のエラー

No.	エラーケース	エラーメッセージ	備考
1	読込先選択ダイアログで設定したファイルが存在しない場合	読込を中断しました。指定した XML ファイルが存在しません。 XML ファイルの存在を確認してください。 ファイル名：[{0}]	{0}：選択したファイル名
2	XML 形式でないファイルを読み込んだ場合	読込を中断しました。XML ファイルの形式が無効です。 XML ファイルの形式を確認してください。	
3	指定した XML ファイルに BP 標準規格の構文規則違反が含まれている場合	読込を中断しました。 XML ファイルが BP 標準の構文規則と一致しません。 XML ファイルの内容を確認してください。	

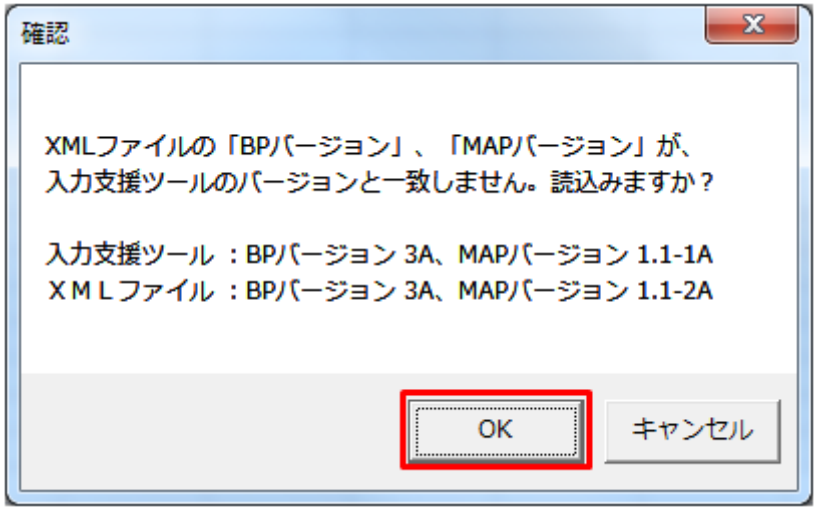
No.	エラーケース	エラーメッセージ	備考
4	機関コード、副機関コード、情報区分コードの何れかが不一致の場合	読込を中断しました。XML ファイルの以下コードが入力支援ツールの当該コードと一致しません。 XML ファイルのコードを確認してください。 入力支援 ：機関コード {0}、副機関コード {1}、情報区分コード {2} XML ：機関コード {3}、副機関コード {4}、情報区分コード {5}	{0}：使用している入力支援ツールの機関コード値 {1}：使用している入力支援ツールの副機関コード値 {2}：使用している入力支援ツールの情報区分コード {3}：読み込んだ XML ファイルの機関コード値 {4}：読み込んだ XML ファイルの副機関コード値 {5}：読み込んだ XML ファイルの情報区分コード
5	繰返し回数が最大回数を超過している場合	読込を中断しました。XML ファイルの繰返し回数が BP 標準の最大繰返し回数を超えています。 XML ファイルの内容を確認してください。 繰返し番号／最大繰返し回数／XML ファイルの繰返し回数 M{0}／{2}回／{1}回	{0}：読み込んだ XML ファイルの繰返し番号 {1}：読み込んだ XML ファイルの XML 内の繰返し回数 {2}：使用している入力支援ツールの最大繰返し回数

(3) 読み込んだファイルと入力支援ツールの BP バージョン、または MAP バージョンが不一致の場合

確認ダイアログが表示されます。

XML ファイルを読み込む場合、「OK」ボタンをクリックしてください。

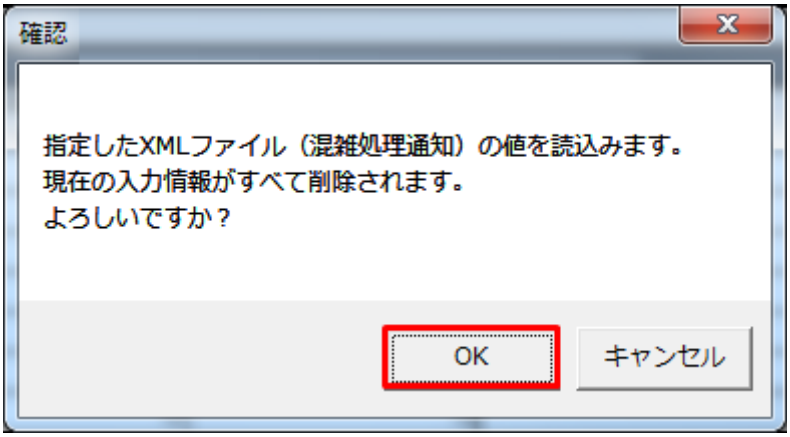
図 8–15　確認ダイアログ



(4)　読み込み前確認ダイアログの表示

XML ファイルの読み込み前に確認ダイアログが表示されます。

図 8–16　確認メッセージ

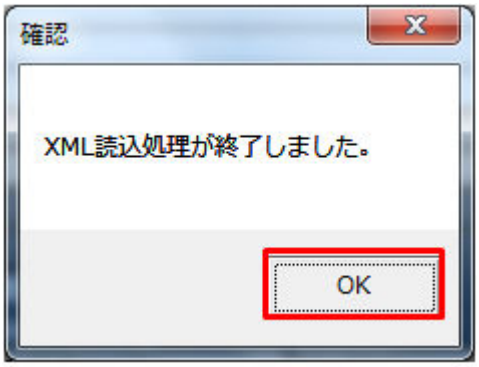


(5)　終了メッセージの表示

「OK」ボタンクリック後、XML ファイル読込処理が行われます。処理終了後、終了メッセージが表示され、表示フォーマットに読み込んだ値が表示されます。

「OK」ボタンをクリックしてください。

図 8–17　終了メッセージ



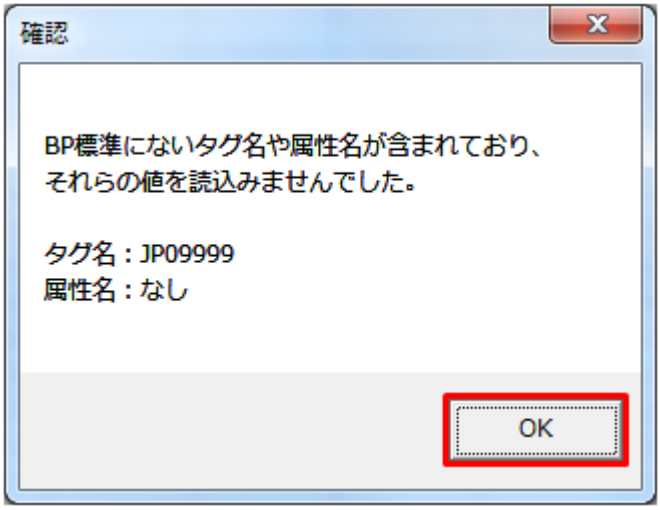
(6)　読み込んだ XML ファイルに BP 標準規格にないタグ名や属性が含まれている場合

読み込んだ XML ファイルに BP 標準規格にないタグ名や属性が含まれている場合、入力支援ツールに読み込まれません。

確認メッセージが表示されます。

「OK」ボタンをクリックしてください。

図 8–18　確認メッセージ



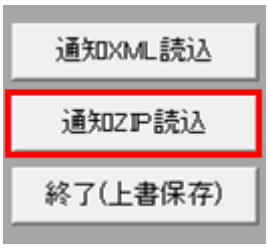
8.2.2　通知 ZIP 読込

「通知 ZIP 読込」ボタン操作について説明します。

(1)　ボタンクリック

入力フォーマットに計画に必要な値を全て入力後、「通知 ZIP 読込」ボタンをクリックしてください。

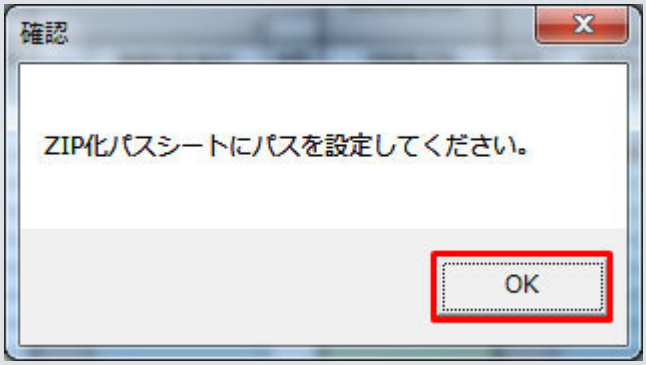
図 8–19 「通知 ZIP 読込」ボタンクリック



注意事項

「ZIP 化パス設定シート」を設定していない場合、または、対象の 7-ZIP の exe ファイルパスを設定していない場合、エラーメッセージが表示されます。「OK」ボタンをクリックし、ZIP 化パス設定シートを設定してください。設定方法については「1.2.4　ZIP 化パス設定シート」を参照してください。

図 8–20　エラーメッセージ

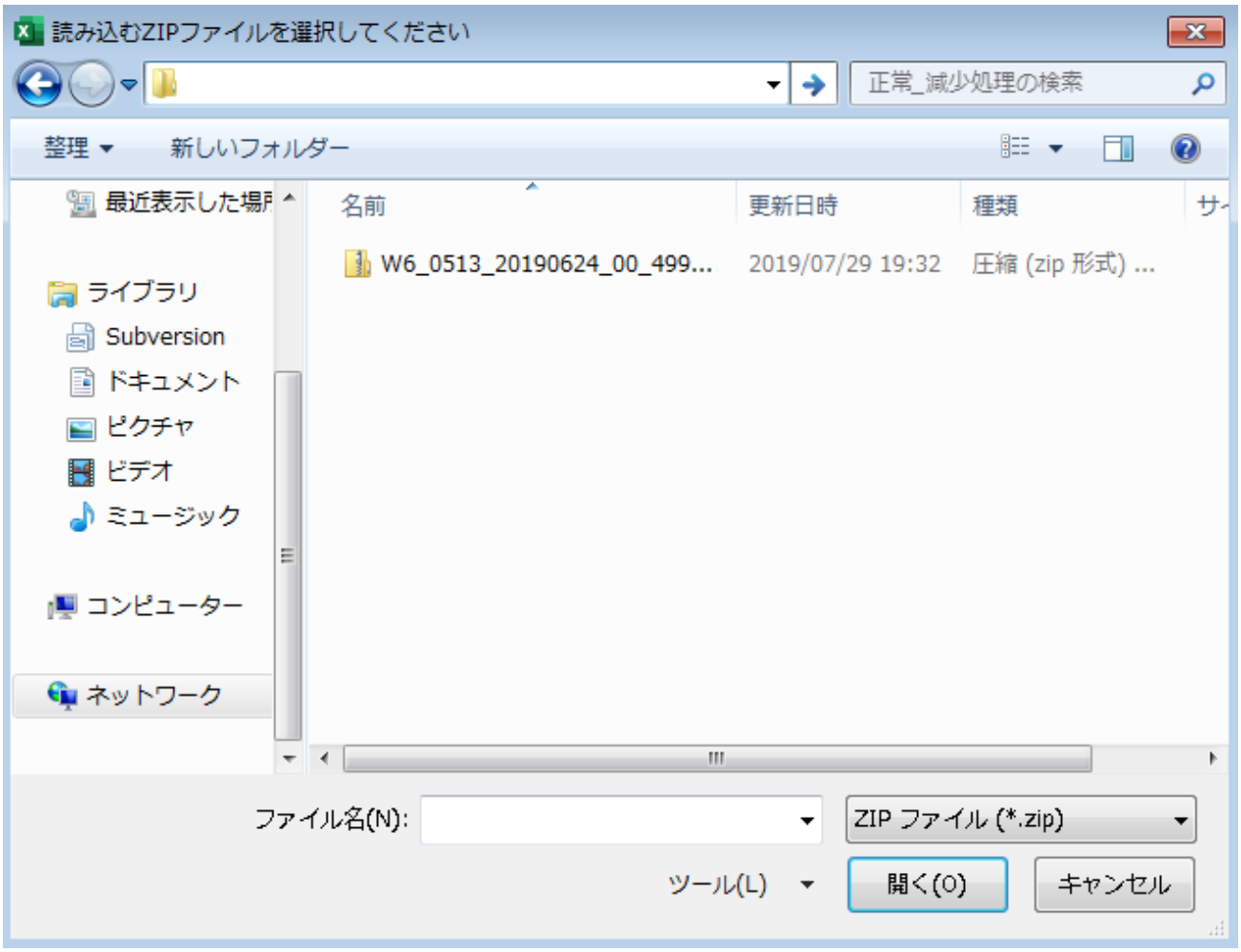


(2)　読込先選択ダイアログの表示

読込先選択ダイアログが表示されます。

読み込む ZIP ファイルを選択し「OK」ボタンをクリックしてください。

図 8–21　読込先選択ダイアログ



注意事項

読み込んだ ZIP ファイルに不正またはエラーがある場合、ZIP ファイル読込処理が中止され、エラーメッセージが表示されます。

表示されるエラーは以下のとおりです。

表 8–14　通知 ZIP 読込時のエラー

No.	エラーケース	エラーメッセージ	備考
1	指定された 7-ZIP の EXE ファイルパスに EXE ファイルが存在しない場合	ZIP 読込に失敗しました。7-ZIP の exe ファイルが存在しません。 exe ファイルの存在を確認してください。	
2	ZIP ファイル内にフォルダがある場合	ZIP 読込に失敗しました。ZIP 内にフォルダが存在します。	
3	ZIP ファイル内のファイル数が 2 件以上の場合	ZIP 読込に失敗しました。ZIP 内に複数のファイルが格納されています。	

No.	エラーケース	エラーメッセージ	備考
4	ZIP ファイル内に XML ファイルが存在しない場合	ZIP 読込に失敗しました。ZIP 内に XML ファイルが存在しません。	
5	解凍しようとした場所に同名の XML ファイルが存在していた場合	[{0}]は既に存在します。上書きしますか？	{0}：同名の XML ファイル名
6	ZIP ファイル解凍失敗の場合	ZIP 読込に失敗しました。（{0}）	{0}：以下のいずれかのエラーコード 1 : 他のプロセスにより ZIP ファイルが占有されていて ZIP 解凍に失敗した場合 2 : 致命的なエラー（パスワード付きの ZIP ファイルを開こうとした場合など） 8 : メモリ不足 10 : 7-ZIP の EXE ファイルの bit 数エラー（32bitOS で 64bit の 7-ZIP を使用した場合） 255 : 予期せぬエラー

注意事項

読み込んだ ZIP ファイル内の XML ファイルに不正またはエラーがある場合、ZIP ファイル読込処理が中止され、エラーメッセージが表示されます。

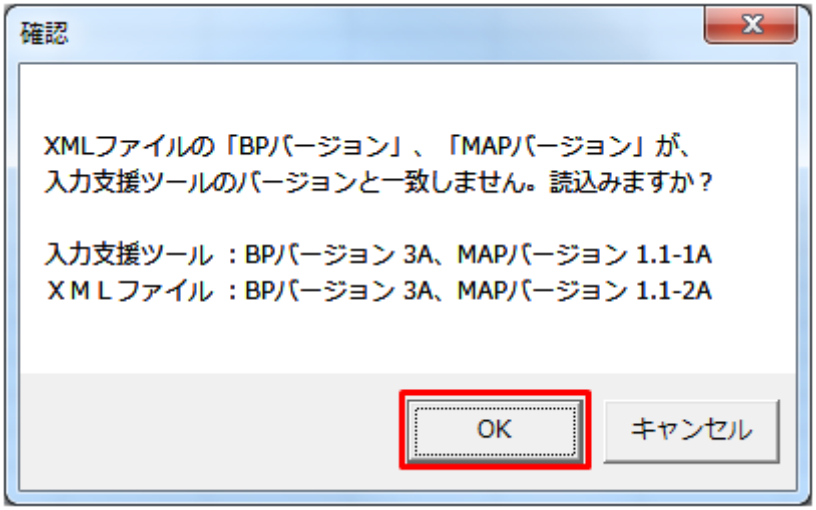
表示されるエラーは「表 2–23　計画値 XML 読込時のエラー」のとおりです。

(3)　読み込んだファイルと入力支援ツールの BP バージョン、または MAP バージョンが不一致の場合

確認ダイアログが表示されます。

ZIP ファイルを読み込む場合、「OK」ボタンをクリックしてください。

図 8–22　確認ダイアログ

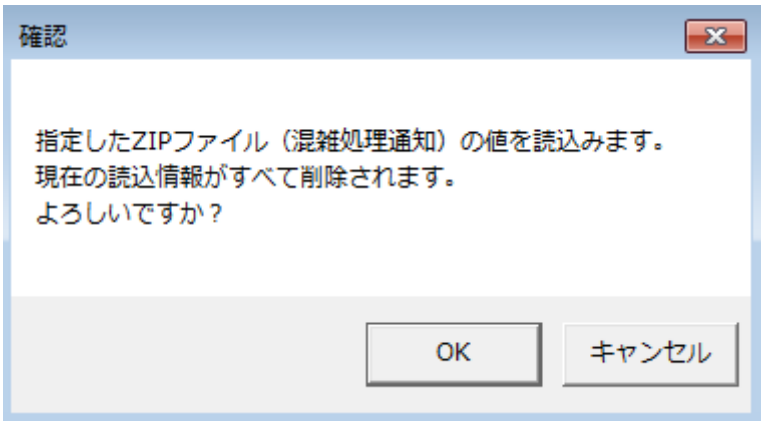


(4)　読み込み前確認ダイアログの表示

ZIP ファイルの読み込み前に確認ダイアログが表示されます。

現在の入力情報を破棄し、ZIP ファイルを読み込む場合、「OK」ボタンをクリックしてください。

図 8–23　確認ダイアログ

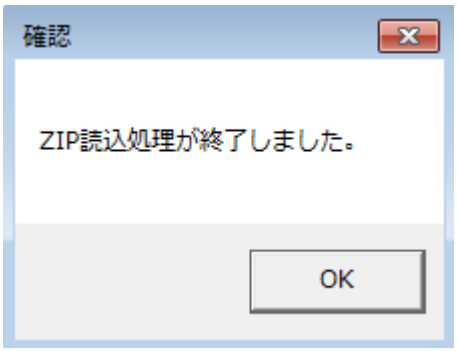


(5)　終了メッセージの表示

「OK」ボタンクリック後、ZIP ファイル読込処理が行われます。処理終了後、終了メッセージが表示され、入力フォーマットに読み込んだ値が表示されます。

「OK」ボタンをクリックしてください。

図 8–24　終了メッセージ



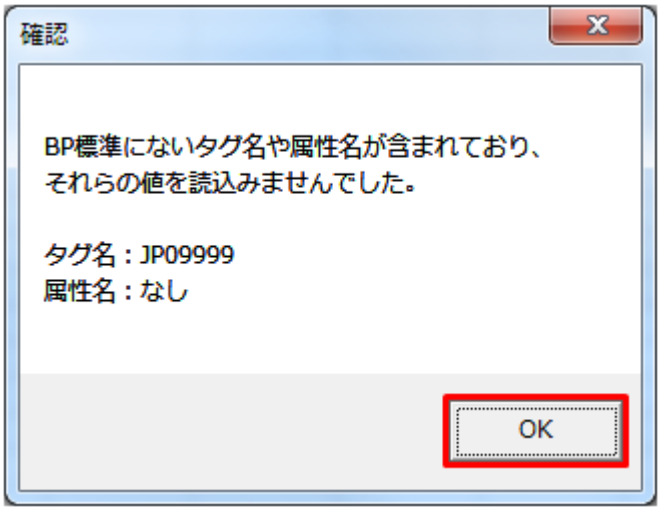
(6)　読み込んだ ZIP ファイルに BP 標準規格にないタグ名や属性が含まれている場合

読み込んだ ZIP ファイルに BP 標準規格にないタグ名や属性が含まれている場合、入力支援ツールに読み込まれません。

確認メッセージが表示されます。

「OK」ボタンをクリックしてください。

図 8–25　確認メッセージ



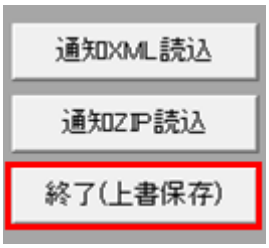
8.2.3　終了（上書保存）

「終了（上書保存）」ボタン操作について説明します。

(1)　ボタンクリック

「終了（上書保存）」ボタンをクリックしてください。

図 8–26 「終了（上書保存）」ボタンクリック

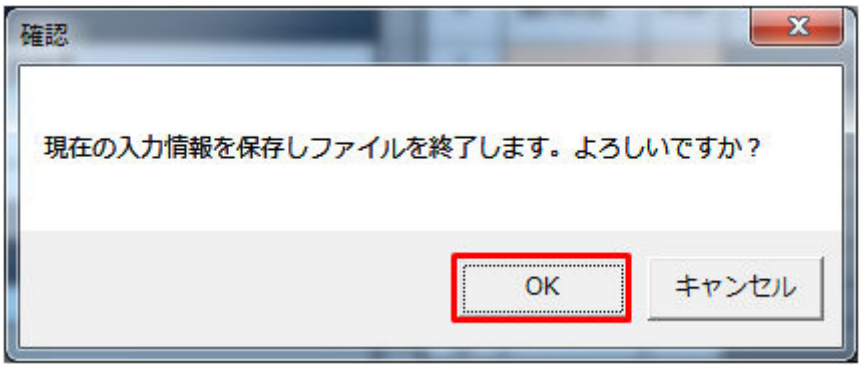


(2) 確認ダイアログの表示

確認ダイアログが表示されます。

上書保存して入力支援ツールを終了する場合、「OK」ボタンをクリックしてください。

図 8–27 確認ダイアログ



入力支援ツールを上書保存後、終了します。

索引